

# 肱川重信川地域主要水系 調 査 書

昭和 62 年 3 月

国土庁土地局  
国土調査課

## 序 文

水は、古来から多くの文明をはぐくみ、人々の生活と深く係わっており、河や湖は生活用水・農業用水として、さらには重要な交通路として利用されてきました。反面、水との闘いも古くから続けられ、各地に水を治めるための多くの施設が築かれています。明治以降は、工業用水やエネルギー源としても利用されるようになり、近代日本を支えてきました。

今後も、水は生活水準の向上、先端技術産業の発展、農業生産力の向上等のためには、欠かせない資源の一つであり、新たな水資源の開発も必要です。また、各地の豪雨災害に見られるように、都市化の進展に伴い、多くの人的被害が発生する危険性も増大しており、防災面からも治水対策が急がれています。

これらの各種施策を計画・実施するためには、水文状況や水の利用実態を的確に把握する必要があります。しかし、これらに関する資料は、各種対策の計画・実施機関で個別に保管され、必ずしも十分に利活用されているとは言えません。このため、国土調査法に基づく水調査の一環として、昭和28年以来、各地域における流域概況、治水及び利水施設の状況、水文、水質等に係る各種資料を統一的な基準に基づき収集整理し、「主要水系調査書」及び「5万分の1利水現況図」として取りまとめています。

このたび、肱川重信川地域主要水系調査書及び利水現況図を刊行するに当たり、本成果が各種施策の基礎資料として広く利用され、関係各位に役立つことができれば幸いです。

終わりに、本調査の実施に当たって、御協力を頂きました関係機関及び関係各位に対し深く感謝の意を表する次第です。

昭和62年3月

国土庁土地局長

田 村 嘉 朗

# 総目次

(1) 収録資料の概要 .....	1
(2) 利水現況図の概要 .....	3
(3) 肱川流域の概要 .....	9
(4) 重信川流域の概要 .....	33
(5) 資料編 .....	65
I. 降水量資料 .....	69
II. 水位流量資料 .....	99
III. 地下水位資料 .....	113
IV. 水質資料 .....	127
V. 取水口、排水口資料 .....	139
VI. 主要井戸資料 .....	183
VII. 上水道及び簡易水道資料 .....	209
VIII. 工業用水使用状況資料 .....	223
IX. ダム資料 .....	229
X. 水力発電所資料 .....	233
XI. 溜池資料 .....	237
XII. 下水道資料 .....	259
XIII. 河道横断施設資料 .....	263
XIV. 漁業権資料 .....	267

## (1) 収 録 資 料

本調査書に収録した諸資料は、主としてつぎの諸調査項目について収集、編集したものである。

### I) 降水量資料

降水量観測所は、建設省、気象庁、日本国有鉄道、愛媛県などの資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水量観測所のうち原則として恒常的な観測をするものについて、降水量観測所月別降水量年表に整理し取りまとめた。

### II) 水位・流量資料

水位・流量、観測所は、建設省、愛媛県の資料をもとに水位・流量、観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位流量観測所のうち原則として恒常的な観測資料があるものについて、流量観測所年別流況表に整理し取りまとめた。

### III) 地下水位資料

地下水位観測井戸は、建設省、愛媛県、各市町村等の資料をもとに、地下水位観測井戸総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

### IV) 水質資料

水質調査地点は、建設省、愛媛県、各市町村の資料をもとに、水質観測地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水質調査地点のうち原則として5年以上の長期観測資料のうち代表的なものについて、水質分析資料に整理し取りまとめた。

### V) 取水口・排水口資料

農業用取水口及び排水口は、かんがい面積10haまたは常時取水・排水量が $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のものについて、愛媛県等の資料に基づいて、かんがい面積規模別取水方法別、排水方法別などの総括表、取水口一覧表、排水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口については、愛媛県等より提出された取水口の資料をもとに取水方法別総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

工業用取水口及び排水口は、愛媛県等の資料をもとに、取水方法別排水方法別総括表、取水口一覧表、排水口一覧表に整理し取りまとめた。

### VI) 主要井戸資料

主要井戸は、揚水量 $500\text{m}^3/\text{日}$ 以上のものについて、愛媛県等の資料をもとに農業用井戸、工業用井戸、水道用井戸、雑用井戸の用途別に分類整理し、用途別・市郡別総括表及び一覧表に整理し取り

まとめた。

#### Ⅶ) 上水道及び簡易水道(専用水道を含む)資料

水道法にもとづく各種の水道は、愛媛県等の資料を上水道、簡易水道、専用水道の各事業種別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道及び専用水道地区一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅷ) 工業用水使用状況資料

工業用水の使用状況は、用水量 $1000\text{m}^3$ /日以上のものについて、愛媛県等の資料をもとに、工業用水使用状況総括表、調査一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅸ) ダム資料

ダムは、堰堤部の高さ $15\text{m}$ 以上のものについて農林水産省、建設省、愛媛県等の資料をもとにダム総括表、ダム一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅹ) 水力発電所資料

水力発電所は、出力 $10\text{kW}$ 以上のものについて、建設省、愛媛県、電力会社等の資料をもとに水力発電所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅺ) 溜池資料

溜池は、有効貯水量 $10,000\text{m}^3$ 以上のものについて、愛媛県の資料をもとに整理し、溜池総括表、溜池一覧表に整理し取りまとめた。特に有効貯水量 $100,000\text{m}^3$ 以上の溜池については利水現況図にも対象番号を付し、位置を明示した。

#### Ⅻ) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について、愛媛県の資料をもとに下水道一覧表に整理し取りまとめた。

#### ⅫⅢ) 河道横断の施設資料

河道横断の施設は、取水施設、ダム、溜池に該当しない洪水防止、水位調節等を目的とする施設について、愛媛県の資料をもとに、一覧表に整理し取りまとめた。

## (2) 利水現況図の概要

### 1. 利水現況図

この地図は、国土庁が関係都道府県に委託し作成した資料図（収集資料を整理し図示した図面）をもとに、空中写真を併用して、国土地理院で編集図化したものである。この地図には水利用の現況を総合的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水・排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設および保安林の区域を図示している。

本地域の利水現況図は5万分の1四六判2面からなっている。

### 2. 利水現況図の表示事項

この地図は9色刷りで、次の事項を表示した。

- (1) 河川、湖沼
- (2) 用排水路等
- (3) 取水、排水施設  
ダム、樋門、樋管、ポンプ場、集水埋渠、堰
- (4) 井戸  
深井戸、浅井戸
- (5) 利水関連施設  
浄水場、下水処理場、水力発電所
- (6) 受益地区等  
用水・水道等受益地区、地下水規制区域
- (7) 治山治水関連施設及びその区域等  
水門、保安林
- (8) 土地利用  
水田、畑地（かんがい施設を有するもののみ）
- (9) 観測施設および観測定点
- (10) 水系流域界
- (11) 行政界  
都道府県界、市郡界、町村界

### 3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

#### (1) 河川、湖沼

河川法の適用される一級河川と二級河川を区別して表示した。河川の幅が図上0.6mm以上の場合は2条線、0.6mm未満の場合は1条線で表示した。準用河川、普通河川はその他の河川で示した。

また、伏流部分も示した。

湖沼、貯水池、溜池は空中写真の判読により実形を表示した。

計画中・工事中の埋立地の海岸線、貯水池の計画湛水面は、水涯線を破線で示した。

#### (2) 用水路及び水管

農業用水、上水道、下水道、工業、水力発電、多目的の用水路及び水管については、目的別に色分けで表示した。

農業用水路は幹線を表示した。幹線水路は、かんがい面積約300ha以上とした。農業用排水兼用水路は、緑と青の色の交互の破線とした。

水路、水管については地上・地下の区分をしなかった。着工中のものは、共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

#### (3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けで表示し該当河川の略記号及び対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上、取水堰その他の取水排水施設は農業用は受益面積10ha以上、または常時、取・排水量が $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上、その他の目的のものはすべてを表示した。また、有効貯水量が50万 $\text{m}^3$ 以上のダムについては貯水量を付記した。

取水堰は長さ100m以上のものを実長で図示し、また密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋渠は200m以上を実長で示した。

樋門・樋管・ポンプ場・自然取水・排水は、取・排水量により3段階（ $3\text{m}^3/\text{sec}$ 以上、 $3\text{m}^3/\text{sec} \sim 1\text{m}^3/\text{sec}$ 、 $1\text{m}^3/\text{sec}$ 未満）に分けて表示し、 $1\text{m}^3/\text{sec}$ 以上の施設については、取・排水量を付記した。なお、農業用取・排水施設については、取・排水量 $1\text{m}^3/\text{sec}$ 未満については、その位置に取水は緑、排水は青の点で示した。

#### (4) 井戸

揚水量 $500\text{m}^3/\text{日}$ 以上の井戸について全部採用し、 $500\text{m}^3/\text{日}$ 以下については編集して採用した。目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別（その基準は深度30m）して表示した。揚水量により、次の3段階に分けて表示し、揚水量 $500\text{m}^3/\text{日}$ 以上の井戸については番号及び揚水量を付記した。

$2,000\text{m}^3/\text{日}$ 以上、 $2,000\text{m}^3/\text{日} \sim 500\text{m}^3/\text{日}$ 、 $500\text{m}^3/\text{日}$ 未満

(5) 利水関連施設

浄水場は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路とつなぐようにした。

下水処理場は、流域下水道、公共下水道の処理場を共に含め、下水路とつなぐようにした。計画中、工事中のものを別に表示した。

(6) 受益地区等

本図には工業用水、上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。下水道受益地区は、流域下水、公共下水の受益地区を示し、工事中の下水処理受益地区及び下水道の完成を待って受益地区となる予定地は、計画中の区域として表示した。受益地区は5ha以上を表示し、対照番号を付した。

(7) 治山治水関連施設及び区域等

保安林は、国有林のものと、その他を分けて表示した。

(8) 土地利用

水田及びかんがい施設を有する畑地について表示した。

(9) 観測施設及び観測定点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが、常時観測している地点も同様に表示した。

10 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2次支川、第3次支川の順に最小面積おおむね15km<sup>2</sup>を目途に流域界を分割し、流域面積の大小により次の3段階に分けて表示した。

600km<sup>2</sup>以上、600km<sup>2</sup>～200km<sup>2</sup>、200km<sup>2</sup>～15km<sup>2</sup>

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界及びその他の界線は若干ずらして表示した。

#### 4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙
多目的	紫

治山・治水関係	茶
観測施設, 行政界	黒
河川・湖沼	紫・青

(2) 調査書対照番号

次のものには、調査書と対照できる対照番号を付した。

(i) 取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別に一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付すことを原則とした。

(イ) ダム

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。またダムの名称を書き入れた。

(ロ) 自然取水・排水, 樋門・樋管, ポンプ場, 堰, 集水埋渠

水系の頭文字をつけ、水系列に対照番号を付した。一級水系の頭文字は、大文字1字で、二級水系は大文字1字、小文字1字で表した。その他の河川は小文字2字で表した。

(例) 重信川 S 宮前川 Mi

(ii) 井戸

対照番号を記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸, 浅井戸の区別なく、目的別, 市町村別に一連とした。

(iii) 上水道, 簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕, 簡易水道は( ), 専用水道は〔 専 〕と書いた。対照番号は、上水道, 簡易水道及び専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、県単位に一連とした。

(iv) 観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を( )内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

建設省 (建)	農林水産省 (農)
気象庁 (気)	日本国有鉄道 (国)
市町村 (市), (町), (村)	
愛媛県 (県)	四国電力株式会社 (電)
推進協議会 (団)	

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものに注記した。

(i) 都道府県名, 郡市名, 区町村名

(ii) 一級河川名, 二級河川名, その他の主な河川名

(iii) 主な用水路名

(iv) 発電所名

(v) 流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は、主として国土地理院の1/5万の地形図上に所要事項を記入した資料図及び所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行なった。水田は1/5万地形図及び空中写真の判読により図化した。

また、かんがい畑については愛媛県の資料をもとに編集した。

図はおおむね61年3月現在の状態を表した。



### (3) 肱川流域の概要

建設省四国地方建設局河川部  
河川計画課長 宮尾 博一

# 肱川流域の概要目次

1. 流域の概要 .....	11
2. 流域の自然条件 .....	12
2-1 気象特性 .....	12
2-2 流量・水質特性 .....	12
2-3 地形・地質特性 .....	15
2-4 動植物 .....	16
3. 流域の社会状況 .....	18
4. 治水事業の概要 .....	18
4-1 治水事業の沿革 .....	18
4-2 基本計画・計画高水流量の沿革 .....	19
4-3 河川改修事業 .....	20
4-4 多目的ダム建設事業 .....	23
4-5 砂防事業 .....	29
5. 肱川の利水 .....	29
6. 肱川の河川環境 .....	30

## 1. 流域の概要

肱川は、愛媛県下最大の河川であり県中央部よりやや西南に位置し、その水源は愛媛県東宇和郡宇和町正信（標高460m）に発し途中、黒瀬川・船戸川・河辺川・小田川・久米川・嵩富川・矢落川などの支川及び、その他小支川311を合せつつ流下し、大洲平野を貫流して伊予灘に注ぐ流域面積1,210 km<sup>2</sup> 幹線流路延長103 kmの一級河川である。

肱川は、他の河川と比較し自然的条件、特に地形的に特徴のある河川である。すなわち流域面積の90%が山地であり、平野としては上流及び中流部に、わづかに盆地があるのみで、ほとんど河川兩岸に山脚が迫り、河積は著しく狭押されており、河口に至るにしがたい、平野が開ける状態ではなく、特に矢落川合流点（河口より13.6 km）からは山腹が迫り、出水時には異様な水位の上昇をきたし、洪水による氾濫をほしいままにしていた。

また、山地の多い割合に対しては河床勾配は、緩やかである。これは水源地の標高（460m）が低いことに起因しており、水源地附近の宇和附近で河床勾配は1/900程度で、その後狭押されたV字形の区間で1/200～1/400、大洲平野から河口までは1/1,000～1/8,600程度である。

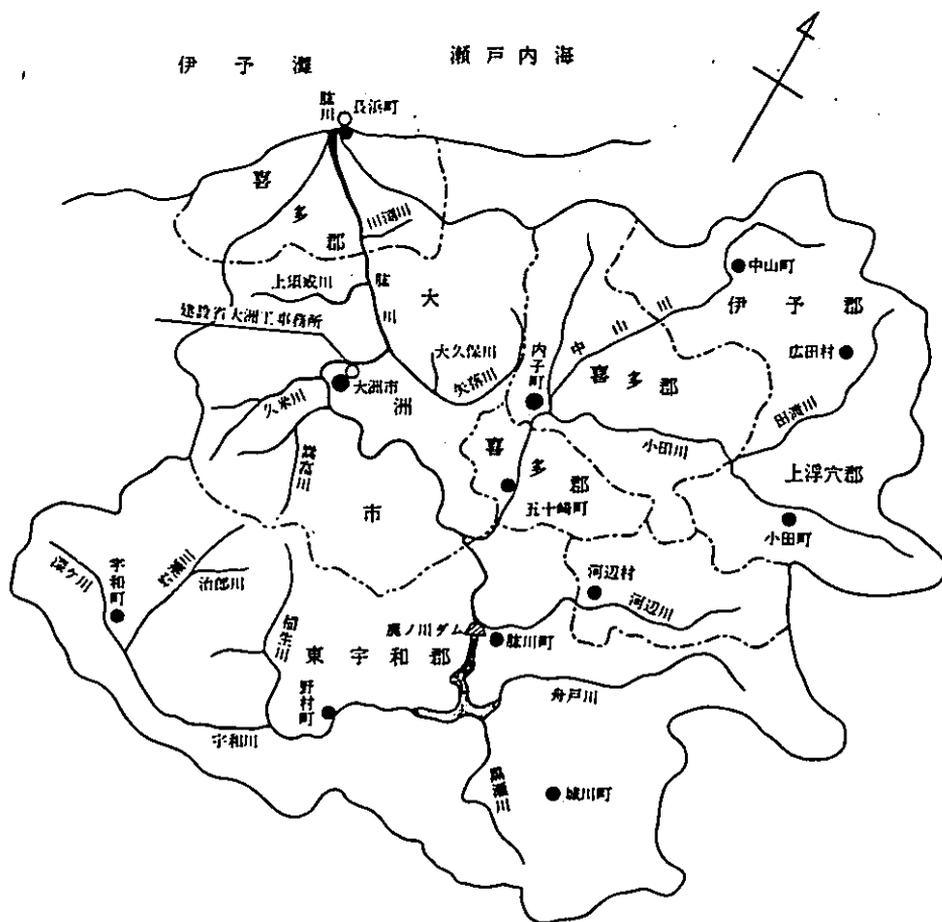


図-1 肱川流域図

## 2. 流域の自然条件

### 2-1 気象特性

肱川の流域は瀬戸内海型と、太平洋型の中間地帯にあり、やや前者の性状を示している。雨量は年平均1,500~2,000mmの地帯にあり、東南部県境地帯が最も多い。また、流域が毎年定期的に本邦を襲来する台風の経路にあたり、台風のもたらす降雨により洪水が発生している。

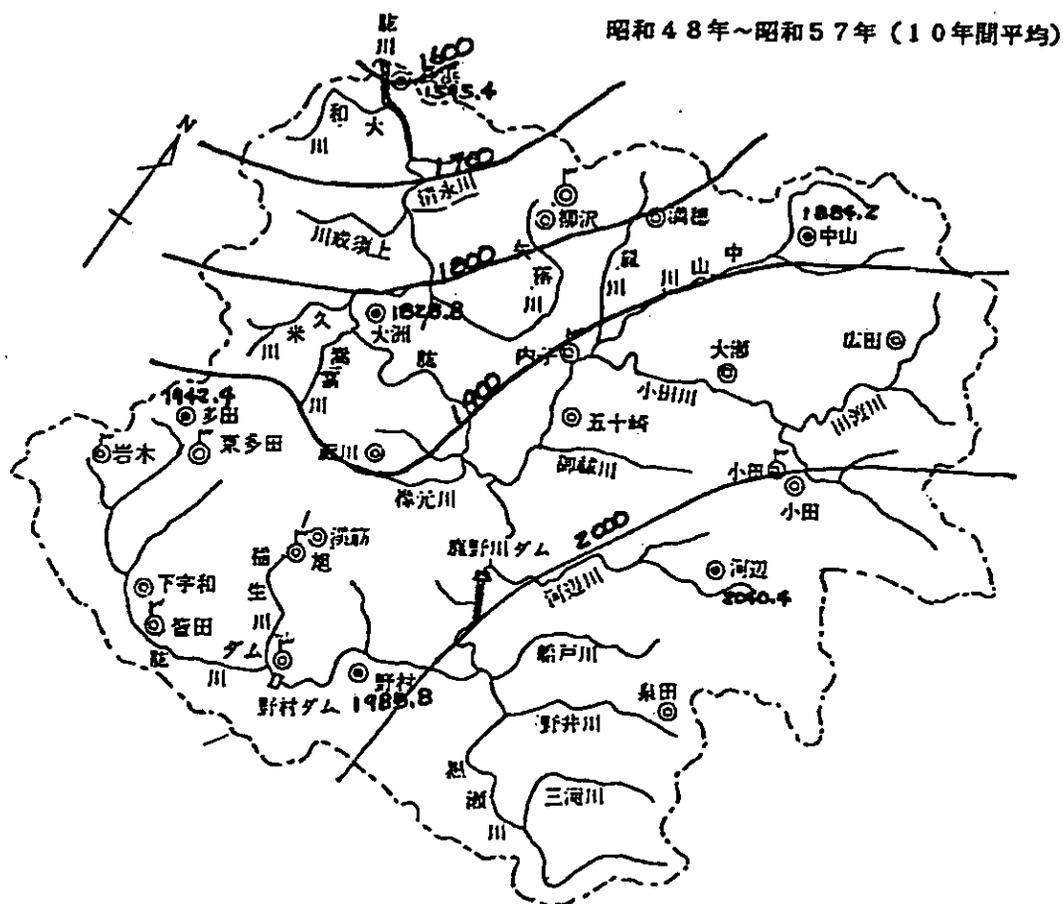


図-2 肱川水系年間雨量分布図 (単位mm/年)

### 2-2 流量・水質特性

#### 1) 流量

肱川における近年5ヶ年の流況を表-1, 58, 59年の月別平均流量を表-2に示す。

表-1 大洲地点流況(愛媛県大洲市)

(m<sup>3</sup>/sec)

年	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	備考
55	2,222.15	546.2	40.44	21.61	10.16	6.37	65.83	
56	456.37	37.16	19.63	13.27	10.03	4.91	28.16	
57	2,825.04	41.84	16.58	10.49	4.46	2.79	49.10	
58	785.53	38.40	16.70	9.52	4.42	2.07	28.90	
59	1,085.62	26.76	13.97	7.86	3.23	1.49	17.98	
5ヶ年平均	1,474.96	39.76	21.46	12.55	6.46	3.53	37.99	

表-2 大洲地点月別平均流量

(m<sup>3</sup>/sec)

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	備考
58	15.48	12.78	44.60	47.74	49.75	42.61	42.23	10.40	40.36	25.42	6.86	7.75	28.90	
59	13.43	10.00	17.98	21.16	19.22	68.31	35.58	23.88	14.51	9.11	4.96	5.97	17.98	

## 2) 水 質

肱川の主要汚濁源としては、流域全般にわたる養豚の排水、大洲市内の家庭下水でそのほか、特定施設(排水量50m<sup>3</sup>/日以上)の事業所等が21か所存在するが、これらの排水も低水流量では、ほとんど希釈されている状態である。したがって、肱川本川及び主要支川の水質に関して現在のところBOD平均値で1mg/ℓ以下であり、健康項目は検出されたことがない清浄な河川である。

しかしながら、昭和51年の夏季には大腸菌群数の異常検出により、水泳が禁止された。

その後このような状態をなくし、清浄な水質の維持及び改善を進めるために、昭和46年度に発足した「肱川環境整備連絡協議会」等により水質監視を行い、肱川流域の発展と憩いの場を確保することに努力している。

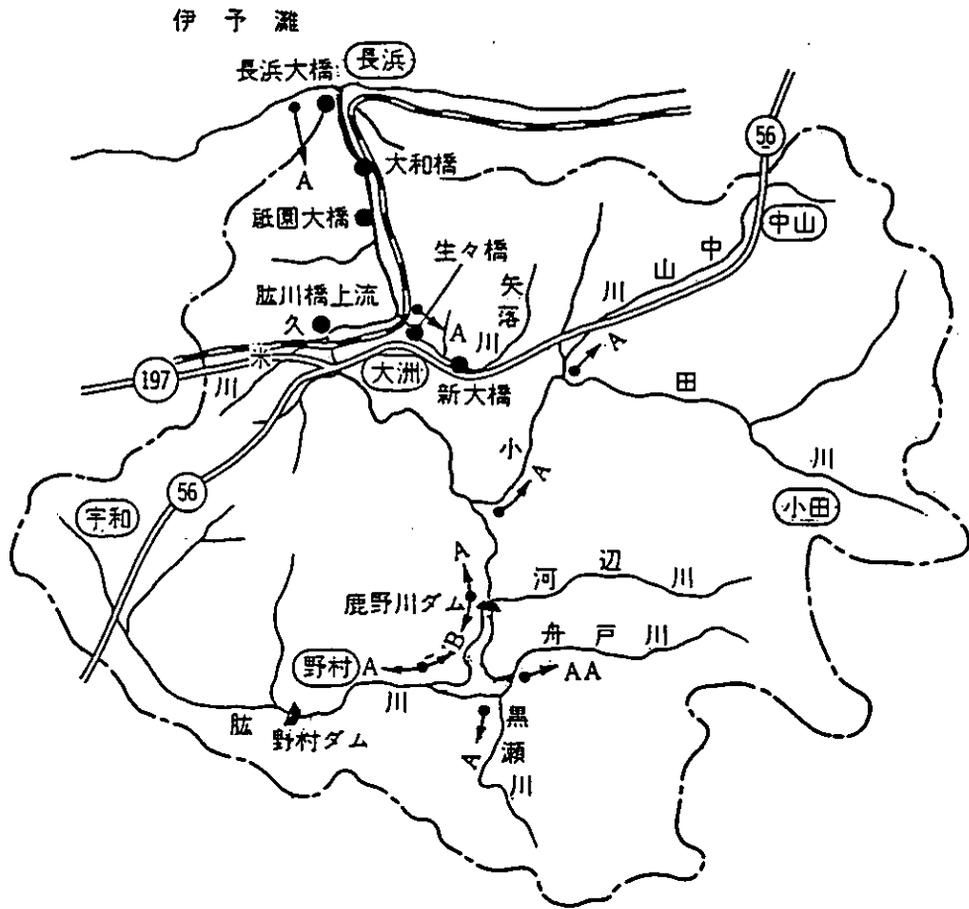


図-3 肱川水系水質類型指定

表-3 肱川大洲地点の水質(年平均値)

(mg/l)

項目	50年	51	52	53	54	55	56	57	58	59	備考
PH	7.4	7.6	7.6	7.5	7.5	7.5	7.6	7.5	7.6	7.6	( )内はBOD 75%値
BOD	0.8	(0.5) 0.8	(0.4) 0.8	(0.9) 0.8	(1.3) 1.0	(0.9) 0.8	(1.0) 0.8	(0.5) 0.7	(0.9) 0.7	(0.7) 0.6	
COD	-	-	-	1.7	2.2	2.0	1.8	2.0	1.7	1.7	
SS	8.0	2.8	5.3	5.2	4.5	20.0	4	6	4	3	
DD	9.4	9.6	9.1	8.9	9.4	9.6	9.2	8.3	9.4	10.0	
大腸菌群数	$3.8 \times 10^3$	$1.5 \times 10^3$	$4.5 \times 10^3$	$1.2 \times 10^3$	$2.2 \times 10^3$	$2.1 \times 10^3$	$1.7 \times 10^3$	$3.3 \times 10^3$	$1.7 \times 10^3$	$3.3 \times 10^3$	
流量	39.67	54.22	32.47	19.24	44.68	65.83	28.16	49.10	28.90	17.98	

## 2-3 地形・地質特性

### 1) 地 形

四国中央を県境に沿って走ってきた四国山脈の主軸は、肱川と渡川水系の分水嶺をなし、その他大小の山系によって肱川流域を形成している。

すなわち、四国山脈西部に位置する狼城山(1,380m)、雨霧山(1,246m)、大野ヶ原(1,403m)、雨包山(1,112m)、御在所山(908m)などの連峰が肱川東南部の背陵を形成しており、流域内においては最も高度の高い地域となっている。次いで宇和海に面する高月山系の支脈は、東宇和郡西部を南北に走り、大野山(796m)、大判山(799m)の連山は稻生、岩瀬両川を分水し、また大野山西方附近から南方宇和町の北背に低い小丘陵をなしている。更にその西は東宇和、西宇和二郡と境をなし、北は夜昼峠附近から南西に走って笠置山脈となり、宇和島湾の北岸に至っており、全て400m位の低陵である。更に北西部伊予灘に面する出石山系は、海岸に平行に走っている。

### 2) 地 質

流域内の地質は、小田川本流、大洲市、久米川を結ぶ線より以北は主として三波川系に属する結晶片岩類の累層よりなっており、南部は秩父古成層で占められている。一方、宇和、内子、野村、大洲の各盆地の河川沿いには、沖積層(第4期新層)の平地が発達し、その周辺の小鉢台地には洪積層(第4期古層)がある。その他田渡川、玉谷川上流は新生界の狭長帯をなし、菅田東部小田川上流及び、野村町下流部には蛇紋岩などが分布している。流域北部の三波川系は主として緑泥片岩より成り一部塩基性火成岩(主に蛇紋岩及び斑粉岩)貫入を見る結晶片岩の累層である。南部の秩父古成層は、本州外帯の一部をなすもので三波川系の南方に帯状をなして存在し、岩石は角岩、砂岩、粘板岩を主として珪岩及び石灰岩を挟有する。この石灰岩は、化石を有し(主に有孔虫介殻)本古生層が三疊石炭紀に属することを示している。土性は壤土埴土で多少礫を混うるものが多く粘板岩、砂岩、石灰岩を露出している。概ね地味肥沃なのが常であるが、理学的性質は、やや不良である。大洲平野は、古くは一種の盆地湖湖底であったと推定され土壌は主として砂利混り粘性土である。

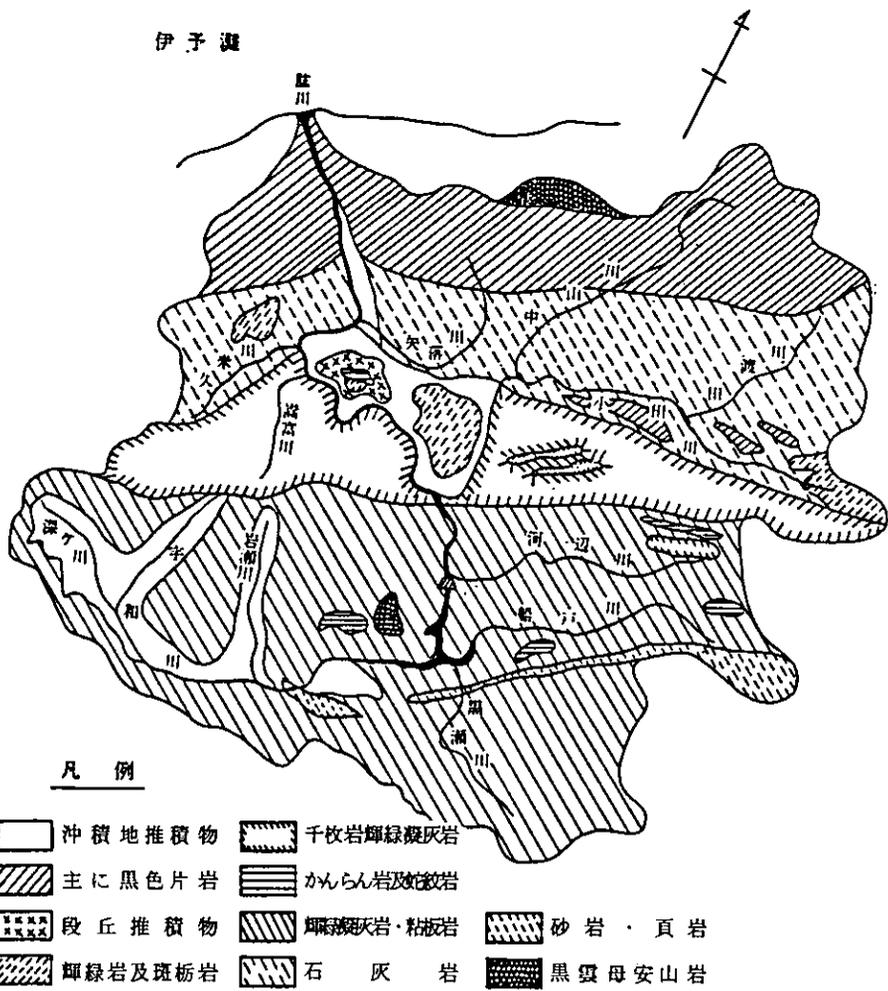


図-4 肱川流域地質図

## 2-4 動植物

### 1) 植 生

本流域の森林状況は、林野面積が全流域の86%を占め土地、気象条件に恵まれているため、森林の生長は旺盛で県下第一の森林地帯であり、戦前には県下に冠たる森林地帯を呈していた。また、地理的にも比較的恵まれており肱川各支川に沿って奥地まで開発されている。林野は人工林と天然林が相半ばし林相も比較的整備されて針葉樹が80%を占めている。山林の所有形態は、林野の大部分は民有林であり、しかも制限林は、全林野面積のわずか1.6%にしかすぎず、戦中戦後の乱伐により、林相は阻害され、林野の各所に荒廃がみられ、各所に崩壊地、地送り地がみられる。主な樹木は、桧、杉、クスギなどの人工樹林が多く森林面積の45%を占め、県下第一の林産地である。

河川区域内の植生は、低水路部はツルヨシ群落が、高水敷は植栽されたと思われるホテイ

竹林、人為を受けて遷移したメダケエノキ林、メダケオギ群落及び雑草群落のチガヤヨモギ群落、セイトカアワダチソウ、ヨモギ群落が優勢である。

## 2) 魚 類

肱川水系の魚類は、37種類とされている。このうち川の中で一生を過ごす純淡水魚は27種で、海と川の間を往復する回遊魚は、10種類である。純淡水魚のうちオイカワ、コマツカ等の13種は人為的に移入されたものとみられ、回遊魚のうち、アユとウナギについては放流も積極的に行なわれている。

## 3) 地域指定

水源涵養保安林は、長浜町の定山周辺と大洲市の神南山及び、蔵川附近に設定されている。また、鳥獣保護区は、長浜町の郷の峠と大洲市の富士山と大洲城跡付近に設定されている。尚、直轄区間の河川区域内に生息する大型ホ乳類としては、イヌ、ネコ、イタチがいるものの、カワウソ等貴重種の生息は認められない。

### 3. 流域の社会状況

肱川流域は、1市8町2村より構成され、流域に関係する市町村の総人口は、S60年国勢調査によると約126,000人であり、S55年国勢調査に比べると、大洲市は、わずかに増加しているものの、他の町村は、全て減少している。本流域でも市部への集中、郡部の減少という過密過疎という地方都市に見られる現象が多少見られる。

産業別人口をみると、1次産業(35.2%)、2次産業(27.0%)、3次産業(37.8%)と愛媛県平均と比べても、1次産業が極めて多く農林水産業に依存していると言える。

### 4. 治水事業の概要

#### 4-1 治水事業の沿革

肱川の洪水による災害は、古くから数多く発生し、藩政時代の元禄元年から万延元年まで173年間のうち、62年間は、出水があったという記録が伊予大洲藩主、加藤家の年譜に残っている。

明治以降においても出水のあった年は約30年間で平均2.5年に1回は大洲平野、春賀平野など約1,100町歩が水害を蒙っている。

明治43年10月には、臨時治水調査会によって第2期改修河川として取り上げられながら、その後着工の機会に恵まれず、経過してきたのであるが、その間昭和11年から12年にかけて事業化のための調査が行なわれているだけである。

その後、昭和18年7月24日に至り大洪水が発生、その被害は激甚を極め、流域各所に山地の崩壊、地すべりが発生し、濁水は家屋、田畑、橋梁などを押し流すとともに、大洲盆地において大氾濫を起こし、未曾有の被害を与えた。このため戦時下でありながら、翌年昭和19年3月から急ぎ直轄改修事業に着手することになった。当時の事業区域は、旧大洲町及び新谷川などの主要市街地だけを対象に輪中堤によって洪水の被害から守るという極めて局部的なものに過ぎなかった。

工事は、昭和18年及び20年の水害で被害の最も大きかった本川右岸の大洲市中村地先の堤防工事から着手され、昭和20年、矢落川右岸の新谷堤防、同21年本川左岸の大洲城山上流の胸壁工事、同27年右岸大洲市若宮地先、同30年左岸大洲城山下流の堤防工事に着手し、順次竣工していった。

昭和31年度後半からは、工事の主力は右岸の若宮から左岸の城山下流に重点が移り、若宮地先の堤防は、32年度に一度工事が中断されている。

それまで、本川右岸堤防が、大洲市街部を囲む輪中堤で計画されていたのであるが、大洲市の発展は、この堤外に取り残される広大な地域に求めるよりほかになく、この頃を境として輪中堤方式から、大洲地区全域を積極的に防御する治水対策、すなわち、新しい締切計画に転換す

ることが検討されはじめた。そういった時期であったので、この若宮堤防の延長は、新しい計画が確定するまで中止することになった。

その後、昭和35年7月頃より、大洲、五郎平野、ならびに下流春賀地区を締切る計画を検討し、計画の変更を行った。

#### 4-2 基本計画・計画高水流量の沿革

肱川の中下流部は、河川の兩岸に山脚が迫り、河積は著しく狭削されているため洪水の疎通が、さまたげられ、大洲平野は、その中において出水時に異常な水位上昇をきたし、古来よりその被害は、甚大なものであった。

昭和8年7月洪水の被害は甚大をきわめたため、急拠着工のはこびとなり、幹川 $5,500\text{m}^3/\text{s}$ 、矢落川 $400\text{m}^3/\text{s}$ 、久米川 $200\text{m}^3/\text{s}$ として、昭和19年に改修に着手した。

次いで計画流量に近い大洪水となった昭和20年9月洪水をはじめとして、昭和25年9月洪水等の大洪水が相次いだため、同計画の再検討が行なわれた。これによると河道改修の基本方式としては従来の輪中堤改修方式を踏襲したが、洪水処理としてダム調節を新たに導入し、基準地点大洲における基本高水のピーク流量を、 $4,250\text{m}^3/\text{s}$ とし、新たに鹿野川ダムを建設することにより、 $750\text{m}^3/\text{s}$ を調節して同地点の計画高水流量を $3,500\text{m}^3/\text{s}$ とする計画とし、昭和29年に計画の改訂が行なわれた。この計画に、基いて同ダムは昭和35年3月に竣功した。

その後、工事の進捗に伴い、市街部は輪中堤によって洪水から防禦されることとなったが、大洲平野の大半を占める農耕地については、未だ堤外におかれ、洪水時には湛水を余儀なくされているため、大洲平野の改修方式について再検討が行なわれ、昭和36年に全体計画の改訂が行なわれた。

その内容は、基準地点大洲における基本高水のピーク流量を $750\text{m}^3/\text{s}$ 増高して $5,000\text{m}^3/\text{s}$ に引き上げ、その増分を全て河道流量増により処理し、同地点における計画高水量を、 $4,250\text{m}^3/\text{s}$ とするものであり、又、河道改修については、大洲・五郎平野を築堤締切りにより洪水から防禦しようとするものである。

この計画は、新河川法の施行に伴い河川審議会の審議を経て、昭和42年に肱川水系工事実施基本計画となった。

しかるに、昭和38年8月、昭和40年9月、昭和45年8月と大出水が相次ぎ、又、近年における、大洲市、長浜町等の肱川流域における資産が著しく増大したこと等を考慮すると同計画の治水の安全度 $1/30$ は、規模として過小である。このため治水の安全度を $1/100$ に改め、基準地点大洲における基本高水流量を $6,300\text{m}^3/\text{s}$ とし、このうち既設鹿野川ダムの他、野村ダム等のダム群を建設することにより $1,600\text{m}^3/\text{s}$ を調節して、河道への配分流量を $4,700\text{m}^3/\text{s}$ とすることとした。

これまで述べてきた計画高水流量の変遷を示すと表-4のとおりである。

表-4 計画高水流量変遷経過表

(単位:  $m^3/s$ )

河川名	地点	昭和19年	昭和29年	昭和36年	昭和47年
肱川本川	大洲	5,500	3,500 〔4,250〕	4,250 〔5,000〕	4,700 〔6,300〕
肱川本川	五郎		4,100	4,550	5,500
矢落川		400	400	400	800
久米川		200	200	200	500

注) ( ) 基本高水流量

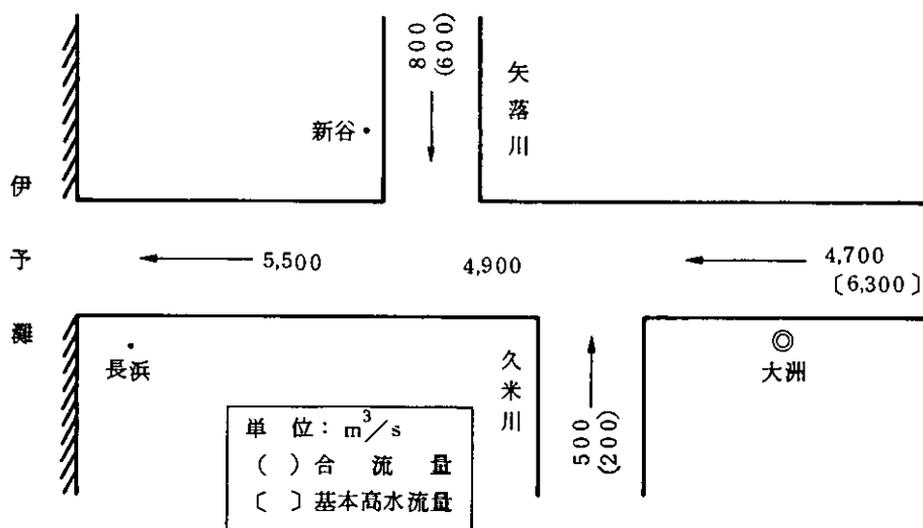


図-5 肱川流量配分図(現工実)

#### 4-3 河川改修事業

肱川の直轄改修は、昭和20年に着手し、昭和32年度末までの工事により、本川左岸は大洲市街地上流端から城山までの特殊堤(870m)が完成、右岸は大洲市中村(肱川橋)から大洲市若宮までの堤防2.25kmが完成した。また、矢落川は新谷地先において左岸1.03km、右岸1.60kmの堤防によって新谷市街地が防御されることとなった。この間、昭和28年には肱川総合開発事業として鹿野川ダムが着手され、洪水調節と発電を目的として昭和35年6月に竣工している。

昭和33年度以降の工事は、以前から継続中の本川左岸大洲城山下流の堤防と、これに接続する締切堤防としての久米川右岸堤防の完成に前半は、集中し、大洲市中心部を守るこれらの堤防は、昭和36年度には、ほぼ完成した。

大洲市街部を防御する左岸堤防が完成し、右岸堤防も若宮堤防が延長されたのに伴い、昭和37年度からは、新たに若宮堤防の対岸に当る本川左岸の五郎地先の堤防に着手した。一方、本川右岸の若宮堤防工事を久しく中断していたが、昭和36年度従来の輪中堤計画から新しい大洲平野締切計画が策定されたことによって、昭和38年度から再び、下流への延長工事に着手することになり、昭和42年度末には、矢落川合流点まで約1 kmを残すまでに進捗した。

また、大洲平野締切に伴う、矢落川合流点下流の関連対策として、昭和40年度から畑地先を翌41年度から、春賀地先の掘削にも着手し、更に昭和42年度には、長浜町加世地先の狭さく部河道の、掘削に着手していった。

そのほか、中流部河道の河床低下に対処するため、久米川合流点の直上流部に大洲市との合併工事として大洲床止を、昭和42年9月に完成している。

昭和43年度には、昭和37年度に着手し、継続施工中であった五郎地先の堤防締切を完成した。また、大洲平野締切のため、昭和38年度以来、下流への延長を図ってきた大洲右岸の堤防は、昭和47年度末には、下流130mを残して概成した。

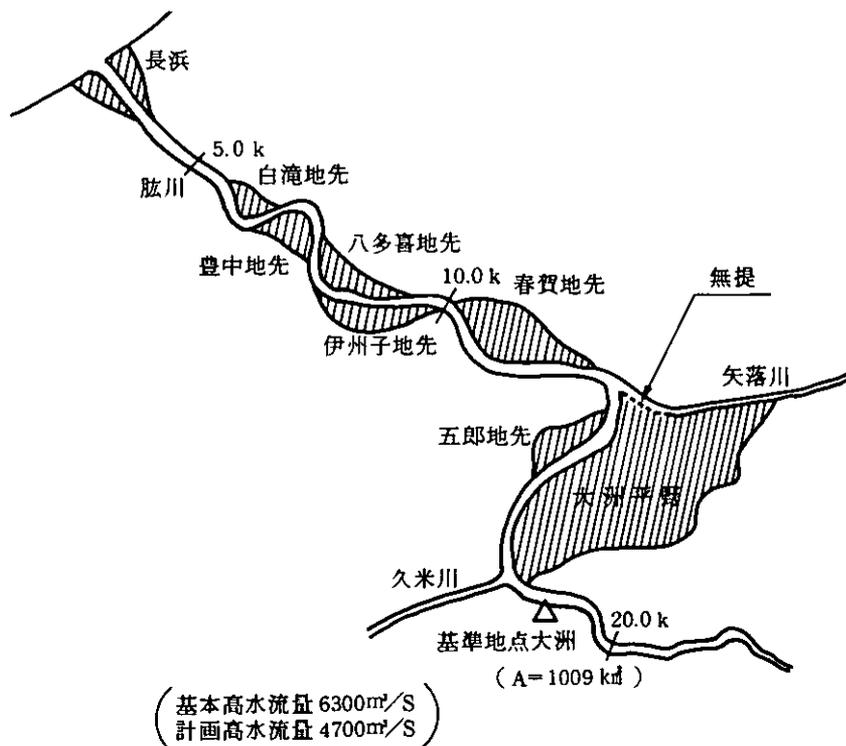


図-6 肱川下流部主要地先位置模式図

一方、昭和42年度から着手していた長浜町加世地先の掘削は、昭和45年度に全量、67,000 m<sup>3</sup> の掘削を、すべて完了し下流では初めての地先工事完成となった。本川左岸の畑地先は、矢落川合流点の直下流に位置し大洲平野締切の影響を、最も大きく受けるため河道拡巾と築堤対策を急ぐ地区であるが、家屋が河岸に接し、しかも河巾が狭く通常の改修を実施すれば防御するものが、ほとんど潰されることになり、その計画について、種々検討した結果、改修事業に加えて県道（沖浦～大洲線）の改良及び、大洲市住宅協会における畑地区宅地造成事業の三者による合併施行により、潰地を少なくし合理的な土地利用と経済性を狙った計画のもと、に昭和44年度から着手し48年度には完成した。矢落川地区の改修は、脇川改修着手当時の昭和20年代に大洲市新谷町を防御する堤防が完成しているが、その後は大洲平野締切の計画変更が確定するまでは、ほとんどそのままの状態で置かれていた。すなわち昭和36年度の大洲平野のすべてを締切る計画に変更された後は、この計画に基づき脇川本川の改修を重点に進め、その目処をつけるまでは、矢落川改修に着手することはできなかったのであるが、本川改修も大洲市街部を防御する堤防と、その直下流の左岸五郎堤防が、それぞれ完成し、若宮堤防を含む大洲右岸堤防も下流への延長が促進された段階の、昭和46年度に、ようやく矢落川の新谷下流の河道改修に着手することになったものである。この年から昭和53年度までは、この矢落川改修に重点が移されることになる。

まず用地買収については、昭和53年度中には兩岸のすべての用地買収を完了した。昭和48年度には、用地先行取得（再取得は昭和51年度）を行なうなど、用地買収は順調に進んだ。工事面では、昭和53年度までには矢落川右岸堤防は最下流の県道付替えを残して締切りを完了した。左岸堤防も、昭和53年度には、都谷川樋門を含む下流約700mの締切部を残して工事を概成した。

その後、昭和58年度には都谷川樋門を完了している。こうして大洲地区締切りが進捗するに伴い、本川下流改修としての春賀地区の改修も昭和41年度には着手しており、以来順調に推移し、昭和54年度には、下流端締切り270mを残して概成している。

残る下流地区についても、昭和59年度に伊州市・峠・八多喜の築堤に着手するとともに、昭和60年度に白滝の用地に着手し、無堤地区の解消を推進している。

表-5 主な改修経緯

年 月	経 緯
昭和18年7月	低気圧、不連続線により大洪水発生（大洲地点流量 $4,827\text{m}^3/\text{s}$ ）
19年6月	18年7月洪水を契機に直轄改修に着手
20年9月	枕崎台風により大洪水発生（大洲地点流量 $5,000\text{m}^3/\text{s}$ ）
28年	鹿野川ダム建設に着手（完成35年6月）
36年	輪中堤計画から、大洲平野締切計画に変更、同時に河口まで改修区域を延長
37年	久米川右岸堤を完成し、大洲左岸地区の締切完了
40年	加世地区の堀削に着手
41年	春賀地区の堀削に着手（築堤は46年度着工）
42年6月	一般水系に指定、工事実施基本計画策定
42年9月	大洲床止完成
43年	五郎地区の締切完了
46年4月	野村ダム実施計画調査に着手
48年3月	工事実施基本計画改訂（基本高水 $5,000\text{m}^3/\text{s} \rightarrow 6,300\text{m}^3/\text{s}$ ・計画高水 $4,250\text{m}^3/\text{s} \rightarrow 4,700\text{m}^3/\text{s}$ ）
48年4月	野村ダム建設に着手（完成57年3月）
54年3月	矢落川右岸地区締切完了
56年10月	都谷川樋門改築工事に着手（完成58年11月）
59年	峠地区築堤に着手

#### 4-4 多目的ダム建設事業

##### 1) 鹿野川ダム

###### ① 計画の背景

昭和18年7月の洪水を契機に翌年から肱川の直轄改修工事が開始されたが、この計画では、大洲平野は遊水池としての機能をもたされていた。ところが、翌年、昭和20年9月に再度大洪水に見舞われたことから、これら遊水池の解消を含めたより抜本的な治水計画をたてる必要が生じ、ダムによる洪水調節の検討が、なされることとなった。一方戦後の混乱も一段落し全国各地で、ようやく積極的に水力発電の開発が進められるようになっていたのであるが、四国地方においても当時ひっ迫していた電力事情の緩和を図るため、この肱川の電源開発が計画され、ここに治水と発電を目的とする多目的ダムが鹿野川ダムとして具体化することとなった。

㊤ ダム及び貯水池諸元

表-6 ダム及び貯水池諸元

ダム	河川名	肱川水系肱川	貯水池	流域面積	513.0 km <sup>3</sup> 内間接 59.4 km <sup>2</sup>	
	位置	右岸		肱川町大字山島坂字あは平	湛水面積	2.32 km <sup>2</sup>
		左岸		肱川町大字宇和川字松元木	湛水延長	11.0 km
	型式	重力コンクリート式		洪水時満水位	89.0 m	
	堤高	61.0 m		常時満水位	86.0 m	
	堤頂高	167.9 m		最低水位	72.0 m	
	堤体積	161,000m <sup>3</sup>		総貯水容量	48,200 千m <sup>3</sup>	
				有効貯水容量	29,200 千m <sup>3</sup>	
	越流部標高	76.0 m		洪水調節容量	16,500 千m <sup>3</sup>	
	非越流部標高	91.0 m		かんがい容量	—	
	地質	砂岩		発電容量	23,300 千m <sup>3</sup>	

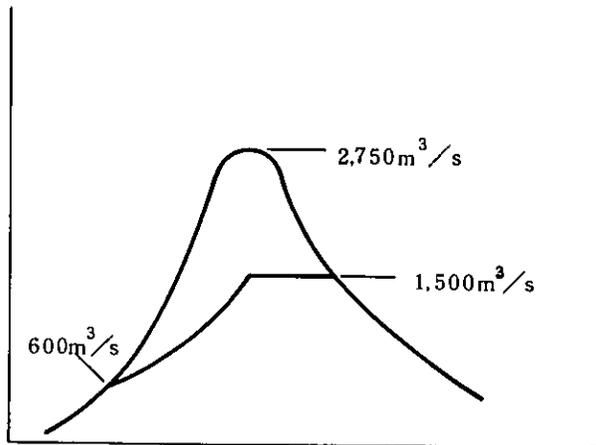


図-7 洪水調節計画図

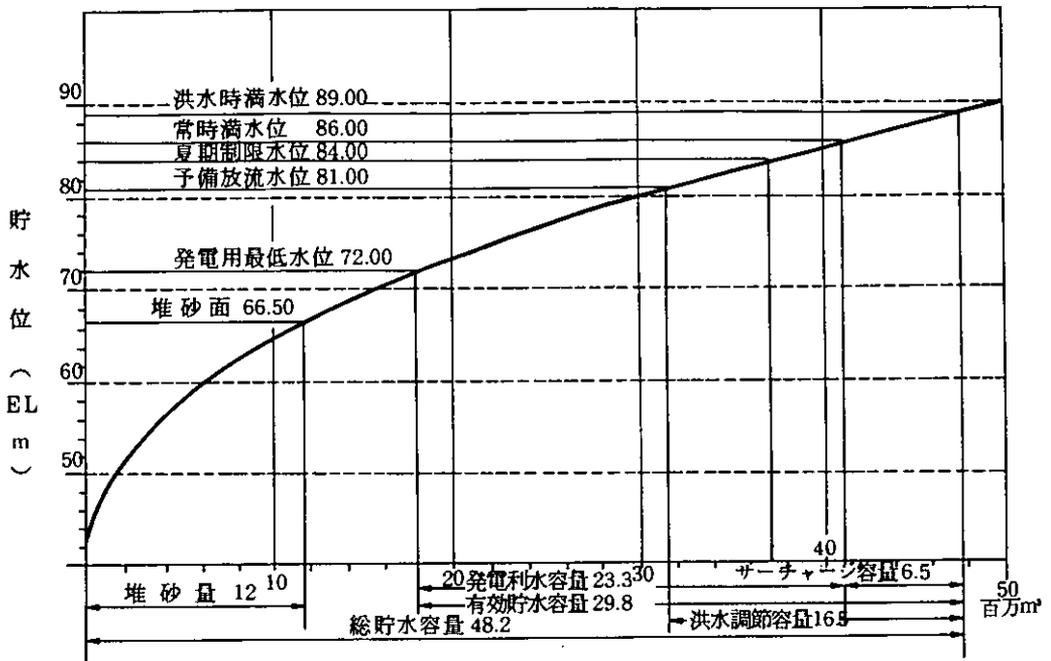


図-8 鹿野川ダム容量配分図

## ② 工事概要

鹿野川ダム建設工事は、昭和28年に肱川総合開発事業として着手され、同年10月には、肱川工事々務所鹿野川出張所が発足し、測量調査並びに準備工事が開始された。その後、補償交渉及び付替道路の建設に努めたあと、昭和31年度から、仮設備工事並びに本体工事に着手した。昭和32年度からは、特定多目的ダム法の適用を受けることとなり、さらに工事が促進されることとなった。同年6月から、コンクリート打設が開始され、翌年10月迄には96%を打込み終えた。

10月30日、ダムの基礎グラウトの成果と今後のグラウト計画をたてるため、クレストまでの中間湛水を行なったところ貯水池周辺の3箇所、地すべりが発生した。ただちに対策方針を検討し、昭和34年度には、対策工事を施工し昭和35年3月には、グラウト工事も完了した。

本湛水後の宅地造成補強、付替道路の法面補強工事等を終え、昭和35年2月1日をもって、ダム及びその付属施設の大半を河川管理者としての愛媛県知事へ引継いだ後、6月末には鹿野川ダムの全ての事業が完了した。

## 2) 野村ダム

### ① 計画の背景

昭和34年には、前述のように鹿野川ダムが完成した。しかしながら、その後も昭和29年

38年、45年と出水があいつぎ、しかも大洲市を中心とする沿川一帯はますます、土地利用の高度化、資産の蓄積が進み、治水の安全度をさらに向上することが重要となった。

一方、肱川流域の南西に隣接している宇和島市、八幡浜市等の南予地区海岸部は、山壁が海岸にせまり、平野の少ない段畑地域で、大きな河川もないため、毎年のように水不足に悩まされており、地域住民は、肱川からの分水を強く望んでいた。とりわけ、昭和42年西日本を襲った、大旱魃は、水道のほとんどを断水または、給水制限に至らせたのみならず、主要産物である柑橘類を枯死させる等の大被害を与えた。

この様な状況のもと、国土総合開発事業調整費による調査を昭和43年に開始し、翌44年4月からは、河川総合開発事業調査費による予備調査に着手し、鋭意調査を進めたうえ、昭和46年度からは、地元及び関係者の強い要望により建設省の多目的ダムとして実施計画調査を行ない48年度に建設に着手した。

#### ㊤ 洪水調節計画

基準地点大洲における基本高水流量を $6,300\text{m}^3/\text{s}$ 、計画高水流量を $4,700\text{m}^3/\text{s}$ としその差 $1,600\text{m}^3/\text{s}$ を鹿野川ダム、野村ダムなど上流群で調節を行う。

ダム地点計画高水流量 $1,300\text{m}^3/\text{s}$ のうち $300\text{m}^3/\text{s}$ の調節を行う。

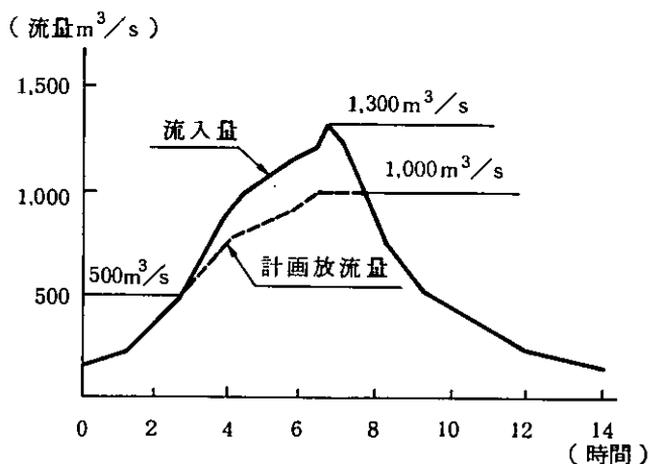


図-9 洪水調節計画

#### ㊦ かんがい計画

宇和島市、八幡浜市を中心とした2市7町の沿岸部樹園地の用水確保をし、農業生産基盤の改善、農業経営の合理化と安定を図ることを目的に計画された。

この地区は耕地の83%に及ぶ $8,700\text{ha}$ が果樹園であり、そのほとんどを柑橘類が占め

ており、当計画では、このうち5,673 ha（関係農家約9,500戸）に対し最大3.502m<sup>3</sup>/s年間最大27.800千m<sup>3</sup>の取水を野村ダムから、かんがいするものである。

野村ダム貯水池内に設置する取水塔より約6 kmのトンネル（吉田導水路）で吉田町に導入し、これより南北に分岐した幹線水路（約90 km）により受益地に配水し、固定式スプリンクラーにより散水かんがいを行うものである。

㊦ 水道計画

宇和島市、八幡浜市を中心とした2市7町の慢性的不足、将来の水需要の増大などに対処し、住民生活の向上、各種産業の発展を図ることを目的に計画されたものである。

この地区は、降雨量には恵まれているが、地域内の河川は、ほとんど小溪流で、また地下水にも乏しく非常に不安定な供給を行っている。

本計画は、昭和65年度を目標に149,200人に対し、1日最大74.100m<sup>3</sup>の給水を行うもので、既存水源による計画給水量に対する不足分を野村ダムより補給する。取水量は、最大42,300m<sup>3</sup>/s/日（0.49m<sup>3</sup>/s、（平均24,500m<sup>3</sup>/s/日（0.283m<sup>3</sup>/s））、年間8,945,000m<sup>3</sup>である。

㊧ ダム及び貯水池諸元

表-7 ダム及び貯水池諸元

ダム	河川名	肱川	貯水池	流域面積	168.0 km <sup>2</sup>	
	位置	右岸		野村町大字野村字芒馬大馬	湛水面積	0.95 km <sup>2</sup>
		左岸		野村町大字野村字チガノ	湛水延長	6.7 km
	型式	重力式コンクリート		洪水時満水位	170.2 m	
	堤高	61 m		常時満水位	169.4 m	
	堤頂高	305 m		夏期制限水位	166.2 m	
	堤体積	219,000m <sup>3</sup>		最低水位	148.0 m	
	越流部標高	157.9 m		総貯水容量	16,000 10m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	
	非越流部標高	173.0 m		有効貯水容量	12,700 10m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	
				洪水調節容量	3,500 10m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	
地質	砂岩・粘板岩		特定かんがい容量	7,800 10m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>		

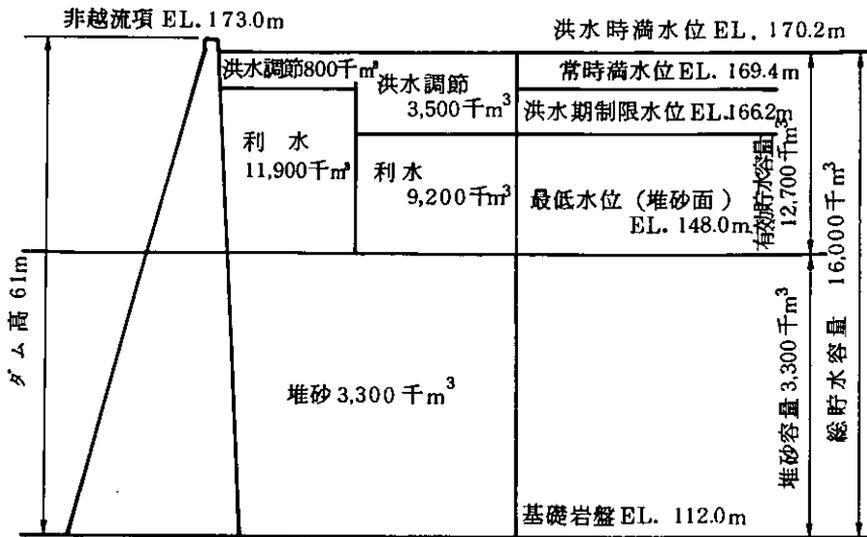


図-10 貯水池容量配分図

① 工事概要

昭和48年度、基本計画を策定した野村ダムは、翌49年度より付替県道、工事用道路ならびに、明間捷水路工事に着手するとともに、昭和50年3月10日損失補償基準に関する協定をした。

昭和52年、本体掘削に着工し昭和53年2月には掘削を完了するとともに、原石山表土処理、仮設備工事等も、ほぼ完了し昭和53年3月1日には、待望の本体コンクリートの打設を開始して本格的な本体工事のスタートを切った。なお、この間昭和52年4月には、野村ダム建設工事に関する基本計画が変更され、全体事業費187億円、工期は昭和55年度までとする計画に改訂された。

昭和53年11月に定礎式が行われダム本体工事の全盛を向えた。昭和55年5月に県道大洲-城川線の供用が開始され、同年8月に昭和53年3月に本体ダムコンクリートが初打設されて以来、約2年目でダム本体コンクリート打設が完了した。昭和55年10月には、仮設備の撤去、グラウト、放流設備、管理設備などの工事も終り、潜水計画書が認可され、仮排水路の閉塞が行われ、11月5日より試験湛水が開始された。

昭和56年4月には試験湛水の一環として試験放流が行われゲートの動作状況等が確認された。同年11月18日には、ダム周辺の環境整備の工事も終り竣功式を向えた。その後は、新たに計画されたダム管理用水力発電設備の工事が急ピッチで進められ昭和57年3月に野村ダム建設事業は、完了し、昭和57年4月からは、ダム管理へ移行した。

#### 4-5 砂防事業

肱川流域の砂防工事は愛媛県が、昭和15年から、稲生、奥瀬川において施行していたものであるが、昭和15年の豪雨による土砂流出によって、宇和川（現在の肱川本川上流部）において大災害が発生し、さらに昭和18年7月及び昭和20年9月の相次ぐ大洪水により、流域各所に大崩壊及び地すべりが発生し、多量の土砂を押し流したため、下流部で大被害が発生した。

これらの災害に鑑み、昭和19年9月、肱川工事事務所（現在の大洲工事事務所）河辺出張所の手により、荒廃の著しい嵩富川、久米川、岩瀬川左支治郎川の堰堤工事に着手したのが、直轄砂防事業の始まりであった。

戦後の昭和22年には、治郎川第2堰堤、田瀬堰堤、大久保川の新谷堰堤に着手したのを皮切りとして、嵩富川の松尾堰堤（S25～27）、久米川第3堰堤（S26～27）、国第4堰堤（S27～30）、嵩富川の神田堰堤（S27～30）と施行区域を拡大し、それぞれ完成していった。また、河床低下している嵩富川本流については、流路工2ヶ所918mを施行している。これにより、河辺川を除く荒廃溪流の対策は一応完了したことにより、その後は主眼を河辺川に置くこととし、昭和31年度は坂本堰堤に着手し、昭和33年度に完成したほか、昭和34年度には嵯峨谷堰堤にも着手した。この堰堤は150,000m<sup>3</sup>の貯砂を行なうとともに下流右岸約2,000,000m<sup>3</sup>の崩壊防止のため捷水路を計画し、計画高水流量650m<sup>3</sup>/sのうち捷水路300m<sup>3</sup>/s、堰堤350m<sup>3</sup>/sを流下させることとしたものであるが、捷水路工事施行において、予想以上に地質が悪く、このため昭和39年度には、一部捷水路断面及び工法の変更を余儀なくされ、昭和43年3月によりやく完成した。

この堰堤を最後に、昭和19年から着手した肱川直轄砂防事業のその全事業を完了し、昭和43年4月に愛媛県に引継がれた。

#### 5. 肱川の利水

肱川の利水状況は、ほとんど発電及び農水で上流域の宇和平野、中流域の大洲平野の水田及び畑等に利用されている。上水道は流域内における上水道用の約1/3を大洲市が取水している。

また、農水地点より上流が非常に大きく、主に水田、畑のかんがい用水として使用している。肱川流域は山地が全体の90%を占めており、主要な水田、平野としては上流に宇和平野の中流に大洲平野が存在する程度である。

表-8 肱川利水状況

(m<sup>3</sup>/sec)

用水別	大洲地点上流		大洲地点下流		計	
	件数	許可量	件数	許可量	件数	許可量
上水	4	0.59	3	0.06	7	0.65
工水	3	0.05	1	0.02	4	0.07
農水	36	3.28	6	1.26	42	4.54
発電	4	36.74	-	-	4	36.74
その他	1	0.01	-	-	-	0.01
計	48	40.67	10	1.34	58	42.01

## 6. 肱川の河川環境

大洲の市街地を貫流する肱川では、うなぎ、花火大会、いもだきなど様々な行事が行なわれ、また肱川沿いには、風光明媚な名所が点在して、まさに肱川は大洲のシンボルとなっている。

このような状況のもと、肱川の河川環境整備事業は、昭和50年から開始され、大洲地区の低水護岸、河道整備を中心に実施してきた。この結果、現在では高水敷は河川公園等に利用され、市民のいこいの場となっている。

一方、野村ダム周辺においては、当ダムが野村町の中心近くに位置し、特に目だった観光資源に恵まれないこの地域にあって将来、近隣住民が気軽に足を運べる憩いの場として、利用される場として整備した。

環境整備の主な内容は、次のようなものが上げられる。

### ① ダムサイト付近山地部

従来行なわれて来た外来種子を主とする吹付による緑化は、持続性、景観保全に問題が多いことから、土地に合った替在自然植生を基調とした郷土種を積極的に取り入れ、将来管理費がかからず、時とともに成長する多様で安定のとれた緑豊かな保全を計画の基本とすることとした。緑化には、樹木によるものと、草木によるものとし、活着度の高いポット苗(2~3年生)を生いることとした。

### ② ダムサイト付近平地部について

平地部は、訪れる人の散策を考え、ダム諸元等を記した総合案内板を設けるとともに、藤棚を設け、休憩場所とした。また、これらの施設の周りには、低水の植栽を中心に桜、つつじ等で季節感を出し、また、それらを歩いて鑑賞できるよう遊歩道を設けた。

### ③ その他

ダム工事によって植生の変化したダム本体土捨場、補償工事により発生した残土処理場について

も高木のポット苗及び、サツキ、ツツジ等低木を植栽し、周辺住宅及び通行者の憩いの場となるよう心がけた。



#### (4) 重信川流域の概要

建設省四国地方建設局河川部  
河川計画課長 宮尾 博一

## 重信川流域の概要目次

1. 流域の概要 .....	35
2. 流域の自然条件 .....	36
2-1 気象特性 .....	36
2-2 流量・水質特性 .....	36
2-3 地形・地質特性 .....	39
2-4 動植物等 .....	41
3. 流域の社会状況 .....	41
4. 主要洪水と災害 .....	42
5. 治水事業の概要 .....	43
5-1 治水の歴史 .....	43
5-2 治水計画の概要 .....	45
5-3 河川改修事業 .....	51
5-4 多目的ダム建設事業 .....	54
5-5 砂防事業 .....	57
6. 重信川の利水 .....	60
7. 重信川の河川環境 .....	62

### 1. 流域の概要

重信川は、愛媛県のほぼ中央に位置し、その源を愛媛県温泉郡東三方ヶ森に発し、重信町山之内を南に流れ、川内町吉久において表川を合わせ、西に向きをかえ、道後平野に出て、拝志川、砥部川、内川および石手川を合わせ、松山市垣生から伊予灘に注いでいる。水系の形状は、全体として放射状のパターンを示している。

流域面積は445 km<sup>2</sup>であり、そのうち山地が80%を占めている。幹川流路延長は、わずか36 kmに過ぎず、従って、河床勾配は非常に急であり、上流部において1/10~1/110・中流部にて1/110~1/230・下流部では1/390~1/480程度である。崩壊密度の高い水源山地を有し、道後平野の扇状地を流下する重信川は、四国地方において他に類例をみない急流荒廃河川である。

本川筋の水源地付近は標高1,000 m前後の山陵が連なっており、これらの山地では、溪流により開析され、山腹は45°~60°の急勾配をなしている。荒廃した山地から流下する重信川、および小野川などは、道後平野へ出たところで扇状地を形成している。扇状地の下流部は沖積地堆積層の道後平野であり、そのほとんどは重信川水系河川の氾濫源である。特に低地形のところは重信川の旧流路跡であり、豊富な地下水帯となっている。

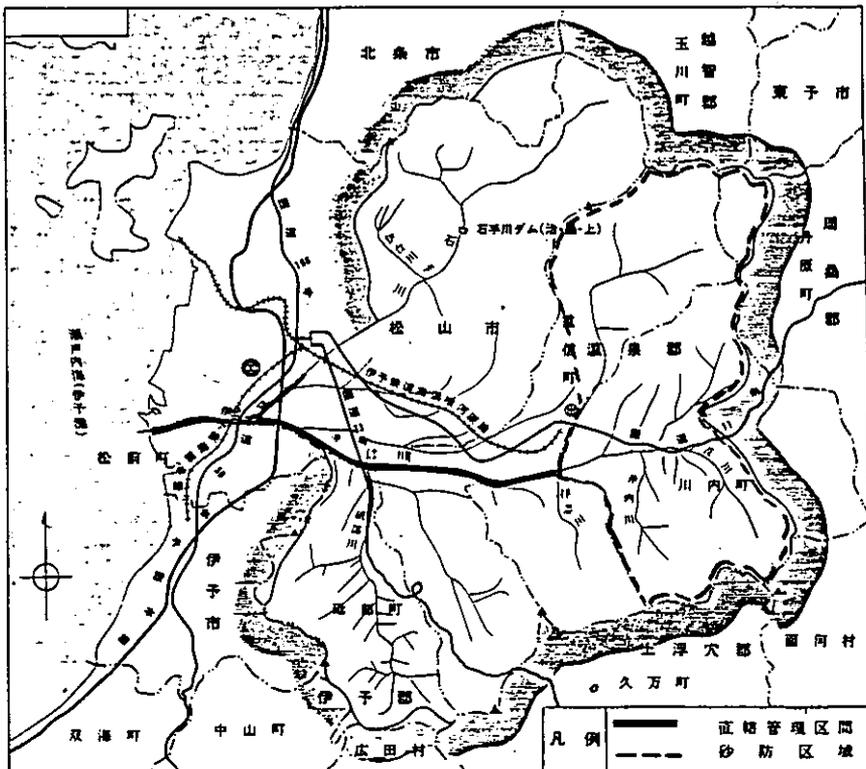


図-1 重信川流域図

## 2 流域の自然条件

### 2-1 気象特性

重信川流域は瀬戸内海性の気候帯に属し、雨量は少なく、年間雨量は松山で1,000～1,600 mm 程度である。季節的には5～7月の梅雨前線による雨と、8～10月の台風による雨が多く、11～2月の冬期には少ない。

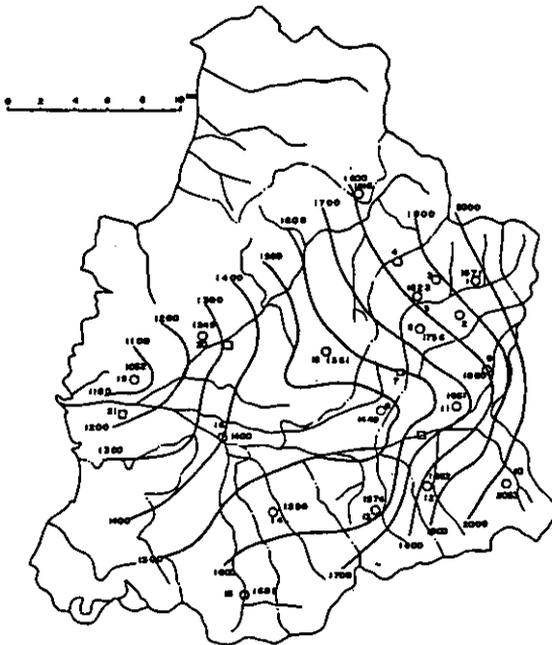


図-2 流域の年間降雨量  
(1970～1979の平均値)

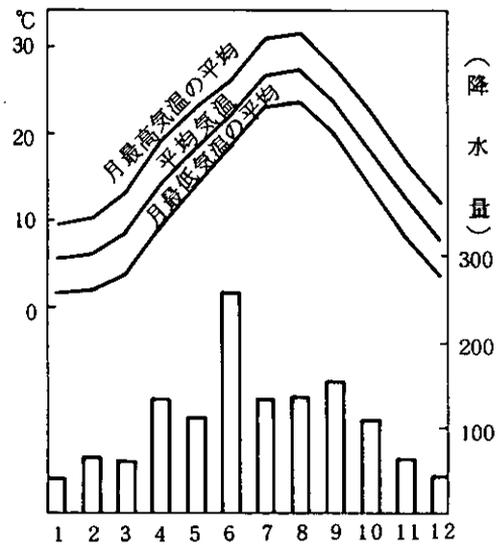


図-3 月別気温・降水量  
(1970～1979の10ヶ年平均)

### 2-2 流量・水質特性

#### 1) 流量

重信川は、流域の降雨量が少ないこと、河床勾配が急なこと、下流平地部が扇状地地形であり、流水が伏設すること等より、流況は非常に不安定で小さな値を示している。過去5ヶ年の流況を、表-1に、 $\bar{S}58, 59$ の月別平均流量を表-2に示す。

表-1 重信川出合橋地点流況

(m<sup>3</sup>/sec)

年	最 大	量 水	平 水	低 水	濁 水	最 小	年 平 均	備 考
55	560.16	19.47	9.41	4.64	2.23	0.40	21.19	
56	343.50	22.02	9.45	2.79	0.07	0.00	17.73	
57	1,075.87	9.63	2.60	0.87	0.02	0.00	11.82	
58	340.60	6.14	1.81	0.63	0.04	0.00	5.71	
59	641.43	4.41	1.72	0.97	0.60	0.00	3.38	
5ヶ年平均	592.31	12.33	5.00	1.98	0.59	0.00	11.97	

表-2 出合橋地点月別平均流量

(m<sup>3</sup>/sec)

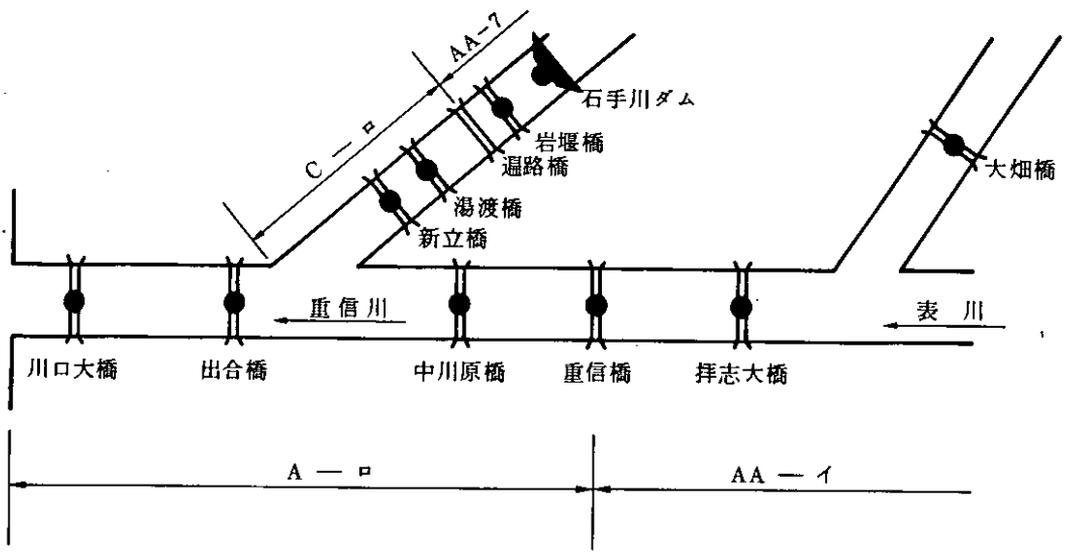
年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	備考
58	0.26	1.12	9.40	16.30	8.31	11.77	5.83	0.55	9.34	3.59	1.37	0.73	5.71	
59	0.73	1.38	2.48	2.91	4.41	28.76	25.96	1.72	2.91	1.14	0.92	0.97	3.38	

## 2) 水 質

重信川の主要汚濁源は松山市を流れる支川石手川の家庭下水であり、松山市の発展が著しいところから、水質汚濁が懸念される。昭和55～59年のBOD年平均値は、石手川合流点下流の本川出合橋地点では1.7～4.7 mg/l、石手川の市坪地点で3.0～7.1 mg/lあった。また、大腸菌群数も高い値を示している。なお、健康項目については、環境基準に適合している。

水質汚濁事故はないが、支川石手川の上流にある石手川ダムでは富栄養化の現象が出ており、また都市化により汚濁が進んでいる重信川に、昭和51年11月に「重信川水系水質汚濁防止連絡協議会」が設置され、関係機関の協力により水質汚濁防止に努めている。また、環境管理計画の一環としての水環境管理計画の策定を検討中である。

重信川の水質に関する環境基準は、昭和49年4月に設定され図-4のとおりとなっている。



凡例 ● 環境基準点

図-4 環境基準地点及び類型指定

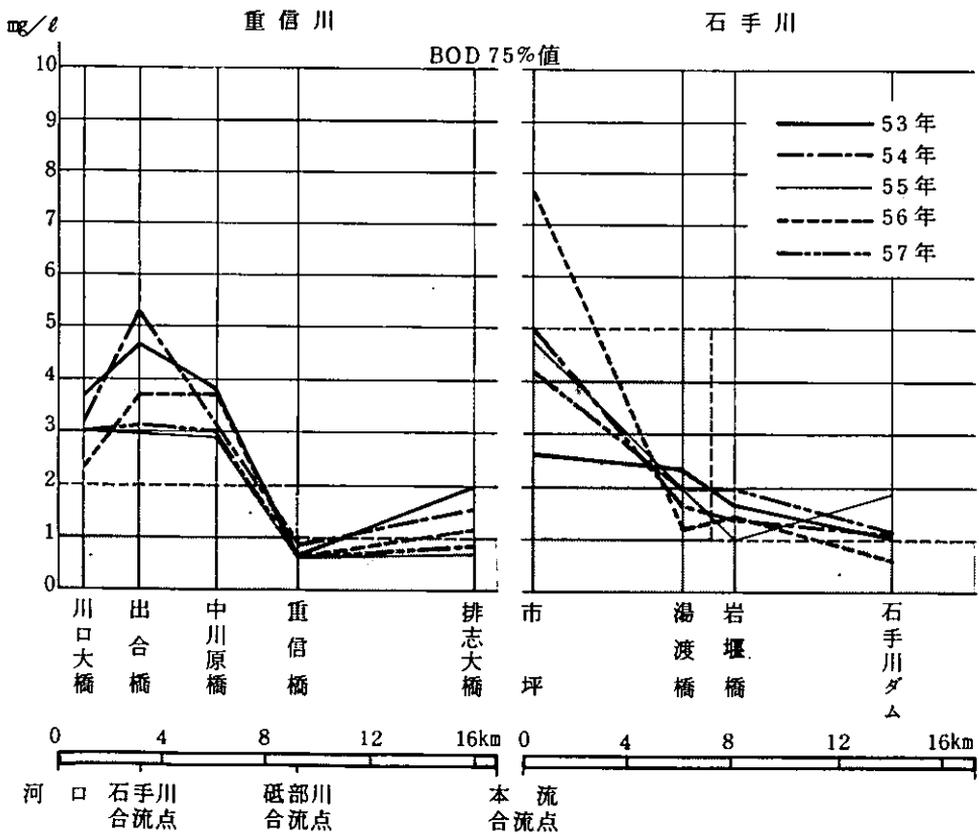


図-5 主要地点の水質状況

## 2-3 地形・地質特性

### 1) 流域の地形

重信川流域内には、福見山(標高1,054m)、明神ヶ森(標高1,217m)などの高峻な山体がある。また、他の流域との境界をなすものには、北三方ヶ森(標高977m)、東三方ヶ森(標高1,233m)、陣ヶ森(標高1,210m)、障子山(標高854m)などがそびえているほか、標高1,000m内外の峠が数多く連ねている。

これらの山地は、重信川本川、支川表川、本谷川などの諸支流により著しく解析され、いわゆる壮年期の地形を呈している。

平野部出口付近では、上流から運搬された砂礫が扇状地をなして堆積している。平野部には、高位段丘及び低位段丘が沖積平野をとり囲むように発達しており、また、現在の内川沿い八倉北方～徳丸～大溝附近その他の一部で、旧河川を思わせるような巾広い低地形がみられる。

平野部の地表面の勾配は、上流部1/60、中流部1/150、下流部1/400程度である。

### 2) 流域の地質

重信川流域を構成する地層は、基盤岩に相当する和泉砂岩層、石鎚中新統、安山岩類と、この基盤岩を不整合に被覆する第4紀層とである。

第4紀層は、八倉層、旧期段丘堆積層、新时期段丘堆積層、扇状地堆積層、崖錐堆積層、沖積層、砂丘堆積層及び、現河床堆積層に区分できる。このほか、石手川上流には角閃石黒雲母花崗岩が広く分布する。

また、この花崗岩と和泉砂岩層の境界部に変質粘板岩、雲母片岩が帯状に分布する。地質構造上注目すべきことは、流域南方山系を、ほぼ東西方向に延びる中央構造線の存在である。この中央構造線によって北方の和泉砂岩層と南方の石鎚中新統が境界をなし、この構造線上では著しい破碎帯が形成されている。

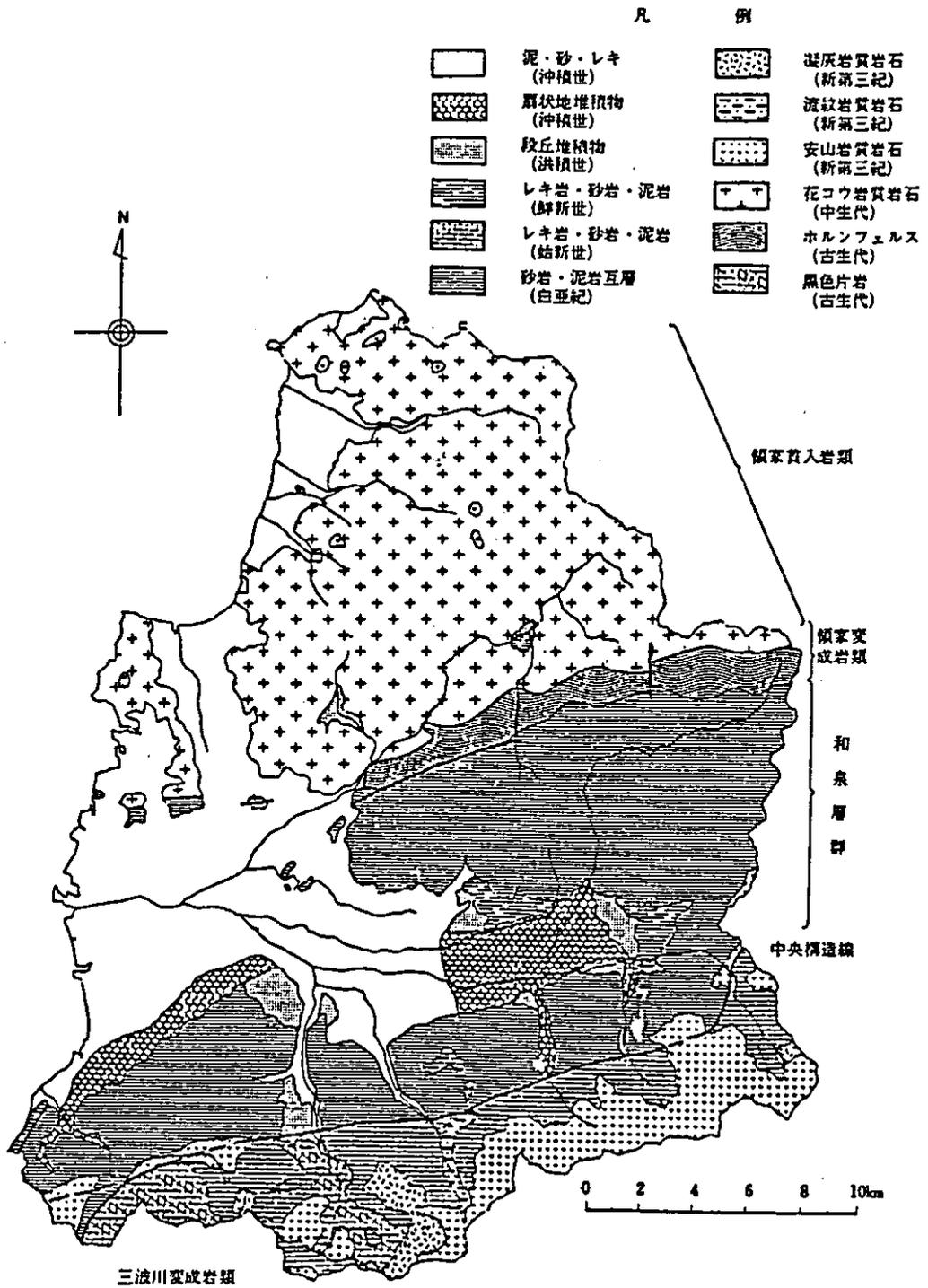


図-6 流域地質図(経済企画庁1971, 土地分類図による)

## 2-4 動植物等

### 1) 植 生

重信川流域の山地部は、戦時中の濫伐により、荒廃はなほだしいものがあったが、その後の積極的な植林政策の推進により、漸次回復しつつある。

山地の林相は、本川筋では、ナラ、クヌギを主とする天然民有林が65%を占めるが、近年、スギ、ヒノキの人工植林も行われている。しかし、成育状況が悪く、大部分が保安林に指定されている。また、表川筋では、良好な成育状況を示しているスギ、ヒノキを主とする人工林が、約50%を占めているが、さらにナラ、クヌギ等の天然林も人工林への転換が行われつつある。

一方、直轄管理区間内の河川敷の植生は、低水敷には、ヨシ、オギ等の禾本科草木、高水敷は、アレチノギク、メドハギ等の広葉草木、堤防地には、ノシバ、エノコグサ、ヤハズソウなどの禾本科草木や広葉草木が、それぞれ分布している。特色のある植生としては、河口部、2haに分布するハママツナ群落である。塩生植物であるハママツナは、海水が流入してくる部分に生育し、海岸の埋立等により減少している。

### 2) 魚 類

重信川では、アユ、ウナギ、コイ、フナを始めとして、37種の魚類が確認されている。

それらの内貴重種としては、スナヤツメ、インドジロウがあげられる。スナヤツメは、かつては流域の泉やそれに連なる細流に広く生息していたが、農薬による汚染等により絶滅の危機に瀕していることから、松山市の天然記念物に指定されている。一方、インドジロウは、中国地方の数河川と、四国の3河川で確認されている。重信川のインドジロウは、他河川のもの、かなり異なり、亜種を別にしてもよい程といわれ、この種のインドジロウは、重信川以外では発見されていない。

### 3) 鳥 類

重信川河口は、野鳥の生息種では、全国でも有数の地域であり、25科77種が確認されている。重信川河口のように比較的狭小な地域の中洲を利用して、このように多くの鳥類が見られることは、この地点が都市部に近接しているにも、かかわらず良好な環境が、維持されていることを示している。希少種としては、水鳥では、シギ類のサルハマシギ、ヘラシギ、エリマキシギ、チドリ類のミヤコドリ、陸鳥では、オオジュリン、ノゴマ、クロジ、ホオアカなどが確認されている。

## 3. 流域の社会状況

重信川流域は、愛媛県の県都であり、人口42万人を有する四国第一の都市に発達した松山市を始め1市4町を抱え都市化の進展が著しい。都市化は、松山市を中心に放射状にのびる4本の国道に沿

い拡大しており、次第に、重信川に接近する様相をみせている。

主な産業を見てみると、工業では臨海部に発展した石油、繊維、化学等であり、工場出荷額は、57年現在6,200億円に達する。また、主な農作物としては、米麦、野菜の他、特産のみかんを中心とした県樹園芸等である。松山市周辺部の水田や、台地、里山は、市街地の拡大により、宅地や工業団地、レクリエーションエリアとして土地利用の改変が進んでおり、流域がもつ治水、利水、環境機能にかかわる問題が顕在化しつつある。

一方、文化的にみると、「日本三古湯」に数えられる道後温泉、松山城を始め、俳人正岡子規ゆかりの地、小説「ぼっちゃん」の舞台としても有名であり、年間460万人の観光客が訪れている。

#### 4. 主要洪水と災害

重信川は、古くは伊予川と呼ばれ、河道は乱流し豪雨の度に氾濫、被害甚大であったと言われていた。伊予川は、小野川、内川等の現在の諸支川と概ね平行して西流し、伊予灘に注いでいたが、慶長年間に加藤嘉明が重臣の足立重信に命じて改修を計画させ、重信橋以西に新川を開削し、ほぼ現在に近い河道に改修されている。

その後、年々改修を加えてきたが、明治以降は洪水による被害が度重なり、明治19年及び大正12年の洪水による被害は甚大で破堤は、数ヶ所に及んだ。昭和18年7月には、未曾有の大洪水に見舞われ、破堤・越水8ヶ所、耕地の流出等1,730ha、家屋の浸水12,500戸の被害を受け、昭和20年3月から直轄改修工事として着手することとなった。この時の流量は、出合地点で2,900m<sup>3</sup>/sに達した。

表-3 重信川の主な災害

西 暦	年 号	原 因	被 害 状 況
1876	明治9 9月13日	暴風雨	家屋流出18戸、松山史要には、………両度暴風雨洪水あり被害多し………とある。
1884	明治17 9月25日	暴風雨・高潮	死者167人、家屋倒破壊1,784軒、田畑流失多数
1885	明治18 7月1日	洪水	横川(重信町横河原)堤防決壊
1886	明治19 9月10日	暴風雨(台風)	石手川堤防決壊、死者10数人、石手村ほか4カ村浸水 重信川川上村で堤防決壊、温泉郡内被害、はなはだ多し
1888	明治21 9月11日	暴風雨	横川、田窪南方(重信町)で堤防決壊
1893	明治26 10月17日	暴風雨(台風)	川内町北方南方に沿う堤防決壊
1896	明治29 8月18日	暴風雨(台風)	横川の西堤防、数10間破壊
1901	明治34 6月30日	洪水(梅雨)	横川の西堤防1町余決壊
1901	明治34 7月15日	洪水(梅雨)	横川再決壊
1902	明治35 8月11日	洪水(台風)	横川、前年決壊せし堤防再決壊
1907	明治40 7月18日	台風	牛淵(重信町)で内川堤防30間決壊

西 曆	年 号	原 因	被 害 状 況
1912	大正元 9月23日	暴風雨(台風)	重信川, 石手川, 小野川決壊, 被害多数
1914	大正 3 9月14日	暴風雨(台風)	湯山第二小学校流失他百余戸被害を受ける。他橋流失損害多数。
1918	大正 7 7月12日	暴風雨(台風)	死傷者14人, 家屋全潰53戸等被害多数
1923	大正12 7月11日	大雨・洪水 (梅雨)	小野川, 重信川出水, 余土市坪石井堤防決壊, 大水害を被むる。
1943	昭和18 7月23日	暴風雨・洪水 (台風)	氾濫面積 2,000 町歩, 堤防決壊 8 カ所等
1945	昭和20 10月10日	暴風雨・洪水 (阿久根台風)	田畑流失堤没719町歩, 宅地流失埋没338町歩等, 被害多数
1946	昭和21 7月29日	洪 水(台風)	重信川拜志, 南吉井で堤防決壊, 被害多数
1949	昭和24 6月21日	デラ台風	
1950	昭和25 9月14日	キジア台風	県下全域で 200mm 以上の降雨, 長浜で 600mm の降雨があった。 県下で死者行方不明 6 人, 水田流失 99 町歩, 橋梁流失 87 カ所, 堤防決壊 390 カ所, 他被害多数
1951	昭和26 7月12日	豪雨・洪水 (梅雨)	表川合流地点で堤防決壊, 渋谷川決壊, 重信川拜志開発で決壊寸前拜志・川上両村に避難命令発令 内川・森松で 40m 決壊
1952	昭和27 7月10日	豪 雨(梅雨)	石手川中村橋堤防 1 ~ 2 m 水圧で後退する。
1953	昭和28 6月28日	豪 雨(梅雨)	重信川, 重信橋及び国鉄重信橋で堤防欠損, 石手川中村橋で堤防欠損
1954	昭和29 6月29~ 7月 5日	豪 雨(梅雨)	堤防決壊, 田畑冠水, 床上浸水, 土木災害多数
1954	昭和29 9月13日	風 雨	台風12号, 田畑冠水, 床上浸水多数
1970	昭和45 8月21日	暴風雨	台風10号松山直撃, 水田冠水・床上浸水多数
1976	昭和51 9月12日	豪 雨	台風17号, 石手川河川敷上の住宅12戸流失, 堤防欠損 4 カ所等

## 5. 治水事業の概要

### 5-1 治水の歴史

重信川の河川改修事業は、今をさかのぼる約390年前(文禄4年)加藤左馬之助嘉明が淡路より伊予松前城に移り、城下の水害を防ぐため、重臣の足立半右衛門重信に伊予川の改修を計画させたことに始まる。工事は慶長2年(1597年)に開始し、同4年に竣工したもので、重信の設計により河身を正し、築堤、水制を施工し、森松以西は現在の流路に新川を開削し、兩岸に堤防を築いた。

特に、現在の出合橋付近の左岸堤防は、松前城の守りとして、最も重要視し、左馬殿堤と称

している。この改修により水害を免れた土地は、約50町歩(約50ha)といわれている。その後、慶長5年勝山(現在の城山)に築城するに際し、城山の南麓を流れて吉田浜に注いでいた湯山川(現在の石手川)を現在のように伊予川に合流させ、同12年に竣工した。そしてこの新水路の兩岸には、堅牢な堤防を築造し、特に松山城を守る右岸堤を強大にし、そこに松を植えて、延長4里(約16km)にわたる長堤を造ったのである。

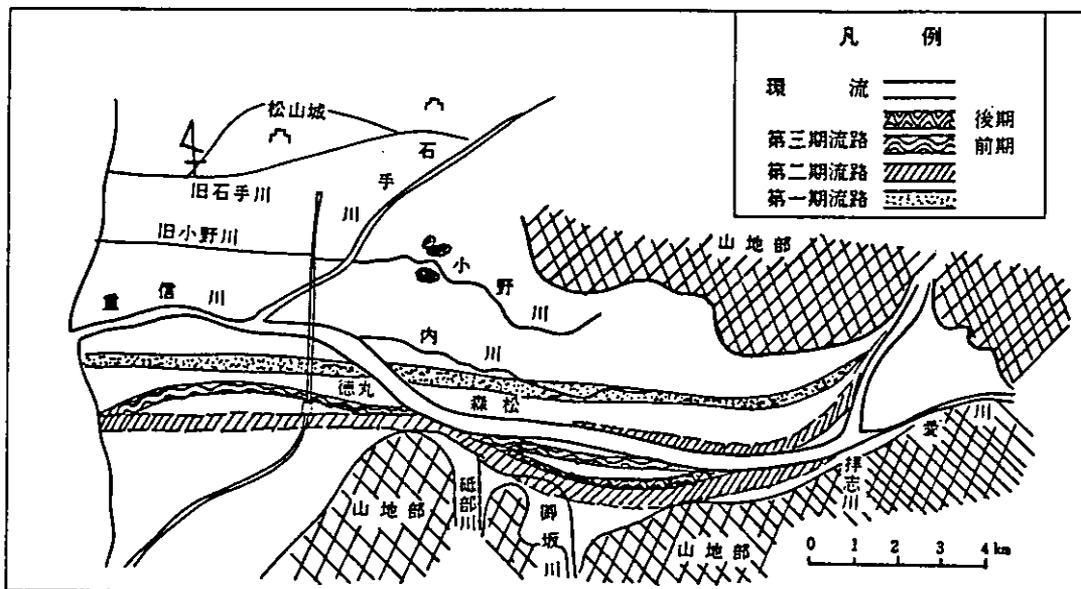


図-7 重信川の流路変遷

足立重信の作った新河道は、川幅は長大であったが川底が浅く、水制工として千鳥掛の波戸(鎌出法)を構築した。当時は、治水の根源をなす砂防が不十分であったため、土砂の流出が激しく、河川は氾濫し堤防が決壊して、城下に奔流した。

そこで、享保8年(1723年)西条浪人、大川文蔵が川幅を減じ水利を改めて、川底を深くして河心に直線に突出する曲出法(水制)を採用する一大改修を行った。

明治以後、山林の伐採が激しく、土砂の流出が大きくなり、洪水がひんぱんに道後平野を襲うようになった。特に明治19年、大正12年の被害は、甚大で、ついに大正12年には国庫補助を受けるようになり、沿川住民は治水会を組織し、政府に再三請願した。昭和18年7月には重信川にとっては既往最大といわれる大洪水に見舞われた。破堤・溢水箇所が続出し、家屋の流失、構造物の破壊が甚大で、浸水区域24km<sup>2</sup>、損失額約2千万円にも達した。さらに復旧

が完成しない昭和20年10月にまたもや大洪水に見舞われ、両洪水による流失荒廃面積 $8\text{km}^2$ に達したため、昭和20年度から直轄改修を開始するようになった。

一方、一次支川の石手川は、昔は湯山川と称し、岩堰の付近から北に流れ、道後公園の南側を注ぎ、持田、二番町と勝山の南麓を沿って下り、今の妙清寺付近（松山市三番町7丁目）を西に流れて、吉田浜付近で伊予灘に注いでいた。また、ある時期には、城北地区つまり松山城と御幸寺山（松山市御幸1丁目）の間を流れていたとされていた。したがってその間一定の河道というものもなく、またこれという堤防もなく、所在縦横に奔流していたようである。このため慶長年間に、加藤嘉明が松山に居城を築くや家臣足立重信に命じて改修させた。改修は、岩堰（松山市右手1丁目）と呼ばれる岩壁130間（約230m）を掘り割り、水路を南西に開通し、重信川の出合に合流させ、今の石手川筋を作った。

岩堰の岩壁の掘り割りは、今日の千貫岩の名にも残っているように、なかなかの難工事であったようである。足立重信が、この工事を起こしたのは、慶長6年（1601年）11月で、慶長12年（1607年）4月に竣工、その長年月は岩堰から出合まで流路長2里（約8km）に達する大堤防を築くため、労力を要した事であったに違いない。また、この堤防の土砂は、当時橘郷七森（松山市針田校区）の小山を掘り崩して運搬させたものといわれている。

## 5-2 治水計画の概要

### 1) 計画高水流量の変遷

重信川の治水事業は、昭和18年洪水を契期に昭和20年4月幹川河口より上流19.2km、右支川石手川合流点より上流3.0km区間直轄改修区域として告示し、5月から改修工事に着手することとなった。

重信川の当初の計画高水流量は、直轄改修の契機となった昭和18年7月洪水を基礎として、河口より3.1kmの出合地点の基本高水を $2,800\text{m}^3/\text{s}$ と決定した。その後、昭和41年4月に至り、新河川法に基づく工事実施基本計画が策定され、基本高水は昭和18年7月洪水を基礎として、河口より3.1kmの出合地点の基本高水を $2,800\text{m}^3/\text{s}$ と決定した。その後、昭和41年4月に至り新河川法に基づく工事実施基本計画が策定され、基本高水は昭和18年7月洪水を対象洪水として、基準地点出合において、 $3,150\text{m}^3/\text{s}$ と定め、このうち石手川ダム計画により、 $250\text{m}^3/\text{s}$ を調節して計画高水流量を $2,900\text{m}^3/\text{s}$ と定めた現計画に改訂した。当初及び現在の流量配分図は、下図の通りである。

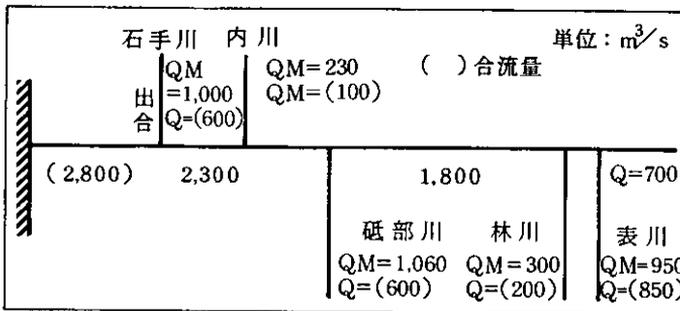


図-8 重信川当初計画高水流量配分図  
(昭和20年)

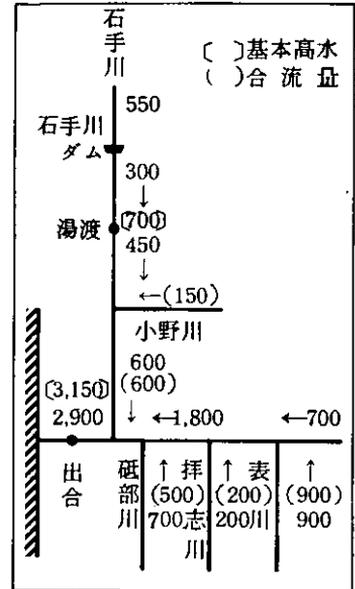


図-9 重信川現在計画高水流量配分図  
(昭和41年)

2) 長期計画の変遷

① 当初計画

文禄4年(1595年)加藤嘉明が重臣足立重信に命じて改修させた工法は、一定間隔ごとに巨石を積んだ堅固な石積の水制を設け、急流の激突を河心に向かってはね、水制と水制を比較的低い堤防でつないだものであった。その後、年々維持改良を加えて治水の目的を果たして来たが、明治19年、大正12年、昭和18年7月既往最大の洪水と、次々と洪水に見舞われた。このため、昭和18年から内務省において調査され、昭和20年3月から直轄工事に着手した。この計画は、出合地点の基本高水流量を、 $2,800m^3/s$ と定めたもので、改修計画の基本方針は、幹支川とも全川掘削により河床の低下を図るとともに、築堤を行い河岸崩壊のおそれのある所に護岸、水利を設けるものであった。

② 昭和28年度以降総体計画

改修計画については、直轄編入以降、種々検討の結果、昭和28年度に総体計画を策定した。

この計画は、急流河川で土砂の堆積が著しいため計画河床高を設定して、床止工法により河床安定を図ることとし、低水路形状については、蛇行方式を採用し、そのため水衝部

には、護岸水制を配置し、全川的には、水制を設置し低水路を固定しようとしたものであった。

### ③ 昭和38年度以降総体計画

昭和38年には、すでに個別変更した追加計画も含めて、計画を改訂した総体計画を策定した。この計画の主な留意点は、次の通りであった。

- (イ) 築堤に対しては、中流部から、上流は従来通り假堤方式を用いているが、これまでのものは全般的に假の上流端の突込が不足し、単に開いただけとなっていたものを、HWL + 余裕高による所要の計画に変更した。築堤法線は、河積と形状を考慮して全川の再検討したが、特に3.5 km付近の築堤については、低水護岸まで築堤法線を出した。
- (ロ) 計画河床高については、現在の用水施設ならびに河川工作物保護の観点から現計画を尊重する。ただし、別府堰堤及び1号床止は存置する方針により計画河床高を考慮した。
- (ハ) 高水敷は、積極的に盛土を行う方針としないで、整正の範囲にとどめる。ただし、上・下流の高さのバランスは、考慮した。
- (ニ) 護岸はH. W. Lまで計画し、全川護岸とする。
- (ホ) 低水路の蛇行方式は、採用せず、水制はとくに必要と思われる個所に限定した。
- (ヘ) 石手川については、現在の改修区域の上流部を5.0 km延長し、石手川ダムの建設を考慮した改修方式をとった。
- (ト) 河口部に対しては、高潮と波浪を考慮して所要計画高を計上した。

### ④ 重信川水系工事実施基本計画（昭和41年7月20日建設大臣決定）

#### 1. 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針

重信川水系における河川の総合的な保全と利用に関する基本方針としては、河川工事の現況砂防、治山工事の実施、水害発生状況及び河川の利用状況を考慮し、また関連地域の社会経済情勢の発展に即応するよう、四国地方開発促進計画等との調整を図り、かつ、土地改良事業等の関連工事及び既存の水利施設等の機能の維持を十分配慮して、水源から河口まで一貫した計画のもとに、しばしば水害の発生している地域についての対策を重点として次のように工事を実施するものとする。

保全に関しては、川内町、重信町、松山市等を洪水から防御するため、築堤を行い河積を増大するとともに、水衝部等には護岸及び水制を施工する。また、必要個所には、床固を施工し河口部には高潮堤防を築造する。

石手川については、多目的ダムを建設して、洪水調節を行い、下流の洪水を軽減するとともに、護岸等を施工する。

利用に関しては、流域内の各地域における農業用水及び松山地区における都市用水の需要の増大に対処するため、前述のダム等により水資源の広域かつ、合理的な利用の促進

を図る。

2. 河川工事の実施の基本となるべき計画に関する事項

(1) 基本高水並びにその河道及び洪水調節ダムへの配分に関する事項

イ. 重信川

基本高水のピーク流量は、昭和18年7月洪水を主要な対象洪水として、基準地点出合において $3,150\text{m}^3/\text{sec}$ とし、このうち、多目的ダムにより $250\text{m}^3/\text{sec}$ を調節して、河道への配分流量を $2,900\text{m}^3/\text{sec}$ とする。

ロ. 石手川

基本高水のピーク流量は、昭和18年7月洪水を主要な対象洪水として、基準地点湯渡において $700\text{m}^3/\text{sec}$ とし、このうち多目的ダムにより $250\text{m}^3/\text{sec}$ を調節して河道への配分流量を $450\text{m}^3/\text{sec}$ とする。

基本高水のピーク流量一覧表

河川名	基準地点	基本高水のピーク流量	ダムによる調節流量	河道への配分流量
重信川	出合	$3,150\text{m}^3/\text{sec}$	$250\text{m}^3/\text{sec}$	$2,900\text{m}^3/\text{sec}$
石手川	湯渡	$700\text{m}^3/\text{sec}$	$250\text{m}^3/\text{sec}$	$450\text{m}^3/\text{sec}$

(2) 主要な地点における計画高水量に関する事項

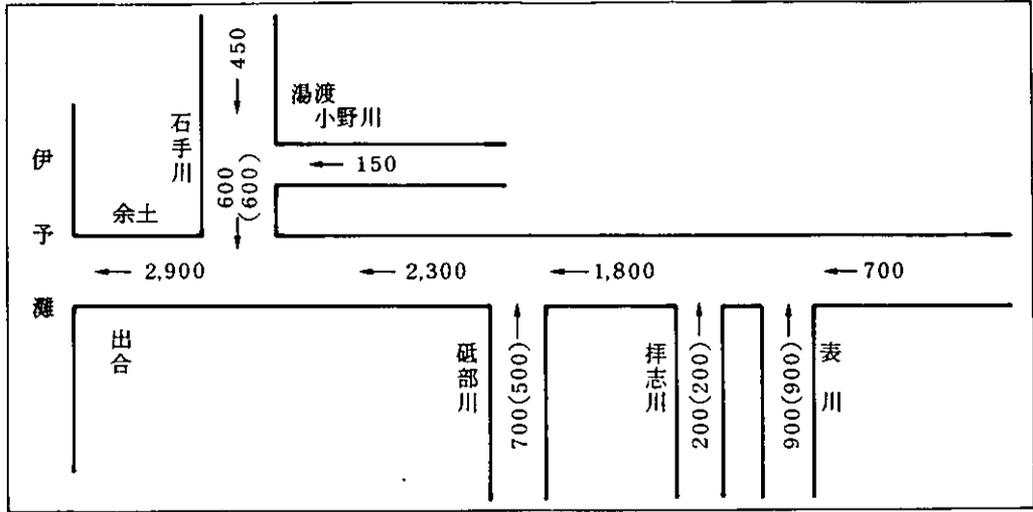
イ. 重信川

計画高水流量は、表川合流前において $700\text{m}^3/\text{sec}$ とし表川及び拝志川のそれぞれの合流量 $900\text{m}^3/\text{sec}$ 及び $200\text{m}^3/\text{sec}$ を合わせ、拝志川合流点において $1,800\text{m}^3/\text{sec}$ とする。さらに、砥部川の合流量 $500\text{m}^3/\text{sec}$ を合わせ、砥部川合流点において、 $2,300\text{m}^3/\text{sec}$ とし、石手川の合流量 $600\text{m}^3/\text{sec}$ を合わせ、出合において $2,900\text{m}^3/\text{sec}$ とし、その下流では河口まで同流量とする。

ロ. 石手川

計画高水流量は、湯渡において $450\text{m}^3/\text{sec}$ とし、さらに小野川の合流量 $150\text{m}^3/\text{sec}$ を合わせ余土において $600\text{m}^3/\text{sec}$ とする。

単位：m<sup>3</sup>/sec ( )合流量



重信川計画高水流量図

(3) 主要な地点における流水の正常な機能を維持するため必要な流量に関する事項

重信川における既得水利としては、農業用水及び都市用水として利用されているが、大部分が、伏流水により利用であり、その実態は明らかでないものが多い。

出合における過去9ヶ年間の平均濁水流量は、約0.3m<sup>3</sup>/sec、平均低水流量は約2.1m<sup>3</sup>/secであり、流水の正常な機能を維持するため必要な流量は、取水の実態、河道維持、伏流水等に関して、さらに調査、検討のうえ決定するものとする。

3. 河川工事の実施に関する事項

(1) 主要な地点における計画高水位、計画横断形、その他河道計画に関する重要な事項

イ. 計画高水位

本水系の主要な地点における計画高水位は、次表の通りとする。

主要な地点における計画高水位一覧表

河川名	地点名	河口または合流点からの距離 (km)	計画高水位 T. P (m)
重信川	見奈良	17.2	103.46
	高尾田	9.4	34.33
	出合	3.1	9.93
	塩屋	0.7	※ 6.00
石手川	和泉	重信川合流点から 2.5	20.43

注 T. P : 東京湾中等潮位

※ : 計画高潮築堤高

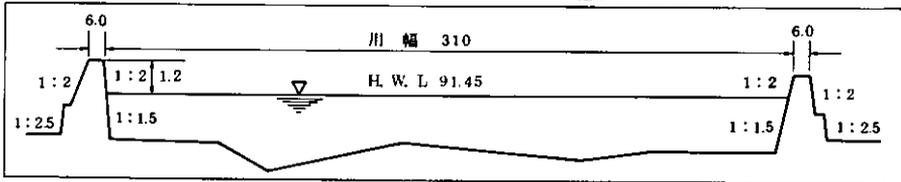
ロ. 計画横断形

本水系の主要な地点における河道の横断形は次図の通りとする。

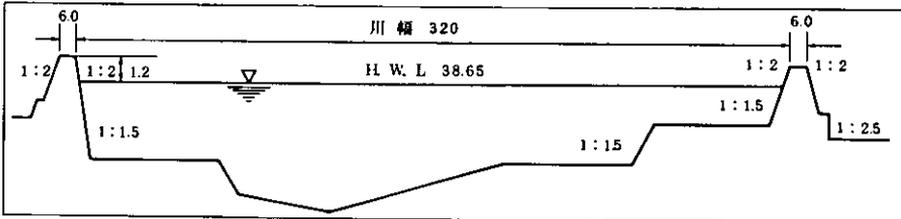
重信川

見奈良 (河口から 160km)

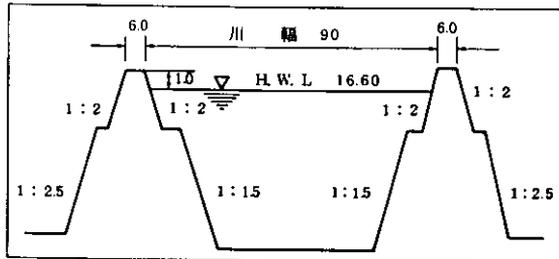
単位: m  
H. W. L: 計画高水位  
基準面: T. P



南高井 (河口から 10.0km)



石手川 余土 (重信川合流点から 1.5 km)



#### ハ. 堤防余裕高

堤防余裕高は、重信川については見奈良から砥部川合流点まで1.2m、同地点から河口までは、1.5mとする。石手川については1.0mとする。

#### (2) 主要な河川工事の目的、種類及び施工の場所並びに当該河川工事の施行により設置される主要な河川管理施設の機能の概要

##### イ. 重信川

堤防の拡築を行って河積を増大し、水衝部等には護岸、水制を施工する。また、河状安定のために高水敷及び低水路の固定について調査・検討する。河口部については高潮堤防を築造する。

表川等については、築堤、護岸等を施工する。

##### ロ. 石手川

上流に多目的ダムを建設し、基準地点湯渡において基本高水のピーク流量 $700\text{m}^3/\text{sec}$ を $450\text{m}^3/\text{sec}$ に調節して下流の洪水を軽減するとともに、上水道用水を補給する。

なお、多目的ダムの建設地点としては、愛媛県松山市宿野野地先を予定し、その計画については調査・検討のうえ決定する。

石手から本川合流点までの区間については築堤、護岸等を施工する。

### 5-3 河川改修事業

#### 1) 20年代の事業

昭和20年3月から直轄改修工事として着手することとなり、改修計画の基本方針は、本川支川とも全川的な掘削により河床の切り下げを図るとともに、築堤を行い、河岸崩壊のおそれのある所には、護岸、水制を設けるというものであった。工事は、昭和18年と20年の災害を蒙った在来の貧弱な堤防の拡幅嵩上げに重点を置いて始められた。この結果、右岸については、垣生の築堤を昭和22～26年度にかけて、また上流では昭和25年度から昭和26年度までにかけて、松山市高井（高井堰堤直下流）から松山市森松（重信橋から500m下流）までの堤防を、また昭和25年度から、松山市森松から河口までの堤防を、それぞれ暫定断面により施工に着手した。

左岸については、岡田築堤を昭和21年度から24年度に、高柳築堤を昭和24年度に施工した。昭和26年度から砥部町重光（7K/8）から松前町上高柳（石手川合流点下流200m）までの堤防を、暫定施工に着手した。また昭和27年度から昭和31年度にかけて松前町上高柳から砥部町八瀬（重信川上流600m）までの堤防を完成した。昭和24年度から昭和27年度にかけて松前町上高柳から河口までの堤防を暫定断面で施工し、昭和29年度か

ら31年度にかけて河口部450mの特殊堤を完成した。

石手川については、昭和20年～21年に暫定断面で施工した。内川堤防についても昭和20～30年度にかけて施工した。

構造物については、木屋元樋門暗渠改築を昭和21年、及び水小屋樋門暗渠継足を昭和21年度、せんだん投樋門の継足を昭和24年度に施工した。

また、大新田樋管、宝井樋門、森松樋管、新田川樋門を昭和25年度に、須先樋門、徳丸樋門を昭和26年度、松山市森松と砥部町重光の左右岸を連絡する夫婦泉伏越は、昭和27年度に施工した。また、災害復旧工事も26年～29年にかけて39ヶ所も発生して災害復旧事業等に関連して護岸工事も急速に実施し始めた。さらに、昭和28年度より市坪、中川原を始めた。

## 2) 30年代の事業

右岸は、20年代の後半より32年度にかけて、引続き森松から河口までの堤防を暫定断面により施工を完成させた。

上流については、上重信橋の上下流見奈良地先を昭和36年度～昭和39年度にかけて暫定盛土を行い割石練張りを同時に施工した。下流については、川口大橋の下流側西垣生堤防を昭和38年度に施工、上流東垣生堤防を昭和39年度に完成させた。

左岸についても、20年代の後半より引続いて砥部町重光から松前町上高柳(石手川合流点下流200m)までの堤防を、昭和32年度にかけて暫定断面により施工を完了した。河口部兩岸の450mについては、昭和36年度に腹付を完成した。

石手川については、余土堤防を昭和36年度～昭和37年度にかけて施工した。

護岸施工は、20年代後半より古川個所の護岸を、国鉄橋の下流より石手川の合流までを施工した。また、井門個所についても低水護岸を引続き部分的に行った。森松の低水護岸及び見奈良の護岸を部分的に施工した。

下流では、出合橋の下流西高柳の低水護岸を昭和34年～昭和39年度にかけて施工、出合大橋上流の大間護岸も30年代前半より中川原橋までの低水護岸の施工を促進させた。中川原橋上流の徳丸低水護岸も20年代後半より引続き施工を行い、橋上流部の一部を残して完成させた。

構造物については、昭和34年度に重信川を横断する国鉄橋(予讃線)の嵩上げ工事に着手し、昭和35年に完成、また出合床上は、昭和33年度に着手し、昭和36年度に完成し、下流の大新田床上は、昭和39年度に完成した。塩屋水門継足、夫婦泉余水吐暗渠、赤坂泉集水暗渠樋門、一番泉集水暗渠、八瀬樋管を30年代の前半に、大新田取水施設改築、田窪用水樋門、三ヶ村用水井堰改築を中期から後期にかけて施工を行った。

### 3) 40年代の事業

出合橋右岸下流東垣生の築堤を、昭和39年度に引続き昭和40年度に約2,000m施工した。中流部の井門築堤工事を、昭和43年～昭和44年度にかけて促進し、久谷大橋の上流、高井築堤を、昭和44年～昭和45年度にかけて促進完成させた。また、下流の拝志大橋～上村堰堤間の井口堤防、土手端堤防は、昭和47年～昭和49年度にかけて施工を行った。

左岸については、北川原堤防が昭和39年度に引続き、昭和40年度に施工、及び松前堤防を昭和41～42年度にかけて出合橋まで完成させた。中川原橋上流の徳丸築堤を、昭和46～昭和47年度に施工、重信橋から久谷大橋直上までの麻生堤防及び広瀬堤防を昭和40年～昭和42年度に、久谷大橋上流から上村堰堤間の中野築堤工事を、昭和40年～昭和44年度に施工した。上村堰堤上流の開発堤防は、昭和47年～昭和48年、及び拝志大橋上流の下林堤防は、昭和41年、昭和42年度に施工した。

出合橋右岸下流の築堤及び中流部より上流部にかけて左右岸の築堤が完成。護岸工事は、出合橋下流の垣生護岸根固工事を昭和47年、国鉄橋上下流の古川護岸も昭和47年度に施工した。

上村堰堤下流の南野旧護岸を昭和45年～昭和46年に施工、及び堰堤上流の土手端護岸を、昭和48年～49年度に、上流の井口護岸工事を昭和47年度に施工した。拝志大橋上流の見奈良護岸が、昭和40年～昭和45年にかけて部分的に施工し完了した。また、対岸の下林護岸は、昭和41年～42年度に施工、拝志大橋下流の開発護岸は、昭和47年～昭和48年度に上村堰堤まで護岸根固を施工完成した。出合大橋から、伊予鉄橋梁間を松前護岸根固として昭和49年度施工した。護岸工事も中流部より上流部にかけてほぼ完成をさせた。

石手川においては、昭和47年度に余土の低水護岸を、国鉄橋より下流で部分的に施工した。また、市坪橋より上流でも昭和45年度に部分的に2ヶ所施工した。構造物については、伊予鉄重信川橋梁の継足嵩上げ工事を昭和44年～46年度施工、また一番泉の床止を昭和49年度に施工した。

中川原橋の改築については、昭和49年度より着手、石手川では昭和44年度に蔵之町伏越を改築した。

### 4) 50年代の事業

重信川中流部井門箇所の用地買収を昭和51年～昭和52年にかけて行い、中川原橋関連及び、かきつばた樋門に関連して築堤護岸の施工を促進した。

上流の久谷箇所では、船川付替による用地買収を昭和54年に行い、上村堤防工事と船川の付替工事を昭和55年度に550m施工した。中川原では、大間低水護岸を昭和53年に施工、中川原橋左岸上流部を昭和55年度に環境護岸との関連で低水護岸、根固を施工、西垣生護岸については、旧河川あとの対策として低水護岸を昭和56年に施工した。また、狭さ

く部対策として出合低水護岸を昭和55年～昭和57年に施工した。

石手川については、市坪で築堤工事を昭和50年～51年及び昭和55年に木屋元サイフォンまでの嵩上げを行った。余土では、昭和55年に嵩上げ築堤を行い、国鉄橋より下流を完成させた。また、石手川合流点より右岸の狭さく部対策として余土護岸昭和57年～昭和58年で掘削及び高水護岸を施工、市坪護岸は昭和59年に石手川の床止より下流の高水護岸を103m施工した。

また、昭和55年～56年度に石手川・小野川の用地買収を行い、1名の所有者と共有地の3筆が残った。構造物関連では、出合橋改築工事を昭和51年度より関連用地買収に着手、昭和53年度に橋梁取合築堤、護岸工事を施工して昭和54年度完成した。塩屋樋門の移設計画により昭和50年度新設樋門を完成し、昭和51年度旧樋門撤去水路改修を行い完成した。かきつばた樋門については、昭和53～昭和54年度で完成。昭和56年度に船川水路付替の端末処理として船川樋門を改築した。石手川の河床掘削に伴い昭和56年度に木屋元サイフォン改築を行った。また、市道石井54号線の北下河原橋(2等橋)の改築工事を昭和57年度より、県道松山～伊予線の和泉橋改築工事を、昭和58年度より行い、60年度完成した。砥部川の県道伊予～川内線の麻生橋改築工事を、昭和56年度着手して昭和58年度に完成した。また、砥部川の懸案事項であった樋之井手堰の改築が、昭和59年度に解決し、取水樋管工事に着手、昭和60年度完成した。

#### 5-4 多目的ダム建設事業

##### 1) 概 要

重信川工事実施基本計画においては、石手川にダムを建設し、基準地点出合において、基本高水 $3,150\text{m}^3/\text{s}$ を、 $2,900\text{m}^3/\text{s}$ にカットすることとしている。また、松山市及び北条市にまたがる石手川北部山麓においては、特産のみかん栽培がさかんであるが、これら果樹園に対するかんがい施設が全くない状況にあり、昭和42年をはじめ毎年のように干ばつになやまされてきた。

さらに、周辺の地域では農業用水、水道用水、工業用水の大半を重信川伏流水並びに地下水にたよっていたが、その新たな開発の余地は少なく、松山市の人口増加及び水道普及率の上昇ならびに生活水準の向上にともなう使用水量の増大により、水道用水の需要の増加が著しく、これの水源確保が急務となっていた。

このような状況から、石手川上流部に洪水調節並びにかんがい、上水道の用水補給を目的とした多目的ダムを建設し、水資源の総合的な開発利用と、本流域の民生の安定及び経済の発展を図ることとなり、昭和34年度から河川総合開発調査費による予備調査を進め、昭和41年度から2ヶ年に亘って実施調査し、昭和43年度工事に着手したものである。工事着手

に当り、石手川ダム建設に関する基本計画の決定を昭和42年度内に予定し、計画決定の作業を進めていたが、昭和42年の異常干ばつにより急遽、畑地かんがいの計画編入の問題が起こり、基本計画の告示は、昭和43年11月19日となった。

## 2) 洪水調節計画

主な洪水防御対象区域が松山市であり、しかもこの上流部に位置する湯渡に石手川の流量観測所があることにより、洪水調節の基準地点を合流点より約7kmの湯渡とし、基準地点湯渡における基本高水流量 $700\text{m}^3/\text{s}$ 、計画高水流量 $450\text{m}^3/\text{s}$ とし、その差 $250\text{m}^3/\text{s}$ を石手川ダムで調節を行う。したがって、ダム地点計画高水流量 $550\text{m}^3/\text{s}$ のうち $250\text{m}^3/\text{s}$ の調節を行う。

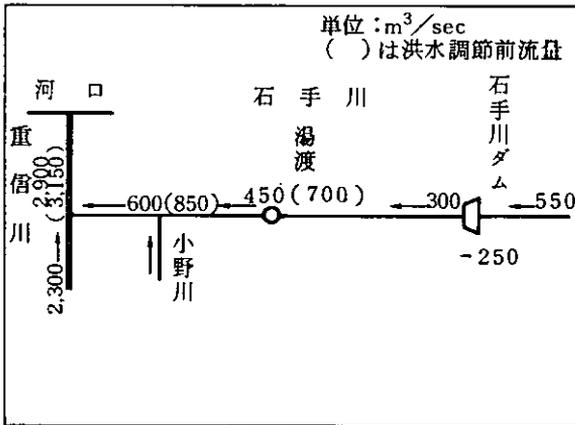


図-10 流量配分図

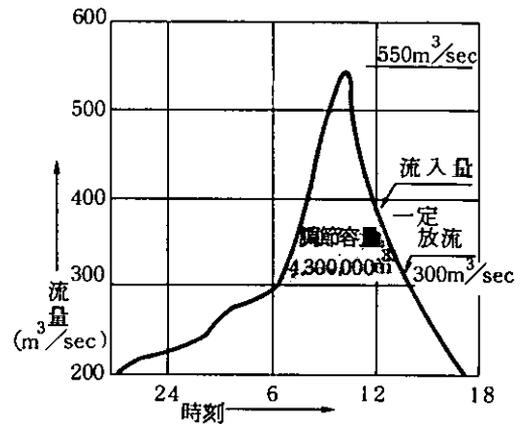


図-11 洪水調節計画

## 3) かんがい計画

松山市の北部6kmを中心とする松山市及び北条市にまたがる石手川北部山麓果樹園地の用水を確保し、農業生産基盤の改善、農業経営の合理化と安定を図ることを目的に計画された。当計画は石手川北部地区(五明、伊台、潮見、堀江、粟井=北条市)のみかん園550haに対し、最大 $0.3058\text{m}^3/\text{s}$ 、年間 $1,748,000\text{m}^3$ の取水を石手川ダムから、かんがいをするものである。取水は堤体内に設置した利水用防水管より、ダム下流にあるポンプ場まで導水し、ここからポンプで近くの高位部に設置した着水槽へ上げ、自然圧にて樹園地に送水する。

表-4 かんがい計画

受益面積	550 ha	かんがい期間		1月21日～3月20日 6月6日～10月5日
対象地域	五明, 伊台, 潮見, 粟井, 堀江	補給水量	年間	1,748,000 m <sup>3</sup>
計画基準年	昭和36年		日最大	25,000 m <sup>3</sup>

4) 水道計画

松山市は、中央都市圏構想等に基づく都市建設により、市街地はもとより周辺地区における住宅団地、中小企業の工場等の建築が続々進められており、人口の増加は年平均7,000人と急激な伸びを示していた。これに伴い上水道の需要の増加も著しく、給水人口は年間平均12,000人給水量は約5,000m<sup>3</sup>/日ずつ増加している状況であった。41年度末給水人口は156,000人、給水量は55,000m<sup>3</sup>/日を記録した。更に将来市勢の発展に伴う需要の増加は著しいものが予想されており、昭和55年度に給水人口250,000人に対し105,000m<sup>3</sup>/日が必要とされた。

これに対し、現有水源の取水状況は著しく逼迫しており、既に施設満度の給水を行っている状況であるが、夏季渇水時には取水量が急激に低減するため毎年、断水の脅威にさらされ、44、45年頃には平常時でも水量不足のため断水となることが予想されていた。

この不安定な現状を解消し、将来増大する需要に対して円滑な給水を行うため早急に石手川ダムによる上水道用水を確保し、施設の拡充を図る必要があった。石手川ダムの完成により、昭和55年度における給水人口250,000人に対し、105,000m<sup>3</sup>/日の給水が可能となった。

5) 貯水容量の概要

表-5 貯水池の概要

貯水池概要			
集水面積	72.6 km <sup>2</sup> 直接流域 6.4 km <sup>2</sup>	常時満水位	E. L. 201.2m
貯水池面積	0.50 km <sup>2</sup>	最低水位	E. L. 174.7m
貯水池面積	3.3 km	総貯留量	12,800千m <sup>3</sup>
洪水時満水位	E. L. 211.5 m	有効貯留量	10,600千m <sup>3</sup>

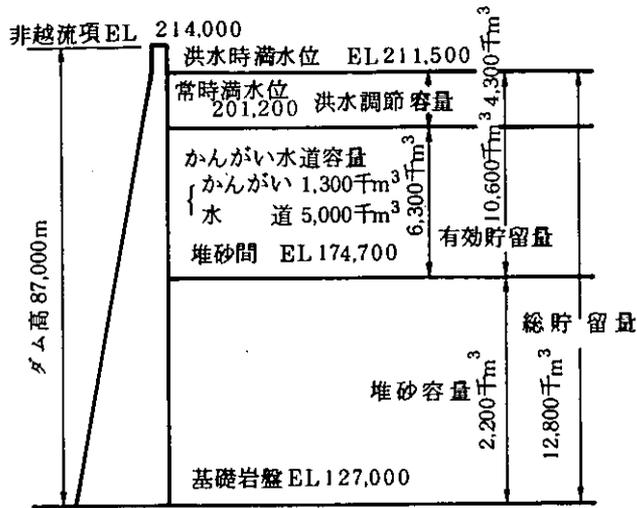


図-12 容量配分図

## 5-5 砂防事業

### 1) 沿革

重信川流域における砂防工事は、大正8年に愛媛県営事業として取り上げられ、本川中流部の山腹工に着手したのが最初である。また、昭和4年からは堰堤工事にも着手し、昭和7年から9年にかけて本川扇状地の扇頂より、1.0 km上流に除(ヨケ)堰堤を築造して平野部に対し、喉首に当たる位置での効率のよい堰堤を施工している。また、本川筋の主要支川合流点付近を重点として、砂防ダムを逐次、施工したほか、本川横河原橋上流にも流路工を施工している。

しかしながら、昭和18年7月には既往最大洪水に見舞われ、さらに昭和20年10月にも再度の大洪水が発生し、流域各所に大崩壊をもたらし、多量の土砂が下流に押し出されたため、本川下流部は、各所で破堤し、耕地の流失と家屋の浸水など未曾有の大被害を受けた。

このため早急に治山及び砂防設備を整備する必要性に迫られ、昭和23年7月、重信川工事事務所に横河出張所(現在の松山工事事務所、横河原砂防出張所)が設置され、重信川における直轄砂防事業が開始された。

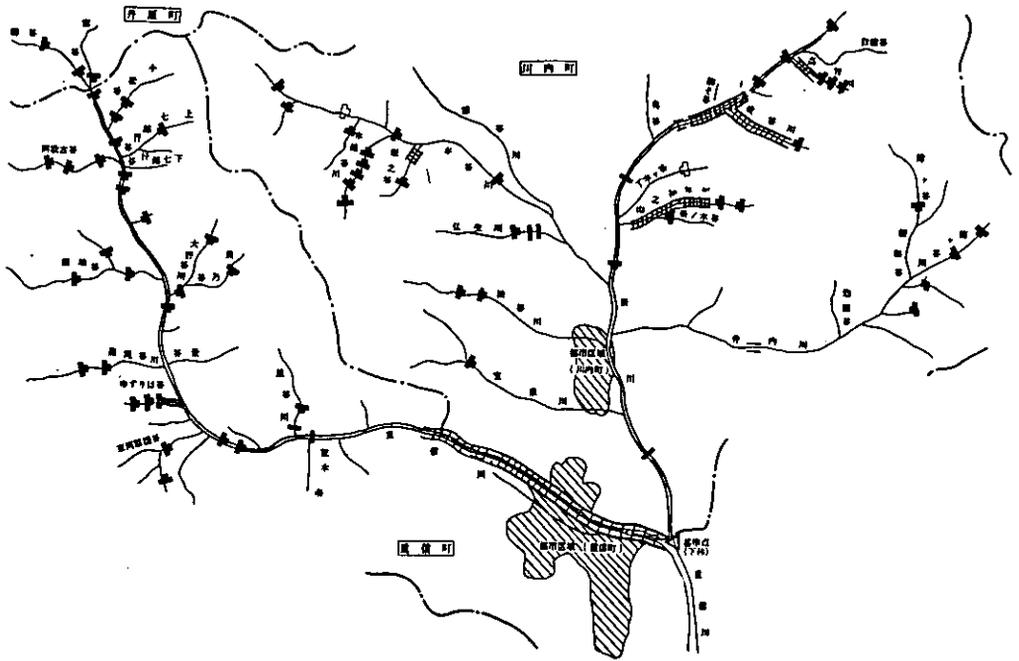


図-13 重信川直轄砂防区域図

## 2) 事業の推移

### ① 20年代の事業

重信川直轄砂防事業は、昭和23年度より着手された。昭和23年8月には本谷川の中村堰堤に着手し、昭和24年には本流における多量の河道推積土砂の流失を防止するため3箇年継続工事として岡堰堤に着手した。また、本谷川支川仏生谷川には若宮堰堤を施工して土砂の扞止を図ったほか、下流に床固2基に施工し、昭和28年2月に完成した。

昭和29年度からは未施工の各溪流に重点を置き、本流左支川脇谷川、本谷川右支川坂の谷川に堰堤を施工したほか、乱流の著しい溪流には流路工を施工した。

### ② 30年代の事業

昭和30年代の砂防事業は、愛媛県が昭和5年に施工した鳥ヶ岳堰堤の一部が破損したため、堆積した土砂が流出するおそれが生じたので、昭和30年に県委託工事として当該堰堤下流100mの地点に新堰堤を築造した。このとき、基礎処理に新工法のイントルージョン工法を採用した。

昭和33年度は、本流右支川河原樋谷川の堰堤に着手したほか、表川本川の河床の低下が著しくなったため、表川第1号帯工を施工した。

昭和34年度には、横河原橋から下流、表川合流点までの流路工計画の一部として床固工に着手したほか、本流最上流端重信川第1号谷止工を完成した。また本谷川右支川程野谷川に谷止工を着手するとともに、本流右支川阿歌古川で谷止工2基に着手し、昭和35年度にこれら谷止工を完成した。昭和36年度から37年度にかけては本川流路工及び、本谷川に谷止工を主力として施工した。昭和38年度には、重信川第1号堰堤に着手し、昭和39年度に完成した。これにより、重信川本川筋における主要堰堤は完了した。掃流砂の追跡をラジオアイソトープによって行うという調査もこの当時なされた。

### ③ 40年代の事業

昭和40年度は、前年度に完成した高智谷堰堤下流において、県災害復旧工事を受託し、直轄にて計画中の流路工と合併施工し、昭和41年度に完成した。昭和41年度には表川の支流山之神谷川に堰堤1基を完成したほか、表川支流の梅ヶ谷堰堤に着手し、昭和42年度に完成した。

昭和34年度に着手した重信川下流の流路工は、昭和42年度に下流導流堤を除き概成した。また、昭和44年度には、蔭地川上流に重信川砂防の堰堤では最大規模の堤高28.5mの蔭地谷堰堤が完成しているが、断面設計は、土木研究所の指導も得ながら、砂防堰堤としては、当時珍しい3次元解析により設計されている。

昭和44年度には、上七郎行堰堤に着手し完成させるとともに、表川第2号堰堤に着手し、昭和45年度完成した。昭和46年度には本谷川上流部において歯染尾谷、水越谷階段ダムに着手した。

昭和47年度から、昭和49年度までは成谷川流路工に主力をおき施工、昭和49年度からは重信川本川において国道11号線より上流部で県により施工している老朽した床固群の改築及び狭さく部を拡幅すべく重信川流路工に着手した。

### ④ 50年代の事業

50年度は、表川支川本谷川において本谷堰堤に着手し完成させた。一方、昭和49年度より着手した重信川流路工の整備に主力を注ぎ促進した。昭和51年度は荒廃している表川上流部において表川流路工、昭和56年度には、山之神谷川の山之神流路工にそれぞれ着手した。

堰堤工は、昭和55年度より土石流対策として小溪流ではあるが、保全対象物の多いゆずりは谷、山之神谷川、栗ノ木川において土石流対策ダムを施工した。昭和59年度には丁字ヶ谷堰堤に着手するとともに、継続施工中の重信川流路工、表川流路工、山之神流路工を促進させた。

## 6. 重信川の利水

重信川流域にかかわる水使用量は、年間約3億5千万 $m^3$ である。このうち最も多いのが農業用水であり、約60%を占めている。次いで、臨海工業地帯を中心とする工業用水、松山市を中心とする上水道用水の順となっている。これを水源別にみると、最も多いのが表流水であり、約45%を占めている。次いで、農業用水のため池であり、次に伏流水の湧水、地下水の順となっているが、他の河川に比べてため池や伏流水、地下水への依存度が高いことが特徴である。しかし、現在においても、流域内における水供給量は、十分ではなく、一部他流域から導水が行われている。

さらに、県都として社会 経済の中心的役割をはたしている松山市のみならず、周辺都市も含めて都市用水の需要が増大し、近い将来不足することが明らかであるため、現在、肱川水系における多目的ダムの建設による水資源開発および、導水について調査している。

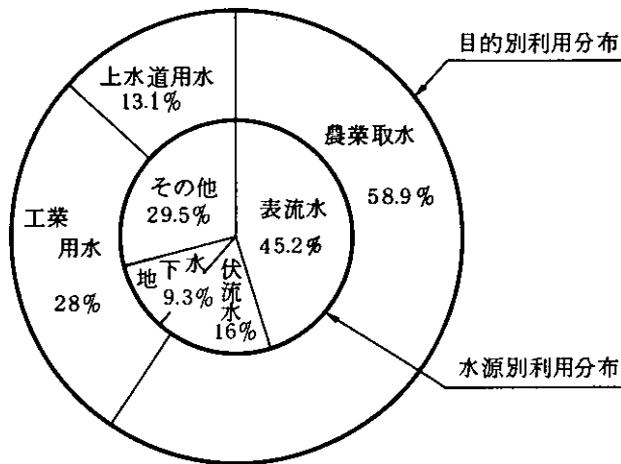


図-14 昭和50年水利用現況

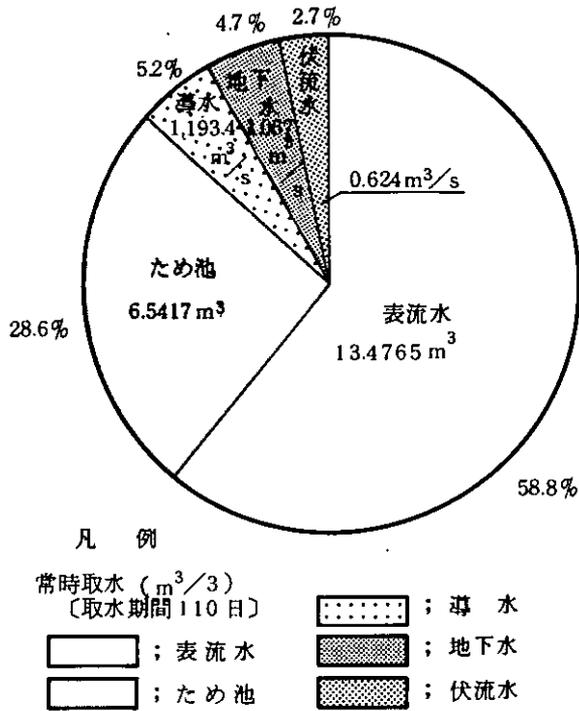


図-15 農業用水水源別利用形態図

表-6 重信川流域(2市4町)水源別用途別取水量表(昭和50年度)

$\times 10^6 m^3$

用途 \ 水源	表流水 (河水ダム)	伏流水 (湧水)	地下水 (井戸揚水)	その他 (受水・ため池等)	用途別取水量
上下道用水	29.991	6.337	7.815	1.629	(13.1%) 45.772
工業用水①	0.164	43.722	14.574	39.576	(28.0%) 98.036
農業用水②	128.081	5.930	10.160	62.172	(58.9%) 206.343
水源別取水量	(45.2%) 158.236	(16.0%) 55.989	(9.3%) 32.549	(29.5%) 103.377	350.151

① 工業用水道は市営工業用水量と直接取水とし県営工業用水はその他にまとめた。

② 農業用のかんがい期は約6/10~10/10日内でこの内110日として試算、常時取水量を用いている。

## 7. 重信川の河川環境

### 1) 概 要

重信川、石手川の高水敷整備及び緑化は、河川敷の適切な管理を図るとともに、市民の憩いの場として自然に親しみ、運動公園、ピクニック広場等最適な水と緑の豊かなオープンスペースを提供するものである。事業は、石手川については河川環境整備事業補助で昭和44年度から、県管理区域で着手しており、直轄では石手川において余土箇所の低水護岸を、階段護岸方式として施工を継続して行い、和泉橋下流より3k/300までの施工を完了させる。

高水敷は、市街地に近く、松山市の河川敷公園となっており、休日ともなれば家族づれなどの運動、ピクニック等に多く利用されている。また、中流部高井箇所の重信橋付近右岸側においては、昭和50年度より低水護岸を整備して53年度に完了している。高水敷は、松山市の森林公園として遊び広場(遊具)、芝生広場、トリム運動施設などの広場があり、休日等は多くの人達に利用されている。

井門箇所においては、昭和53年より既設護岸の継足及び、高水敷整正を昭和54年度にかけて行い、松山市がソフトボール場として7面を整備し、利用している。少年野球、婦人ソフトボール大会及び一般クラブの大会等に多く利用されている。また、57年度～58年度にかけてソフト試合等の観覧席をかねた高水護岸の階段護岸を施工し利用されている。

上流の重信箇所では、上村堰堤の右岸上流において、昭和54年度～昭和55年度に低水護岸及びかすみ堤内の水路を改修して、高水敷整正を行っている。重信町が運動広場(テニスコート)及び多目的広場としての運動場と、遊び広場として遊具設備を多く利用されている。

中流の中川原箇所では、中川原橋上流の左岸低水護岸、根固及び高水敷整正を昭和55年度～昭和57年度にかけて施工し、松前町が運動広場(テニスコート)、レクリエーション広場として整備を行い、家族づれ等がピクニックなどに多く利用されている。昭和59年度までの実施内容と高水敷設備の事業費等は表-1の通りである。

また、重信川は河道整備の他に石手川ダム周辺環境整備事業と砂防区域にある重信川流路工周辺の環境整備計画があり、まさに水系全体で環境整備が進められているとよい。

現在まで実施してきた河道整備事業のうち、利用面に配慮した工法について特徴的なものを挙げると以下の通りである。

- ① 運動場の観覧席を兼ねた高水護岸
- ② 河床へ遊ぶ低水の階段護岸
- ③ 重信川での低水護岸肩の管理用幅での植栽

### 2) 河川敷の占用

重信川及び石手川の大臣管理区間内における河川敷占用状況は下表のとおりとなっている。許可処分にあたっては、「河川敷占用許可準則」等にもとづいて判断してきたところであるが、今

後は近く策定予定の重信川環境基本計画に沿った方向へ利用方法をコントロールすることとなる。

河川敷の占用状況

河川名	占用の目的	件数	面積	占用者	河川名	占用の目的	件数	面積	占用者	
重信川	公園	6	40,727 <sup>m<sup>2</sup></sup>	松山市	石手川	公園	3	13,902 <sup>m<sup>2</sup></sup>	松山市	
		5	19,368	松前町			広場	1	1,731	松山市
		1	9,934	重信町						
		1	4,854	愛媛県交通安全協会						
		1	91,044	森林グリーン総合運動公園準備委員会						
	広場	1	22,813	松山市						
	遊園地	2	5,502	重信町						

3) 重信川河川環境管理計画

重信川流域における松山市等を中心とする都市化の進展、生活水準の向上等により、河川環境に対する住民の要請が多様多様化、かつ増大し、治水利水に加えて河川環境機能の保全、向上がますます重要になりつつあるのが現状である。

そこで、昭和56年12月の河川審議会答申「河川環境のあり方について」及び、昭和58年6月の河川局長通達「河川環境管理基本計画の策定について」に基づき、重信川についても基本計画を策定するものである。なお基本計画策定にあたり、意見を聴取すべく昭和59年10月に学識経験者、関係自治体等で構成する「重信川河川環境管理協議会」を設立し、現在検討中である。

4) その他

松山平野においては、“泉”に代表されるように古来より重信川より供給される豊富な地下水の利用がなされてきた。この地下水利用も限界に達し、渇水時には地下水位の低下による井戸枯れも生じ、昭和60年度末(予定)の重信川地下水管理計画策定協議会発足を機に地下水の適正な管理方法が議論されることとなっている。



## (5) 資料編

# 資料目次

I 降水量資料 .....	69
I. 1 降水量観測所(所属別, 観測機器別, 水系別)総括表 .....	71
I. 2 降水量観測所一覧表 .....	72
I. 3 降水量観測所月別降水量年表 .....	76
II 水位流量資料 .....	99
II. 1 水位流量観測所(所属別, 観測機器別, 水系別)総括表 .....	101
II. 2 水位流量観測所一覧表 .....	102
II. 3 流量観測所年別流況表 .....	104
III 地下水位資料 .....	113
III. 1 地下水位観測所(所属別, 観測機器別, 市郡別)総括表 .....	115
III. 2 地下水位観測井戸一覧表 .....	116
III. 3 地下水位観測記録年表 .....	118
IV 水質資料 .....	127
IV. 1 水質調査地点(所属別, 水系別)総括表 .....	129
IV. 2 水質調査地点一覧表 .....	135
IV. 3 水質分析資料 .....	137
V 取水口, 排水口資料 .....	139
V. 1 農業用取水口, 排水口資料 .....	141
V. 1.1 農業用取水口(かんがい面積規模別, 水系別)総括表 .....	141
V. 1.2 農業用取水口(取水方法別・水系別)総括表 .....	141
V. 1.3 農業用取水口一覧表 .....	142
V. 1.4 農業用排水口(排水方法別, 水系別)総括表 .....	156
V. 1.5 農業用排水口一覧表 .....	157
V. 2 水道用取水口資料 .....	167
V. 2.1 水道用取水口(使用事項別, 水系別)総括表 .....	167
V. 2.2 水道用取水口一覧表 .....	168

V. 3	工業用取水口排水口資料	175
V. 3.1	工業用取水口(取水方法別,水系別)総括表	175
V. 3.2	工業用取水口一覧表	176
V. 3.3	工業用排水口(排水方法別,水系別)総括表	177
V. 3.4	工業用排水口一覧表	178
VI	主要井戸資料	183
VI. 1	主要井戸(用途別)総括表	185
VI. 2	主要井戸(市郡別,用途別)総括表	185
VI. 3	農業用井戸一覧表	186
VI. 4	水道用井戸一覧表	204
VI. 5	工業用井戸一覧表	207
VII	上水道及び簡易水道(専用水道を含む)資料	209
VII. 1	水道用水(事業別,主要項目別)総括表	211
VII. 2	上水道地区一覧表	212
VII. 3	簡易水道地区一覧表	213
VII. 4	専用水道地区一覧表	220
VIII	工業用水使用状況資料	223
VIII. 1	工業用水使用状況(水源別)総括表	225
VIII. 2	工業用水使用状況調査一覧表	226
IX	ダム資料	229
IX. 1	ダム(主要項目別,水系別)総括表	231
IX. 2	ダム一覧表	232
X	水力発電所資料	233
X. 1	水力発電所総括表	235
X. 2	水力発電所一覧表	236
XI	溜池資料	237
XI. 1	溜池(市郡別)総括表	239

XI. 2	溜池一覧表 .....	240
XI. 2.1	溜池一覧表 ( 100,000m <sup>3</sup> 以上 ) .....	240
XI. 2.2	溜池一覧表 ( 10,000 m <sup>3</sup> 以上 100,000 m <sup>3</sup> 未満 ) .....	242
XII	下水道資料 .....	259
XII. 1	下水道一覧表 .....	261
XIII	河道横断施設資料 .....	263
XIII. 1	河道横断の堰堤・水門一覧表 .....	265
XIV	漁業権資料 .....	267
XIV. 1	漁業法に基づく漁業権一覧表 .....	269

## I 降水量資料

1. 1	降水量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表 .....	71
1. 2	降水量観測所一覧表 .....	72
1. 3	降水量観測所月別降水量年表 .....	76



# I 降水量資料

## I.1 降水量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表

観測機器及び 水系別 所属別	自 記			計
	重信川	肱 川	その他	
気 象 庁	1	5	1	7
建 設 省	4	5		9
日本国有鉄道			1	1
愛 媛 県		3		3
市 町 村		1		1
計	5	14	2	21

## I. 2 降 水 量

対照 番号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一 次 支派川名	該 当 河 川 名	所 在 地		
							市	郡	町村 字番地
1	松 山 (松山北部)	気 象 庁	松 山	宮前川	-	宮 前 川	松山市	北持田町	102
2	松 山 (松山北部)	建 設 省	木 地	重信川	-	重 信 川	温泉郡	重信町	山之内
3	松 山 (松山北部)	建 設 省	九 川	重信川	石 手 川	九 川 川	北条市	九 川	
4	松 山 (松山南部)	建 設 省	砥 部	重信川	砥 部 川	砥 部 川	伊予郡	砥部町	大字大南
5	松 山 (松山南部)	建 設 省	間 屋	重信川	表 川	表 川	温泉郡	川内町	河之内
6	松 山 (松山南部)	気 象 庁	上 林	重信川	表 川	拝 志 川	温泉郡	重信町	湧水
7	松 山 (郡 中)	日 本 国 有 鉄 道	上 灘	引地川	-	引 地 川	伊予郡	双海町	上灘
8	大 洲 (伊予長浜)	気 象 庁	長 浜	肱 川	-	肱 川	喜多郡	長浜町	長浜 396-2
9	大 洲 (大 洲)	気 象 庁	大 洲	肱 川	-	肱 川	大洲市	大洲	1034-4
10	大 洲 (卯之町)	愛 媛 県	鹿 野 川 夕 上	肱 川	-	肱 川	喜多郡	肱川町	山鳥坂270
11	大 洲 (卯之町)	気 象 庁	宇 和	肱 川	-	肱 川	東宇和郡	宇和町	鬼窟
12	大 洲 (卯之町)	建 設 省	下 宇 和	肱 川	-	肱 川	東宇和郡	宇和町	大字 下松葉
13	大 洲 (大 洲)	建 設 省	五 十 崎	肱 川	小 田 川	小 田 川	喜多郡	五十崎町	平岡
14	大 洲 (大 洲)	建 設 省	大 瀬	肱 川	小 田 川	小 田 川	喜多郡	内子町	大字大瀬
15	大 洲 (久 万)	建 設 省	小 田	肱 川	小 田 川	小 田 川	上浮穴郡	小田町	大字寺村
16	松 山 (大 洲)	気 象 庁	中 山	肱 川	小 田 川	中 山 川	伊予郡	中山町	中山字泉町
17	松 山 (大 洲)	中 山 町	中山町役場	肱 川	小 田 川	中 山 川	伊予郡	中山町	大字出瀧 2-120
18	大 洲 (久 万)	気 象 庁	獅 子 越	肱 川	小 田 川	小田川支川	上浮穴郡	小田町	本川防 体野

観測所一覧表

観測機器 の種類	標高 m	緯度 経度	観測時刻			観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考
			常時	定時	強雨 時		期間	場所	
自記	32	33° 50.' 4 132° 46.' 8		○		S.50. 4. 1		松山地方気象台	
自記	375	33° 51.' 40'' 132° 57.' 00''		○		S.34. 9. 1		松山工事事務所	
自記	410	33° 54.' 45'' 132° 52.' 25''		○		S.37. 1. 13		松山工事事務所	
自記	113	33° 43.' 53'' 132° 47.' 29''		○		S.29. 9. 21		松山工事事務所	
自記	365	33° 46.' 41'' 132° 58.' 05''		○		S.29. 6. 16		松山工事事務所	
自記	460	33° 44.' 1 132° 53.' 6		○		S.49. 11. 1		松山地方気象台	
自記	10	33° 41.' 132° 38.'		○				松山地方気象台	
自記	1	33° 36.' 5 132° 29.' 1		○		S.53. 1. 31		松山地方気象台	
自記	17	33° 30.' 2 132° 32.' 8		○		S.53. 1. 24		松山地方気象台	
自記	101	33° 26.' 51'' 132° 41.' 32''		○		S.32. 1.	28	鹿野川ダム 管理事務所	
自記	220	33° 21.' 9 132° 30.' 9		○		S.53. 1. 23		松山地方気象台	
自記	211	33° 22.' 03'' 132° 30.' 37''		○		S.29. 11. 1		大洲工事事務所	
自記	40	33° 31.' 132° 40.'		○				大洲工事事務所	
自記	110	33° 34.' 16'' 132° 43.' 11''		○		S.55. 8. 5		大洲工事事務所	
自記	220	33° 33.' 50'' 132° 47.' 56''		○		S.27. 8. 1		大洲工事事務所	
自記	163	33° 38.' 2 132° 42.' 7		○		S.49. 11. 1		松山地方気象台	
自記		33° 38.' 132° 43.'		○				中山町役場	
自記	1,000	33° 32.' 4 132° 50.' 1		○		S.49. 11. 1		松山地方気象台	

対照 番号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	所 属 名	観測所名	水系名	第 一 次 支派川名	該 当 河 川 名	所 在 地
							市 郡 町 村 字 番 地
19	大 洲 ( 檜 原 )	愛 媛 県	甲ヶ森	肱 川	黒瀬川	黒瀬川	東宇和郡城川町土居 7番耕地
20	大 洲 ( 卯 之 町 )	建 設 省	野 村	肱 川	小下野川	横畑川	東宇和郡野村町大字阿下
21	大 洲 ( 卯 之 町 )	愛 媛 県	大判山	肱 川	稻生川	稻生川	東宇和郡宇和町田野中 245

観測機器 の種類	標高 m	緯度 経度	観測時刻			観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考
			常時	定時	強雨時		期間	場所	
自記	481	33° 23' 07" 132° 45' 33"		○		S.35. 2	25	鹿野川ダム管理 事務所	
自記	135	33° 22' 45" 132° 39' 15"		○		S.27. 9. 1		大洲工事事務所	
自記	672	33° 24' 02" 132° 33' 39"		○		S.35. 2	25	鹿野川ダム管理 事務所	

### I.3 降水量観測所月別降水量年表

对照番号	1		所属名		気象庁			水 系		宮前川			該当河川名		宮前川	
	観測所名	松 山	地形図名		松山北部			所 在 地		松山市北持田町102						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数	
																≧0.1
明治23年(1890)	59.5	83.5	114.3	239.3	267.2	113.3	124.1	8.5	270.7	262.9	37.9	171.6	1,752.8	80.6 (10.6)		122
明治24年(1891)	37.6	50.9	39.9	70.4	50.9	112.5	177.6	151.4	146.6	30.5	15.6	44.2	928.1	52.8 (6.16)		89
明治25年(1892)	15.8	84.5	60.5	149.5	176.6	179.1	94.4	18.6	142.7	94.2	99.7	25.2	1,140.8	50.2 (5.10)		101
明治26年(1893)	31.9	44.0	33.0	54.9	237.7	113.3	19.8	37.1	173.2	279.7	62.7	20.1	1,107.4	156.9 (10.14)		97
明治27年(1894)	24.9	34.9	78.3	145.0	59.6	71.1	77.2	12.6	227.4	47.0	52.3	43.2	873.5	93.3 (9.11)		90
明治28年(1895)	34.1	58.4	81.1	76.7	84.0	284.9	149.2	52.5	86.2	114.5	40.2	91.8	1,153.6	63.3 (6.27)		110
明治29年(1896)	33.7	53.4	71.2	198.7	235.8	138.0	199.5	172.3	123.1	129.2	106.6	64.2	1,525.7	77.5 (5.20)		118
明治30年(1897)	82.7	45.6	135.2	110.5	92.1	81.5	99.6	37.1	289.6	72.4	76.0	18.6	1,140.9	110.9 (9.29)		102
明治31年(1898)	84.2	81.2	79.5	62.8	149.0	172.9	37.8	73.6	153.0	41.1	123.6	90.6	1,149.3	99.7 (9.2)		108
明治32年(1899)	36.7	65.4	103.1	131.3	159.5	160.0	165.6	164.0	184.5	74.4	34.6	60.2	1,339.3	123.1 (7.9)		111
明治33年(1900)	65.3	23.6	68.3	133.1	208.2	89.6	463.1	142.7	144.2	71.8	94.0	13.9	1,517.8	100.1 (7.15)		97
明治34年(1901)	68.6	38.9	75.4	143.9	39.6	305.8	436.2	59.8	111.9	169.8	46.6	59.4	1,555.9	101.9 (6.30)		113
明治35年(1902)	21.8	9.2	69.6	125.7	263.6	134.6	188.5	265.1	232.8	140.7	47.6	86.9	1,586.1	91.0 (9.28)		102
明治36年(1903)	67.2	51.4	123.4	122.7	219.0	45.3	377.1	12.4	113.5	98.0	84.9	69.7	1,384.6	63.4 (7.8)		112
明治37年(1904)	22.1	37.9	107.3	122.2	96.7	313.8	114.1	29.1	53.0	85.9	49.6	34.5	1,066.2	83.4 (6.25)		96
明治38年(1905)	76.6	20.6	183.4	122.0	126.4	363.2	173.9	387.4	37.9	90.9	58.5	103.6	1,744.4	86.9 (8.16)		141
明治39年(1906)	64.0	126.4	59.0	47.2	181.4	288.6	131.2	58.2	273.4	182.3	41.6	60.3	1,513.6	87.2 (6.30)		122
明治40年(1907)	96.7	40.9	117.0	99.9	73.8	186.6	200.2	81.2	278.5	68.9	106.8	32.4	1,382.9	108.0 (9.7)		115
明治41年(1908)	37.8	28.1	98.1	157.1	97.7	189.9	80.2	249.4	170.0	126.7	48.5	59.6	1,343.1	102.5 (8.10)		104
明治42年(1909)	72.9	49.2	98.9	132.3	82.3	405.4	122.5	41.6	213.3	73.7	72.6	39.3	1,404.0	64.2 (9.24)		102
明治43年(1910)	109.6	42.2	89.5	60.3	123.1	301.0	125.0	26.3	232.7	103.2	66.0	14.0	1,292.9	56.4 (9.7)		113
明治44年(1911)	72.5	21.8	136.2	184.0	115.0	332.7	157.7	103.5	316.4	111.6	71.7	33.0	1,656.1	139.4 (9.21)		132
大正1年(1912)	50.7	107.9	123.3	155.9	49.8	97.1	191.8	18.5	312.5	120.4	74.0	111.9	1,413.8	120.9 (9.22)		107
大正2年(1913)	51.1	47.3	40.9	194.4	139.0	188.1	69.0	109.3	70.4	47.3	100.0	118.5	1,175.3	77.8 (8.8)		106
大正3年(1914)	34.9	84.6	147.6	107.8	240.2	387.4	60.4	127.2	226.3	116.4	49.2	50.4	1,632.4	115.8 (9.14)		125
大正4年(1915)	66.1	111.2	55.4	225.9	113.6	277.6	41.5	185.5	117.5	215.7	99.0	27.6	1,536.6	94.5 (6.25)		121
大正5年(1916)	29.2	71.1	58.4	116.9	120.4	172.8	175.8	122.3	128.9	121.3	68.5	54.5	1,240.1	45.1 (9.24)		110
大正6年(1917)	44.2	50.9	98.8	41.1	75.2	195.7	74.6	45.4	136.5	239.7	37.1	27.1	1,066.3	60.1 (10.10)		114
大正7年(1918)	8.2	69.8	102.0	121.5	138.3	210.1	209.5	159.7	225.8	126.0	114.2	143.2	1,628.3	79.6 (9.14)		123
大正8年(1919)	90.9	64.8	118.9	57.7	81.9	191.0	260.0	75.7	172.6	57.8	45.2	75.8	1,292.3	131.1 (7.4)		114
大正9年(1920)	87.8	76.8	129.7	63.5	125.2	152.2	112.7	325.8	133.4	39.1	94.7	111.4	1,452.3	93.1 (8.17)		111
大正10年(1921)	57.9	62.7	118.6	180.0	63.7	451.2	158.9	19.6	159.6	43.3	51.3	84.1	1,450.9	76.1 (6.18)		119
大正11年(1922)	83.4	123.0	109.5	80.4	56.5	164.1	331.3	14.2	138.1	107.0	82.4	24.6	1,314.5	78.4 (6.25)		103
大正12年(1923)	42.5	42.1	142.4	167.5	285.8	392.0	357.7	71.3	212.5	136.7	138.6	40.1	2,029.2	109.9 (6.20)		122

对照番号	1		所属名		気象庁		水 系		宮前川		該当河川名		宮前川		
	観測所名		地形図名		松山北部		所 在 地		松山市北持田町102						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数
															≧0.1
大正13年(1924)	28.6	28.8	37.5	122.9	148.9	67.1	79.6	118.0	149.4	103.7	122.1	34.0	1,040.6	64.6 (8.24)	98
大正14年(1925)	17.3	50.6	49.4	66.7	199.4	250.2	129.4	73.7	267.4	23.3	80.1	59.0	1,266.5	79.4 (6.25)	103
昭和1年(1926)	31.9	72.1	99.0	62.3	214.2	109.4	260.7	41.6	93.5	74.2	57.7	58.9	1,175.5	131.3 (7.7)	91
昭和2年(1927)	40.1	44.5	153.1	125.5	51.6	86.3	152.5	165.5	137.2	53.8	68.9	42.5	1,121.5	64.4 (7.8)	105
昭和3年(1928)	92.5	75.8	49.3	96.7	75.9	331.8	119.0	115.4	164.0	59.0	67.2	63.0	1,309.6	95.2 (6.26)	104
昭和4年(1929)	11.9	38.9	48.4	98.2	115.2	128.1	158.1	19.0	252.9	62.1	118.0	98.6	1,149.4	71.1 (9.20)	110
昭和5年(1930)	51.0	63.4	126.9	126.0	95.3	152.6	26.2	69.0	63.4	106.9	85.1	25.9	991.7	52.5 (3.3)	96
昭和6年(1931)	86.9	105.8	73.1	113.0	89.3	94.0	445.7	146.9	80.8	190.2	57.5	84.4	1,567.6	87.0 (7.6)	114
昭和7年(1932)	42.9	24.9	37.6	174.6	104.1	106.3	271.9	74.3	130.3	14.6	86.7	97.1	1,165.3	72.8 (7.8)	117
昭和8年(1933)	41.7	37.1	98.3	286.7	161.7	98.9	21.6	115.2	48.8	134.9	90.6	52.9	1,188.4	113.0 (4.26)	109
昭和9年(1934)	21.9	28.4	59.0	151.7	50.4	103.2	68.2	2.2	281.7	83.9	120.8	50.5	1,021.9	106.8 (9.21)	92
昭和10年(1935)	8.7	88.9	64.7	90.1	80.3	326.2	241.2	236.3	323.1	63.0	46.6	70.3	1,639.4	95.0 (6.29)	102
昭和11年(1936)	22.2	44.4	57.4	193.1	158.4	92.7	201.1	126.4	107.6	84.8	41.2	89.2	1,218.5	48.2 (7.6)	102
昭和12年(1937)	79.0	103.8	114.6	59.2	112.5	108.1	203.8	52.9	200.0	167.0	89.7	53.7	1,344.3	86.4 (7.25)	108
昭和13年(1938)	100.3	38.7	98.9	64.2	185.1	230.7	190.7	226.9	161.8	191.6	20.0	38.9	1,547.8	98.6 (10.3)	108
昭和14年(1939)	29.6	44.5	84.9	123.3	53.7	108.2	24.4	19.8	72.1	174.5	54.6	3.3	792.9	59.6 (10.16)	82
昭和15年(1940)	6.0	97.7	95.4	108.1	18.3	246.2	129.0	150.2	182.9	86.0	61.8	76.7	1,258.3	120.0 (9.11)	90
昭和16年(1941)	63.4	73.6	112.9	107.7	186.3	315.7	184.4	157.2	142.2	81.1	94.0	86.4	1,604.9	104.4 (6.29)	125
昭和17年(1942)	19.3	62.4	113.7	79.2	138.9	458.6	56.8	168.8	283.8	86.0	32.9	53.8	1,554.2	151.5 (6.14)	90
昭和18年(1943)	37.3	50.1	57.2	180.5	135.1	176.5	648.3	131.3	418.1	117.2	34.7	54.1	2,040.4	215.1 (7.23)	99
昭和19年(1944)	20.3	37.5	58.1	77.4	106.5	90.5	163.6	142.5	140.1	116.7	87.7	29.3	1,070.2	81.7 (8.9)	92
昭和20年(1945)	2.9	71.8	101.2	67.2	110.7	199.1	280.1	79.7	357.5	433.6	44.9	78.4	1,827.1	195.1 (7.12)	107
昭和21年(1946)	61.5	58.9	119.8	158.9	126.9	255.6	178.9	27.6	85.6	108.1	52.3	74.4	1,308.5	89.2 (7.29)	108
昭和22年(1947)	74.4	39.7	59.3	50.4	160.8	177.1	121.3	72.2	31.6	98.3	19.5	91.0	995.6	88.3 (7.9)	74
昭和23年(1948)	31.5	84.9	117.7	89.4	67.3	94.0	224.1	120.9	99.3	88.1	78.2	70.1	1,165.5	84.8 (8.26)	109
昭和24年(1949)	27.2	95.1	95.3	65.9	107.5	246.9	88.4	75.8	152.3	64.1	107.7	108.5	1,234.7	63.0 (9.22)	114
昭和25年(1950)	125.8	86.2	131.4	61.9	82.9	267.3	104.1	83.4	332.5	78.4	143.4	60.3	1,557.6	88.0 (9.12)	119
昭和26年(1951)	43.9	85.5	85.3	177.1	109.7	133.0	542.0	65.5	99.4	102.4	63.9	60.2	1,567.9	120.3 (7.13)	109
昭和27年(1952)	77.4	95.4	115.6	136.7	92.2	180.4	357.2	20.4	122.3	66.1	126.1	40.1	1,429.9	95.0 (7.2)	110
昭和28年(1953)	35.8	84.0	66.9	45.4	229.4	507.2	170.0	53.3	207.0	52.5	43.3	56.7	1,551.5	124.8 (6.25)	108
昭和29年(1954)	91.4	50.7	68.0	130.0	239.2	336.3	297.8	102.0	215.4	43.0	58.7	27.3	1,659.8	129.6 (7.4)	110
昭和30年(1955)	52.3	87.8	111.2	240.4	65.2	270.1	181.1	76.4	149.0	97.8	37.2	18.3	1,386.8	110.7 (4.15)	101
昭和31年(1956)	71.6	17.8	146.9	70.1	198.1	248.6	184.8	80.1	300.6	89.4	14.6	20.4	1,443.0		
昭和32年(1957)	40.5	55.7	39.5	167.4	165.7	123.5	290.0	97.6	300.9	69.5	72.8	55.4	1,478.5		

对照番号	1					所属名		気象庁		水 系		宮前川		該当河川名		宮前川	
観測所名	松 山					地形図名		松山北部		所 在 地		松山市北持田町102					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数		
															≧0.1	≧1.0	
昭和33年(1958)	61.6	59.1	114.0	304.0	91.6	102.0	156.7	102.2	74.1	113.6	44.9	71.2	1,295.0				
昭和34年(1959)	48.4	119.8	124.1	137.4	164.7	63.2	146.3	196.0	53.8	103.0	75.8	104.7	1,337.2	65.2 (8.11)		101	
昭和35年(1960)	33.2	10.8	97.1	100.6	117	226	71	81	143	121	97	11	1,108.7	81 (6.21)		101	
昭和36年(1961)	54	47	99	123	129	127	132	32	96	186	105	46	1,176	96 (10.9)		108	
昭和37年(1962)	33	24	34	141	112	296	184	82	35	78	98	44	1,161	76 (8.9)		122	
昭和38年(1963)	30.5	31.8	83.8	146.1	364.7	253.1	85.0	263.2	122.7	126.5	70.8	30.2	1,608.4	82.5 (8.10)		116	
昭和39年(1964)	108.5	53.3	73.4	157.1	60.0	224.1	60.6	58.5	145.9	76.8	88.6	12.2	1,139.0	66.9 (6.25)		98	
昭和40年(1965)	46.3	14.0	30.6	135.0	148.5	258.7	272.5	30.5	344.3	65.5	87.5	59.8	1,493.2	116.7 (6.19)		108	
昭和41年(1966)	40.5	68.8	204.6	124.1	194.4	225.2	107.4	78.9	400.4	40.5	110.8	38.1	1,633.7	130.3 (9.18)		109	
昭和42年(1967)	40.7	23.0	162.2	237.9	81.5	79.8	216.0	5.1	14.6	172.4	78.3	29.5	1,141.0	103.9 (10.27)		88	
昭和43年(1968)	53.5	58.5	52.5	51.5	48.5	98.5	233.0	88.5	188.0	33.5	46.5	78.5	1,031.0	112.0 (7.2)		90	
昭和44年(1969)	76.5	80.0	78.0	82.0	70.5	290.0	210.0	38.0	16.5	40.0	63.5	48.5	1,093.5	98.0 (6.29)		97	
昭和45年(1970)	35.0	58.0	51.0	172.5	127.5	318.5	118.0	130.0	111.5	114.5	61.5	32.5	1,330.5	86.5 (8.21)		114	
昭和46年(1971)	28.5	47.0	61.5	68.0	108.5	211.5	162.0	191.0	69.5	83.5	20.5	43.0	1,094.5	61.5 (7.22)		106	
昭和47年(1972)	85.0	93.5	92.0	168.0	105.0	330.5	190.5	159.0	156.0	70.0	101.5	57.5	1,608.5	76.0 (6.22)		125	
昭和48年(1973)	96	68	37	157	161	203	61	83	140	89	31	19	1,145	112 (6.26)		112	
昭和49年(1974)	16	70	71	222	40	105	186	19	207	183	33	54	1,206	104 (9.8)		125	
昭和50年(1975)	47	57	29	113	37	304	109	162	86	144	71	31	1,190	58 (6.23)		119	
昭和51年(1976)	17	99	63	161	153	215	115	112	442	140	65	70	1,652	114 (9.10)		125	
昭和52年(1977)	13	37	93	103	94	259	73	114	107	58	108	33	1,092	79 (6.10)		101	
昭和53年(1978)	25	41	23	62	56	192	47	60	89	88	34	43	760	71 (6.22)		86	
昭和54年(1979)	74	89	105	92	42	432	84	130	160	139	132	49	1,528	167 (6.27)		111	
昭和55年(1980)	79	37	143	83	273	222	389	321	103	123	50	45	1,868	108 (5.21)		145	
昭和56年(1981)	14	58	51	136	99	309	120	80	83	149	77	19	1,195	78 (6.26)		111	
昭和57年(1982)	27	56	107	100	82	54	305	75	188	26	110	25	1,155	85 (7.24)		104	
昭和58年(1983)	29	53	140	146	134	144	156	17	180	95	22	28	1,144	84 (9.27)		100	
昭和59年(1984)	62	61	56	151	121	383	79	56	67	50	26	34	1,146	107 (6.22)		83	
総 計	4,726.3	5,644.2	8,491.0	11,844.2	12,100.9	19,908.9	16,622.7	9,531.8	15,986.5	10,014.7	6,681.5	5,245.8	126,798.5				
年 数	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95				
平 均	49.8	59.4	89.4	124.7	127.4	209.6	175.0	100.3	168.3	105.4	70.3	55.2	1,334.8				

既往最多年降水量 2,040.4 mm (昭和18年)  
 “ 最小年 “ 760 mm (昭和53年)  
 “ 最多月 “ 648.3 mm (昭和18年7月)  
 “ 最小月 “ 2.9 mm (昭和20年1月)  
 “ 最多日 “ 215.1 mm (昭和18年7月23日)

対照番号	2		所 属 名			建設省		水 系		重信川		該当河川名		重信川		
観測所名	木 地		地 形 図 名			松山北部		所 在 地		温泉郡重信町山之内						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和37年(1962)	79	57	68	148	157	325	231	88	75	112	175	101	1,616	80 (7.5)		140
昭和42年(1967)	84	36	218	252	110	147	236	40	52	252	107	54	1,588	144 (10.27)		
昭和43年(1968)	92	113	87	60	58	155	448	215	332	84	80	94	1,818	191 (7.28)		
昭和44年(1969)	94	114	110	125	99	408	330	93	22	48	80	74	1,597	108 (6.29)		
昭和45年(1970)	45	72	66	261	147	415	142	454	137	157	116	63	2,075	175 (8.21)		
昭和46年(1971)	45	65	76	82	211	260	222	352	115	103	48	75	1,654	113 (8.30)		
昭和47年(1972)	201	108	140	228	139	464	262	194	224	109	182	106	2,357	92 (6.22)		
昭和48年(1973)	126	85	50	216	211	212	91	183	161	139	41	(46)	(1,561)	103 (6.26)		
昭和49年(1974)	17	92	85	274	100	193	251	58	436	205	59	71	1,841	232 (9.1)		
昭和50年(1975)	63	76	43	168	65	395	164	389	197	253	93	67	1,973	172 (8.17)		
昭和51年(1976)	33	134	119	279	232	291	262	194	773	202	88	115	2,722	206 (9.11)		
昭和52年(1977)	35	65	120	228	180	299	89	108	204	109	152	59	1,648	86 (10.3)		
昭和53年(1978)	83	77	73	100	104	345	81	117	144	138	53	86	1,401	68 (7.12)		
昭和54年(1979)	120	118	143	143	79	601	139	225	403	211	189	102	2,473	182 (10.18)		
昭和55年(1980)	109	79	203	108	321	305	552	506	238	239	67	104	2,831	122 (7.1)		
昭和56年(1981)	60	88	142	194	133	453	194	100	104	234	113	35	1,850	91 (6.25)		
昭和57年(1982)	59	98	177	199	137	95	499	169	435	61	158	43	2,130	257 (9.24)		
昭和58年(1983)	45	76	185	224	201	247	171	82	233	138	44	85	1,731	136 (6.20)		
昭和59年(1984)	91	69	69	148	118	418	158	117	102	71	47	40	1,448	128 (6.22)		
総 計	1,481.0	1,622.0	2,174.0	3,437.0	2,802.0	6,028.0	4,522.0	3,684.0	4,387.0	2,865.0	1,892.0	(1,420.0)	(36,314.0)			
年 数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19			
平 均	77.9	85.4	114.4	180.9	147.5	317.3	238.0	193.9	230.9	150.8	99.6	(74.7)	(1,911.3)			

既往最多年降水量 2,831 mm (昭和55年) 観測開始年 昭和

“ 最小年 ” 1,401 mm (昭和53年)

“ 最多月 ” 601 mm (昭和54年6月)

“ 最小月 ” 17 mm (昭和49年1月)

“ 最多日 ” 257 mm (昭和57年9月24日)

最多3時間 “ mm

最多1時間 “ mm

对照番号	4			所属名			建設省			水系			重信川		該当河川名		砥部川	
観測所名	砥部			地形図名			松山南部			所在地			伊予郡砥部町大字川登					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量 (月日)	雨天日数			
															≧0.1	≧1.0	≧1.0	
昭和37年(1962)	136	50	77	176	150	308	249	116	50	89	137	93	1,631	63 (7.5)			151	
昭和44年(1969)	137	130	109	100	88	286	251	78	23	47	90	147	1,486	65 (6.25)				
昭和45年(1970)	49	79	81	207	121	351	128	397	118	137	84	75	1,827	169 (8.21)				
昭和46年(1971)	74	79	100	64	130	275	164	366	83	104	31	104	1,574	118 (8.4)				
昭和47年(1972)	151	155	125	161	102	373	266	137	223	74	146	77	1,990	100 (6.7)				
昭和48年(1973)	117	87	(31)	142	112	154	127	104	148	78	62	68	(1,230)	64 (6.26)				
昭和49年(1974)	23	78	80	246	37	147	181	64	323	183	76	86	1,524	138 (9.1)				
昭和50年(1975)	59	96	37	140	57	331	128	297	144	201	84	80	1,654	80 (8.17)				
昭和51年(1976)	47	118	106	222	222	284	152	102	1,074	418	98	87	2,930	366 (9.10)				
昭和52年(1977)	28	69	123	156	128	269	60	106	139	76	148	58	1,360	64 (11.16)				
昭和53年(1978)	72	66	46	100	81	245	18	150	121	123	52	61	1,135	58 (8.2)				
昭和54年(1979)	123	133	135	124	52	442	133	142	317	211	172	81	2,065	190 (10.18)				
昭和55年(1980)	104	58	154	81	249	267	428	452	127	183	67	116	2,286	110 (6.17)				
昭和56年(1981)	56	66	101	168	117	309	179	136	89	195	101	40	1,557	73 (10.8)				
昭和57年(1982)	49	62	103	117	83	91	377	133	238	61	108	52	1,474	102 (9.24)				
昭和58年(1983)	38	82	172	166	165	169	133	58	324	111	38	64	1,520	165 (9.27)				
昭和59年(1984)	82	72	58	105	119	425	92	112	64	79	34	50	1,292	176 (6.22)				
総計	1,345.0	1,480.0	1,638.0	2,475.0	2,013.0	4,726.0	3,066.0	2,950.0	3,605.0	2,370.0	1,528.0	1,339.0	28,535.0					
年数	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17					
平均	79.1	87.1	96.4	145.6	118.4	278.0	180.4	173.5	212.1	139.4	89.9	78.8	1,678.5					

既往最多年降水量 2,930 mm (昭和51年) 観測開始年 昭和  
 “最少年” 1,135 mm (昭和53年)  
 “最多月” 1,074 mm (昭和51年9月)  
 “最小月” 18 mm (昭和53年7月)  
 “最多日” 366 mm (昭和51年9月10日)  
 最多3時間 “ mm  
 最多1時間 “ mm

対照番号	5		所属名		建設省		水系		重信川		該当河川名		表川			
観測所名	間屋		地形図名		松山南部		所在地		温泉郡川内町河之内							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数	
															> 0.1	≧ 1.0
昭和37年 (1962)	88	69	73	158	163	332	198	147	71	115	179	80	1,673	66 (6.9)		151
昭和42年 (1967)	86	50	220	276	96	108	262	52	55	215	127	92	1,639	135 (10.27)		
昭和43年 (1968)	113	154	107	81	60	131	382	310	375	91	88	112	2,004	207 (9.24)		
昭和44年 (1969)	158	111	145	136	119	335	272	101	21	63	99	141	1,701	76 (6.29)		
昭和45年 (1970)	60	87	110	234	135	360	205	393	160	149	86	77	2,056	205 (8.21)		
昭和46年 (1971)	89	99	105	54	169	283	188	714	119	124	43	112	2,099	234 (8.4)		
昭和47年 (1972)	159	151	142	211	141	422	402	150	202	148	222	119	2,469	189 (7.23)		
昭和48年 (1973)	149	113	52	215	(200)	167	142	284	177	139	72	38	(1,748)	73 (5.8)		
昭和49年 (1974)	6	104	92	247	78	156	289	83	542	221	76	85	1,979	229 (9.1)		
昭和50年 (1975)	77	102	44	181	69	366	195	480	169	236	102	75	2,096	192 (8.17)		
昭和51年 (1976)	78	160	128	219	229	257	270	204	934	214	123	112	2,928	251 (9.10)		
昭和52年 (1977)	41	—	121	171	160	274	101	134	214	58	166	86	(1,526)	112 (9.9)		
昭和53年 (1978)	89	62	58	94	103	226	29	85	150	66	68	81	1,111	57 (8.2)		
昭和54年 (1979)	147	147	162	151	97	446	148	200	405	209	225	117	2,454	182 (10.18)		
昭和55年 (1980)	120	134	199	111	375	269	507	522	309	247	64	148	3,005	157 (9.10)		
昭和56年 (1981)	50	75	121	168	123	369	171	107	122	217	112	48	1,683	84 (6.25)		
昭和57年 (1982)	39	95	152	177	122	116	391	266	315	53	156	66	1,948	168 (8.26)		
昭和58年 (1983)	61	99	213	192	226	168	123	79	242	119	74	48	1,644	82 (9.27)		
昭和59年 (1984)	59	40	70	144	122	409	111	222	64	79	52	64	1,436	148 (6.22)		
總計	1,669.0	1,852.0	2,314.0	3,220.0	2,787.0	5,194.0	4,386.0	4,533.0	4,646.0	2,763.0	2,134.0	1,701.0	(37,199.0)			
年数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19			
平均	87.8	97.5	121.8	169.5	146.7	273.4	230.8	238.6	244.5	145.4	112.3	89.5	195.7.8			

既往最多年降水量 3,005 mm (昭和55年) 観測開始年 昭和  
 “ 最小年 ” 1,111 mm (昭和53年)  
 “ 最多月 ” 934 mm (昭和51年9月)  
 “ 最小月 ” 6 mm (昭和49年1月)  
 “ 最多日 ” 251 mm (昭和51年9月10日)  
 最多3時間 “ mm  
 最多1時間 “ mm

対照番号	6		所 属 名		気象庁		水 系		重信川		該当河川名		拜志川				
観測所名	上 林		地 形 図 名		松山南部		所 在 地		温泉郡重信町上林字湧水								
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数		
															≧ 0.1 mm	≧ 1.0 mm	
昭和52年 (1977)					125	248	107	145	210	62				(897)	83 (9.9)		
昭和53年 (1978)								110	73					(183)			
昭和54年 (1979)						405	138	181	340	206				(1,270)	157 (6.27)		
昭和55年 (1980)							364	477	206	207				(1,254)	105 (9.10)		
昭和56年 (1981)						304	206	155	108	216	94			(1,083)	53 (6.25)		
昭和57年 (1982)					104	108	372	248	264	45	123			(1,264)	99 (8.26)		
昭和58年 (1983)					194	164	116	43	255	116				(888)	104 (9.27)		
昭和59年 (1984)					98	372	126	108	57	70				(831)	109 (6.22)		
總 計					(521)	(1,601)	(1,429)	(1,467)	(1,440)	(995)	(217)			(7,670)			
年 数					4	6	7	8	7	8	2			8			
平 均					(130.3)	(266.8)	(204.1)	(183.4)	(205.7)	(124.4)	(108.5)			(1,223.2)			

既往最多年降水量

☐☐ (昭和56年)

観測開始年 昭和

“ 最小年 “

☐☐

“ 最多月 “

☐☐

“ 最小月 “

☐☐

“ 最多日 “

☐☐

最多3時間 “

☐☐

最多1時間 “

☐☐

対照番号	7			所 属 名			国 鉄		水 系			引地川		該当河川名		引地川	
観測所名	上 灘			地 形 図 名			郡 中		所 在 地			伊予郡双海町上灘					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数		
															≧0.1	≧1.0	
昭和44年 (1969)	71	117	73	92	63	326	202	43	22	52	102	59	1,222	111 (6.29)			
昭和45年 (1970)	42	47	57	191	166	391	117	198	118	127	68	37	1,559	79 (8.14)			
昭和46年 (1971)	37	43	79	45	105	242	102	221	44	73	13	68	1,072	60 (8.4)			
昭和47年 (1972)	127	128	94	134	97	360	281	90	226	85	121	65	1,808	126 (6.7)			
昭和48年 (1973)	96	82	23	162	184	180	84	84	195	87	46	13	1,236	73 (6.26)			
昭和49年 (1974)	35	79	59	215	25	141	218	40	269	166	42	72	1,361	142 (9.8)			
昭和50年 (1975)	70	77	38	112	53	345	102	196	138	187	81	54	1,453	74 (8.17)			
昭和51年 (1976)	25	146	90	215	185	295	165	61	452	158	92	52	1,936	91 (9.11)			
昭和52年 (1977)	20	49	116	100	118	300	63	128	116	79	104	29	1,222	58 (10.3)			
昭和53年 (1978)	34	43	42	91	79	258	23	37	72	105	46	41	871	53 (6.22)			
昭和54年 (1979)	73	104	138	125	73	344	140	90	315	187	162	56	1,807	173 (10.18)			
昭和55年 (1980)	74	44	132	72	282	302	396	394	90	129	74	52	2,041	128 (5.20)			
昭和56年 (1981)	29	50	92	163	119	219	169	96	102	177	85	25	1,326	58 (10.8)			
昭和57年 (1982)	14	62	108	130	83	77	369	158	211	14	106	25	1,357	104 (7.24)			
昭和58年 (1983)	35	45	171	159	165	143	112	24	228	96	8	15	1,201	116 (9.27)			
昭和59年 (1984)	—	46	44	133	106	402	75	87	60	64	19	34	(1,070)				
總 計	(782.0)	1,162.0	1,356.0	2,139.0	1,903.0	4,325.0	2,618.0	1,947.0	2,658.0	1,786.0	1,169.0	697.0	(22,542.0)				
年 数	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16					
平 均	(52.1)	72.6	84.8	133.7	118.9	270.3	163.6	121.7	166.1	111.6	73.1	43.6	1,412.1				

既往最多年降水量 2,041 mm (昭和55年) 観測開始年 昭和  
 “ 最小年 ” 871 mm (昭和53年)  
 “ 最多月 ” 452 mm (昭和51年9月)  
 “ 最小月 ” 8 mm (昭和58年11月)  
 “ 最多日 ” 173 mm (昭和54年10月18日)  
 最多3時間 “ mm  
 最多1時間 “ mm

对照番号	8		所属名		気象庁		水系		放川		該当河川名		放川			
	観測所名	長浜	地形図名		伊予長浜		所在地		喜多郡長浜町長浜396-2							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数	
															mm ≧0.1	mm ≧1.0
昭和30年(1955)	72.7	—	—	—	—	—	125.7	63.0	148.5	151.7	76.5	25.0	(663.1)			
昭和31年(1956)	70.7	25.3	33.0	65.4	176.9	185.0	115.4	99.6	263.1	104.2	11.4	7.7	1,157.7			
昭和32年(1957)	31.1	55.1	—	134.5	—	—	—	79.9	333.0	44.7	53.5	54.9	(786.7)			
昭和33年(1958)	66.0	61.7	109.2	232.3	106.4	107.7	22.5	100.8	113.1	148.8	48.2	28.8	1,145.5			
昭和34年(1959)	(71.0)	86.7	126.2	162.5	153.9	71.3	217.2	167.0	79.6	107.0	88.3	84.8	(1,415.6)	70.2 (7.11)		105
昭和35年(1960)	26.7	9.0	71.0	98.6	99	221	35	63	110	133	85	19	970.3	83 (6.21)		101
昭和36年(1961)	63	51	95	164	171	78	102	74	174	166	116	54	1,308	115 (9.15)		101
昭和37年(1962)	22	35	26	211	139	334	155	113	45	71	98	49	1,298	71 (4.9)		120
昭和38年(1963)	43	28	75	120	343	241	100	222	119	152	45	25	1,513	104 (8.9)		119
昭和39年(1964)	81	40	89	206	84	232	36	106	116	49	71	18	1,128	105 (6.25)		103
昭和40年(1965)	46	28	33	171	196	254	160	56	374	29	97	72	1,516	110 (6.19)		103
昭和41年(1966)	36	85	201	133	202	166	154	103	493	15	107	40	1,735	123 (9.17)		109
昭和42年(1967)	32	19	169	229	96	78	278	5	14	156	71	69	1,216	117 (7.9)		95
昭和43年(1968)	47	56	94	38	55	124	282	330	204	76	23	89	1,418	264 (8.25)		104
昭和44年(1969)	102	93	111	77	78	293	191	54	23	43	74	36	1,175	80 (6.29)		113
昭和45年(1970)	30	51	53	212	189	371	105	175	108	95	51	30	1,470	68 (6.14)		120
昭和46年(1971)	32	56	85	49	101	231	158	186	60	70	13	46	1,087	70 (6.14)		106
昭和47年(1972)	128	148	80	105	108	318	211	75	160	86	102	38	1,559	118 (6.7)		125
昭和48年(1973)	91	77	31	174	179	191	74	111	214	85	47	21	1,295	78 (8.15)		118
昭和49年(1974)	34	65	77	173	59	203	168	62	250	156	37	85	1,369	133 (9.8)		112
昭和50年(1975)	92	75	26	102	65	347	107	184	103	200	79	53	1,433	76 (8.17)		120
昭和51年(1976)	24	117	85	193	192	262	137	81	470	168	111	52	1,892	105 (9.10)		130
昭和52年(1977)	19	46	123	113	148	319	39	153	154	86	111	22	1,333	66 (6.16)		108
昭和53年(1978)	39	—	43	89	81	207	69	33	68	84	57	26	(796.0)			
昭和54年(1979)	78	116	130	145	63	322	118	62	264	177	143	54	1,672	121 (9.30)		112
昭和55年(1980)	42	17	115	61	161	235	326	350	84	28	64	36	1,519	100 (8.4)		124
昭和56年(1981)	28	57	80	154	118	187	80	60	107	153	81	19	1,124	35 (6.22)		114
昭和57年(1982)	20	59	110	118	73	64	378	171	268	24	147	31	1,463	128 (7.24)		106
昭和58年(1983)	35	50	163	153	140	114	69	19	208	85	6	35	1,077	106 (9.27)		100
昭和59年(1984)	59	53	64	107	99	380	135	48	50	53	20	34	1,102	122 (6.22)		83
總計	(1,561.3)	(1,659.6)	(2,497.4)	(3,990.3)	(3,676.2)	(6,136.0)	(4,147.8)	3,406.3	5,177.3	2,996.4	2,133.9	1,254.2	38,636.9			
年数	30	28	28	29	28	28	29	30	30	30	30	30				
平均	52.0	59.3	89.2	137.6	131.3	219.1	143.0	113.5	172.6	99.9	71.1	41.8	1,336.4			

既往最多年降水量 1,892 mm (昭和51年)  
 ~ 最小年 ~ 970.3 mm (昭和35年)  
 ~ 最多月 ~ 493 mm (昭和41年9月)  
 ~ 最小月 ~ 5 mm (昭和42年8月)  
 ~ 最多日 ~ 264 mm (昭和43年8月25日)

对照番号	9			所属名		気象庁		水系		陸川		該当河川名		陸川		
観測所名	大洲			地形図名		大洲		所在地		大洲市大洲1034-4						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数 ≧0.1 ≧1.0	
明治24年 (1891)				88.6	73.3	138.6	233.0	165.4	298.9	39.2	33.3	90.4	(1,160.7)			
明治25年 (1892)	44.5	125.6	101.5	183.6	138.1	279.9	188.7	58.8	269.0	103.7	120.7	57.0	1,671.1	103.4 (9.12)		
明治26年 (1893)	106.0	34.3	67.1	81.1	243.5	84.6	7.1	60.8	123.5	269.6	62.2	56.0	1,195.8	101.0 (10.14)		
明治27年 (1894)	32.2	46.8	79.3	167.6	56.6	123.7	99.0	4.1	192.0	50.0	72.3	81.8	1,005.4	105.3 (9.10)		
明治28年 (1895)	57.7	82.2	110.9	83.4	76.4	284.8	105.8	86.2	205.9	84.6	43.5	193.5	1,414.9	72.3 (9.7)		
明治29年 (1896)	51.0	133.1	86.9	203.5	242.8	234.0	260.8	128.9	136.0	142.2	69.1	99.0	1,787.3	69.0 (8.16)		
明治30年 (1897)	111.4	60.3	152.2	129.4	140.3	43.0	45.0	39.3	238.6	61.0	43.7	22.5	1,086.7	62.3 (9.29)		
明治31年 (1898)	84.8	125.7	89.0	50.8	178.3	153.7	110.7	106.4	158.4	41.2	147.1	139.3	1,385.4	62.8 (9.2)		
明治32年 (1899)	60.7	126.9	84.4	147.8	201.9	135.6	207.3	204.6	202.2	100.9	41.8	91.9	1,606.0	55.0 (8.14)		
明治33年 (1900)	79.2	27.9	66.7	128.5	192.5	184.7	483.6	173.8	187.3	75.4	91.5	92.7	1,783.8	77.6 (6.10)		
明治34年 (1901)	91.6	—	85.1	174.9	61.5	339.7	465.6	147.8	114.9	220.8	73.7	90.5	(1,866.1)	—		
明治35年 (1902)	31.7	34.4	122.1	132.2	353.4	127.7	186.5	395.5	316.5	186.0	58.5	146.3	2,090.8	117.9 (8.10)		
明治36年 (1903)	78.0	73.3	189.9	148.8	235.1	90.1	428.2	1.8	121.7	105.2	100.2	99.2	1,671.3	94.3 (7.8)		
明治37年 (1904)	42.8	43.1	130.8	144.4	112.8	313.4	145.7	75.8	52.3	103.7	55.5	57.2	1,277.5	70.0 (7.12)		
明治38年 (1905)	101.5	66.9	215.1	135.4	166.5	419.7	160.0	370.6	86.5	77.5	68.6	111.8	1,980.1	103.5 (6.14)		
明治39年 (1906)	94.1	137.6	118.1	66.5	169.5	285.4	192.1	58.6	167.4	175.0	74.2	86.6	1,625.1	77.5 (10.2)		
明治40年 (1907)	114.2	89.3	126.5	90.9	75.8	217.1	441.6	84.2	261.7	81.4	118.3	35.0	1,736.0	98.0 (9.6)		
明治41年 (1908)	31.2	46.6	86.5	180.0	68.6	242.1	121.5	243.3	211.7	123.1	55.1	137.1	1,546.8	128.6 (8.16)		
明治42年 (1909)	92.7	60.8	109.1	138.5	80.9	422.4	211.9	293.7	328.3	39.7	107.9	42.6	1,928.5	114.9 (8.13)		
明治43年 (1910)	155.2	65.9	79.6	37.8	122.9	220.6	125.5	64.0	343.1	198.7	76.8	62.5	1,552.6	119.1 (9.6)		
明治44年 (1911)	68.1	50.6	172.2	122.7	150.4	433.5	220.7	242.1	241.9	103.9	66.8	55.0	1,927.9	140.0 (6.15)		
大正1年 (1912)	79.4	80.9	147.4	173.4	51.3	108.0	210.7	15.2	83.9	179.5	80.4	104.4	(1,314.5)	— (7.23)		
大正2年 (1913)	69.1	82.9	50.2	237.0	176.5	313.2	51.5	111.4	114.1	52.0	107.9	139.3	1,505.1	110.5 (6.9)		
大正3年 (1914)	60.9	117.2	173.1	129.8	231.0	317.3	59.6	129.9	126.1	144.8	81.9	63.4	1,635.0	98.0 (9.13)		
大正4年 (1915)	74.6	122.6	68.0	268.4	153.5	336.3	59.8	140.7	247.7	280.5	71.4	47.3	1,870.8	102.0 (6.27)		
大正5年 (1916)	17.2	159.4	71.4	145.8	125.6	266.2	227.2	136.5	174.3	126.4	80.1	77.4	1,607.5	61.0 (6.26)		
大正6年 (1917)	119.6	93.9	118.4	52.6	87.1	225.7	71.3	48.9	125.4	258.0	70.1	67.3	1,338.3	106.2 (10.10)		
大正7年 (1918)	36.4	38.3	123.1	120.2	117.4	211.1	255.6	225.0	241.9	107.4	100.4	129.9	1,706.7	94.0 (7.11)		
大正8年 (1919)	149.5	70.4	137.6	57.3	71.7	234.9	293.6	34.5	156.1	51.4	72.1	107.1	1,436.2	88.1 (7.31)		
大正9年 (1920)	86.4	55.4	99.5	73.8	122.8	705.5	74.6	426.9	92.8	48.8	37.4	136.3	1,960.2	134.0 (8.4)		
大正10年 (1921)	66.7	98.5	104.1	252.7	105.5	716.8	281.4	71.2	155.5	51.7	85.3	98.4	2,087.8	125.1 (6.17)		
大正11年 (1921)	122.6	186.4	122.1	108.8	50.3	188.9	491.7	20.8	154.2	118.3	103.4	59.8	1,727.3	160.5 (7.25)		
大正12年 (1922)	52.3	74.7	158.3	220.6	271.1	385.0	209.8	198.0	256.3	179.7	152.7	55.6	2,214.1	107.0 (6.16)		
大正13年 (1923)	37.0	74.6	50.7	154.0	188.7	63.0	68.5	202.3	160.7	169.8	104.9	68.5	1,342.7	64.0 (8.24)		

对照番号	9			所属名			気象庁		水系		取川		取川河川名		取川	
観測所名	大洲			地形図名			大洲		所在地		大洲市大洲1034-4					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
大正14年(1925)	38.2	67.8	74.6	78.6	199.7	239.6	118.9	141.5	336.9	63.4	74.8	73.2	1,507.2	130.0 (9.17)		
昭和1年(1926)	83.4	78.1	149.4	75.1	212.5	190.3	229.7	37.4	115.7	83.4	101.1	147.8	1,503.9	76.0 (6.26)		
昭和2年(1927)	79.3	96.8	188.9	194.9	65.2	124.2	73.9	274.6	218.5	48.9	90.4	96.3	1,551.9	80.5 (4.5)		
昭和3年(1928)	167.4	97.3	76.6	130.6	94.1	549.9	87.1	250.1	121.3	53.9	109.3	140.7	1,878.3	143.2 (8.29)		
昭和4年(1929)	14.5	69.0	47.8	99.8	114.6	124.5	207.8	58.3	312.9	96.0	109.4	81.2	1,335.8	74.2 (9.26)		
昭和5年(1930)	73.0	105.2	161.6	165.9	92.8	139.4	18.4	255.6	41.0	154.3	128.2	54.4	1,389.8	82.0 (8.12)		
昭和6年(1931)	158.0	107.6	91.3	161.5	91.4	72.9	423.7	127.5	87.2	205.2	62.9	114.0	1,703.2	84.5 (7.6)		
昭和7年(1932)	41.6	70.7	54.8	183.6	140.3	139.0	179.4	191.3	202.9	24.7	109.8	105.1	1,443.2	85.8 (7.1)		
昭和8年(1933)	77.3	53.1	122.2	252.5	211.3	122.7	106.2	166.8	71.8	143.9	85.1	140.1	1,553.0	87.0 (5.15)		
昭和9年(1934)	93.0	34.0	123.7	191.7	62.3	118.4	58.7	38.4	340.2	104.9	136.9	69.3	1,371.5	120.0 (9.20)		
昭和10年(1935)	41.8	130.6	90.4	103.6	122.2	393.3	194.3	270.6	451.5	62.8	78.9	85.8	2,025.8	140.0 (9.24)		
昭和11年(1936)	97.1	50.8	65.0	254.1	171.3	87.7	333.4	182.4	93.0	113.7	48.2	90.4	1,587.1	74.0 (7.1)		
昭和12年(1937)	114.3	123.4	135.2	78.1	97.9	138.5	208.3	80.4	310.7	131.3	70.3	132.4	1,620.8	98.0 (9.10)		
昭和13年(1938)	108.2	74.3	94.2	71.1	232.1	230.7	410.5	364.6	95.1	250.0	35.9	67.1	2,033.8	220.0 (8.27)		
昭和14年(1939)	57.2	67.5	97.3	146.3	60.0	142.7	123.3	82.7	63.3	231.6	70.1	1.4	1,143.4	88.0 (10.16)		
昭和15年(1940)	32.1	123.7	113.7	123.7	25.2	272.0	88.4	370.7	214.5	88.6	96.3	89.3	1,638.2	82.0 (8.24)		
昭和16年(1941)	125.2	95.0	140.6	98.6	191.0	318.7	256.3	186.4	187.1	102.2	90.8	122.7	1,914.6	89.4 (7.25)		
昭和17年(1942)	72.8	66.6	114.8	108.2	147.6	496.5	53.5	245.9	223.3	77.6	61.6	64.1	1,732.5	125.5 (8.26)		
昭和18年(1943)	72.2	38.2	60.4	191.6	182.5	214.1	—	120.5	345.9	88.1	60.6	97.0	1,471.1			
昭和19年(1944)	46.3	62.0	104.1	82.8	113.4	99.4	138.9	170.2	162.2	101.9	99.9	60.0	1,241.1	90.5 (8.8)		
昭和20年(1945)	50.0	93.0	97.8	72.6	137.3	227.1	438.5	126.3	651.7	453.0	63.0	108.7	2,519.0	350.0 (9.17)		
昭和21年(1946)	70.6	82.2	153.9	210.7	108.5	253.3	209.3	49.4	87.5	99.3	53.2	123.5	1,501.4	130.5 (7.29)		
昭和22年(1947)	78.6	71.9	57.3	53.2	157.1	237.3	173.9	52.9	78.8	139.9	18.6	105.9	1,225.4	113.8 (7.9)		
昭和23年(1948)	67.4	94.8	130.4	175.9	106.4	82.3	201.2	259.0	101.6	97.5	96.4	114.8	1,527.7	120.0 (8.25)		
昭和24年(1949)	108.8	129.3	128.1	80.1	—	263.1	256.6	141.8	158.9	69.1	135.6	127.8	1,599.0			
昭和25年(1950)	188.8	104.3	143.3	77.2	144.8	209.6	207.0	119.0	527.7	79.3	182.4	122.8	2,106.2	175.2 (9.12)		
昭和26年(1951)	61.9	95.9	87.9	202.8	134.5	201.4	575.8	57.7	82.0	139.6	85.7	131.9	1,857.1	152.3 (7.13)		
昭和27年(1952)	104.1	97.1	127.9	140.8	125.9	255.1	271.1	70.8	144.8	48.8	130.8	80.8	1,598.0	91.9 (11.4)		
昭和28年(1953)	69.4	91.6	86.5	77.4	250.0	823.2	218.5	139.9	293.6	54.6	50.5	67.7	2,222.9	137.5 (5.25)		
昭和29年(1954)	133.9	105.0	56.2	165.3	281.8	437.4	597.6	218.0	411.4	47.9	49.9	57.2	2,561.6	138.6 (6.29)		
昭和30年(1955)	94.3	110.6	140.3	217.8	90.6	270.1	239.4	85.2	186.3	151.5	74.0	24.2	1,684.3	121.1 (6.18)		
昭和31年(1956)	146.9	45.3	57.7	106.9	218.7	222.7	138.3	140.4	358.8	140.0	14.4	15.1	1,605.2			
昭和32年(1957)	88.5	80.2	41.7	211.1	202.7	270.5	349.8	157.6	445.7	71.8	66.5	105.4	2,091.5			
昭和33年(1958)	119.1	85.8	164.0	360.1	121.4	140.4	31.9	145.2	110.1	164.7	59.2	78.7	1,590.6			

对照番号	9					所属名		気象庁	水 系			駄川		駄当河川名		駄川
観測所名	大 洲					地形図名		大 洲	所 在 地			大洲市大洲1034-4				
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数	
															mm ≥ 0.1	mm ≥ 1.0
昭和34年(1959)	238.5	157.7	173.4	171.8	165.0	76.2	228.4	220.0	78.4	122.1	73.5	139.2	1,844.2	84.0 (7.11)		118
昭和35年(1960)	59.7	30.9	94.9	107.6	155	311	83	106	148	136	102	116	1,450.1	150 (6.21)		130
昭和36年(1961)	101	64	118	161	221	161	135	105	205	137	108	97	1,613	99 (9.15)		139
昭和37年(1962)	131	50	49	206	146	321	323	148	59	74	135	61	1,703	63 (7.13)		151
昭和38年(1963)	212.7	45.8	78.4	153.4	383.6	269.4	96.0	511.6	98.0	148.9	50.5	55.5	2,103.8	148.3 (8.9)		142
昭和39年(1964)	133.6	59.0	105.8	208.3	103.2	346.8	73.3	136.8	184.2	68.9	82.3	26.0	1,528.2	143.0 (6.25)		107
昭和40年(1965)	97	40	40	164	183	260	224	117	422	52	132	117	1,848	90 (9.9)		127
昭和41年(1966)	67	92	245	155	250	168	235	165	408	38	171	78	2,072	113 (7.1)		135
昭和42年(1967)	94	27	197	252	99	80	256	10	11	180	90	130	1,426	109 (10.27)		123
昭和43年(1968)	87	88	88	62	56	135	312	256	215	70	51	135	1,555	164 (8.25)		135
昭和44年(1969)	195	126	125	96	85	326	290	104	45	63	77	108	1,640	74 (6.25)		145
昭和45年(1970)	57	72	63	211	201	446	98	356	92	97	71	50	1,814	118 (8.14)		136
昭和46年(1971)	71	88	77	47	155	253	199	297	45	83	25	95	1,435	72 (8.4)		125
昭和47年(1972)	159	148	135	159	106	439	250	80	239	111	168	73	2,067	139 (6.7)		140
昭和48年(1973)	128	87	50	184	191	162	132	178	203	114	32	56	1,517	83 (8.15)		153
昭和49年(1974)	33	94	108	195	59	228	220	41	264	185	62	107	1,596	122 (9.8)		123
昭和50年(1975)	101	84	48	154	64	424	99	318	159	226	107	104	1,888.0	89 (6.21)		148
昭和51年(1976)	64	152	107	214	272	279	139	78	501	158	108	89	2,161	159 (9.10)		149
昭和52年(1977)	34	73	133	138	173	329	51	172	176	77	144	60	1,560	66 (11.16)		123
昭和53年(1978)	91	73	41	87	103	231	17	116	122	77	50	40	1,048	70 (6.11)		120
昭和54年(1979)	110	109	144	174	64	421	144	116	282	182	152	74	1,972	126 (6.27)		126
昭和55年(1980)	114	32	165	93	245	265	—	487	116	157	45	125	1,844.0			
昭和56年(1981)	32	72	86	144	144	263	145	92	169	173	110	33	1,463.0	64 (9.25)		129
昭和57年(1982)	47	83	138	106	109	72	610	315	230	31	132	38	1,911	152 (7.24)		121
昭和58年(1983)	63	50	176	152	189	179	137	31	284	109	18	64	1,452	160 (9.27)		127
昭和59年(1984)	79	49	74	110	136	336	208	96	58	65	27	73	1,311	90 (7.12)		98
總 計	8,074.8	7,631.6	10,136.0	13,490.1	13,658.5	23,735.6	18,719.9	14,798.5	18,794.3	11,069.4	7,852.8	8,242.9	156,204.4			
年 数	93	92	93	94	93	94	92	94	94	94	94	94				
平 均	86.8	83.0	109.0	143.5	146.9	252.5	203.5	157.4	200.0	117.8	83.5	87.7	1,671.6			

既往最多年降水量 2,519.0 mm (昭和20年) 観測開始年 昭和

“ 最少年 ” 1,005.5 mm (明治27年)

“ 最多月 ” 823.2 mm (昭和28年6月)

“ 最小月 ” 1.4 mm (昭和14年12月)

“ 最多日 ” 350.0 mm (昭和20年9月17日)

対照番号	10			所 属 名			愛媛県		水 系		肱 川		該当河川名		肱 川	
観測所名	鹿野川ダム			地形図名			卯之町		所 在 地		愛媛県喜多郡肱川町山鳥塚270					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数	
															≥0.1 mm	≥1.0 mm
昭和32年(1957)	46	76	182	241	39	313	299	299	407	69	78	91	2,140	—	—	
昭和33年(1958)	106	84	107	335	117	119	69	130	84	206	58	71	1,486	—	—	
昭和34年(1959)	130	163	186	179	164	67	193	270	100	146	75	113	1,786	—	—	
昭和35年(1960)	89	41	105	131	146	239	106	95	137	111	98	95	1,393	135 (6.21)	109	
昭和36年(1961)	97	52	110	179	197	133	108	172	224	250	106	55	1,683	103 (9.15)	116	
昭和37年(1962)	144	62	45	159	139	311	276	108	46	105	162	42	1,599	67 (10.11)	130	
昭和38年(1963)	133	49	90	127	324	297	101	521	89	159	58	59	2,007	159 (8.9)	142	
昭和39年(1964)	139	60	116	196	93	359	97	160	189	104	77	21	1,611	134 (6.25)	117	
昭和40年(1965)	82	36	42	151	171	226	210	57	472	73	113	92	1,725	117 (9.9)	112	
昭和41年(1966)	78	107	205	125	222	201	263	256	384	34	141	82	2,098	119 (8.15)	132	
昭和42年(1967)	90	30	223	264	90	121	238	67	21	198	77	152	1,571	114 (10.27)	126	
昭和43年(1968)	82	101	76	54	73	126	276	143	216	42	45	107	1,341	115 (9.24)	115	
昭和44年(1969)	198	114	114	88	88	337	384	115	46	43	82	91	1,700	104 (7.1)	155	
昭和45年(1970)	55	84	54	203	135	369	159	304	108	96	74	64	1,705	106 (8.14)	144	
昭和46年(1971)	62	62	97	43	186	269	180	400	148	89	22	106	1,664	108 (8.4)	141	
昭和47年(1972)	139	147	157	194	101	426	246	119	316	89	163	83	2,180	113 (7.23)	146	
昭和48年(1973)	99	72	56	249	202	129	169	224	135	96	44	50	1,525	94 (8.15)	153	
昭和49年(1974)	29	74	95	205	59	212	200	47	285	202	70	103	1,581	123 (9.8)	122	
昭和50年(1975)	128	91	51	164	52	400	46	352	135	212	75	97	1,803	101 (8.17)	150	
昭和51年(1976)	69	169	102	264	227	277	162	88	553	142	95	87	2,235	125 (9.9)	160	
昭和52年(1977)	36	77	118	177	173	289	29	218	213	71	123	42	1,566	84 (9.9)	132	
昭和53年(1978)	111	82	48	90	104	227	82	129	122	115	53	48	1,211	84 (8.2)	131	
昭和54年(1979)	89	113	166	151	70	389	151	142	287	160	175	87	1,980	149 (10.18)	136	
昭和55年(1980)	126	73	139	95	253	240	445	446	153	173	66	122	2,331	145 (7.1)	160	
昭和56年(1981)	57	80	99	146	129	214	138	105	130	156	119	38	1,411	74 (10.8)	131	
昭和57年(1982)	53	88	145	109	134	101	543	388	200	38	99	47	1,945	185 (8.26)	128	
昭和58年(1983)	74	62	181	135	226	168	166	72	225	123	31	47	1,510	111 (9.27)	121	
昭和59年(1984)	92	45	54	123	103	304	190	117	49	54	40	64	1,235	98 (6.22)	108	
総 計	2,633	2,294	3,163	4,577	4,017	6,863	5,526	5,544	5,474	3,356	2,419	2,156	48,022			
年 数	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28			
平 均	94.0	81.9	113.0	163.5	143.5	245.1	197.4	198.0	195.5	119.9	86.4	77.0	1,715.2			

既往最多年降水量 2,331 mm (昭和55年)  
 “ 最小年 ” 1,221 mm (昭和53年)  
 “ 最多月 ” 553 mm (昭和51年9月)  
 “ 最小月 ” 29 mm (昭和49年1月)  
 “ 最多日 ” 159 mm (昭和38年8月9日)  
 最多3時間 “ 64 mm (昭和41年7月1日)  
 最多1時間 “ 44 mm (昭和42年8月9日)

对照番号	11			所 属 名		気象庁		水 系		放 川		該当河川名		放 川		
観測所名	字 和			地 形 区 名		卯之町		所 在 地		東字和郡字和町鬼窪						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数	
															> 0.1	> 1.0
明治24年 (1891)				108.6	138.8	165.8	222.0	65.5	261.6	21.1	42.8	94.6	(1,120.8)			
明治25年 (1892)	34.3	96.0	82.9	236.3	144.5	559.3	360.2	39.3	267.4	137.5	175.1	63.6	2,196.4	159.0 (7.24)		
明治26年 (1893)	57.0	55.9	38.9	125.4	291.6	118.1	18.1	52.3	158.0	263.9	47.8	34.6	1,261.6	134.4 (10.14)		
明治27年 (1894)	34.7	52.6	115.0	151.1	102.5	83.1	97.9	14.1	271.9	43.0	84.6	93.8	1,144.3	191.0 (9.11)		
明治28年 (1895)	70.8	131.6	148.9	158.3	78.7	325.1	166.7	133.3	254.2	74.0	53.7	142.6	1,737.9	82.0 (6.26)		
明治29年 (1896)	79.6	75.5	99.7	352.4	333.4	159.7	294.0	226.7	165.3	204.7	103.6	90.9	2,185.5	133.4 (8.17)		
明治30年 (1897)	114.8	78.3	226.0	107.0	129.1	37.3	124.2	76.4	423.1	110.3	72.1	37.3	1,535.9	82.1 (9.28)		
明治31年 (1898)	103.0	125.7	95.8	83.9	171.7	220.1	174.5	240.0	167.0	49.7	176.2	153.7	1,761.3	166.2 (6.25)		
明治32年 (1899)	62.6	179.5	109.0	208.9	272.4	129.4	399.3	279.1	233.8	114.5	75.8	74.6	2,138.9	135.0 (7.8)		
明治33年 (1900)	104.7	47.0	70.6	161.3	193.4	108.1	505.7	241.9	327.7	110.6	102.4	54.6	2,028.0	108.2 (9.7)		
明治34年 (1901)	106.4	51.6	87.6	211.4	59.1	437.1	559.6	104.1	155.0	166.8	56.3	83.6	2,078.6	138.0 (7.14)		
明治35年 (1902)	25.2	31.8	156.2	134.4	340.5	164.9	250.9	385.7	335.0	226.6	49.4	147.6	2,248.2	132.0 (7.12)		
明治36年 (1903)	89.5	111.9	155.1	209.5	111.5	77.1	441.0	3.9	78.8	70.2	96.6	94.5	1,539.6	101.0 (6.14)		
明治37年 (1904)	18.8	40.0	146.6	163.8	133.4	349.4	183.3	107.6	49.2	132.8	72.9	57.4	1,455.2	137.7 (4.22)		
明治38年 (1905)	79.6	64.2	263.4	196.9	173.6	561.6	230.2	369.6	111.9	93.2	86.8	126.7	2,357.7	90.1 (6.12)		
明治39年 (1906)	104.2	147.5	168.0	128.9	257.6	355.1	132.2	62.0	203.5	187.7	68.1	84.0	1,898.8	142.0 (8.10)		
明治40年 (1907)	120.6	87.3	156.4	149.4	112.5	309.4	561.8	121.4	328.0	77.2	123.9	54.3	2,202.2	148.8 (9.19)		
明治41年 (1908)	44.9	77.5	108.7	253.1	92.9	260.9	115.9	332.2	191.7	180.4	26.5	141.3	1,826.0	110.8 (9.6)		
明治42年 (1909)	103.2	78.5	148.4	155.3	85.7	475.7	206.7	230.5	455.7	112.4	105.1	57.0	2,214.2	100.4 (6.15)		
明治43年 (1910)	157.6	149.4	164.3	169.3	150.7	235.2	123.2	82.0	295.6	135.6	86.6	62.1	1,811.6	270.0 (9.6)		
明治44年 (1911)	100.8	75.3	218.9	114.9	170.7	560.3	158.1	306.4	334.3	176.6	85.3	61.9	2,363.5	140.0 (6.15)		
大正1年 (1912)	51.1	167.8	144.0	212.1	109.8	123.9	242.9	18.4	340.1	185.1	68.2	110.7	1,774.1	140.6 (9.23)		
大正2年 (1913)	52.5	69.3	53.5	197.0	243.7	343.4	138.2	146.2	108.1	74.9	135.9	137.0	1,699.7	170.0 (6.10)		
大正3年 (1914)	64.7	98.8	140.5	143.4	401.9	397.7	94.2	65.6	329.7	116.6	105.5	76.5	2,035.1	188.0 (9.13)		
大正4年 (1915)	89.9	129.7	91.6	317.4	246.9	500.5	70.0	146.1	304.1	333.1	108.0	96.5	2,433.8	159.0 (5.10)		
大正5年 (1916)	36.6	136.1	89.7	244.1	175.0	332.6	222.2	154.6	239.8	151.5	133.2	67.0	1,982.4	80.0 (6.26)		
大正6年 (1917)	127.8	94.6	168.8	56.1	76.3	235.1	65.9	48.9	135.7	227.0	48.0	91.0	1,375.2	82.3 (10.10)		
大正7年 (1918)	35.5	48.1	150.6	277.8	183.7	230.7	320.7	279.5	177.3	124.5	124.6	143.9	2,096.9	116.5 (7.11)		
大正8年 (1919)	146.9	81.5	130.3	94.1	71.2	339.7	329.1	103.1	177.4	62.9	76.5	82.1	1,694.8	120.4 (9.13)		
大正9年 (1920)	117.1	112.2	158.1	73.0	207.4	365.4	120.6	415.6	151.5	19.2	67.8	157.1	1,965.0	170.4 (8.8)		
大正10年 (1921)	70.3	96.6	146.7	251.0	109.9	712.4	197.4	100.2	151.6	69.2	59.3	102.0	2,066.6	123.2 (6.17)		
大正11年 (1922)	78.5	198.3	150.6	108.6	50.8	168.0	698.0	16.5	185.0	95.7	98.6	40.6	1,889.2	132.0 (7.8)		
大正12年 (1923)	64.2	79.8	157.0	269.7	247.6	232.1	422.1	109.3	212.2	208.4	158.6	53.6	2,214.6	91.0 (4.11)		
大正13年 (1924)	35.4	82.7	53.9	199.8	160.5	118.4	78.3	192.1	140.5	134.8	68.1	48.9	1,313.4	67.0 (8.5)		

对照番号	11			所属名		気象庁		水系		飯川		該当河川名		飯川		
	観測所名			地形図名		卯之町		所在地		真字和郡字和町鬼塚						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
大正14年 (1925)	28.1	64.4	78.1	109.1	178.8	228.6	125.6	186.7	403.4	70.4	73.9	97.3	1,644.4	111.6 (9.17)		
昭和1年 (1926)	79.6	102.9	149.7	93.5	213.0	190.8	261.3	13.0	85.0	116.0	105.5	119.4	1,529.7	110.0 (7.3)		
昭和2年 (1927)	80.8	121.1	172.0	195.0	47.0	185.5	56.0	157.0	281.0	52.5	80.5	61.0	1,490.4	80.0 (6.15)		
昭和3年 (1928)	123.4	104.4	96.7	102.7	136.2	603.0	50.0	409.0	164.5	45.8	144.8	85.5	2,066.0	150.0 (6.26 8.29)		
昭和4年 (1929)	20.0	77.0	85.0	121.5	205.5	171.2	198.0	161.5	287.0	192.5	160.2	106.5	1,785.9	80.0 (9.20)		
昭和5年 (1930)	116.5	121.9	190.4	194.5	123.2	139.5	49.6	86.0	47.6	91.5	122.4	72.5	1,355.6	68.5 (3.2)		
昭和6年 (1931)	123.0	117.7	122.6	156.2	98.7	90.7	392.1	126.0	103.6	253.0	46.8	144.6	1,775.0	82.0 (7.6)		
昭和7年 (1932)	30.7	74.7	59.1	260.0	166.6	164.4	230.7	252.5	194.9	31.7	84.5	117.4	1,667.2	104.5 (7.1)		
昭和8年 (1933)	70.2	40.8	106.9	301.1	214.4	283.8	77.1	186.5	82.0	155.0	49.0	58.0	1,624.8	62.0 (4.3)		
昭和9年 (1934)	73.6	34.1	132.5	208.3	105.3	157.5	84.1	37.3	290.9	128.0	160.3	68.6	1,480.5	115.8 (9.20)		
昭和10年 (1935)	40.7	161.1	120.6	106.9	174.5	485.9	232.1	436.8	488.5	75.4	105.0	80.5	2,508.0	125.3 (9.24)		
昭和11年 (1936)	74.1	70.8	164.5	359.8	214.2	122.3	420.2	233.6	62.9	100.4	49.9	104.5	1,977.2	113.0 (3.12)		
昭和12年 (1937)	89.8	148.5	204.0	140.0	101.1	223.0	220.5	89.6	388.1	191.7	89.6	154.4	2,040.3	111.0 (9.10)		
昭和13年 (1938)	113.4	68.2	107.5	(174.7)	379.3	287.4	391.1	532.0	108.1	266.0	62.3	102.8	(2,592.8)	298.0 (8.27)		
昭和14年 (1939)	69.0	90.7	139.4	178.8	71.0	202.0	71.8	58.0	106.4	205.1	94.3	4.2	1,290.7	91.5 (6.23)		
昭和15年 (1940)	26.9	178.7	128.0	70.6	35.0	310.6	132.5	326.2	243.5	163.3	150.1	65.3	1,830.7	110.0 (9.11)		
昭和16年 (1941)	134.9	118.9	379.7	80.6	184.6	253.7	298.0	117.0	164.7	118.3	95.1	115.8	2,061.3	146.5 (3.17)		
昭和17年 (1942)	46.5	73.3	181.1	106.2	123.1	504.1	20.2	249.9	169.1	79.2	36.5	36.0	1,625.2	101.5 (8.26)		
昭和18年 (1943)	57.2	48.3	84.6	231.4	215.4	249.1	924.9	47.1	438.6	95.9	64.4	80.5	2,537.4	— (5.9)		
昭和19年 (1944)	36.7	55.3	67.4	148.0	179.0	118.1	126.2	169.8	148.3	125.8	83.0	34.1	1,291.7	120.8 (10.8)		
昭和20年 (1945)	42.6	73.7	149.1	106.7	191.3	228.1	280.5	96.2	347.8	433.7	48.4	63.8	2,061.9	148.0 (7.29)		
昭和21年 (1946)	63.9	52.4	113.0	186.8	162.7	176.4	200.2	36.7	92.0	68.7	38.5	110.4	1,301.7	95.0 (7.9)		
昭和22年 (1947)	64.0	35.4	43.5	34.6	113.8	126.0	182.3	26.1	45.0	156.5	46.5	131.3	1,005.0	97.0 (8.25)		
昭和23年 (1948)	48.5	115.8	150.4	131.2	141.1	123.2	244.0	278.2	133.3	84.2	74.3	118.6	1,642.8	142.0 (7.4)		
昭和24年 (1949)	61.9	125.3	143.5	103.3	252.9	250.1	263.3	132.6	132.4	66.5	152.6	140.4	1,824.8	94.0 (9.12)		
昭和25年 (1950)	123.6	137.2	139.6	119.1	214.2	251.7	395.2	174.2	724.6	76.2	195.1	82.5	2,633.2	186.0 (—)		
昭和26年 (1951)	66.0	116.4	131.6	297.2	115.4	—	—	151.4	132.1	98.6	112.1	114.2	(1,335.0)	—		
昭和27年 (1952)	89.8	135.0	112.1	214.4	181.3	253.4	212.1	126.4	112.8	74.7	120.6	57.0	1,689.6	70.7 (11.4)		
昭和28年 (1953)	60.0	—	136.9	77.3	357.5	801.4	159.8	133.0	297.1	43.5	50.7	73.8	(2,191.0)	137.0 (6.25)		
昭和29年 (1954)	136.9	172.6	67.0	229.2	—	597.9	494.2	252.5	407.7	42.6	21.1	65.8	(2,487.5)	—		
昭和30年 (1955)	74.4	117.4	142.7	227.6	125.7	292.0	421.0	116.4	235.8	215.8	85.4	27.0	2,081.2	140.2 (6.18)		
昭和31年 (1956)	124.8	64.2	260.4	86.7	314.6	258.3	120.5	—	379.0	149.6	13.6	21.3	(1,793.0)	—		
昭和32年 (1957)	70.7	85.4	—	314.8	279.7	264.3	362.7	157.6	435.5	83.3	96.7	83.8	(2,234.5)	—		
昭和33年 (1958)	132.3	100.2	168.9	409.5	100.2	144.2	17.9	173.1	48.6	214.1	70.7	67.0	1,646.7	—		

对照番号	11			所属名			気象庁			水系			膝川		膝当河川名		膝川	
観測所名	字和			地形図名			卯之町			所在地			東字和郡字和町鬼窪					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量 (月日)	雨天日数			
															≧0.1	>1.0		
昭和34年(1959)	(147.0)	251.2	203.5	227.1	195.8	84.7	260.4	213.0	87.5	124.3	90.7	152.0	(2,037.2)	71.3 (8.8)		127		
昭和35年(1960)	57.6	41.1	137.8	157.3	236	397	57	151	198	110	110	109	1,761.8	210 (6.21)		132		
昭和36年(1961)	93	54	104	174	208	144	228	109	181	190	177	135	1,797	110 (9.15)		124		
昭和37年(1962)	102	63	55	267	196	412	431	125	91	128	248	67	2,185	82 (4.2)		125		
昭和38年(1963)	(78)	57	93	156	411	242	77	623	113	191	55	81	(2,177)	205 (8.9)		—		
昭和39年(1964)	146	61	122	258	125	418	126	231	237	94	84	28	1,930	180 (9.24)		115		
昭和40年(1965)	53	66	30	194	203	296	260	73	504	103	150	108	2,040	124 (9.9)		124		
昭和41年(1966)	81	115	241	177	235	242	365	302	464	29	191	108	2,550	176 (7.7)		126		
昭和42年(1967)	96	42	305	342	138	133	222	8	10	205	87	88	1,676	132 (3.4)		122		
昭和43年(1968)	85	97	129	74	61	207	325	248	180	55	53	143	1,657	110 (7.2)		138		
昭和44年(1969)	176	147	113	103	120	580	488	100	34	44	83	121	2,109	184 (6.29)		143		
昭和45年(1970)	62	90	63	260	172	458	168	339	131	113	81	70	2,007	118 (8.21)		145		
昭和46年(1971)	57	86	96	60	273	299	150	336	157	77	23	108	1,722	90 (5.27)		135		
昭和47年(1972)	195	167	190	259	123	563	234	119	248	147	139	97	2,481	138 (6.7)		146		
昭和48年(1973)	111	83	69	258	248	148	215	172	213	112	44	58	1,731	69 (8.17)		158		
昭和49年(1974)	28	128	116	230	65	283	208	66	251	256	61	136	1,828	123 (6.17)		135		
昭和50年(1975)	131	103	80	215	115	477	99	313	90	227	104	138	2,092	122 (8.17)		143		
昭和51年(1976)	58	205	153	305	260	347	158	48	381	143	122	119	2,299	135 (4.13)		144		
昭和52年(1977)	45	113	187	271	222	403	39	149	131	64	160	69	1,853	115 (6.16)		130		
昭和53年(1978)	76	80	86	105	130	256	29	151	173	82	40	52	1,260	122 (8.3)		118		
昭和54年(1979)	90	135	208	184	94	570	234	202	285	111	173	86	2,372	175 (6.27)		123		
昭和55年(1980)	108	38	185	139	343	239	439	482	217	225	83	66	2,564	124 (8.4)		155		
昭和56年(1981)	28	110	150	196	185	297	152	116	119	200	132	40	1,725	84 (5.11)		137		
昭和57年(1982)	72	98	188	128	145	105	866	252	222	57	125	32	2,290	251 (7.24)		123		
昭和58年(1983)	60	61	235	208	262	239	176	30	239	120	20	65	1,715	122 (9.27)		127		
昭和59年(1984)	76	52	75	143	140	437	159	152	59	65	59	55	1,472	84 (7.12)		105		
総計	7,488.9	8,899.7	12,538.5	16,991.9	16,451.1	26,808.5	22,206.2	16,110.0	20,525.0	12,129.5	8,723.0	8,214.4	177,080.7					
年数	93	92	92	94	93	93	93	93	94	94	94	94						
平均	80.5	96.7	136.3	180.8	176.9	288.3	238.8	173.2	218.4	129.0	92.8	87.4	1,899.1					

既往最多年降水量 2,633.2 mm (昭和25年) 観測開始年 昭和  
 “最小年” 1,005.0 mm (昭和22年)  
 “最多月” 866 mm (昭和57年7月)  
 “最小月” 3.9 mm (明治36年8月)  
 “最多日” 298 mm (昭和13年8月27日)

対照番号	13			所 属 名	建設省	水 系	版 川	該当河川名	小田川							
観測所名	五十崎			地形 図 名	大 洲	所 在 地	喜多郡五十崎町平岡									
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1mm	≧1.0mm
昭和47年 (1972)	129	163	124	161	95	389	248	97	264	103	146	71	1,990	106 (9.8)		
昭和48年 (1973)	112	78	38	182	208	150	141	151	198	105	63	48	1,474	64 (8.15)		
昭和49年 (1974)	34	81	105	191	65	179	240	37	269	207	65	98	1,571	127 (9.8)		
昭和50年 (1975)	121	93	53	157	56	417	93	289	207	190	92	102	1,870	79 (9.23)		
昭和51年 (1976)	68	187	97	249	249	291	143	93	561	168	106	95	2,307	125 (9.10)		
昭和52年 (1977)	38	83	125	177	179	290	83	200	167	67	124	55	1,588	73 (9.9)		
昭和53年 (1978)	135	120	60	98	110	272	16	126	127	96	65	50	1,275	50 (9.29)		
昭和54年 (1979)	113	118	136	174	70	435	156	173	274	160	166	97	2,072	147 (10.18)		
昭和55年 (1980)	156	62	167	88	303	304	654	529	122	175	53	97	2,710	196 (7.1)		
昭和56年 (1981)	77	86	105	150	161	251	132	137	174	173	119	50	1,615	73 (10.8)		
昭和57年 (1982)	54	82	131	115	109	88	600	281	199	41	123	41	1,864	138 (8.26)		
昭和58年 (1983)	63	88	193	154	199	182	148	51	233	124	32	98	1,565	86 (9.27)		
昭和59年 (1984)	88	60	82	89	141	325	141	73	62	71	46	58	1,236	111 (6.22)		
総 計	1,188.0	1,301.0	1,416.0	1,985.0	1,945.0	3,573.0	2,795.0	2,237.0	2,857.0	1,680.0	1,200.0	960.0	23,137.0			
年 数	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13				
平 均	91.4	100.1	108.9	152.7	149.6	274.8	215.0	172.1	219.8	129.2	92.3	73.8	1,779.8			

既往最多年降水量 2,710 ≡ (昭和55年) 観測開始年 昭和  
 “ 最小年 ” 1,236 ≡ (昭和59年)  
 “ 最多月 ” 654 ≡ (昭和55年7月)  
 “ 最小月 ” 16 ≡ (昭和53年7月)  
 “ 最多日 ” 196 ≡ (昭和55年7月1日)  
 最多3時間 “ ≡  
 最多1時間 “ ≡

対照番号	16			所 属 名			気象庁			水 系		膝 川		該当河川名		中山川	
観測所名	中 山			地 形 図 名			大 淵			所 在 地		伊子郡中山町中山字泉町					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数		
															≧0.1mm	≧1.0mm	
昭和30年(1955)	—	82.0	134.7	245.0	119.3	275.3	192.2	77.0	229.7	125.3	81.9	21.7	(1,584.1)				
昭和31年(1956)	139.4	66.0	65.1	116.1	255.0	—	180.0	105.2	354.3	128.6	22.1	37.9	(1,469.7)				
昭和32年(1957)	70.0	73.7	37.7	214.6	163.2	—	328.7	135.3	367.3	56.9	86.4	89.0	(1,622.8)				
昭和33年(1958)	129.2	85.8	112.5	—	128.4	135.5	124.2	161.8	82.7	155.1	53.9	80.6	(1,249.7)				
昭和34年(1959)	87.1	109.1	152.6	192.3	143.2	71.5	236.6	446.2	115.3	120.4	76.4	133.1	1,893.8	268.7 (8.8)		120	
昭和35年(1960)	44.5	20.2	86.6	107.1	122	346	116	134	118	123	115	53	1,385.4	182 (6.21)		116	
昭和36年(1961)	87	73	79	149	165	143	149	60	187	191	76	82	1,441	77 (10.26)		109	
昭和37年(1962)	81	43	38	155	118	303	221	68	81	65	109	60	1,342	56 (7.5)		124	
昭和38年(1963)	(77)	54	62	114	370	282	107	313	70	113	77	56	(1,695)	84 (8.10)		—	
昭和39年(1964)	113	74	96	217	90	292	65	102	236	74	90	21	1,470	155 (9.24)		134	
昭和40年(1965)	88	19	30	135	192	260	262	41	392	81	136	105	1,741	93 (9.9)		122	
昭和41年(1966)	44	111	(230)	125	211	221	215	173	387	55	125	71	(1,968)	110 (9.24)		135	
昭和42年(1967)	66	41	195	255	123	114	244	9	12	136	105	150	1,450	105 (7.9)		111	
昭和43年(1968)	76	146	94	53	60	125	319	198	183	46	68	132	1,500	103 (7.2)		129	
昭和44年(1969)	154	118	92	127	95	263	249	82	45	52	96	135	1,508	77 (6.29)		135	
昭和45年(1970)	50	70	58	154	152	312	103	150	85	128	98	65	1,425	61 (8.21)		132	
昭和46年(1971)	72	77	80	57	146	240	174	237	76	83	25	85	1,352	82 (8.4)		135	
昭和47年(1972)	126	151	141	143	101	400	241	151	244	90	185	70	2,043	102 (6.7)		143	
昭和48年(1973)	105	82	55	187	147	167	167	110	183	96	33	61	1,393	71 (6.26)		147	
昭和49年(1974)	30	72	84	270	53	168	201	22	301	187	66	118	1,572	133 (4.7)		109	
昭和50年(1975)	77	94	31	146	64	410	159	274	131	194	90	70	1,740	73 (6.25)		146	
昭和51年(1976)	96	162	112	233	277	274	166	83	541	178	133	95	2,350	155 (9.10)		149	
昭和52年(1977)	29	75	135	161	172	303	58	120	119	67	133	49	1,421	71 (6.16)		128	
昭和53年(1978)	100	85	55	95	92	265	42	175	130	85	85	71	1,280	84 (6.11)		120	
昭和54年(1979)	95	133	138	141	59	472	121	184	327	170	196	94	2,130	167 (6.27)		123	
昭和55年(1980)	131	56	192	87	322	290	553	472	117	179	59	125	2,583	112 (5.21)		168	
昭和56年(1981)	45	91	101	176	167	273	118	98	114	191	106	51	1,531	63 (5.11)		132	
昭和57年(1982)	54	74	140	123	104	81	552	212	186	34	108	39	1,707	127 (7.24)		117	
昭和58年(1983)	56	67	167	178	196	183	145	36	229	123	30	81	1,491	101 (9.27)		124	
昭和59年(1984)	58	64	46	94	137	357	107	105	56	60	37	49	1,170	96 (6.22)		95	
總 計	(2,380.2)	2,468.8	(3,040.2)	(4,450.1)	4,544.1	(7,026.3)	5,925.7	4,534.5	5,699.3	3,387.3	2,701.7	2,350.3	48,508.5				
年 数	29	30	30	29	30	28	30	30	30	30	30	30	30				
平 均	(82.1)	82.3	(101.3)	(153.5)	151.5	(250.9)	197.5	151.2	190.0	112.9	90.1	78.3	1,641.6				

既往最多年降水量 2,583 mm (昭和55年)  
 “ 最小年 ” 1,170 mm (昭和59年)  
 “ 最多月 ” 553 mm (昭和55年7月)  
 “ 最小月 ” 9 mm (昭和42年8月)  
 “ 最多日 ” 268.7 mm (昭和34年8月8日)

对照番号	17			所 属 名				中山町		水 系			肱川水系		該当河川名		中山川	
観測所名	中山町役場			地形図名				大 洲		所 在 地			伊予郡中山町大字出洲2番耕地120番地					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日量 (月日)	雨天日数			
															≧0.1	≧1.0		
昭和40年(1965)				135.8	189.5	275	226.4	43.2	381.2	36.5	98.5	39.7	(1,425.8)	99.4 (9.9)	105	82		
昭和41年(1966)	7.7	75.8	231.5	125.3	128.2	120.4	197.8	187.6	393.3	62	137.1	73.3	1,740	112.1 (9.24)	139	110		
昭和42年(1967)	72.4	43.9	219.7	254.8	106.7	137.4	275.8	8.9	28.7	199	114.4	124.3	1,586	129.1 (10.27)	134	107		
昭和43年(1968)	74.9	98	76.1	65	40.5	104	305.7	163.9	162.3	55.2	45.3	120	1,310.9	95.7 (7.2)	128	114		
昭和44年(1969)	127.5	113.8	34.6	41.2	60.8	237.3	262.5	45.6	16.2	51.7	41.1	107.1	1,139.4	87.5 (6.29)	122	106		
昭和45年(1970)	50	73	60.5	197.5	143.5	414.5	114	288.5	79	141	99.5	61	1,722	126 (8.21)	132	116		
昭和46年(1971)	19.5	44.5	66	54	158.5	234.5	197	280.5	83.5	84.5	23	81	1,326.5	58.5 (6.14)	114	101		
昭和47年(1972)	135.5	134	0	128.5	106	396	244.5	112	252	96	142.5	76	1,823	102.5 (9.8)	136	114		
昭和48年(1973)	116.5	81	43	205	188.5	186.5	166	195	208.5	103.5	60	30.5	1,584	85.5 (6.26)	150	134		
昭和49年(1974)	25.5	81.3	75	241.5	51.5	189.5	194.5	21.5	304.5	158.5	45.5	93.5	1,482.3	128.5 (9.1)	108	97		
昭和50年(1975)	65	73.5	29.5	105.5	21.5	359	115.8	263	117	176	84.5	101	1,511.3	72.5 (6.25)	138	116		
昭和51年(1976)	43	142.5	109.5	182	185	258	159.5	79	484	166.5	125.5	84	2,018.5	140 (9.10)	151	136		
昭和52年(1977)	28	69	133	167.5	166.5	303.5	60	120	114.5	57.5	145	64.5	1,429	69 (11.16)	124	109		
昭和53年(1978)	88	74.5	52.5	89.5	86	248.5	29	168.5	173.5	80	84.5	67.5	1,242	78.5 (9.3)	136	113		
昭和54年(1979)	98.5	129.5	129.5	144.5	56	448.5	93	151	315.5	169.5	171.5	83	1,990	157 (10.18)	136	121		
昭和55年(1980)	123	93	142.5	85.5	287	285.5	511.5	444	109	163.5	39.5	114.5	2,398.5	139 (7.1)	167	151		
昭和56年(1981)	44.5	67	93	150.5	138.5	225.5	103	77.5	99.5	173	99	47.5	1,318.5	67.5 (10.8)	139	112		
昭和57年(1982)	46	75	127.5	125.5	92.5	75	531.5	209.5	170.5	34.5	106.5	33	1,627	127.5 (7.24)	122	112		
昭和58年(1983)	57	75.5	197.5	172.5	202	186	144	40.5	219	116.5	28.5	78.5	1,517.5	16 (9.27)	133	115		
昭和59年(1984)	48	72.5	55.5	113	110.5	329.5	93.5	91.5	47	56.5	28.5	40.5	1,086.5	95 (6.22)	95	78		
昭和60年(1985)	37	77	170										(284)	36.3 (3.27)	40	33		
総 計	(1,307.5)	(1,694.3)	(2,046.4)	(2,784.6)	(2,519.2)	(5,014.1)	(4,025)	(2,991.2)	(3,758.7)	(2,181.4)	(1,719.9)	(1,520.4)	(31,562.7)	2,103.3	2,649	2,277		
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		
平 均	65.4	84.7	102.3	139.2	126.0	250.7	201.3	149.6	187.9	109.1	86.0	76.0	1,578.2	105.2	132	114		

既往最多年降水量 2,398.5 mm (昭和55年) 観測開始年 昭和  
 “ 最少年 ” 1,086.5 mm (昭和59年)  
 “ 最多月 ” 484 mm (昭和51年9月)  
 “ 最少月 ” 0 mm (昭和47年3月)  
 “ 最多日 ” 157 mm (昭和54年10月18日)  
 最多3時間 “ 57.5 mm (昭和51年9月9日13時～9日16時)  
 最多1時間 “ 31 mm (昭和51年9月9日15時)

対照番号	18		所属名	気象庁				水系	越川				該当河川名	小田川支川		
観測所名	獅子越		地形図名	久万				所在地	上野穴郡小田町本川跡田野							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日数 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和52年 (1977)						358		254	232	70				(914.0)		
昭和53年 (1978)					135	337	112	307	73					(964.0)	141 (8.3)	
昭和54年 (1979)						524	193	229	410	197				(1,553.0)	155 (6.27)	
昭和55年 (1980)							575	550	381					(1,506.0)		
昭和56年 (1981)						325	183	125	208	266	164			(1,271.0)	87 (10.8)	
昭和57年 (1982)					173	114	—	647	372	45	183			(1,534.0)		
昭和58年 (1983)					309	—	231	70	325	157				(1,092.0)		
昭和59年 (1984)					162	421	228	312	73	63				(1,259.0)	127 (8.21)	
総計					(779.0)	(2,079.0)	(1,522.0)	(2,494.0)	(2,074.0)	(798.0)	(347.0)			(10,093.0)		
年数					4	6	6	8	8	6	2					
平均					194.8	346.5	253.7	311.8	259.3	133.0	173.5			(1,672.6)		

既往最多年降水量      □ (昭和56年)      観測開始年      昭和  
 “ 最小年 ”      □  
 “ 最多月 ”      □  
 “ 最小月 ”      □  
 “ 最多日 ”      □  
 最多3時間 ”      □  
 最多1時間 ”      □

対照番号	19			所 属 名			愛 媛 県		水 系			藍 川		該 当 河 川 名		愚 瀬 川	
	観 測 所 名			地 形 図 名			備 原		所 在 地			愛 媛 県 東 宇 和 郡 城 川 町 土 居 宇 しろ 七 番 耕 地					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数		
															≧ 0.1	≧ 1.0	
昭和36年(1961)	休	休	休	154	160	131	110	180	265	261	74	休	1,335	149 (10.26)		75	
昭和37年(1962)	休	休	休	24	155	334	268	159	54	88	191	休	1,273	59 (10.11)		84	
昭和38年(1963)	休	休	休	102	336	341	52	398	97	159	45	休	1,530	195 (8.9)		88	
昭和39年(1964)	休	休	休	170	97	373	72	203	163	85	45	休	1,208	169 (6.25)		73	
昭和40年(1965)	休	休	休	160	160	226	174	117	586	89	108	休	1,620	142 (9.9)		85	
昭和41年(1966)	休	休	*71	127	178	186	209	407	369	18	112	*4	1,681	138 (8.15)		80	
昭和42年(1967)	休	休	休	152	98	165	301	70	49	231	128	休	1,194	114 (10.27)		64	
昭和43年(1968)	休	休	*52	69	51	142	375	163	208	63	49	*36	1,208	138 (9.24)		71	
昭和44年(1969)	休	休	休	103	70	397	433	104	27	33	82	*50	1,299	117 (6.25)		78	
昭和45年(1970)	休	休	休	238	196	504	164	345	128	110	81	*53	1,819	112 (8.14)		104	
昭和46年(1971)	休	休	休	44	186	285	174	747	100	97	15	休	1,648	221 (8.4)		77	
昭和47年(1972)	休	休	休	218	105	409	272	119	231	60	80	休	1,494	135 (7.23)		110	
昭和48年(1973)	休	休	*77	303	261	140	261	346	134	78	35	休	1,635	145 (7.26)		102	
昭和49年(1974)	休	休	*102	216	61	240	377	127	364	219	64	*77	1,847	177 (9.8)		99	
昭和50年(1975)	休	休	*30	180	117	475	159	414	88	182	84	*54	1,783	125 (8.17)		119	
昭和51年(1976)	休	休	休	238	215	280	190	98	617	159	93	*43	1,933	139 (9.9)		120	
昭和52年(1977)	休	休	*97	169	177	312	41	224	208	71	123	*3	1,425	105 (9.9)		100	
昭和53年(1978)	休	休	休	休	休	245	53	158	161	89	49	休	755	44 (6.11.9.3)		61	
昭和54年(1979)	休	休	休	147	55	421	163	223	322	153	162	休	1,646	141 (10.18)		87	
昭和55年(1980)	休	休	休	100	279	216	418	415	238	225	60	*56	2,007	154 (7.1)		109	
昭和56年(1981)	休	*23	123	148	121	225	168	46	146	131	117	*2	1,250	52 (6.25.9.25)		122	
昭和57年(1982)	休	休	*49	80	127	79	525	488	245	36	138	*22	1,789	238 (8.26)		94	
昭和58年(1983)	休	休	*114	119	227	164	151	80	242	90	24	*1	1,212	132 (9.27)		85	
昭和59年(1984)	休	休	*10	135	107	371	293	238	62	59	30	*19	1,324	125 (7.19)		79	
總 計	—	(23)	(725)	3,396	3,539	6,661	5,403	5,869	5,104	2,786	1,989	(420)	35,915.0				
年 數	—	1	10	23	23	24	24	24	24	24	24	13					
平 均	—	(23.0)	(72.5)	147.7	153.9	277.5	225.1	244.5	212.7	116.1	82.9	(32.3)	(1,588.2)				

既往最多年降水量

2,007 ☐ (昭和55年)

観測開始年 昭和

“ 最少年 “

755 ☐ (昭和53年)

“ 最多月 “

747 ☐ (昭和46年8月)

“ 最小月 “

15 ☐ (昭和46年11月)

“ 最多日 “

238 ☐ (昭和57年8月26日)

最多3時間 “

☐

休 : 冬期閉局休測中

最多1時間 “

☐

\* : 冬期閉局休測中を含む月合計

対照番号	20		所 属 名		建設省		水 系		取 用		取当河川名		横畑川			
観測所名	野 村		地 形 図 名		卯之町		所 在 地		東字和郡野村町							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日数 (月日)	雨天日数 □ > 0.1 □ > 1.0	
昭和50年 (1975)	141.4	124.1	75.7	209.2	78.9	440.1	101.5	430.5	127.9	271.1	90.0	91.6	2,182.0	117.6 (8.17)		
昭和51年 (1976)	52.6	215.2	140.8	288.2	235.4	300.2	219.9	69.5	593.7	156.5	96.3	96.4	2,464.7	109.4 (9.9)		
昭和52年 (1977)	52.7	106.6	136.2	210.0	205.7	311.3	39.9	160.6	193.1	72.8	157.1	65.1	1,711.1	68.5 (9.9)		
昭和53年 (1978)	86.8	93.8	72.3	116.8	124.0	262.2	25.2	140.0	197.2	108.5	51.5	55.9	1,334.2	96.1 (8.2)		
昭和54年 (1979)	106.5	138.8	202.6	187.7	80.1	480.4	191.4	169.0	342.4	192.1	185.7	106.1	2,382.8	140.8 (6.28)		
昭和55年 (1980)	133.6	107.6	152.7	138.3	339.1	248.8	433.8	475.5	187.2	233.2	96.6	156.3	2,702.7	159.7 (8.4)		
昭和56年 (1981)	51.8	107.6	123	181	161	292	160	118	148	168	122	38	1,670.4	77 (10.8)		
昭和57年 (1982)	55	108	205	114	151	96	769	454	241	37	137	41	2,408	178 (8.26)		
昭和58年 (1983)	82	63	241	176	231	209	186	77	262	93	16	57	1,693	127 (9.27)		
昭和59年 (1984)	42	56	78	164	121	392	194	166	47	72	58	60	1,450	85 (6.23)		
總 計	804.4	1,120.7	1,427.3	1,785.2	1,727.2	3,032.0	2,320.7	2,260.1	2,339.5	1,404.2	1,010.2	767.4	19,998.9			
年 数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
平 均	80.4	112.1	142.7	178.5	172.7	303.2	232.1	226.0	234.0	140.4	101.0	76.7	1,999.8			

既往最多年降水量

□ (昭和56年)

観測開始年 昭和

“ 最小年 ”

□

“ 最多月 ”

□

“ 最小月 ”

□

“ 最多日 ”

□

最多3時間

□

最多1時間

□

对照番号	21			所属名			愛媛県		水 系		股 川		該当河川名		稻生川	
観測所名	大判山			地形図名			卯之町		所 在 地		愛媛県東宇和郡宇和町田野中245					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最多日数		
														(月日)	≧0.1	≧1.0
昭和36年(1961)	休	休	休	182	195	133	138	110	169	145	169	休	1,241	104 (9.15)	61	
昭和37年(1962)	休	休	休	54	133	314	318	136	41	106	169	休	1,271	69 (8.9)	71	
昭和38年(1963)	休	休	休	148	411	280	77	516	76	185	46	休	1,739	235 (8.9)	84	
昭和39年(1964)	休	休	休	227	101	412	87	194	155	48	68	休	1,292	129 (6.25)	58	
昭和40年(1965)	休	休	休	172	184	280	251	99	430	89	134	休	1,639	106 (9.9)	67	
昭和41年(1966)	休	休	*61	116	114	199	360	205	374	39	150	*1	1,619	135 (7.7)	76	
昭和42年(1967)	休	休	休	117	89	124	228	5	3	149	93	休	808	81 (7.2)	44	
昭和43年(1968)	休	休	*24	60	50	143	288	160	170	27	69	*47	1,038	104 (7.2)	67	
昭和44年(1969)	休	休	休	98	101	482	446	82	9	40	66	*88	1,412	140 (6.29)	68	
昭和45年(1970)	休	休	休	241	143	470	153	331	79	95	92	*51	1,655	152 (8.14)	92	
昭和46年(1971)	休	休	休	44	200	249	151	333	106	68	15	休	1,166	92 (5.27)	69	
昭和47年(1972)	休	休	休	227	111	545	194	97	209	112	104	休	1,599	155 (6.7)	81	
昭和48年(1973)	休	休	50	223	229	132	257	194	186	90	24	休	1,385	69 (8.17)	88	
昭和49年(1974)	休	休	休	232	92	247	133	47	236	326	75	*78	1,466	146 (10.18)	75	
昭和50年(1975)	休	休	*43	275	107	641	100	340	128	250	109	*115	2,108	106 (6.21)	106	
昭和51年(1976)	休	休	休	310	242	352	171	62	491	133	122	*86	1,969	164 (9.10)	118	
昭和52年(1977)	休	休	*29	241	215	359	61	139	145	62	146	*18	1,515	65 (4.15)	106	
昭和53年(1978)	休	休	休	114	118	240	32	153	171	96	29	休	953	125 (8.2)	81	
昭和54年(1979)	休	休	休	184	103	558	182	160	303	159	184	休	1,833	145 (6.28)	88	
昭和55年(1980)	休	休	休	139	346	256	529	487	193	212	91	*73	2,326	163 (7.1)	115	
昭和56年(1981)	休	*28	142	199	183	318	181	89	175	198	135	*7	1,655	91 (10.8)	117	
昭和57年(1982)	休	休	*73	115	164	97	648	310	222	38	144	休	1,811	175 (7.18)	83	
昭和58年(1983)	休	休	*88	181	252	214	228	69	251	124	17	休	1,424	94 (9.27)	83	
昭和59年(1984)	休	休	休	164	131	417	164	178	68	64	58	*42	1,286	89 (6.22)	92	
総 計	—	(28)	(610)	4,063	4,014	7,462	5,377	4,496	4,390	2,855	2,309	(606)	36,210			
年 数	—	1	8	24	24	24	24	24	24	24	24	11	24			
平 均	—	(28)	(76.3)	169.3	167.3	310.9	224.0	187.3	182.9	119.0	96.2	55.1	(1,616.3)			

既往最多年降水量

2,326 mm (昭和55年)

観測開始年 昭和

“ 最小年 “

808 mm (昭和42年)

“ 最多月 “

648 mm (昭和57年7月)

“ 最小月 “

♀ 3 mm (昭和42年9月)

“ 最多日 “

235 mm (昭和38年8月9日)

最多3時間 “

mm

休：冬期閉局休業中

\*：冬期閉局休業中に含む月合計

最多1時間 “

mm

## II 水位流量資料

II. 1	水位流量觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表	101
II. 2	水位流量觀測所一覽表	102
II. 3	流量觀測所年別流況表	104



## II 水位流量資料

### II.1 水位流量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表

観測機器水系別 所属別	流量観測所		計
	自記		
	重信川	肱川	
建設省	4	4	8
愛媛県		1	1
計	4	5	9

II.2 水位流量

対照 番号	利水現況図名 (5万分1 地形図名)	所属名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	該当 河川名	所在地	観測 機器 の 種類
							市郡 町村 字番地	
1	松 山 (郡 中)	建設省	出 合	重信川	—	重信川	伊予郡松前町西高柳	自記
2	" (松山南部)	"	山之内	"	—	"	温泉郡重信町山之内字除	"
3	" (松山北部)	"	湯 渡	"	石手川	石手川	松山市東樽味	"
4	" (松山南部)	"	表 川	"	表 川	表 川	温泉郡川内町南方字高木	"
5	大 洲 (卯之町)	"	大 洲	肱 川	—	肱 川	大洲市菅田町大竹	"
6	" ( " )	愛媛県	鹿野川ダム	"	—	"	喜多郡肱川町山鳥坂	"
7	" ( " )	建設省	野村ダムサイト	"	—	"	東宇和郡野村町野村	"
8	" (大 洲)	"	新 谷	"	矢落川	矢落川	大洲市新谷	"
9	" (卯之町)	"	坊屋敷	"	小田川	小田川	喜多郡肱川町名荷谷	"

観測所一覧表

観測区分及び時刻				河口又は 合流点よ りの距離 km	流域 面積 km <sup>2</sup>	水位標の 零点高の 標高 m	観測 開始 年月日	観測資料保存状況		備考
水位 測定時	実流量観測の範囲							期間 年	場 所	
	低水時	全水位	高水時							
常時		○		3.1	445.0	4.000	S. 25.7	29	建設省松山工事事務所	
"		○		21.22	55.3	178.0	S. 37.12	17	"	
"		○		合流点より 6.6	105.4	31.545	S. 31.1	30	"	
"		○			67.1	120.0	S. 41.1	29	"	
"		○			984.0		S. 30.1	29	建設省大洲工事事務所	
"		○			455.6		S. 35		鹿野川ダム	
"		○			168.0		S. 26	34	建設省野村ダム管理所	
"		○			56.7		S. 55.1	5	建設省大洲工事事務所	
"		○			371.5		S. 34.3	26	"	

## II.3 流量観測所年別流況表

対照番号	I	所属名	建設名	水系	直谷川		観測所名		出合		地形図名	郡中	年総量 × 10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )					流出高 m		
					流 量 ( m <sup>3</sup> /sec )		観測所名		出合					最大	豊水	平水	低水	濁水		最小	年平均
					最大	豊水	低水	濁水	豊水	低水											
昭和31年(1956)		331.31	8.05	2.90	1.09	0.07	6.08	192.20	74.40	1.81	0.65	0.24	0.01	0.00	1.37						
昭和32年(1957)		191.52	10.00	3.78	1.32	0.45	8.11	255.76	43.01	2.25	0.85	0.30	0.10	0.01	1.82						
昭和33年(1958)		237.30	12.69	5.35	1.89	0.10	9.31	294.72	53.33	2.85	1.20	0.42	0.02	0.00	2.09						
昭和34年(1959)		814.60	10.29	5.40	1.94	0.00	9.62	303.38	182.92	2.31	1.21	0.44	0.00	0.00	2.16						
昭和35年(1960)		731.7	3.8	3.1	2.4	1.3	5.7	180.39	164.3	0.9	0.7	0.5	0.3	0.0	1.3						
昭和36年(1961)		535.0	7.2	5.2	3.7	0.0	8.3	261.03	120.1	1.6	1.2	0.8	0.0	0.0	1.9	586.1					
昭和37年(1962)							欠														
昭和38年(1963)		324.9	17.7	6.2	2.7	0.2	16.1	506.67	73.0	4.0	1.4	0.6	0.0	0.0	3.6	1137.8					
昭和39年(1964)		699.0	8.7	4.6	1.5	0.0	8.3	263.56	157.0	2.0	1.0	0.3	0.0	0.0	1.9	591.9					
昭和40年(1965)		913.9	6.3	4.2	1.8	0.0	11.8	371.10	205.2	1.4	0.9	0.4	0.0	0.0	2.6	833.4					
昭和41年(1966)		594.67	10.35	5.82	4.21	0.71	13.33	420.53	133.54	2.32	1.31	0.94	0.16	0.00	2.99	944.4					
昭和42年(1967)		890.91	6.14	2.96	0.32	0.00	7.74	243.91	200.07	1.38	0.66	0.07	0.00	0.00	1.74	547.7					
昭和43年(1968)		687.06	6.87	3.84	2.76	0.22	8.77	277.46	154.29	1.54	0.86	0.62	0.05	0.00	1.97	623.1					
昭和44年(1969)		357.85	6.97	3.86	1.07	0.52	9.38	295.97	80.36	1.57	0.87	0.24	0.12	0.04	2.11	664.7					
昭和45年(1970)		1401.48	8.14	4.89	2.93	0.52	10.13	319.46	314.73	1.83	1.10	0.66	0.12	0.07	2.27	717.4					
昭和46年(1971)		320.46	6.24	3.53	2.34	0.96	8.56	270.04	71.96	1.40	0.79	0.53	0.22	0.00	1.92	606.4					
昭和47年(1972)		423.91	14.87	8.21	5.50	1.78	14.83	468.94	95.20	3.29	1.84	1.24	0.40	0.14	3.33	1053.1					
昭和48年(1973)		154.63	9.78	5.52	3.23	1.55	8.83	287.96	34.72	2.20	1.24	0.73	0.35	0.19	2.05	646.7					
昭和49年(1974)		1003.84	7.06	3.91	2.00	0.32	10.22	322.28	225.43	1.59	0.88	0.45	0.07	0.01	2.30	723.7					
昭和50年(1975)		464.64	7.82	4.55	3.27	1.23	10.49	330.96	104.34	1.76	1.02	0.73	0.28	0.01	2.36	743.2					
昭和51年(1976)		1210.44	11.93	6.90	4.35	1.32	18.34	580.12	271.83	2.68	1.55	0.98	0.30	0.00	4.12	1302.8					
昭和52年(1977)		244.00	7.61	3.46	1.63	0.62	7.48	235.99	54.79	1.71	0.78	0.37	0.14	0.00	1.68	590.0					
昭和53年(1978)		90.39	2.76	1.74	0.98	0.33	0.00	2.92	92.05	20.31	0.62	0.39	0.22	0.00	0.66	206.9					
昭和54年(1979)		973.04	8.87	5.19	2.98	0.00	14.94	471.22	218.66	1.99	1.17	0.67	0.00	0.00	3.36	1056.9					
昭和55年(1980)		560.16	19.47	9.41	4.64	2.23	21.19	670.23	125.88	4.38	2.11	1.04	0.50	0.09	4.76	1506.13					
昭和56年(1981)		343.50	22.02	9.45	2.79	0.07	17.73	559.05	77.19	4.95	2.12	0.63	0.02	0.00	3.98	1256.29					
昭和57年(1982)		1075.87	9.63	2.60	0.87	0.02	11.82	372.92	241.77	2.16	0.58	0.20	0.00	0.00	2.66	838.02					
昭和58年(1983)		340.60	6.14	1.81	0.63	0.04	5.71	180.02	76.54	1.38	0.41	0.14	0.01	0.00	1.28	404.54					





社務番号	4	昭和年(西曆年)	所屬名		建設名		水系		重徳川		標高所名		表川		地形図名		松山標高		徳山川及び徳城面積		変川		所在池		川内町四方		流出高 mm						
			最大	容水	平水	低水	得水	小	最大	容水	平水	低水	得水	小	最大	容水	平水	低水	得水	小	最大	容水	平水	低水	得水	小		最大	容水	平水	低水	得水	小
			220.46	1.99	0.82	0.06	0.01	0.00	2.10	66.25	328.55	2.96	1.22	0.09	0.01	0.00	3.13	987.3															
		昭和42年(1967)	220.46	1.99	0.82	0.06	0.01	0.00	2.10	66.25	328.55	2.96	1.22	0.09	0.01	0.00	3.13	987.3															
		昭和43年(1968)	237.77	1.85	1.10	0.70	0.01	0.00	2.55	80.63	354.35	2.76	1.64	1.04	0.00	0.00	3.80	1201.6															
		昭和44年(1969)	58.04	1.74	0.90	0.19	0.04	0.00	1.90	59.98	86.50	2.59	1.34	0.28	0.06	0.00	2.83	893.9															
		昭和45年(1970)	356.99	2.36	1.32	0.76	0.06	0.00	2.74	86.32	532.03	3.52	1.97	1.13	0.09	0.00	4.08	1286.4															
		昭和47年(1972)	66.38	3.08	2.09	1.12	0.22	0.00	2.63	83.13	98.93	4.59	3.11	1.67	0.33	0.00	3.92	1238.9															
		昭和48年(1973)	10.84	2.85	1.97	0.97	0.29	0.07	2.15	67.90	16.15	4.25	2.94	1.45	0.43	0.10	3.20	1011.9															
		昭和49年(1974)	205.49	2.45	1.48	0.96	0.20	0.00	2.78	87.57	306.24	3.65	2.21	1.43	0.30	0.00	4.14	1305.07															
		昭和50年(1975)	124.84	3.77	1.71	0.81	0.06	0.00	3.73	117.73	186.05	5.62	2.55	1.21	0.09	0.00	5.56	1754.5															
		昭和51年(1976)	277.47	5.02	1.47	0.69	0.15	0.00	5.92	187.39	413.52	7.48	2.19	1.03	0.22	0.00	8.82	2792.7															
		昭和52年(1977)	73.05	1.78	0.88	0.44	0.00	0.00	1.76	55.43	108.87	2.65	1.31	0.66	0.00	0.00	2.62	896.1															
		昭和53年(1978)	100.59	1.06	0.70	0.28	0.00	0.00	1.09	34.34	149.91	1.58	1.04	0.42	0.00	0.00	1.62	511.8															
		昭和54年(1979)	311.26	2.01	1.22	0.39	0.01	0.00	2.74	86.43	463.87	3.00	1.82	0.88	0.01	0.00	4.08	1288.1															
		昭和55年(1980)	84.43	4.17	2.64	1.55	0.25	0.04	4.12	130.38	125.83	6.21	3.93	2.31	0.37	0.06	6.14	1943.1															
		昭和56年(1981)	184.47	2.25	1.32	0.61	0.07	0.06	2.19	68.97	274.92	3.35	1.97	0.91	0.10	0.09	3.26	1027.87															
		昭和57年(1982)	123.30	2.31	1.24	0.77	0.00	0.00	2.22	69.90	183.76	3.44	1.85	1.15	0.00	0.00	3.31	1041.73															
		昭和58年(1983)	33.65	1.95	0.90	0.28	0.03	0.02	1.68	53.14	50.15	2.91	1.34	0.42	0.04	0.03	2.50	791.95															

社照番号	昭和年(西暦年)	所属名	所属省	水系				盛川	標高所名	大洲	地形図名	卯之町	年毎量				所在地位	大朝市香田町大竹	提出高					
				流量 (m <sup>3</sup> /sec)									比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )						最大	最小	年平均	最大	最小	年平均
				最大	豊水	低水	平均						最大	豊水	低水	平均								
	昭和30年(1955)	1893.12	103.19	74.02	53.92	36.13	28.30	96.38	3040.00	187.62	10.23	7.34	5.34	3.58	2.80	9.55								
	昭和31年(1956)	1000.55	51.78	24.47	8.42	5.72	0.92	48.61	1537.00	91.79	5.13	2.42	0.83	0.57	0.09	48.20								
	昭和32年(1957)	1164.86	34.14	15.21	0.84	0.74	0.32	34.28	1081.05	115.45	3.38	1.51	0.08	0.07	0.03	3.40								
	昭和33年(1958)	1790.86	49.30	11.20	7.10	3.60	2.59	21.72	684.96	177.49	1.91	1.11	0.70	0.36	2.60	21.52								
	昭和34年(1959)	1495.90	37.52	22.37	13.54	6.29	1.00	32.89	1037.22	148.24	3.72	2.21	1.34	0.62	0.01	3.26								
	昭和35年(1960)	2170.3	36.1	21.9	13.0	3.1	0.4	31.6	998.45	215.1	3.6	2.2	1.3	0.3	0.0	3.1								
	昭和36年(1961)	1806.9	44.7	29.4	19.7	8.7	4.9	40.6	1303.41	179.3	4.4	2.9	2.0	0.9	0.5	4.0	1291.8							
	昭和37年(1962)	689.7	46.3	25.5	12.8	4.9	2.0	40.5	1277.86	66.4	4.6	2.5	1.3	0.5	0.2	4.0	1286.5							
	昭和38年(1963)	2184.6	60.1	35.0	17.0	7.5	3.3	50.5	1906.82	66.4	6.0	3.5	1.7	0.7	0.3	6.0	1889.8							
	昭和39年(1964)	1576.3	35.2	19.8	11.0	2.2	1.8	32.0	1011.74	156.2	3.5	2.0	1.1	0.2	0.2	3.2	1092.7							
	昭和40年(1965)	2924.6	31.9	14.3	7.9	2.2	0.5	42.1	1327.56	289.8	3.2	1.4	0.8	0.2	0.0	4.2	1315.7							
	昭和41年(1966)	1446.56	42.92	26.64	15.35	4.18	1.96	47.90	1510.84	143.86	4.25	2.64	1.52	0.41	0.19	4.75	1497.4							
	昭和42年(1967)	1857.52	39.83	17.05	6.08	3.87	3.18	30.42	959.49	185.09	3.95	1.69	0.60	0.38	0.32	3.01	950.9							
	昭和43年(1968)						—			大														
	昭和44年(1969)	1652.27	32.56	15.68	9.18	3.88	2.63	37.34	1177.73	168.93	3.31	1.59	0.93	0.39	0.27	3.79	1196.9							
	昭和45年(1970)	3183.36	31.75	17.18	12.84	4.48	2.73	37.99	1198.18	323.81	3.23	1.75	1.30	0.46	0.28	3.86	1217.7							
	昭和46年(1971)	1856.62	35.80	14.95	9.05	3.66	1.49	35.88	1131.58	188.68	3.64	1.52	0.92	0.37	0.15	3.65	1150.0							
	昭和47年(1972)	1346.24	51.67	41.54	21.12	12.00	4.98	51.84	1635.38	136.81	5.25	4.22	2.15	1.22	0.51	5.27	1680.0							
	昭和48年(1973)	1278.08	34.19	22.32	13.60	5.36	4.10	32.96	1039.44	128.89	3.47	2.27	1.38	0.54	0.42	3.35	1056.3							
	昭和49年(1974)	1526.39	40.01	21.86	15.06	8.86	2.10	36.15	1140.07	155.72	4.07	2.22	1.53	0.90	0.21	3.67	1158.6							
	昭和50年(1975)	1565.86	39.05	20.29	14.36	9.74	4.94	39.67	1251.18	159.13	3.97	2.06	1.46	0.99	0.50	4.03	1271.5							
	昭和51年(1976)	2150.60	46.15	30.24	16.12	9.90	5.01	54.22	1714.63	218.56	4.69	3.07	1.64	1.01	0.51	5.51	1742.5							
	昭和52年(1977)	690.94	43.74	18.14	10.07	3.70	1.34	32.47	1023.92	70.22	4.45	1.84	1.02	0.38	0.14	3.30	1040.6							
	昭和53年(1978)	322.29	18.79	12.10	8.55	4.72	2.12	19.24	605.60	32.75	1.91	1.23	0.87	0.48	0.22	1.96	616.5							
	昭和54年(1979)	1776.93	40.15	25.14	11.35	5.24	2.51	44.68	1408.96	180.58	4.08	2.55	1.15	0.53	0.26	4.54	1431.9							
	昭和55年(1980)	2222.15	54.62	40.44	21.61	10.16	6.37	65.83	2081.64	225.83	5.55	4.11	2.20	1.03	0.65	6.69	2115.49							
	昭和56年(1981)	456.37	37.16	19.63	13.27	10.94	4.91	28.16	888.21	46.38	3.78	1.99	1.35	1.02	0.50	2.86	902.65							
	昭和57年(1982)	2825.04	41.84	16.58	10.49	4.46	2.79	49.10	1548.37	287.10	4.25	1.68	1.07	0.45	0.28	4.99	1573.55							
	昭和58年(1983)	785.53	38.40	16.70	9.52	4.42	2.07	28.90	911.43	78.83	3.90	1.70	0.97	0.45	0.21	2.94	926.25							

观测番号	6	所属名	观测所	水			川	流量 (m <sup>3</sup> /sec)	名称	河川番号	地形名	卯之町	当河川及び流域面积			455.6	所在地	观测所番号	河川名称	流出高
				流									比							
				最大	平均	最小							最大	平均	最小					
昭和(高西年)																				
昭和35年(1960)	1150.0	130	8.4	5.8	4.0	2.3	14.3	452.8	252.4	2.8	1.8	1.3	0.9	0.50	3.14					
昭和36年(1961)	785.0	17.5	7.4	4.5	3.0	17.8	561.1	172.3	3.8	2.4	1.6	1.0	0.66	3.91						
昭和37年(1962)	290.0	17.1	9.6	6.5	4.3	2.0	17.5	552.2	63.7	3.7	2.1	1.4	0.9	0.44	3.84					
昭和38年(1963)	1275.0	21.4	12.8	8.3	5.0	3.4	24.9	785.5	279.9	4.7	2.8	1.8	1.1	0.73	5.46					
昭和39年(1964)	933.3	15.2	8.3	6.7	3.3	2.0	16.7	529.4	204.9	3.3	1.8	1.5	0.7	0.43	3.67					
昭和40年(1965)	1686.5	12.4	7.3	4.5	3.0	1.3	18.3	575.7	370.2	2.7	1.6	1.0	0.7	0.29	4.01					
昭和41年(1966)	647.9	19.4	11.0	8.5	4.9	1.2	22.6	711.1	142.2	4.3	2.4	1.9	1.1	0.25	4.95					
昭和42年(1967)	390.9	13.1	7.2	4.4	1.8	1.0	13.7	432.7	85.8	2.9	1.6	1.0	0.4	0.22	3.01					
昭和43年(1968)	597.5	18.1	10.0	5.0	2.7	1.0	13.8	437.3	131.2	4.0	2.2	1.1	0.6	0.22	3.04					
昭和44年(1969)	811.0	18.3	8.0	4.5	2.1	1.0	17.8	561.0	178.0	4.0	1.8	1.0	0.5	0.22	3.90					
昭和45年(1970)	1361.8	18.3	8.0	4.0	2.8	1.2	18.6	587.9	298.9	4.0	1.8	0.9	0.6	0.26	4.09					
昭和46年(1971)	910.5	20.3	8.0	5.0	2.7	2.7	17.9	563.1	195.9	4.4	1.8	1.1	0.6	0.59	3.92					
昭和47年(1972)	770.0	30.6	12.1	7.1	5.6	4.5	24.6	777.9	169.0	6.7	2.7	1.6	1.2	0.99	5.40					
昭和48年(1973)	710.2	25.0	10.0	5.1	3.9	2.2	16.4	515.6	155.9	5.5	2.2	1.1	0.9	0.48	3.59					
昭和49年(1974)	596.8	14.1	8.8	6.1	3.1	1.2	14.8	467.1	131.0	3.1	1.9	1.3	0.7	0.27	3.25					
昭和50年(1975)	772.8	19.0	11.4	8.6	5.9	2.1	20.6	650.0	168.6	4.2	2.5	1.9	1.3	0.46	4.52					
昭和51年(1976)	1024.3	25.5	10.0	6.0	5.2	2.9	23.8	753.4	224.8	5.6	2.2	1.3	1.1	0.64	5.23					
昭和52年(1977)	429.1	18.5	9.2	5.9	3.7	2.0	15.7	495.0	94.2	3.4	2.0	1.3	0.8	0.44	3.45					
昭和53年(1978)	497.3	8.9	6.6	5.1	3.6	1.4	9.7	306.2	105.2	2.0	1.5	1.1	0.8	0.31	2.13					
昭和54年(1979)	1075.2	16.5	10.0	6.0	3.8	1.9	20.8	657.0	236.0	3.6	2.2	1.3	0.8	0.42	4.57					
昭和55年(1980)	695.2	25.1	15.4	10.7	5.3	1.7	27.4	865.0	152.6	5.5	3.4	2.3	1.2	0.37	6.00					
昭和56年(1981)	255.0	16.9	11.0	6.5	3.6	0.5	15.5	487.3	56.0	3.7	2.4	1.4	0.8	0.11	3.39					
昭和57年(1982)	1444.0	15.5	9.8	6.4	4.2	0.2	21.6	680.5	317.0	3.4	2.1	1.4	0.9	0.04	4.74					
昭和58年(1983)	361.9	15.5	7.9	5.0	2.9	1.4	15.1	477.0	79.4	3.4	1.7	1.1	0.7	0.30	3.32					
昭和59年(1984)	448.0	12.4	7.1	4.6	3.1	0.2	13.7	433.9	98.3	2.7	1.6	1.0	0.7	0.04	3.01					
既住合计	19919.2	444.6	238.9	153.7	95.0	44.3	453.6	14285.7	4372.4	97.4	52.5	33.7	23.5	9.73	99.54					
四查年数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25					
既住平均	796.8	17.8	9.6	6.1	3.8	1.8	18.1	571.4	174.9	3.9	2.1	1.3	1.0	0.39	3.98					

対照番号	7	所属名	建設省	水系		流域名	河川	断面名		地形図名	別之町	比		所在	流出高
				平水	洪水			断面	断面			比	比		
昭和年(西暦年)				最大	平水	最低	最高	最大	平水	最低	最高	最大	平水	最低	最高
昭和26年(1951)	214.51	4.84	3.25	2.00	1.31	1.22	2.26	228.8	1.93	1.19	0.78	288	1.93	1.19	0.78
昭和27年(1952)	57.35	4.61	2.89	1.53	1.01	0.87	4.38	138.6	1.60	0.91	0.60	274	1.60	0.91	0.60
昭和28年(1953)	250.13	4.53	2.39	1.60	1.18	0.96	7.20	227.1	1.42	0.95	0.70	270	1.42	0.95	0.70
昭和29年(1954)	92.34	5.44	4.45	2.23	1.31	1.15	5.81	183.1	2.65	1.33	0.78	324	2.65	1.33	0.78
昭和30年(1955)	38.01	4.62	3.01	1.85	1.34	1.05	3.94	124.4	1.79	1.10	0.80	275	1.79	1.10	0.80
昭和31年(1956)	17.88	4.75	3.81	2.06	1.18	1.09	3.87	122.5	2.27	1.23	0.70	283	2.27	1.23	0.70
昭和32年(1957)	228.25	5.80	2.96	1.68	1.05	0.87	7.49	236.2	1.76	1.00	0.63	345	1.76	1.00	0.63
昭和33年(1958)	225.16	4.54	2.89	1.46	0.95	0.86	5.16	162.9	1.60	0.87	0.57	270	1.60	0.87	0.57
昭和34年(1959)	97.09	6.67	3.98	1.76	1.06	0.80	6.87	216.7	2.37	1.05	0.63	397	2.37	1.05	0.63
昭和35年(1960)	451.13	3.91	2.32	1.49	1.06	0.77	5.27	166.6	1.38	0.89	0.63	233	1.38	0.89	0.63
昭和36年(1961)	75.80	4.63	3.17	2.07	1.10	0.31	5.35	168.7	1.89	1.23	0.65	276	1.89	1.23	0.65
昭和37年(1962)	174.81	4.26	2.92	1.90	1.12	0.94	8.07	254.4	1.74	1.13	0.67	254	1.74	1.13	0.67
昭和38年(1963)	478.66	5.28	3.65	2.46	1.53	1.07	9.65	304.2	2.17	1.46	0.91	314	2.17	1.46	0.91
昭和39年(1964)	161.21	4.23	2.93	1.78	1.19	1.05	5.76	182.0	1.74	1.06	0.71	252	1.74	1.06	0.71
昭和40年(1965)	329.66	4.29	1.88	0.98	0.82	0.74	8.25	260.2	1.12	0.58	0.49	255	1.12	0.58	0.49
昭和41年(1966)	149.38	5.23	3.74	2.65	1.11	0.90	8.59	271.0	2.23	1.58	0.66	311	2.23	1.58	0.66
昭和42年(1967)	83.46	4.37	2.19	1.05	0.81	0.31	4.73	149.1	1.30	0.63	0.48	260	1.30	0.63	0.48
昭和43年(1968)	220.08	4.26	2.63	1.53	0.90	0.80	4.74	150.0	1.57	0.91	0.54	254	1.57	0.91	0.54
昭和44年(1969)	284.55	4.38	2.85	1.37	0.80	0.75	7.56	238.4	1.70	0.82	0.48	261	1.70	0.82	0.48
昭和45年(1970)	293.17	5.19	2.93	1.90	1.20	1.00	7.33	231.2	1.74	1.13	0.71	309	1.74	1.13	0.71
昭和46年(1971)	111.23	4.21	2.32	1.50	0.86	0.73	4.94	155.84	1.38	0.89	0.51	251	1.38	0.89	0.51
昭和47年(1972)	138.04	7.67	4.36	2.95	1.66	1.41	8.59	271.77	2.60	1.76	0.99	457	2.60	1.76	0.99
昭和48年(1973)	103.96	4.32	2.89	1.86	1.07	0.92	4.52	142.42	1.72	1.11	0.64	257	1.72	1.11	0.64
昭和49年(1974)	87.66	4.18	2.78	1.80	0.76	0.68	4.35	137.14	1.65	1.07	0.45	249	1.65	1.07	0.45
昭和50年(1975)	191.66	4.52	3.48	2.53	1.20	0.98	6.60	208.08	2.69	1.51	0.71	269	2.69	1.51	0.71
昭和51年(1976)	174.05	7.71	4.58	2.87	1.32	1.11	9.53	301.36	2.73	1.59	0.79	459	2.73	1.59	0.79
昭和52年(1977)	113.22	6.38	3.54	1.67	0.94	0.73	6.28	198.19	2.11	0.99	0.56	380	2.11	0.99	0.56
昭和53年(1978)	88.45	2.90	1.85	1.11	0.64	0.43	3.23	101.76	1.73	1.10	0.66	173	1.73	1.10	0.66
昭和57年(1982)	552.26	5.08	2.90	1.73	1.12	0.42	8.06	254.58	3.02	1.73	1.03	302	3.02	1.73	1.03
昭和58年(1983)	172.26	4.84	2.22	1.45	0.84	0.68	5.16	162.58	2.88	1.32	0.86	288	2.88	1.32	0.86
昭和59年(1984)	183.96	2.91	1.85	1.22	0.67	0.48	4.02	127.11	1.73	1.10	0.73	173	1.73	1.10	0.73
既往合計	5839.38	150.55	93.21	55.84	33.11	26.08	192.56	6076.93	55.48	33.24	19.71	89.61	55.48	33.24	19.71
過去年数	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31
既往平均	188.37	4.86	3.01	1.80	1.07	0.84	6.21	196.03	1.79	1.07	0.64	2.89	1.79	1.07	0.64





### III 地下水位資料

III. 1	地下水位観測所（所属別，観測機器別，市郡別）総括表	115
III. 2	地下水位観測井戸一覧表	116
III. 3	地下水位観測記録年表	118



### III 地下水位資料

#### III.1 地下水位観測所（所属別，観測機器別，市郡別）総括表

観測機器別 市郡別 所属別	自 記				普通	計				合 計
	松山市	大洲市	温泉郡	伊予郡	伊予郡	松山市	大洲市	温泉郡	伊予郡	
建設省	3	1	4			3	1	4		8
河辺川ダム建設促進協議会	1		1	1		1		1	1	3
松山市	6					6				6
松前町				3	3				6	6
その他(団体)				1	2				3	3
計	10	1	5	5	5	10	1	5	10	26

### III.2 地下水水位観測井戸一覽表

対照番号	科水現況四名(5方分1)(地形区分)	観測井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測目的	井戸口徑(口径)	井戸深さ若しくはメーター深度	観測の方法及び観測頻度	観測機器の種類	観測の対象となる水位	観測開始年月日	観測井戸の位置高	資料保管場所	備考
1	松山(松山南部)	荒神社	松山市泉北3丁目	松山公営企業局		洗地川		100	2.0~10.0	常時	自記			14.502	松山市	
2	松山(松山南部)	三崎神社	松山市井門町	松山公営企業局		重谷川		100	3.0~11.0	常時	自記			28.605	松山市	
3	松山(松山南部)	村前	松山市南高井町	松山公営企業局		重谷川		100	2.0~10.0	常時	テレメータ-電送			44.621	松山市	
4	松山(松山南部)	野田	温泉郡重谷町北野田	建設省		重谷川		900	0.0~7.8	常時	自記			64.43		地下水位年表による
5	松山(松山南部)	上渡	温泉郡重谷町田窪	建設省		重谷川		700	0.0~7.5	常時	自記			79.98		地下水位年表による
6	松山(松山南部)	見奈良	温泉郡重谷町見奈良	建設省		重谷川		600	0.0~5.2	常時	自記			104.06		地下水位年表による
7	松山(松山南部)	久米中	松山市来住町	松山公営企業局		重谷川		100	4.0~12.0	常時	自記			37.936	松山市	
8	松山(松山南部)	久米	松山市久米鷹子	河辺川メ-ン建設推進協議会		重谷川		150	48.0~59.0	常時	自記			43.21		地下水位年表による
9	松山(松山南部)	小野	松山市平井町1202-2	建設省		重谷川		150	28.0~39.0	常時	自記			79.50		地下水位年表による
10	松山(松山南部)	砂子	松山市古川町	松山公営企業局		重谷川		100	2.0~10.0	常時	自記			21.654	松山市	
11	松山(松山南部)	天島	松山市井門町	松山公営企業局		重谷川		100	2.0~10.0	常時	テレメータ-電送			21.177	松山市	
12	松山(松山南部)	中渡	松山市土居町	建設省		重谷川		850	0.0~4.7	常時	自記			30.57		地下水位年表による
13	松山(松山南部)	森松	松山市桑松町832	建設省		重谷川		150	74.0~89.0	常時	自記			36.98		地下水位年表による
14	松山(松山南部)	北吉井	温泉郡重谷町志津川	建設省		重谷川		150	31.3~42.0	常時	自記			125.61		地下水位年表による
15	松山(松山南部)	川内	温泉郡川内町南方	河辺川メ-ン建設推進協議会		重谷川		150	19.0~24.5	常時	自記			134.11		地下水位年表による
16	松山(松山中)	岡田	伊予郡松前町高内	河辺川メ-ン建設推進協議会		伊予川		150	45.0~56.0	常時	自記			4.50		地下水位年表による
17	松山(松山中)	松山(松山中)	伊予郡松前町上高柳	松前町		伊予川		1200	5	週1回	手動			7.30	松前町	
18	松山(松山中)	松山(松山中)	伊予郡松前町大岡	松前町		伊予川		1200	5	週1回	自記			9.55	松前町	
19	松山(松山南部)	松山(松山南部)	伊予郡松前町中川原	松前町		伊予川		1200	5	週1回	手動			13.44	松前町	

対照 番号	利水員或四名 (5万分1) (地影図名)	観測 井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測目的	井戸 掘さく 年月日	井戸 口径 mm	井戸深さ若しくは ストレーナー 深さ m	観測の 方法及び 観測回数	観測機 器種類	観測の対象 になつてい る水位 m	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤高 m	資料保管 場所	備 考
20	松山 (松山南郡)		伊予郡松前町能丸	松前町		国近川			1200	5	週1回	自記			18.00	松前町	
21	松山 (松山南郡)		伊予郡松前町能丸	能丸・出作・神崎		国近川			5000	8	週1回	自記			13.78	松前町	
22	松山 (松山南郡)		伊予郡松前町能久美	松前町		国近川			1200	5	週1回	手動			5.67	松前町	
23	松山 (松山南郡)		伊予郡松前町神崎	松前町		国近川			1200	5	週1回	自記			11.74	松前町	
24	松山 (松山南郡)		伊予郡松前町出作	出作		国近川			4000	6.7	週1回	手動			14.49	松前町	
25	松山 (松山南郡)		伊予郡松前町永田	永田		其根谷川			6000	6	週1回	巻尺			6.99	松前町	
26	大洲 (大洲)	大洲	大洲市中央277-3	建設省		龍川			800	0.0~5.4	常時	自記			13.79	松前町	地下水位年表による

III.3 地下水位観測記録年表

対番 照号 観井 測名	年	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60	
	月	(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)	
1	1												3.65	
	2												3.89	
	3												3.25	
荒 神 社  m	4												2.20	
	5												2.18	
	6												2.44	
	7												2.22	
	8											2.48	2.83	
	9											2.33	3.40	
	10											2.58	2.82	
	11											2.58	2.85	
	12											3.38	3.13	
	年平均													
	2	1												4.26
		2												4.12
3												2.44	3.25	
三 嶋 神 社  m	4											3.18	3.16	
	5											3.14	3.25	
	6											2.86	3.26	
	7											2.99	3.05	
	8											3.24	3.47	
	9											3.30	3.72	
	10											3.46	3.35	
	11											3.85	3.47	
	12											4.22	3.55	
	年平均													
	3	1										1.94	2.22	3.23
		2										2.06	2.07	2.85
3											1.38	1.53	1.37	
村 前  m	4										1.30	1.53	1.20	
	5										1.40	1.57	1.34	
	6										1.35	1.35	1.47	
	7										1.27	1.63	1.09	
	8										2.00	1.59	2.03	
	9										2.19	1.73	2.70	
	10										1.37	2.03	1.54	
	11										1.72	2.53	1.63	
	12									1.63	2.42	2.98	1.59	
	年平均													

对照号 観开 测名	年	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60
	月	(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)
4	1		59.19	58.76	59.15	58.16	57.96	60.01	58.77	57.83	58.38		
	2		59.56	58.25	58.49	58.41	59.59	59.45	58.95	58.23	58.44		
	3		59.39	59.43	59.46	58.11	58.99	60.04	58.83	59.43	59.77		
野 田	4		59.79	59.91	60.09	58.52	59.44	60.16	59.91	59.69	60.28		
	5		59.34	60.53	60.12	58.19	58.88	60.07	59.64	59.17	60.25		
	6		62.12	61.02	60.66	59.48	57.38	61.09	59.23	59.44	60.10		
	7		61.47	61.37	60.77	60.80	61.94	61.66	61.59	60.54	61.03		
	8		60.66	60.56	59.87	59.81	60.43	61.32	59.96	60.84	59.32		
	9		60.99	61.49	60.26	59.65	61.23	61.26	59.37	60.90	59.01		
	10		60.73	60.64	59.94	59.10	60.92	60.49	60.13	60.47	60.25		
	11		60.03	60.13	58.58	58.59	60.57	59.74	59.62	59.25	欠測		
	12		59.43	59.79	58.62	57.91	59.93	59.75	58.58	59.40	:		
	年平均												
5	1		72.85	72.62	72.77	72.21	72.12	73.35	71.96	71.96	72.44		
	2	72.15	73.12	72.16	72.27	72.42	73.24	72.80	72.22	72.05	72.41		
	3	72.26	73.28	73.13	73.14	72.26	72.73	73.46	72.17	72.81	73.23		
上 流	4	73.34	73.65	73.71	73.72	72.51	73.07	73.48	73.18	73.02	73.82		
	5	73.29	73.36	74.27	73.70	72.41	72.73	73.69	72.96	72.82	73.59		
	6	74.03	74.25	75.40	74.76	74.07	72.73	75.06	73.59	73.73	74.16		
	7	76.06	76.36	75.66	75.12	75.24	76.46	75.82	75.71	74.90	75.29		
	8	74.56	75.18	74.70	74.17	74.31	74.85	75.10	74.22	74.88	74.25		
	9	75.96	75.23	75.91	74.32	73.84	75.32	75.03	73.69	74.61	73.87		
	10	74.71	74.61	74.25	73.67	72.81	74.57	73.98	73.59	74.13	73.74		
	11	74.04	73.67	73.66	72.68	72.69	74.07	73.05	72.96	72.99	72.75		
	12	73.36	73.21	73.29	72.54	72.10	73.34	72.81	72.42	73.32	72.10		
	年平均												
6	1		100.41	100.50	100.70	100.47	100.40	100.91	100.32	100.16	100.28		
	2		100.69	100.41	100.36	100.49	100.87	100.63	100.60	100.40	100.40		
	3		100.69	100.91	100.97	100.39	100.64	100.99	100.61	100.93	101.04		
見 奈 良	4		100.84	101.07	101.10	100.47	100.70	100.96	100.96	100.90	101.17		
	5		100.56	101.12	101.04	100.28	100.50	101.03	100.76	100.72	100.98		
	6		100.77	101.31	101.19	100.56	100.13	101.39	100.61	100.46	100.79		
	7		101.35	100.85	100.68	100.58	101.02	101.66	101.45	101.00	100.76		
	8		100.83	100.49	100.05	100.22	100.29	101.53	100.21	100.73	100.26		
	9		100.82	101.44	100.18	99.97	100.88	101.41	100.12	100.59	100.07		
	10		101.25	101.07	100.76	100.17	101.36	101.00	100.77	101.18	101.04		
	11		100.94	100.93	100.52	100.30	101.11	100.77	100.85	100.73	100.54		
	12		100.69	100.93	100.39	100.36	100.77	100.62	100.39	100.74	100.06		
	年平均												

对 照 号 觀 井 戸 名	年	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60
	月	(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)
7	1											3.65	3.69
	2											3.65	3.72
	3											3.63	3.34
久 米 中 学	4											3.61	3.34
	5											3.62	3.40
	6										3.22	3.35	3.11
	7										3.70	3.30	3.19
	8										3.36	3.39	3.27
	9										3.41	3.42	3.27
	10										3.45	3.49	3.33
	11										3.52	3.57	3.38
	12										3.58	3.65	3.39
	年平均												
8	1						37.27	37.24	37.08	36.60	36.51		
	2						37.24	37.12	37.01	36.42	36.37		
	3						37.12	37.04	37.16	36.46	36.22		
久 米	4					37.47	37.14	37.03	37.09	36.84	36.57		
	5					37.47	37.12	36.90	36.95	36.94	36.32		
	6					37.47	37.01	36.96	36.98	36.95	36.61		
	7					36.96	37.19	37.08	37.00	37.10	36.60		
	8					36.85	37.16	37.20	36.80	36.96	36.19		
	9					37.09	37.22	37.27	36.85	36.90	36.40		
	10					37.27	37.22	37.25	37.05	36.93	36.75		
	11					37.31	37.27	37.17	37.03	36.88	36.73		
	12					37.29	37.25	37.18	36.80	36.75	36.48		
	年平均												
9	1						77.22	77.30	77.20	77.20	77.20		
	2						77.29	77.26	77.21	77.18	77.21		
	3						77.27	77.31	77.24	77.23	77.29		
小 野	4						77.26	77.33	77.30	77.27	77.35		
	5						77.24	77.34	77.28	77.27	77.33		
	6						77.27	77.47	77.35	77.33	77.40		
	7						77.49	77.63	77.57	77.54	77.55		
	8						77.42	77.57	77.48	77.48	77.49		
	9						77.48	77.53	77.46	77.49	77.43		
	10					77.34	77.39	77.42	77.38	77.38	77.38		
	11					77.29	77.36	77.31	77.32	77.29	77.27		
	12					77.23	77.30	77.28	77.25	77.25	77.24		
	年平均												
50.0 m	1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	6												
	7												
	8												
	9												
	10												
年平均													

对 照 号 开 测 名	年 月	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60
		(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)
10	1												4.50
	2												4.25
	3												1.89
砂 子 m	4												1.56
	5												1.71
	6												1.76
	7												1.78
	8											2.25	2.65
	9											2.19	4.21
	10											2.73	1.98
	11											3.91	1.76
	12											4.54	2.10
	年平均												
11	1												4.31
	2												3.63
	3											2.14	1.62
天 皇 m	4											2.22	1.35
	5											2.06	1.56
	6											1.41	1.55
	7											1.34	1.30
	8											1.75	2.13
	9											1.79	3.20
	10											2.31	1.79
	11											3.72	2.29
	12											4.20	2.70
	年平均												
12	1		27.51	27.47	27.40	27.37	27.33	27.53	27.49	27.32	27.46		
	2		27.62	27.42	27.31	27.40	27.60	27.37	27.52	27.32	27.43		
	3		27.46	27.49	27.41	27.35	27.53	27.50	27.60	27.51	27.65		
中 流 4.7m	4		27.54	27.58	27.49	27.40	27.63	27.66	27.79	27.63	27.85		
	5		27.60	27.66	27.62	27.41	27.54	27.81	27.71	27.55	27.70		
	6		27.90	27.89	27.94	27.68	27.41	27.95	27.78	27.53	27.78		
	7		28.12	27.84	27.75	27.71	27.96	28.18	27.90	27.81	28.07		
	8		28.00	27.77	27.63	27.68	27.70	28.03	27.76	27.89	27.57		
	9		27.78	28.10	27.75	27.74	27.76	27.95	27.61	28.05	27.54		
	10		27.72	27.69	27.64	27.61	27.71	27.80	27.79	27.78	27.74		
	11		27.56	27.51	27.49	27.47	27.62	27.60	27.62	27.58	27.49		
	12		27.47	27.47	27.43	27.35	27.45	27.63	27.45	27.59	27.37		
	年平均												

对照 観井 測名	年 月	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60
		(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)
13	1				32.43	32.37	32.18	32.30	32.32	32.14	32.10		
	2				32.32	32.34	32.23	32.24	32.28	32.05	32.04		
	3				32.29	32.32	32.28	32.23	32.26	32.06	32.04		
森 松	4				32.34	32.29	32.33	32.26	32.33	32.24	32.21		
	5				32.40	32.25	32.32	32.30	32.30	32.21	32.32		
	6				32.46	32.24	32.26	32.47	32.24	32.19	32.28		
	7				32.61	32.40	欠測	32.80	32.38	32.06	32.45		
	8				32.59	32.39	32.33	32.83	32.47	32.22	32.43		
	9				32.58	32.33	32.41	欠測	32.32	32.41	32.00		
	10			32.65	32.58	32.33	32.47	∴	32.29	32.48	31.96		
	11			32.54	32.45	32.30	32.42	∴	32.29	32.25	31.95		
	12			32.48	32.41	32.24	32.35	∴	32.24	32.17	31.88		
	年平均												
14	1					122.45	122.57	122.88	122.65	122.66	122.86		
	2					122.65	122.76	122.73	122.60	122.63	122.76		
	3					122.59	122.69	122.87	122.59	122.77	122.96		
北 吉 井	4					122.63	122.81	122.93	122.91	122.80	123.05		
	5					122.66	122.71	122.97	122.82	122.72	122.91		
	6					123.32	122.99	123.35	122.86	122.96	123.20		
	7					123.46	123.56	123.51	123.44	123.26	123.37		
	8					123.29	123.44	123.34	123.30	123.26	123.42		
	9					123.19	123.41	123.32	123.20	123.13	123.61		
	10				123.25	122.84	123.12	123.07	122.96	122.68	123.31		
	11				122.95	122.71	122.99	122.77	122.74	122.77	123.11		
	12				122.70	122.61	122.86	122.82	122.65	122.92	123.04		
	年平均												
15	1						130.08	130.04	130.09	130.09	129.99		
	2						130.22	129.93	130.12	欠測	130.00		
	3						130.17	130.04	130.16	130.26	130.23		
川 内	4					136.84	130.20	130.10	130.28	130.27	130.33		
	5					136.85	130.17	130.08	130.25	130.20	130.30		
	6					137.09	130.33	130.40	130.51	130.41	130.42		
	7					137.17	130.46	130.55	130.67	130.56	130.53		
	8					137.20	130.26	130.63	130.52	130.61	130.49		
	9					137.18	130.33	130.60	130.48	130.67	130.40		
	10					136.98	130.20	130.45	130.37	130.14	130.26		
	11					136.85	130.09	130.23	130.29	130.13	130.10		
	12					136.85	130.09	130.23	130.29	130.13	130.10		
	年平均					136.79	130.00	130.21	130.18	130.11	130.06		

对 照 号 觀 井 測 名	年	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60
	月	(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)
16	1						0.38	1.33	0.65	0.82	1.01		
	2						0.32	1.08	0.64	0.55	0.95		
	3						0.24	0.94	0.65	0.85	0.87		
岡 田	4					0.51	0.31	0.74	0.90	0.67	0.94		
	5					0.48	0.30	0.74	0.52	0.39	0.83		
	6					0.39	-0.11	0.67	0.36	0.22	0.66		
	7					-0.09	0.19	0.67	0.39	0.06	0.54		
	8					-0.26	0.04	1.01	0.07	0.51	0.19		
	9					-0.25	0.31	1.05	0.27	0.63	0.56		
	10					0.12	0.72	0.73	0.88	0.73	0.98		
	11					0.52	0.89	0.81	1.02	0.74	1.26		
	12					0.43	0.75	0.92	0.75	0.82	1.18		
	年平均												
17	1								-1.07	-0.33	-0.84	-0.81	-0.65
	2								-1.05	-0.18	-0.91	-0.68	-0.70
	3								-0.86	-0.17	-0.67	-0.81	-0.15
(消 防 用 井 戸)	4								-0.46	-0.65	-0.38	-0.49	
	5								(-0.50)	-0.97	-0.71	-0.04	
	6								-0.55	-0.55	-0.78	-0.09	
	7								-0.20	-0.14	-0.36	-0.12	
	8								-0.01	-0.19	-0.81	-0.20	
	9								-0.05	-0.06	-0.75	-0.10	
	10								-0.23	-0.51	0.09	-0.25	
	11								-0.39	-0.67	-0.39	-0.27	
	12							-0.81	-0.61	-0.69	-0.82	-0.55	
	年平均												
18	1								0.18	-0.11	0.00	-0.01	(-0.99)
	2								0.11	-0.08	-0.02	0.19	0.86
	3								0.03	0.01	0.31	(0.18)	(-0.16)
(消 防 用 井 戸)	4								0.24	-0.04	0.41	(0.19)	
	5								(0.18)	-0.24	-0.19	0.05	
	6								(0.23)	-0.16	-0.46	0.27	
	7								0.32	-0.03	0.22	-0.57	
	8								0.11	0.01	0.08	-0.68	
	9								0.00	0.07	0.40	-0.69	
	10								0.13	0.08	0.21	-0.41	
	11								0.14	0.07	0.09	0.37	
	12								-0.04	0.07	-0.13	(-0.83)	
	年平均												

対照号 観井 測名	年	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60	
	月	(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)	
19	1								0.11	-0.18	0.09	-0.49	-1.80	
	2								0.15	-0.24	-0.13	-0.24	-1.53	
	3								0.17	0.08	0.13	-0.15	0.21	
(消 防 用 井 戸)	4								0.23	0.18	0.31	-0.11		
	5								(0.24)	0.04	0.24	0.10		
	6								0.11	-0.28	0.26	0.35		
	7								0.45	-0.19	0.43	0.40		
	8								0.33	0.30	-0.33	0.32		
	9								0.21	0.40	-0.63	0.32		
	10								0.29	0.26	0.24	-0.10		
	11								0.23	0.25	0.11	-0.76		
	12							0.25	0.08	0.23	0.36	-1.68		
	年平均													
	20	1								0.54	-0.93	-0.43	(-0.62)	-0.83
		2								0.36	-1.02	-0.87	(-0.45)	(-0.57)
3									0.47	-0.35	0.14	(0.52)	(0.45)	
(揚 水 井)	4								0.64	-0.29	(0.45)	0.76		
	5								0.52	-0.47	(0.81)	(0.98)		
	6								0.43	-0.54	(0.64)	1.03		
	7								1.06	-0.13	(0.90)	(0.39)		
	8								0.52	0.61	(-0.65)	(-0.63)		
	9								0.32	0.74	-1.26			
	10								(0.09)	0.35	-0.53			
	11								-0.08	0.02	-0.10			
	12								-0.44	-0.06	-0.69	(-2.13)		
	年平均													
	21	1										-0.01	(-0.35)	(-1.76)
		2										-0.17	(-0.22)	(-0.29)
3											(-0.09)	-0.13	(0.12)	
(か ん が い 用 井 戸)	4										(0.30)	-0.01		
	5										0.10	(0.12)		
	6										(0.06)	(0.25)		
	7										0.44	(-0.04)		
	8											(0.13)		
	9										(-0.19)	(0.18)		
	10										0.35	(0.21)		
	11										0.13	(-0.20)		
	12										-0.24	(0.09)		
	年平均													

対照番号 観測名	年 月	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60	
		(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)	
22	1								-0.31	-0.14	-0.16	-0.46	-0.42	
	2								-0.23	-0.11	-0.47	-0.30	-0.31	
	3								-0.18	-0.20	-0.11	-0.51	0.00	
(消防用井戸)	4								-0.06	(0.17)	-0.09	0.32		
	5								(-0.05)	-0.44	-0.12	0.04		
	6								-0.21	-0.52	-0.22	0.11		
	7								-0.21	-0.47	-0.17	0.17		
	8								-0.41	-0.52	-0.66	0.11		
	9								-0.12	-0.18	-0.85	0.16		
	10								-0.02	-0.88	-0.16	-0.01		
	11								-0.03	-0.21	-0.27	-0.20		
	12							-0.15	-0.12	-0.14	-0.48	-0.37		
	年平均													
	23	1								-0.14	0.04	0.12	-0.32	-1.29
		2								-0.21	-0.06	0.08	(-0.18)	(-1.30)
3									-0.16	0.12	0.11	-0.11	(-0.30)	
消防用井戸)	4								0.06	0.20	0.08	-0.06		
	5								0.00	-0.37	0.20	0.06		
	6								0.08	-0.62	0.23	0.12		
	7								0.14	-0.13	0.05	-0.42		
	8								0.25	0.16	(-0.17)	-0.42		
	9								(0.29)	0.44	(-0.41)	(-0.72)		
	10								0.49	0.29	0.09	(-0.67)		
	11								0.30	0.23	0.04	-0.31		
	12								0.19	0.22	-0.14	-1.00		
	年平均													
	24	1								0.28	-0.11	0.40	-0.50	-1.84
		2								0.26	-0.28	0.03	-0.18	-2.05
3									0.35	0.17	0.32	0.07	0.33	
(かんがい用井戸)	4								0.52	0.38	0.73	0.10		
	5								(0.52)	0.19	0.60	0.35		
	6								0.14	0.10	0.68	0.94		
	7								0.77	0.61	1.08	0.68		
	8								0.84	0.85	0.05	0.71		
	9								0.64	1.18	-0.61	0.96		
	10								0.68	0.81	0.76	0.11		
	11								0.49	0.75	0.47	-0.61		
	12							0.50	0.26	0.60	-0.10	-1.67		
	年平均													

対照号 観井戸 測名	年	昭 49	昭 50	昭 51	昭 52	昭 53	昭 54	昭 55	昭 56	昭 57	昭 58	昭 59	昭 60	
	月	(1974)	(1975)	(1976)	(1977)	(1978)	(1979)	(1980)	(1981)	(1982)	(1983)	(1984)	(1985)	
25	1								-0.01		-0.03		-0.17	
	2								0.06		0.01		-0.13	
	3								0.01	(0.28)	-0.02		0.00	
(かんがい 用井戸)	4								0.02	0.07	0.08	-0.09		
	5								(0.02)	0.04	0.00	-0.01		
	6								0.14	0.11	0.12	0.18		
	7								0.19	0.13	0.19	(0.15)		
	8								0.28	0.07	(-0.50)	(0.14)		
	9								0.08	0.14	0.21	0.22		
	10								0.06	-0.03	-0.09	0.04		
	11								-0.01	0.01	-0.05	-0.11		
	12							0.03	(-0.03)	0.00	-0.06	-0.14		
	年平均													
	26	1			9.29	∴	10.21	10.14	10.22	10.08	10.04	10.00		
		2			9.41	∴	10.28	10.29	10.01	10.07	9.99	9.88		
3				9.79	(移設)	10.05	10.31	10.35	10.17	10.24	10.30			
大 洲  5.4m	4		9.59	9.88	∴	10.12	10.51	10.40	10.44	10.36	10.56			
	5		9.69	10.01	10.62	10.26	10.41	10.55	10.43	10.37	10.66			
	6		10.16	10.24	10.17	10.58	10.33	10.73	10.51	10.53	10.64			
	7		10.03	10.09	10.40	10.52	11.06	11.29	10.77	11.14	10.74			
	8		10.18	9.93	10.50	10.47	10.46	11.17	10.54	10.96	10.39			
	9		9.93	10.33	10.36	10.39	10.62	10.87	10.50	10.77	10.40			
	10		9.71	9.62	10.39	10.22	10.71	10.56	10.72	10.52	10.71			
	11		9.52	9.52	10.21	10.07	10.45	10.25	10.53	10.19	10.16			
	12		9.51	9.59	10.08	9.95	10.18	10.31	10.26	10.17	9.92			
	年平均													
	1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
年平均														

## IV 水質資料

IV. 1	水質調査地点（所屬別，水系別）総括表 .....	129
IV. 2	水質調査地点一覧表 .....	135
IV. 3	水質分析資料 .....	137



## IV 水質資料

### IV.1 水質調査地点（所属別，水系別）総括表

所属別 \ 水系別	重信川	肱川	計
建設省	4	3	7
愛媛県	2	10	12
松山市	4	—	4
計	10	13	23

# 水質汚濁に係る環境基準

## 1 人の健康の保護に関する環境基準

項目	カドミウム	シアン	有機磷	鉛	クロム (6価)	ヒ素	総水銀	アルキル水銀	P C B
基準値	0.01 mg/l 以下	検出されない こと	検出されない こと	0.1 mg/l 以下	0.05 mg/l 以下	0.05 mg/l 以下	0.0005mg/l 以下	検出されない こと	検出されない こと

2 生活環境の保全に関する環境基準

(1) 河川（湖沼を除く）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値					該当水域
		水素イオン濃度 (PH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上	1mg/ℓ	25mg/ℓ	7.5mg/ℓ	50 MPN/ 100ml 以下	第1の2 の(2)により 水域類型ごとに 指定する 水域
		8.5以下	以下	以下	以上		
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上	2mg/ℓ	25mg/ℓ	7.5mg/ℓ	1,000 MPN/ 100ml 以下	
		8.5以下	以下	以下	以上		
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上	3mg/ℓ	25mg/ℓ	5mg/ℓ	5,000 MPN/ 100ml 以下	
		8.5以下	以下	以下	以上		
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上	5mg/ℓ	50mg/ℓ	5mg/ℓ	—	
		8.5以下	以下	以下	以上		
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上	8mg/ℓ	100mg/ℓ	2mg/ℓ	—	
		8.5以下	以下	以下	以上		
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上	10mg/ℓ	ごみ等の 浮遊が認められないこと	2mg/ℓ	—	
		8.5以下	以下		以上		

(注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

“ 2級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

“ 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

3 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の  
水産生物用

“ 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用

“ 3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用

4 工業用水1級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの

“ 2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの

“ 3級：特殊の浄水操作を行うもの

5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

(2) 湖沼（天然湖沼及び貯水量1,000万立方メートル以上の人工湖）

ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値					該当水域
		水素イオン濃度 (PH)	化学的酸素要求額 (COD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群類	
AA	水道1級 水産1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上	1mg/ℓ	1mg/ℓ	7.5mg/ℓ	50 MPN/ 100ml 以下	第1の2 の(2)によ り水域類 型ごとに 指定する 水域
		8.5以下	以下	以下	以上		
A	水道2,3級 水産2級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上	3mg/ℓ	5mg/ℓ	7.5mg/ℓ	1,000 MPN/ 100ml 以下	
		8.5以下	以下	以下	以上		
B	水産3級 工業用水1級 農業用水及びCの欄に掲げるもの	6.5以上	5mg/ℓ	15mg/ℓ	5mg/ℓ	—	
		8.5以下	以下	以下	以上		
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上	8mg/ℓ	ゴミ等の 浮遊が認 められない こと	2mg/ℓ	—	
		8.5以下	以下		以上		

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境の保全  
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 “ 2,3級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作，又は，前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用  
 “ 2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用  
 “ 3級：コイ，フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用  
 4 工業用水1級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの  
 “ 2級：薬品注入等による高度の浄水操作，又は，特殊な浄水操作を行うもの  
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

イ

項目 類型	利用目的の適応性	基準値		該当水域
		全窒素	全りん	
I	自然環境保全及びⅡ以下の欄に掲げるもの	0.1 mg/ℓ 以下	0.005 mg/ℓ 以下	第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域
Ⅱ	水道1,2,3級(特殊なものを除く。)水産1種水浴及びⅢ以下の欄に掲げるもの	0.2 mg/ℓ 以下	0.01 mg/ℓ 以下	
Ⅲ	水道3級(特殊なもの)及びⅣ以下の欄に掲げるもの	0.4 mg/ℓ 以下	0.03 mg/ℓ 以下	
Ⅳ	水産2種及びⅤの欄に掲げるもの	0.6 mg/ℓ 以下	0.05 mg/ℓ 以下	
Ⅴ	水産3種 工業用水 農業用水 環境保全	1 mg/ℓ 以下	0.1 mg/ℓ 以下	

- 註 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 水道 2 級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 水道 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの(「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。)
- 3 水産 1 種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産 2 種及び水産 3 種の水産生物用  
 水産 2 種：ワカサギ等の水産生物用及び水産 3 種の水産生物用  
 水産 3 種：コイ、フナ等の水産生物用
- 4 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

## 水質汚濁防止法による一律基準

人の健康の保護に関する項目（有害物質）

最大値〔単位：mg/l〕

項目	カドミウム	シアン	有機燐	鉛	6価クロム	ヒ素	総水銀	アルキル水銀	PCB
基準値	0.1	1	1	1	0.5	0.5	水銀につき 0.005	検出されないこと	0.003

生活環境の保全に関する項目

〔単位：PH, 大腸菌群数以外はmg/l〕

項目	水素イオン濃度 (PH)		生物化学的 酸素要求量 (BOD)		化学的酸素 要求量 (COD)		浮遊物質 量 (SS)		大腸菌群数
	河川・湖	海 域	最大	日間平均	最大	日間平均	最大	日間平均	日間平均
基準値	5.8～8.6	5～9	160	120	160	120	200	150	3,000 個/cm

生活環境の保全に関する項目（特殊項目）

最大値〔単位：mg/l〕

項目	鉱物油	動植物 性油脂	フェノ ール類	銅	亜鉛	溶解性鉄	溶解性 マンガン	クロム	ふっ素
基準値	5	30	5	3	5	10	10	2	15

## IV. 2 水質調査地点一覧表

対照番号	排水処理区名 (5分1.1) (地形区分)	所属名	調査地点名	水系名	支川名	所在地	河口又は合流点の距離(km)	観測期間	採水所名	分析所名	分析項目数	分析資料保存状況		備考
												期間年	保管場所	
1	松山(中)	建設省	川口大橋	重臣川	重臣川	松山市西尾生町	1.0	月1回	建設省四国地方建設局	(財)愛媛県予防医学協会	10	建設省四国地方建設局	松山市同時測定	
2	松山(中)	建設省	出合橋	重臣川	重臣川	松山市出合	3.2	月1回	建設省四国地方建設局	(財)愛媛県予防医学協会	10	建設省四国地方建設局	松山市同時測定	
3	松山(南部)	建設省	中川原橋	重臣川	重臣川	松山市古川町	6.2	月1回	建設省四国地方建設局	(財)愛媛県予防医学協会	10	建設省四国地方建設局	松山市同時測定	
4	松山(南部)	建設省	重臣橋	重臣川	重臣川	松山市森松町	9.2	月1回	建設省四国地方建設局	(財)愛媛県予防医学協会	10	建設省四国地方建設局	松山市同時測定	
5	松山(南部)	愛媛県	拜志大橋	重臣川	重臣川	重臣町拜志	16.0	月1回	松山市中央保健所	松山市中央保健所	10	愛媛県		
6	松山(南部)	愛媛県	大畑橋	重臣川	重臣川	重臣町山之内	22.0	月1回	松山市中央保健所	松山市中央保健所	10	愛媛県		
7	松山(北部)	松山市	新立橋	重臣川	石手川	松山市新立町	5.5	月1回	松山市	松山市	10	松山市		
8	松山(北部)	松山市	湯渡橋	重臣川	石手川	松山市紅葉町	6.0	月1回	松山市	松山市	10	松山市		
9	松山(北部)	松山市	岩塚橋	重臣川	石手川	松山市石手2丁目	7.5	月1回	松山市	松山市	10	松山市		
10	松山(北部)	松山市	石手川 <sub>ノ</sub> 人	重臣川	石手川	松山市菅野町	14.0	月1回	松山市	松山市	10	松山市		

註) 河口、又は合流点の距離とは、支川及び採川にあっては河口から、第1次支川にあっては河口からの距離、第2次支川にあっては第1次支川への合流点からの距離。

列照 番号	利水取戻河名 (5万分1) (地形図名)	所属名	調査地点名	水系名	該当 河川名	所在地	河口又は 合流点の 距離(km)	観測 期間	採水 所名	分析 所名	分析 項目数	分析資料保存状況		備 考
												保管場所	期間年	
11	大洲(大洲)	建設省	砥固大橋	砥川	砥川	大洲市八多喜	8.0	月1回	建設省四国地方建設局	(財)愛媛県予防医学協会	10	建設省四国地方建設局		
12	"(大洲)	建設省	砥川橋	砥川	砥川	大洲市大洲	18.5	月1回	建設省四国地方建設局	(財)愛媛県予防医学協会	10	建設省四国地方建設局		
13	"(大洲)	愛媛県	成見橋	砥川	砥川	大洲市香山	26.5	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		
14	"(卯之町)	愛媛県	ダム埋没	砥川	砥川	砥川町砥野川	38.5	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		砥野川橋
15	"(卯之町)	愛媛県	ダム中央	砥川	砥川	砥川町森	40.5	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		砥野川橋
16	"(卯之町)	愛媛県	天神橋	砥川	砥川	野村町荒瀬	54.5	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		
17	"(卯之町)	愛媛県	下字和橋	砥川	砥川	宇和町香山	67.5	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		
18	"(大洲)	建設省	生々橋	砥川	矢落川	大洲市新谷	0.5	月1回	建設省四国地方建設局	(財)愛媛県予防医学協会	10	建設省四国地方建設局		
19	"(卯之町)	愛媛県	坊原歌橋	砥川	小田川	大洲市成能	1.0	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		
20	"(大洲)	愛媛県	小田川	砥川	小田川	内子町七区	7.5	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		
21	"(大洲)	愛媛県	立川橋	砥川	中山川	内子町立山	6.0	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		
22	"(卯之町)	愛媛県	小砥橋	砥川	船戸川	野村町小砥	5.5	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		
23	"(卯之町)	愛媛県	魚成橋	砥川	黒瀬川	城川町魚成	6.0	月1回	公智技術センター	公智技術センター	10	愛媛県		

注 河口、又は合流点の距離とは、支川及び派川にあっては河口から、第1次支川にあっては支川への合流点から、第2次支川にあっては第1次支川への合流点からの距離。

# IV.3 水質分析資料

对照 番号	本県河川名 (5分 地形区名)	所属名	調査地点名	水系名	河川名	所在地	河川 類型	P					H					D O ( mg / l )					B O D ( mg / l )				
								55	56	57	58	59	55	56	57	58	59	55	56	57	58	59	55	56	57	58	59
1	松 山 中	建設省	川口大橋	重信川	重信川	松山市西垣生町	河A	7.8	7.4	7.7	7.6	7.5	9.8	8.1	8.7	8.7	7.4	1.9	2.1	2.1	2.1	1.6					
2	松 山 中	建設省	出合橋	重信川	重信川	松山市出合	河A	7.5	7.4	7.6	7.6	7.4	8.8	8.1	8.5	9.4	8.2	2.2	3.2	2.4	3.4	5.4					
3	松 山 南	建設省	中川原橋	重信川	重信川	松山市古川町	河A	8.2	7.7	7.8	7.8	8.5	11.0	9.3	9.3	8.7	10.0	1.9	3.9	2.4	2.1	1.9					
4	松 山 南	建設省	重信橋	重信川	重信川	松山市森松町	河AA	7.5	7.5	7.5	7.4	7.4	9.7	9.8	10.0	9.6	10.0	0.5	0.5	0.6	0.7	0.6					
5	松 山 南	愛媛県	拜志大橋	重信川	重信川	重信町拜志	河AA	8.2	8.4	8.1	8.4	7.9	10.0	10.0	11.0	11.0	11.0	0.7	1.0	0.7	0.8	0.8					
6	松 山 南	愛媛県	大畑橋	重信川	重信川	重信町山之内	河AA	7.8	7.8	8.0	7.9	7.9	9.9	9.4	9.7	9.7	9.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5					
7	松 山 北	松山市	新立橋	重信川	石手川	松山市新立町	河C	7.9	8.3	8.1	8.0	8.2	11.0	11.0	10.0	11.0	9.7	0.9	1.2	1.2	1.6	1.2					
8	松 山 北	松山市	湯渡橋	重信川	石手川	松山市紅葉町	河C	7.9	8.2	8.1	8.1	8.5	10.0	11.0	10.0	11.0	12.0	1.2	1.3	1.7	2.0	1.8					
9	松 山 北	松山市	岩屋橋	重信川	石手川	松山市石手2丁目	河AA	7.9	8.3	8.1	8.0	8.4	10.0	10.0	10.0	10.0	11.0	0.9	1.5	1.4	1.9	2.0					
10	松 山 北	松山市	石手川ダム	重信川	石手川	松山市宿野町	河AA	7.9	7.9	7.8	7.9	7.9	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.6	0.6	0.8	0.9	0.9					

註 河A、河AA、河Cは、河川の類型格定

河川現況図名 (5万分 1:1) (地図図名)	所属名	調査地点名	水系名	該当 河川名	所在地	環境 基準 類型	P				H				DO (mg/l)				BOD (mg/l)			
							55	56	57	58	59	55	56	57	58	59	55	56	57	58	59	55
11 (大洲)	建設省	砥園大橋	砥川	砥川	大洲市八多喜	河A	7.5	7.6	7.6	7.6	7.5	9.8	9.7	9.7	9.6	9.7	9.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8
12 (大洲)	建設省	砥川橋	砥川	砥川	大洲市大洲	河A	7.6	7.5	7.5	7.6	7.6	9.6	8.9	9.5	9.3	9.4	0.8	0.8	0.8	0.6	0.7	
13 (大洲)	愛媛県	成見橋	砥川	砥川	大洲市香山	河A	7.6	7.6	7.7	7.5	7.5	9.8	9.6	9.5	9.5	9.4	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	
14 (卯之町)	愛媛県	メニ遊歩	砥川	砥川	砥川町鹿野川	湖B	7.8	7.9	8.0	8.0	7.9	9.6	9.3	9.7	11.0	9.4	2.1	2.9	2.6	2.5	2.4	
15 (卯之町)	愛媛県	メニ中央	砥川	砥川	砥川町森	湖B	8.1	8.2	8.4	8.4	8.3	10.0	10.0	10.0	11.0	10.0	2.4	3.3	3.0	3.1	2.8	
16 (卯之町)	愛媛県	天神橋	砥川	砥川	野村町荒瀬	河A	7.9	7.8	8.1	8.3	7.8	10.0	9.8	10.0	10.0	9.9	0.6	0.9	1.2	1.2	0.8	
17 (卯之町)	愛媛県	下字和橋	砥川	砥川	宇和町香山	河A	7.4	7.4	7.3	7.4	7.3	9.8	9.7	9.7	9.9	9.5	1.6	1.4	1.3	1.5	1.4	
18 (大洲)	建設省	生ノ橋	砥川	矢差川	大洲市新谷	河A	7.3	7.3	7.2	7.4	7.3	9.2	9.1	8.9	9.3	8.5	1.3	1.6	1.7	2.3	2.3	
19 (卯之町)	愛媛県	坊原歌橋	砥川	小田川	大洲市盛延	河A	7.7	7.6	7.7	7.7	7.6	10.0	10.0	10.0	10.0	9.6	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	
20 (大洲)	愛媛県	小田川	砥川	小田川	内子町七区	河A	8.1	8.1	8.3	8.3	8.4	10.0	11.0	10.0	11.0	11.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	
21 (大洲)	愛媛県	立川橋	砥川	中山川	内子町立山	河A	8.3	8.2	8.7	8.3	8.4	11.0	10.0	11.0	11.0	12.0	0.5	0.5	0.6	0.5	0.7	
22 (卯之町)	愛媛県	小盛橋	砥川	船戸川	野村町小盛	河AA	8.2	8.1	8.3	8.0	8.2	10.0	10.0	10.0	11.0	11.0	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	
23 (卯之町)	愛媛県	魚成橋	砥川	黒瀬川	城川町魚成	河A	8.2	8.0	8.2	8.3	7.4	11.0	10.0	10.0	11.0	11.0	0.6	0.6	0.5	1.2	0.5	

注 河A、河AAは河川の、湖Bは湖沼の類型また測定は、BODにかえてCODの値。

## V 取水口、排水口資料

V. 1	農業用取水口，排水口資料	141
V. 1. 1	農業用取水口（かんがい面積規模別，水系別）総括表	141
V. 1. 2	農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	141
V. 1. 3	農業用取水口一覧表	142
V. 1. 4	農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	156
V. 1. 5	農業用排水口一覧表	157
V. 2	水道用取水口資料	167
V. 2. 1	水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表	167
V. 2. 2	水道用取水口一覧表	168
V. 3	工業用取水口，排水口資料	175
V. 3. 1	工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	175
V. 3. 2	工業用取水口一覧表	176
V. 3. 3	工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	177
V. 3. 4	工業用排水口一覧表	178



## V 取水口、排水口資料

### V.1 農業用取水口、排水口資料

#### V.1.1 農業用取水口（かんがい面積規模別，水系別）総括表

水系別	かんがい面積別		0～19.9 ha		20.0～49.9 ha		50.0～99.9 ha		100.0～199.9 ha		200.0～499.9 ha		500.0～999.9 ha		1000.0～		計
	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	
重信川	33		25		14		10		1								83
肱川	34		15		3				1								53
その他	24		18		1												43
計	91		58		18		10		2								179

#### V.1.2 農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表

取水方法別	井堰によるかんがい		自然取水によるかんがい		ポンプによるかんがい		樋門・樋管によるかんがい		築水暗渠によるかんがい		計	
	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)	ヶ所	面積 (ha)
重信川	69	2,763.8	1	24.0			5	426.0	8	507.5	83	3,721.3
肱川	38	741.3			15	568.2					53	1,309.5
その他	25	555.0	2	56.0	4	72.0	12	203.0			43	886.0
計	132	4,060.1	3	80.0	19	640.2	17	629.0	8	507.5	179	5,916.8

### V.1.3 農業用取水口一覽表

( 2 級河川大川水系 )

対象 番号	利水現況図名 (5 万分 1 ) 地形図名	水系名	第 1 次 支線川名	該 河川名	用 水 名 称	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設 備		取 水 間 期	備 考
									最 大	常 時	水利権水量	施設の種類		
001	山 松 (三 津 沢)	大 川	久 万 川	久 万 川	久 万 川 1 号 用 水	駒 岡 町 土 政 区	14.0	14.0	0.21	0.21	埋	4.0 × 1.5	6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )
2	山 松 (三 津 沢)	大 川	久 万 川	久 万 川	久 万 川 2 号 用 水	太 山 寺 土 政 区	185.0	30.0	0.42	0.42	埋	4.0 × 1.8	6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )
3	山 松 (三 津 沢)	大 川	久 万 川	久 万 川	久 万 川 3 号 用 水	太 山 寺 土 政 区	185.0	20.0	0.28	0.28	埋	4.0 × 1.5	6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )
4	山 松 (三 津 沢)	大 川	久 万 川	久 万 川	久 万 川 4 号 用 水	安 城 寺 土 政 区	62.0	30.0	0.42	0.42	埋	8.8 × 0.9	6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )

( 注 ) 水利権水量欄は河川法第 23 条又は第 86 条に基づき水量。但し、( ) 費及び備考欄に ( 慣行水量 ) とあるのは露出等のないもの。

( 2 級河川宮前川水系 )

対象 番号	利水現況図名 (5 万分 1 ) 地形図名	水系名	第 1 次 支線川名	該 河川名	用 水 名 称	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設 備		取 水 間 期	備 考
									最 大	常 時	水利権水量	施設の種類		
M11	山 松 (三 津 沢)	宮 前 川		宮 前 川	宮 前 川 2 号 用 水	山 西 町	15.0	15.0	0.015	0.015	フ	φ100m	6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )
2	山 松 (三 津 沢)	宮 前 川		宮 前 川	宮 前 川 3 号 用 水	別 府 町	20.0	20.0	0.015	0.015	フ	φ100m	6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )
3	山 松 (三 津 沢)	宮 前 川		宮 前 川	宮 前 川 4 号 用 水	津 田 山 瀬 水 組 合	25.0	25.0	0.021	0.021	フ	φ100m	6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )
4	山 松 (三 津 沢)	宮 前 川		宮 前 川	宮 前 川 5 号 用 水	南 新 野 西 部 水 利 組 合	36.0	36.0	0.500	0.500	自然取水		6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )
5	山 松 (三 津 沢)	宮 前 川		宮 前 川	宮 前 川 6 号 用 水	北 高 陸 北 太 正 寺 水 利 組	20.0	20.0	0.280	0.280	自然取水		6 ~ 10 月	( 慣 行 水 量 )

( 2 級河川堂ノ川水系 )

対象 番号	利水現況図名 ( 5 万分 1 地形図名 )	第 1 次 支線川名	当 河川名	用 水 名 称	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設 備 施設の種類	取 水 間 期	備 考
								最 大	常 時			
D01	松山 ( 郡 中 )		堂ノ元川	堂ノ元1号用水	南吉田土改区	67.0	20.0	0.280	0.280	閘門 4 期 1.4×1.2×4	6 ~ 10 月	( 慣行水量 )
2	松山 ( 郡 中 )		堂ノ元川	堂ノ元2号用水	南吉田土改区	67.0	20.0	0.280	0.280	閘門 6.0×1.2	6 ~ 10 月	( 慣行水量 )

( 2 級河川洗地川 )

対象 番号	利水現況図名 ( 5 万分 1 地形図名 )	第 1 次 支線川名	当 河川名	用 水 名 称	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設 備 施設の種類	取 水 間 期	備 考
								最 大	常 時			
Se1	松山 ( 郡 中 )		洗地川	洗地川3号用水	南吉田土改区	67.0	15.0	0.210	0.210	閘門 2.0×1.4	6 ~ 10 月	( 慣行水量 )

対象番号	特水現況区名 (5万分之一 地形図名)	水系名	第 次 支 川 名	河 川 名	管 理 団 体 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 積 (ha)	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)		取 水 施 設 の 種 類	取 水 備 考	取 水 期	備 考
								最 大	常 時				
S 1	松 山 (松山中部)	重 信 川		重 信 川	松前町大字北川原	130	60.0	0.7603	0.3332	(0.7603)	集水貯留	6 ~ 10月	(慣行水量)
2	松 山 (松山中部)	重 信 川		重 信 川	松山市垣生土改区	314.0	60.0	0.513	0.279	(0.513)	集水貯留	6 ~ 10月	(慣行水量)
3	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	松山市市坪土改区	52.0	24.5	0.456	0.248	(0.456)	集水貯留	6 ~ 10月	(慣行水量)
4	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	松前町中川原	160.0	100.0	0.7603	0.3332	(0.7603)	閘	6 ~ 10月	(慣行水量)
5	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	松前町松丸	150.0	110.0	0.1485	~	(0.1485)	コンクリート ブロック	6 ~ 10月	(慣行水量)
6	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	坂部町八倉水利組合	43.0	18.5	0.171	0.093	(0.171)	コンクリート埋	6 ~ 10月	(慣行水量)
7	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	牛瀬下井手 南野北野田土改区	184.0	184.0	0.850	0.563	(0.850)	集水貯留	6/10~10/6	(慣行水量)
8	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	牛瀬下井手 南野北野田土改区	184.0	184.0	0.250	0.250	(0.250)	閘	6/10~10/6	(慣行水量)
9	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	下林土改区	86.0	25.0	0.174	0.077	(0.174)	集水貯留	6/12~10/6	(慣行水量)
10	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	下林土改区	86.0	10.0	0.120	0.120	(0.120)	閘	6/10~10/6	(慣行水量)
11	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	(森ノ木) 閘 竜神閘	114.0	114.0	0.120	0.120	(0.120)	閘	6/10~10/6	(慣行水量)
12	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	田窪土改区	114.0	114.0	0.744	0.493	(0.744)	集水貯留	6/10~10/6	(慣行水量)
13	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	田窪土改区	75.0	10.0	0.065	0.065	(0.065)	集水貯留	6/5 ~ 10/6	(慣行水量)
14	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	志津川土改区	174.0	30.0	0.040	0.040	(0.040)	集水貯留	6/5 ~ 10/6	(慣行水量)
15	松 山 (松山南部)	重 信 川		重 信 川	北吉井土改区	174.0	174.0	0.682	0.533	0.682	既設コンクリート 転倒	5/10~10/6	
16	松 山 (松山南部)	重 信 川	石手川	重 信 川	高瀬堰適合土改区	32.0	50.0	0.2953	0.1477	(0.2953)	コンクリート埋	6/15~10/10	(慣行水量)
17	松 山 (松山南部)	重 信 川	石手川	重 信 川	松山市土器田土改区	11.0	11.0	0.091	0.050	(0.091)	コンクリート埋	6/15~10/30	(慣行水量)
18	松 山 (松山北部)	重 信 川	石手川	重 信 川	松山市小栗土改区	236.0	223.0	1.482	0.806	(1.482)	コンクリート埋	6/1~10/10	(慣行水量)
19	松 山 (松山北部)	重 信 川	石手川	重 信 川	高院院川土改区	13.0	13.0	0.086	0.047	(0.086)	コンクリート埋	5/10 ~ /10	(慣行水量)

対象 番号	利水施設 名 (5万分1 地形図名)	水名	水名 支線川名	河川名	当 次	管 理 者 の 名 称	管 理 面 積 (ha)	かんがい 面積 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s			取 水 設 施	取 水 間 期	備 考
									最 大	常 時	水利権水量			
20	松山 (松山北部)	重谷川	石手川	石手川	寺井	寺井内川水利組合	156.0	156.0	0.4625	0.3655	(0.4625)	コンクリート埋	6/15~10/10	(慣行水量)
21	松山 (松山北部)	重谷川	石手川	石手川	草葉	草葉川水利組合	16.1	16.1	0.6620	0.3500	(0.6620)	コンクリート埋	5/1~9/30 5/1~9/30	(慣行水量)
22	松山 (松山北部)	重谷川	石手川	石手川	市ノ井	市ノ井水利組合	84.1	84.0	0.536	0.291	(0.536)	コンクリート埋	5/1~10/10	(慣行水量)
23	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	瀬町	余戸土改区	110.7	60.0	1.140	0.620	(1.140)	コンクリート埋	6/20~10/15	(慣行水量)
24	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	今井	和泉土改区	27.0	19.0	0.068	0.037	(0.068)	コンクリート埋	6/20~9/30	(慣行水量)
25	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	及瀬井	星ノ岡町	20.6	10.2	0.080	0.043	(0.080)	フヤフヤダ	6/20~10/5	(慣行水量)
26	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	高畑内台	来住町	74.0	11.0	-	-	-	フヤフヤダ		(慣行水量)
27	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	矢野	久米窪田町	22.0	20.0	-	-	-	フヤフヤダ		(慣行水量)
28	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	(水尻第2埋) 新池取入	水尻土改区	50.0	38.0	0.228	0.124	(0.228)	コンクリート埋	6/15~10/20	(慣行水量)
29	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	(水尻第1埋) 古池取入	水尻土改区	50.0	12.0	0.296	0.161	(0.296)	コンクリート埋	6/15~10/20	(慣行水量)
30	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	久保	平井土改区	134.0	10.0	0.057	0.031	(0.057)	コンクリート埋	6/1~9/30	(慣行水量)
31	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	岩がら	梅本地区土改区	180.0	10.0	0.228	0.124	(0.228)	コンクリート埋	6/1~9/30	(慣行水量)
32	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	細越川	伊平	南久米町	13.6	20.0	0.114	0.062	(0.114)	転倒埋	6/15~10/10	(慣行水量)
33	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	越越川	葛満	葛ノ子町	44.0	20.0	0.114	0.062	(0.114)	コンクリート埋	6/10~9/30	(慣行水量)
34	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	乙井	北井門町	22.0	95.0	0.541	0.295	(0.541)	石積埋	6/10~10/10	(慣行水量)
35	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	永末	北門町	78.0	78.0	0.228	0.124	(0.228)	コンクリート埋	6/10~10/10	(慣行水量)
36	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	立待	立待郷土改区	82.0	82.0	0.969	0.527	(0.969)	石積埋	6/20~9/30	(慣行水量)
37	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	辰亥	立待郷土改区	82.0	18.0	0.114	0.062	(0.114)	欄門	6/15~10/10	(慣行水量)
38	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	尾茂井	森松町	52.0	30.0	0.570	0.310	(0.570)	コンクリート埋	6/10~10/10	(慣行水量)

対象 番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支線川名	河川名	当 河川名	用水名称	管 理 の 名 称	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 積 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設 備 概 況	取 水 期 間	備 考
											最大	常時			
339	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	梅峯院埋	高井町	高井町	71.0	50.0	0.285	0.155	コンクリート埋	6/20~10/15	(慣行水量)	
40	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	清水埋	高井町	高井町	71.0	24.0	0.285	0.155	自然取入	6/20~10/5	(慣行水量)	
41	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	一本松埋	高井町	高井町	71.0	20.0	0.114	0.062	板埋	6/10~9/30	(慣行水量)	
42	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	葛原埋	高井町	高井町	71.0	47.0	-	-	コンクリート埋	6/10~9/30	(慣行水量)	
43	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	下井手埋	高井町	高井町	73.0	10.0	0.04	0.01	コンクリート埋	6/6~10/6	(慣行水量)	
44	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	葛原上井手埋	高井町	高井町	73.0	12.0	0.02	0.02	コンクリート埋	6/6~10/6	(慣行水量)	
45	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	町井手埋	志津川土改区	志津川土改区	75.0	15.0	0.092	0.092	コンクリート埋	6/6~10/6	(慣行水量)	
46	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	真田口埋	志津川土改区	志津川土改区	75.0	10.0	0.070	0.070	石積埋	6/6~10/6	(慣行水量)	
47	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	7ツリ埋	御本地区土改区	御本地区土改区	180.0	28.0	0.029	0.016	埋	6/15~9/30	(慣行水量)	
48	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	井埋	御本地区土改区	御本地区土改区	180.0	28.0	0.1600	0.087	石積埋	6/15~9/30	(慣行水量)	
49	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	碓之井手埋	八倉水利組合	八倉水利組合	15.1	15.1	0.1300	0.1000	コンクリート埋	5/15~10/10 6/20~10/31	(慣行水量)	
50	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	下一ノ瀬埋	下一ノ瀬水利組合	下一ノ瀬水利組合	15.9	15.9	0.108	0.025	コンクリート埋	6/1~10/31	(慣行水量)	
51	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	上埋	上埋水利組合	上埋水利組合	18.0	18.0	0.1026	0.0558	コンクリート埋	6/1~10/31	(慣行水量)	
52	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	大南埋	大南水利組合	大南水利組合	15.0	10.0	0.085	0.0465	コンクリート埋	6/1~10/31	(慣行水量)	
53	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	新井手埋	高尾田水利組合	高尾田水利組合	25.0	17.0	0.097	0.053	コンクリート埋	6/1~10/31	(慣行水量)	
54	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	上井手埋	松山市上野町	松山市上野町	85.0	10.0	0.103	0.056	コンクリート埋	6/1~10/10	(慣行水量)	
55	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	三之埋	東方町	東方町	105.0	72.0	0.410	0.223	コンクリート埋	6/1~10/10	(慣行水量)	
56	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	二之埋	東方町	東方町	105.0	84.0	0.046	0.025	コンクリート埋	6/1~10/10	(慣行水量)	
57	松山 (松山南部)	重信川	延部川	延部川	井手口埋	東方町	東方町	105.0	30.0	0.342	0.186	コンクリート埋	6/1~10/10	(慣行水量)	

対象番号	特水取込図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第 次 支線山名	河川名	当 地	管 理 団体の 管 理 団 体 面 (ha)	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 (ha)	かんがい 面 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設備 規 格	取 水 期 間	備 考
										最 大	常 時			
558	松山(松山南區)	重吾川	佐川川	佐川川	佐川川	86.0	下林下土改区	86.0	10.0	0.05	(0.05)	コンクリート埋	6/10~10/6	(慣行水量)
59	松山(松山南區)	重吾川	佐川川	佐川川	佐川川	86.0	下林下土改区	86.0	50.0	0.25	(0.25)	コンクリート埋	6/10~10/6	(慣行水量)
60	松山(松山南區)	重吾川	佐川川	佐川川	佐川川	86.0	下林下土改区	86.0	40.0	0.20	(0.200)	コンクリート埋	6/10~10/6	(慣行水量)
61	松山(松山南區)	重吾川	佐川川	佐川川	佐川川	86.0	下林下土改区	86.0	20.0	0.10	(0.10)	コンクリート埋	6/10~10/6	(慣行水量)
62	松山(松山南區)	重吾川	拝志川	拝志川	拝志川	59.0	下林上土改区	59.0	12.0	0.043	(0.021)	コンクリート埋	6/5~10/6	(慣行水量)
63	松山(松山南區)	重吾川	拝志川	拝志川	拝志川	59.0	下林上土改区	59.0	36.0	0.204	(0.204)	コンクリート埋	6/5~10/6	(慣行水量)
64	松山(松山南區)	重吾川	拝志川	拝志川	拝志川	59.0	下林上土改区	59.0	12.0	0.074	(0.074)	コンクリート埋	6/5~10/6	(慣行水量)
65	松山(松山南區)	重吾川	拝志川	拝志川	拝志川	59.0	下林上土改区	59.0	12.0	0.024	(0.024)	コンクリート埋	6/5~10/6	(慣行水量)
66	松山(松山南區)	重吾川	拝志川	拝志川	拝志川	30.0	下林上土改区	30.0	30.0	0.170	(0.170)	コンクリート埋	6/1~10/6	(慣行水量)
67	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	45.0	見奈良土改区	45.0	44.0	0.233	(0.233)	コンクリート埋	6/10~10/6	(慣行水量)
68	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	137.0	南方土改区	137.0	55.0	0.3135	(0.3135)	コンクリート埋	6/20~9/30	(慣行水量)
69	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	137.0	南方土改区	137.0	115.0	0.6555	(0.6555)	練石敷埋	6/20~9/30	(慣行水量)
70	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	22.0	互恵水利組合	22.0	15.0	0.0872	(0.0872)	コンクリート埋	6/15~7/16	(慣行水量)
71	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	37.0	梅ヶ市水利組合	37.0	30.0	0.171	(0.171)	コンクリート埋	5/20~9/30	(慣行水量)
72	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	40.0	昔田水利組合	40.0	40.0	-	-	コンクリート埋	4/20~10/5	(慣行水量)
73	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	137.0	南方土改区	137.0	45.0	0.2560	(0.2560)	砥 固 埋	6/20~9/30	(慣行水量)
74	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	137.0	南方土改区	137.0	70.0	0.3990	(0.3990)	砥 固 埋	6/20~9/30	(慣行水量)
75	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	137.0	南方土改区	137.0	115.0	0.6550	(0.6550)	砥 固 埋	6/20~9/30	(慣行水量)
76	松山(松山南區)	重吾川	表川	表川	表川	42.0	松瀬川土改区	42.0	23.0	0.0114	(0.0114)	コンクリート埋	6/20~9/30	(慣行水量)

対象 番号	排水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水 系 名	第1次 支流川名	当 河川名	用 水 名	管 理 者 の 名 称	管 理 区 区 名	管 理 区 区 界 面 (ha)	かんがい 面積 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設 備		取 水 回 期	備 考
										最 大	常 時	水 利 機 械 水 量	取 水 設 備 の 種 類		
S77	松山 (松山南郷)	重岳川	重岳川	狭谷川	小松井手堰	松瀬川土改区	42.0	10.0	-	-	-	15.0×3.0	6/20~9/30	(慣行水量)	
78	松山 (松山南郷)	重岳川	重岳川	井内川	三島下井手堰	保和土改区	25.0	25.0	0.2280	0.1240	(0.2280)	15.0×2.5	6/10~9/20	(慣行水量)	
79	松山 (松山南郷)	重岳川	重岳川	井内川	三島上井手堰	保和土改区	25.0	25.0	0.2280	0.1240	(0.2280)	12.0×1.0	6/10~9/20	(慣行水量)	
80	松山 (松山南郷)	重岳川	重岳川	本谷川	三軒屋大井手堰	東松瀬川土改区	37.0	10.0	0.0570	0.0310	(0.0570)	15.0×2.0	4/10~10/10	(慣行水量)	
81	松山 (松山南郷)	重岳川	重岳川	陣子ヶ谷川	土川堰	徳吉水利組合	19.0	19.0	0.0570	0.0310	(0.0570)	4.0×2.0	6/15~9/30	(慣行水量)	
82	松山 (松山南郷)	重岳川	重岳川	陣子ヶ谷川	梅ノ木堰	徳吉水利組合	19.0	19.0	0.1080	0.0589	(0.1080)	4.0×2.5	6/15~9/30	(慣行水量)	
83	松山 (松山南郷)	重岳川	重岳川	陣子ヶ谷川	盛引堰	徳吉水利組合	19.0	19.0	0.0285	0.0155	(0.0285)	4.0×2.5	6/15~9/30	(慣行水量)	

( 2 級河川國近川水系 )

対象 番号	科水現況四名 ( 5 万分 1 ) ( 地防四名 )	水 系 名	第 1 次 該 支派川名	該 河 川 名	当 河 川 名	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 名 称	管 理 団 体 面 積 ( ha )	管 理 団 体 面 積 ( ha )	取 水 量 m <sup>3</sup> /s	取 水 設 備		取 水 間 隔	備 考	
											最 大	常 時			取 水 設 備 種 類
Ku1	松 山 中 ( 部 )	國 近 川	大井手川	大井手川	大井手川	大字 恵久美	恵久美 鑄門	85.0	15.0	0.200	0.100	( 0.200 )	鑄 門	3.0×1.8	6 ~ 10 月 ( 慣 行 水 量 )

( 2 級河川長尾谷川水系 )

対象 番号	科水現況四名 ( 5 万分 1 ) ( 地防四名 )	水 系 名	第 1 次 該 支派川名	該 河 川 名	当 河 川 名	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 名 称	管 理 団 体 面 積 ( ha )	管 理 団 体 面 積 ( ha )	取 水 量 m <sup>3</sup> /s		取 水 設 備		取 水 間 隔	備 考
										最 大	常 時	取 水 設 備 種 類	取 水 設 備 規 模		
No1	松 山 中 ( 部 )	長尾谷川		長尾谷川	長尾谷川	大字 大 井	大 井 井	50.0	20.0	0.20	0.10	( 0.200 )	堰	8.0×1.0	6 ~ 10 月 ( 慣 行 水 量 )
2	松 山 中 ( 部 )	長尾谷川		長尾谷川	長尾谷川	大字 永 田	新 井 井	50.0	40.0	0.40	0.15	( 0.400 )	堰	7.5×1.0	6 ~ 10 月 ( 慣 行 水 量 )
3	松 山 中 ( 部 )	長尾谷川		長尾谷川	長尾谷川	大字 鷗 吉	真 ノ 川 井	105.0	10.0	0.20	0.10	( 0.200 )	堰	7.0×1.0	6 ~ 10 月 ( 慣 行 水 量 )
4	松 山 中 ( 部 )	長尾谷川		長尾谷川	長尾谷川	大字 上 野	兼 原 用 水 井	60.0	10.0	0.057	0.031	( 0.057 )	コンクリート堰	2.5×0.5	6/14~10/14 ( 慣 行 水 量 )
5	松 山 中 ( 部 )	長尾谷川		長尾谷川	長尾谷川	大字 上 野	土 屋 池 用 水 井	60.0	13.0	0.0747	0.0403	( 0.0747 )	コンクリート堰	2.5×0.7	6/14~10/14 ( 慣 行 水 量 )
6	松 山 中 ( 部 )	長尾谷川		長尾谷川	長尾谷川	大字 宮 下	新 池 取 入 口	77.0	30.0	0.171	0.093	( 0.1710 )	コンクリート堰	0.6×0.5	6/14~10/14 ( 慣 行 水 量 )
7	松 山 中 ( 部 )	長尾谷川		長尾谷川	長尾谷川	大字 上 野	長尾池 用 水 池	60.0	40.0	0.228	0.124	( 0.228 )	コンクリート堰	2.5×0.6	6/14~10/14 ( 慣 行 水 量 )

( 2級河川大谷川水系 )

対象 番号	有水域状況 5万分1 (四角図名)	水系名	第1次 支那川名	当 河川名	川 水 名 称	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 (ha)	取 水 量 m <sup>3</sup> /s			取 水 設 備 状 況	取 水 期 間	備 考	
									最 大	常 時	水 利 機 械 水 量				
0:1	松 (部 山 中)	大谷川		大谷川	高 徳 堰	大 字 上 三 谷	120.0	10.0	0.057	0.031	( 0.057 )	コンクリート埋	6.0×2.5	6/14~10/14	( 慣行水量 )
2	松 (部 山 中)	大谷川		大谷川	一 ノ 井 手 堰	大 字 上 三 谷	120.0	15.0	0.0855	0.047	( 0.0855 )	コンクリート埋	6.0×2.5	6/14~10/14	( 慣行水量 )
3	松 (部 山 中)	大谷川		大谷川	原 池 堰	大 字 上 三 谷	120.0	10.0	0.057	0.031	( 0.057 )	コンクリート埋	15.0×1.0	6/14~10/14	( 慣行水量 )
4	松 (部 山 中)	大谷川		大谷川	茶 池 堰	大 字 上 三 谷	120.0	50.0	0.285	0.155	( 0.285 )	コンクリート埋	20.0×1.0	6/14~10/14	( 慣行水量 )
5	松 (部 山 中)	大谷川	八反地川	殿田川	柳 井 田 堰	大 字 下 三 谷	150.0	15.0	0.0855	0.047	( 0.0855 )	コンクリート埋	2.0×1.5	6/14~10/14	( 慣行水量 )
6	松 (部 山 中)	大谷川	八反地川	保田川	松 ノ 下 堰	大 字 下 三 谷	150.0	24.0	0.114	0.062	( 0.114 )	石 敷 埋	2.0×2.0	6/14~10/14	( 慣行水量 )
7	松 (部 山 中)	大谷川	八反地川	保田川	田 ノ 瀬 入 口 堰	大 字 下 三 谷	150.0	19.0	0.1083	0.0589	( 0.1083 )	コンクリート埋	5.0×3.0	6/14~10/14	( 慣行水量 )

( 2級河川桐川水系 )

対象番号	利水区域四名 (5万分1) (地名四名)	水系名	第1次 支流川名	河川名	当 河川名	用水名称	管理 の名称	管理 団体の 面積 (ha)	管理 かんがい 面積 (ha)	取水 水量 m <sup>3</sup> /s		施設の 種類	取水 設備		取 水 期 間	備 考	
										最大	常時		水料排水量	施設 の 規模			
K21	松山(部)	桐川		桐川	川の	ひくの園	大字下吾川	283.0	15.0	0.0855	0.047	(0.0855)	樋	管	φ250	6/14~10/10	(慣行水量)
2	松山(部)	桐川		桐川	川の	川	大字下吾川	283.0	19.0	0.1083	0.059	(0.1083)	樋	門	0.5×0.75	6/14~10/10	(慣行水量)
3	松山(部)	桐川		桐川	川の	市ノ原池	大字上吾川	85.0	13.0	0.0741	0.040	(0.0741)	樋	門	1.2×1.2	6/14~10/10	(慣行水量)
4	松山(部)	桐川		桐川	川の	八幡池	大字上吾川	85.0	30.0	0.171	0.093	(0.171)	樋	門	1.0×1.0	6/14~10/10	(慣行水量)
5	松山(部)	桐川		桐川	川の	干取入口	大字上吾川	85.0	14.0	0.0798	0.043	(0.0798)	樋	管	φ300	6/14~10/10	(慣行水量)
6	松山(部)	桐川		桐川	川の	郷	大字上吾川	85.0	16.0	0.0912	0.050	(0.0912)	コンクリート埋	管	3.0×2.4	6/14~10/10	(慣行水量)
7	松山(部)	桐川		桐川	川の	生田池	大字上吾川	85.0	22.0	0.1254	0.068	(0.1254)	樋	門	2.2×2.2	6/14~10/10	(慣行水量)
8	松山(部)	桐川		桐川	川の	吾水池	大字上吾川	85.0	19.0	0.1083	0.059	(0.1083)	コンクリート埋	管	2.2×0.4	6/14~10/10	(慣行水量)

( 2級河川天神川水系 )

対象 番号	利水現況図名 (5万分1 地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	用水名称	管理 者の 名称	管理 団体の 面積 (ha)	かんがい 面積 (ha)	取水 量 m <sup>3</sup> /s			取水設備		取水 期間	備考
									最大	常時	水利権水量	施設の種別	規模		
Ta1	松山(郡中)	天神川		天神川	天神池用水	大字尾崎	20.0	10.0	0.057	0.031	(0.057)	扇	1.5×1.0	6/16~10/16	(慣行水量)
2	松山(郡中)	天神川		天神川	天神池用水	大字尾崎	20.0	10.0	0.057	0.031	(0.057)	扇	1.5×1.0	6/16~10/16	(慣行水量)

( 2級河川森川水系 )

対象 番号	利水現況図名 (5万分1 地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	用水名称	管理 者の 名称	管理 団体の 面積 (ha)	かんがい 面積 (ha)	取水 量 m <sup>3</sup> /s			取水設備		取水 期間	備考
									最大	常時	水利権水量	施設の種別	規模		
Me1	松山(郡中)	森川		森川	末宗第2堰	伊子農業協同組合	12.0	12.0	0.087	0.0371		扇	150m <sup>2</sup> ×1	6/12~10/12	
2	松山(郡中)	森川		森川	大井手堰	大井手堰水利組合	48.0	48.0	0.2736	0.1488	(0.2736)	コンクリート埋	14.3×3.5	6/12~10/12	(慣行水量)
3	松山(郡中)	森川		森川	中井手堰	中井手堰水利組合	17.0	17.0	0.0969	0.053	(0.0969)	コンクリート埋	19.0×2.3	6/10~10/10	(慣行水量)
4	松山(郡中)	森川		森川	中井手頭首工	中井手水利組合	35.0	35.0	0.1995	0.1085	(0.1995)	コンクリート埋	2.5×3.0	6/10~10/10	(慣行水量)
5	松山(郡中)	森川		森川	小野堰	小野堰水利組合	10.0	10.0	0.057	0.031	(0.057)	コンクリート埋	20.0×8.0	6/10~10/10	(慣行水量)
6	松山(郡中)	森川	三秋川	荒谷川	神手堰	神手堰水利組合	10.0	10.0	0.057	0.031	(0.057)	コンクリート埋	6.0×5.4	6/6~10/6	(慣行水量)

対象 番号	利水施設四名 (5分1) (地影四名)	水系名	第1次 支流川名	取 当 河川名	用水名称	管 理 者 の 名 称	管 理 団 体 面 積 (ha)	かんがい 面 (ha)	取水量 $m^3/s$			施設の種類	取水設備	取 水 間 隔	備 考
									最大	常時	水利権水量				
H1	大洲	川		川	東津下橋水機	伊州子水利組合	10.0	10.0	0.049	0.038	716 千 $m^3$ /年	ポン	口径 D=150mm H=8.0m	6/1~9/25	
2	大洲	川		川	本郷橋水機	水利組合	16.0	16.0	0.067	0.052	567 千 $m^3$ /年	ポン	D=200 H=6.65	6/25~9/30	
3	大洲	川		川	三善橋水機	三善水利組合	47.0	47.0	0.140	0.105	1,180 千 $m^3$ /年	ポン	D=200 H=9.2	6/20~9/25	
4	大洲	川		川	大洲地区橋水機	東大州水利組合	282.0	257.0	0.935	0.467	6,848 千 $m^3$ /年	ポン	D=500 H=11.2	6/16~9/14	
5	大洲	川		川	五郎橋水機	大州市土畑改良区	20.0	20.0	0.160	0.092	810 千 $m^3$ /年	ポン	D=300 H=5.0	6/20~9/25	
6	大洲	川		川	二本松橋水機	東大州水利組合	25.0	25.0	0.085	0.065	720 千 $m^3$ /年	ポン	D=300 H=7.0	6/25~9/30	
7	大洲	川		川	村島橋水機	村島用水組合	36.0	36.0	0.244	0.195	1,105 千 $m^3$ /年	ポン	D=300 H=10.3	6/15~9/30	
8	大洲	川		川	阿下本村橋水機	阿下本村水利組合	37.0	18.0	0.022	0.022	0.022	多段ポン	φ125mm ×55KW×1台	6/19~9/27	63.3.31
9	大洲	川		川	下野橋水機	下野郷厚生産組合	10.5	10.5	0.010	0.0103	0.0103	多段ポン	φ80mm ×55KW×1台	5/1~9/30	
10	大洲	川		川	シカノ 堰	シカノ堰水利組合	19.3	19.3	0.207	0.063	(0.207)	コンクリート埋	48.0m×3.0m	5/1~10/10	(慣行)
11	大洲	川		川	下井手橋水機	下井手水利組合	36.0	16.0	0.001	0.001	0.001	ポン	φ200mm×1台	6/20~9/30	
12	大洲	川		川	下井手 堰	下井手水利組合	36.0	20.0	0.113	0.062	(0.113)	コンクリート埋 (一部可動)	83.5m×2.5m	6/20~10/1	(慣行)
13	大洲	川		川	下松葉橋水機	下松葉井手 水利組合	42.0	20.0	0.024	0.024	(0.024)	ポン	φ200mm×1台	6/20~10/10	(慣行)
14	大洲	川		川	新井手 堰	新井手水利組合	15.0	15.0	0.231	0.154	(0.231)	石 強 堰	19.0m×1.3m	5/20~9/30	(慣行)
15	大洲	川		川	馬木井手 堰	馬木井手水利組合	60.0	60.0	0.339	0.186	(0.339)	石 強 堰	27.0m×1.7m	5/10~9/30	(慣行)
16	大洲	川		川	下井手 堰	下井手水利組合	42.0	15.0	0.169	0.093	(0.169)	石 強 堰	31.5m×2.0m	6/20~10/10	(慣行)
17	大洲	川		川	西井手 堰	西井手水利組合	51.0	45.0	0.254	0.140	(0.254)	石 強 堰	19.5m×1.0m	6/20~9/30	(慣行)
18	大洲	川		川	上井手 堰	上井手水利組合	42.0	20.0	0.226	0.124	(0.226)	石 強 堰	31.5m×1.8m	6/20~10/5	(慣行)
19	大洲	川		川	中戸井 堰	田苗真土水利組合	25.0	15.0	0.170	0.093	(0.170)	石 強 堰	24.0m×1.5m	6/20~9/30	(慣行)

対象番号	利水現況図名 (5万分1) (地勢図名)	水系名	第1次支那川名	川名	当川名	用水名称	管理名称	管理団体名	管理団体面積(ha)	かんがい面積(ha)	取水水量m <sup>3</sup> /s		取水設備	取水期間	備考
											最大	常時			
H20	大洲	川		川	川	永野井手埋	永野井手水利組合	10.0	10.0	0.150	0.100	(0.150)	石 張 埋 17.0m×1.0m	6/20~10/10	(價 行)
21	大洲	川	矢落川	川	川	上井手用水井埋	大洲市土地改良区	10.5	10.5	0.056	0.009	(0.450)	コンクリート	5/10~10/10	(價 行)
22	大洲	川	矢落川	川	川	町藏用水埋	大洲市土地改良区	20.0	20.0	0.450	0.011	(0.134)	コンクリート	5/10~10/10	(價 行)
23	大洲	川	矢落川	川	川	竈戸用水埋	新谷大洲水利組合	60.0	60.0	0.134	0.007	(0.109)	コンクリート	5/10~10/10	(價 行)
24	大洲	川	久米川	川	川	新井手井埋	阿蘇新地組合	16.0	16.0	0.109	0.058	(0.063)	コンクリート	6/1~9/30	(價 行)
25	大洲	川	久米川	川	川	大井手井埋	阿蘇新地組合	10.0	10.0	0.063	0.033	(0.098)	コンクリート	6/1~9/30	(價 行)
26	大洲	川	久米川	川	川	ヤスバ井埋	西大洲水利組合	14.0	14.0	0.098	0.056	(0.074)	野面石空張	6/1~9/30	(價 行)
27	大洲	川	久米川	川	川	有松井埋	阿蘇新地組合	13.0	13.0	0.074	0.039	(0.103)	コンクリート	6/1~9/30	(價 行)
28	大洲	川	小田川	川	川	豊秋井埋	佐伯銀行	18.0	18.0	0.103	0.056	(0.285)	石 張 埋 L=20.0 H=1.0	6/1~9/30	(價 行)
29	大洲	川	小田川	川	川	龍王井埋	五十崎土地改良区	50.0	50.0	0.285	0.155	(0.075)	転倒埋 L=38.0 H=1.5	6/1~9/30	(價 行)
30	大洲	川	小田川	川	川	230高地揚水	住田久治郎	26.3	26.3	0.075	0.075	(0.018)	ポンプ	6/1~9/30	(價 行)
31	大洲	川	小田川	川	川	森用水	森用水水利組合	40.0	40.0	0.018	0.018	(0.014)	湧水機	5/1~9/30	(價 行)
32	大洲	川	小田川	川	川	中田渡用水	中田渡用水水利組合	16.0	16.0	0.014	0.014	(0.058)	石 張 埋 D=200mm H=148 n=5	5/1~9/30	(價 行)
33	大洲	川	黒瀬川	川	川	広田埋	広田用水組合	10.0	10.0	0.058	0.023	(0.192)	石 張 埋 φ85mm ×15KW	6/13~10/1	(價 行)
34	大洲	川	川口川	川	川	釜川湯水機	釜川水利組合	25.0	25.0	0.005	0.005	(0.170)	石 張 埋 2.5m×5.0m	4/21~9/30	61.4.
35	大洲	川	深山川	川	川	桂川埋	木高水利組合	37.0	19.7	0.192	0.105	(0.102)	石 張 埋 28.0×1.8	6/10~9/30	(價 行)
36	大洲	川	岩瀬川	川	川	隈走埋	隈走井手水利組合	15.0	15.0	0.170	0.093	(0.133)	石 張 埋 18.0×1.0	6/15~9/30	(價 行)
37	大洲	川	岩瀬川	川	川	垣内井手埋	垣内井手水利組合	15.5	15.5	0.102	0.068	(0.133)	石 張 埋 19.5×2.0	5/20~10/10	(價 行)
38	大洲	川	岩瀬川	川	川	下井手埋	下井手水利組合	13.8	13.8	0.133	0.078	(0.133)	石 張 埋	5/20~9/25	(價 行)

対象番号	科水現況四名 (5万分1) (地勢四名)	水系名	第1次支那川名	河川名	当	用水名称	管埋者の名称	管埋団体面積 (ha)	かんがい面積 (ha)	取水			取水設備	取水期間	備考
										最大	常時	水利権水量			
439	大卯之洲町	放川	岩瀬川	岩瀬川	岩瀬川	渡	慶井水利組合	11.5	11.5	0.174	0.116	(0.174)	石強埋 19.0m×1.8m	6/1~10/1	(價行)
40	大卯之洲町	放川	岩瀬川	大谷川	上井手	上井手	上井水利組合	11.0	11.0	0.126	0.084	(0.126)	石強埋 11.5×1.3	6/20~9/30	(價行)
41	大卯之洲町	放川	岩瀬川	藤川	四反田	四反田	四反田水利組合	13.0	13.0	0.220	0.147	(0.220)	石強埋 16.5×2.7	6/20~9/30	(價行)
42	大卯之洲町	放川	根笹川	根笹川	神	神	神領部落	57.0	10.0	0.291	0.191	(0.291)	コンクリート埋 (1部可動)	6/10~9/30	(價行)
43	大卯之洲町	放川	根笹川	根笹川	前	沖	久枝2区部落	17.0	10.0	0.291	0.191	(0.291)	コンクリート埋 (1部可動)	6/10~9/30	(價行)
44	大八幡洲	放川	根笹川	根笹川	渡	田	久枝2区部落	17.0	10.0	0.291	0.291	(0.291)	コンクリート	6/10~9/30	(價行)
45	大八幡洲	放川	深ヶ川	深ヶ川	山田	深川三番埋	山田部落	80.0	10.0	0.100	0.067	(0.100)	石強埋 12.0×1.9	6/20~9/30	(價行)
46	大八幡洲	放川	深ヶ川	深ヶ川	湯	水	山田部落	80.0	20.0	0.202	0.135	(0.202)	石強埋ポンプ 11.0×1.6 φ75m/m×1台	6/20~9/30	(價行)
47	大八幡洲	放川	深ヶ川	深ヶ川	岩	木	岩木水利組合	25.0	19.0	0.028	0.028		コンクリート ポンプ 11.8×3.4 φ150m/m×1台	6/21~9/30	63.5.24
48	大八幡洲	放川	深ヶ川	河内内川	河内内川	河内谷川第31号埋	岩木水利組合	60.0	40.0	0.226	0.124	(0.226)	コンクリート	6/10~9/30	(價行)
49	大八幡洲	放川	深ヶ川	河内内川	河内内川	河内谷川第30号埋	岩木水利組合	60.0	20.0	0.175	0.117	(0.175)	コンクリート	6/10~9/30	(價行)
50	大八幡洲	放川	深ヶ川	河内内川	河内内川	河内谷川第29号埋	岩木水利組合	60.0	20.0	0.113	0.062	(0.113)	コンクリート	6/10~9/35	(價行)
51	大卯之洲町	放川	鳥越川	十丁川	河内上久	埋	上久埋水利組合	13.0	13.0	0.100	0.067	(0.100)	石強埋 6.5×0.6	6/17~9/25	(價行)
52	大卯之洲町	放川	鳥越川	十丁川	河内木の下	埋	木の下埋水利組合	15.0	15.0	0.042	0.028	(0.042)	石強埋 6.5×1.3	6/18~9/25	(價行)
53	大卯之洲町	放川	鳥越川	十丁川	河内砂田	埋	砂田埋水利組合	14.0	14.0	0.175	0.117	(0.175)	石強埋 4.5×2.0	6/17~9/18	(價行)

V.1.1.4 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			樋門・樋管による排水			計		
	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	全流域面積 ha	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec
重信川	52	1,837.5	(123.06)	—	—	—	9	177.0	14.75	61	2,014.5	(137.81)
肱川	2	50.0	1.38	—	—	—	—	—	—	2	50.0	1.38
その他	36	1,037.5	(39.04)	1	72.2	2.90	6	185.0	11.18	43	1,294.7	(53.12)
計	90	2,925.0	(163.48)	1	72.2	2.90	15	362.0	25.93	106	3,359.2	(192.31)

# V.1.1.5 農業用排水口一覽表

(2級河川大川水系)

対象番号	排水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支流川名	該当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	排水面積 (ha)	計画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排水設備		当排水口が受ける 用水の番号・名称	排水期間	備 考
										建設の種類	規模			
001	山 (三津浜)	大川		大川	大川2号排水	和気低土改区	33.0	15.0	1.25	閘門	4.0 × 1.5		6~10月	
2	山 (松山北部)	大川		大川	大川3号排水	志津川土改区	25.9	10.0	0.83	自然排水			6~10月	
3	山 (松山北部)	大川		大川	舟木橋	首藤土改区	184.0	20.0	1.25	自然排水	0.9 × 1.0		6~10月	
4	山 (三津浜)	久万川		久万川	久万川1号排水	太山寺土改区	184.7	10.0	0.83	閘門	2.0 × 2.0		6~10月	
5	山 (三津浜)	久万川		久万川	久万川2号排水	太山寺土改区	184.7	30.0	-	自然排水			6~10月	
6	山 (三津浜)	久万川		久万川	久万川5号排水	安藤寺土改区	62.0	10.0	0.83	自然排水	1.0 × 0.8		6~10月	
7	山 (三津浜)	久万川		久万川	久万川10号排水	久万・台		10.0	0.83	閘門	4.6 × 1.0		6~10月	
8	山 (三津浜)	久万川		久万川	久万川11号排水	久万・台		10.0	0.83	自然排水	2.0 × 1.0		6~10月	
9	山 (三津浜)	久万川		久万川	久万川12号排水	久万・台		10.0	0.83	自然排水	1.0 × 1.0		6~10月	

( 専用河川太山寺川水系 )

対象 番号	利水現況図名 (5万分1 地形図名)	水系名	第1次 支那川名	当 河川名	排 水 名 称	管理者の名称	団地面積 (ha)	計 画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排 水 設 備		当排水口が受ける 用水の番号・名称	排 水 期 間	備 考
									施設の種類	規模			
Ti1	松 山 (三 津 浜)	太山寺川		太山寺川	太山寺1号排水	太山寺土改区	184.7	1.67	扉 門	1.8 × 1.8		6 ~ 10月	

( 2級河川堂ノ元川水系 )

対象 番号	利水現況図名 (5万分1 地形図名)	水系名	第1次 支那川名	当 河川名	排 水 名 称	管理者の名称	団地面積 (ha)	計 画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排 水 設 備		当排水口が受ける 用水の番号・名称	排 水 期 間	備 考
									施設の種類	規模			
Do1	松 山 (都 中)	堂ノ元川		堂ノ元川	堂ノ元3号排水	南吉田土改区	67.0	1.67	自然排水	1.5 × 1.0		6 ~ 10月	

( 1 松河川重信川水系 )

対象 番号	所在地 5 分 1 地形図名	水系名	第 1 次 支線川名	川名	当 地名	治水 名称	管理 者の 名称	団 体 面 積 (ha)	計 画 面 積 (ha)	計 画 水 量 m <sup>3</sup> /s	排 水 設 備		排 水 期 間	備 考
											施設の種類	規 模		
8 1	松 ( 郡 中 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	堀 屋	大字堀屋	90.0	122.5	6.1	自然排水	3.00 × 1.00	6 ~ 10 月	
2	松 ( 郡 中 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	中川原	大字中川原	58.0	62.5	3.1	自然排水	3.00 × 1.00	6 ~ 10 月	
3	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	森松 1 号排水路	松山市森松町	52.0	100.0	8.33	自然排水	W × H 2.00 × 1.0	年 間	
4	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	森松 2 号排水路	松山市森松町	52.0	50.0	4.16	自然排水	1.3 × 1.0	年 間	
5	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	森松 3 号排水路	松山市森松町	52.0	15.0	1.25	備 門	1.0 × 1.0	年 間	
6	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	森松 4 号排水路	松山市森松町	52.0	15.0	1.25	備 門	1.0 × 1.0	年 間	
7	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	森松 5 号排水路	松山市森松町	52.0	30.0	2.50	備 門	1.0 × 1.0	年 間	
8	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	森松 6 号排水路	松山市森松町	52.0	30.0	2.50	備 門	1.0 × 1.0	年 間	
9	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	大磯町排水路	大磯町	18.7	20.0	2.50	自然排水	ヒューム管 φ 1200 × 1 φ 900 × 2	年 間	
10	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	南野田排水路	南野田土改区	60.0	15.0	0.51	自然排水	1.00 × 0.60	年 間	野中栄
11	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	松川排水路	下林下・上村土改区	153.0	25.0	1.70	自然排水	3.00 × 1.00	年 間	S60 佐川一番堰
12	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	牛飼 2 号排水路	牛飼下井手土改区	51.0	14.0	0.48	自然排水	1.00 × 0.50	年 間	S11 田窪備門
13	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	泉宮 2 号排水路	田窪・牛飼下井手土改区	165.0	24.0	0.82	自然排水	1.00 × 0.70	6/5 ~ 10/5	道前道後北部 幹線 7 号分水口
14	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	下林排水路	下林下土改区	86.0	75.0	4.73	自然排水	2.60 × 1.30	年 間	佐古池
15	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	四窪排水路	田窪土改区	114.0	28.0	2.85	自然排水	2.00 × 0.80	年 間	S67 見奈良堰
16	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	如呂排水路	下林上土改区	59.0	15.0	0.51	自然排水	0.80 × 0.60	年 間	S63 栗井堰
17	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	泉宮 1 号排水路	樋口・見奈良土改区	98.0	34.0	1.16	自然排水	1.00 × 0.80	6/5 ~ 10/5	道前道後北部 幹線 4 号分水口
18	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	助兼排水路	下林上土改区	59.0	20.0	0.68	自然排水	1.00 × 0.50	年 間	S60 助兼堰
19	松 ( 松 山 南 部 )	重 信 川		重 信 川	重 信 川	泉宮排水路	南方土改区	137.0	98.0	15.38	自然排水	1.00 × 0.50	年 間	S74 上砂堰

対象番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支線川名	該 河川名	当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	排水面積 (ha)	計画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排水設備		排水期間	備考
											排水設備	施設		
S20	松山 (松山南部)	重谷川		重谷川	重谷川	樋口排水路	樋口土改区	53.0	17.0	2.38	自然排水	2.00 × 0.80	年	
21	松山 (松山南部)	重谷川		重谷川	重谷川	米道下水排水路	北方土改区	158.0	15.0	—	自然排水		年	
22	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	小野川	和泉1号排水	和泉土改区	27.0	12.0	1.00	樋門	2.0 × 1.2	年	
23	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	小野川	北久米2号排水	北久米町	55.0	17.0	1.42	自然排水	1.7 × 1.2	年	
24	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	小野川	来住町1号排水	来住町	74.0	10.0	0.84	自然排水	1.5 × 1.0	年	
25	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	小野川	小野川	古川水路	来住町	74.0	20.0	1.66	樋門	2.0 × 1.3	6~10月	
26	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	川附川	川附川	川附2号排水	福善寺町	28.0	27.0	2.25	自然排水	0.7 × 1.2	年	
27	松山 (松山南部)	重谷川	石手川	川附川	川附川	馬場川	福善寺町	28.0	15.0	1.25	自然排水	2.0 × 3.0	年	
28	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	内川3号排水	土居町	30.0	15.0	1.25	自然排水	3.0 × 2.0	年	
29	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	内川8号排水	南土居町	42.0	10.0	0.84	自然排水	0.54 × 0.60	6~10月	
30	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	内川10号排水	南高井町	120.0	30.0	2.50	自然排水	1.50 × 0.80	年	
31	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	内川11号排水	南高井町	120.0	10.0	0.84	樋門	1.5 × 2.0	6~10月	
32	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	北野田3号排水路	北野田土改区	73.0	15.0	0.51	自然排水	0.80 × 0.60	年	S11 田窪樋門
33	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	北野田2号排水路	北野田土改区	73.0	15.0	0.34	自然排水	0.80 × 0.50	年	
34	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	北野田1号排水路	牛浜下井手 北野田土改区	124.0	60.0	2.04	自然排水	1.60 × 1.00	年	S67 見奈高堰
35	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	牛浜11号排水路	牛浜下井手 田窪土改区	165.0	31.0	1.05	自然排水	1.50 × 0.40	年	S67 見奈高堰
36	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	森市下水路	重谷川	138.0		0.68	自然排水	2.80 × 0.95	年	S7 三ヶ村集水暗渠
37	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	西岡2号排水	西岡土改区	49.0	20.0	0.68	自然排水	0.80 × 0.50	年	通町道後北部幹線 7号分水口
38	松山 (松山南部)	重谷川	内川	内川	内川	西岡1号排水	西岡土改区	49.0	22.0	0.75	自然排水	1.00 × 0.80	6/5~10/5	

対象番号	利水現況区分名 (5万1) (地勢区分)	水系名	第1次 支那川名	川名	当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	排水面積 (ha)	計 画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排水設備		排水期間	備考
											排水設備 種別	規模		
339	山 (松山南部)	重谷川	内川	悪社川	悪社川	悪社川1号排水	南高井	120.0	15.0	1.25	強門	1.50 × 2.0	6~10月	
40	山 (松山南部)	重谷川	内川	悪社川	悪社川	悪社川2号排水	南高井	120.0	30.0	2.50	強門	1.50 × 2.0	6~10月	
41	山 (松山南部)	重谷川	内川	悪社川	悪社川	北野田5号排水	北野田土改区	73.0	19.0	0.34	自然排水	0.80 × 0.60	年間	S13 二本松集水圏區
42	山 (松山南部)	重谷川	内川	悪社川	悪社川	北野田4号排水	北野田土改区	73.0	10.0	0.65	自然排水	0.90 × 0.60	年間	
43	山 (松山南部)	重谷川	内川	悪社川	悪社川	悪社川9号排水	梅本地区土改区	180.0	10.0	0.63	自然排水	1.0 × 0.7	6~10月	
44	山 (松山南部)	重谷川	内川	悪社川	悪社川	悪社川10号排水	梅本地区土改区	180.0	30.0	2.50	自然排水	1.7 × 1.5	年間	
45	山 (松山南部)	重谷川	内川	悪社川	悪社川	F F川	梅本地区土改区	180.0	20.0	1.67	自然排水	1.5 × 1.0	年間	
46	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	砥部川	砥部川	日ノ出水	高尾田水利組合	25.0	25.0	-	自然排水			
47	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	砥部川	砥部川	上区排水	上区水利組合	18.0	18.0	-	自然排水	26.0 × 2.5	6/15~10/31	S51 上 瀬
48	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	御坂川	御坂川	第1排水	上野町	40.0	85.0	9.89	自然排水		年間	
49	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	御坂川	御坂川	第2排水	上野町	40.0	45.0	4.91	自然排水		6~10月	
50	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	御坂川	御坂川	第3排水	上川原町	2.0	25.0	3.15	自然排水		年間	
51	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	御坂川	御坂川	第4排水	上野町	25.0	55.0	6.40	自然排水		年間	
52	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	内川	内川	第5排水	東方町	105.0	80.0	9.32	自然排水		年間	
53	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	内川	内川	第6排水	中野町	59.0	45.0	4.91	自然排水		年間	
54	山 (松山南部)	重谷川	砥部川	内川	内川	第7排水	中野町	59.0	50.0	5.62	自然排水		年間	
55	山 (松山南部)	重谷川	佐川川	佐川川	佐川川	森ノ木排水	下林土改区	86.0	11.0	0.37	自然排水	2.00 × 0.60	年間	S62 副瀬
56	山 (松山南部)	重谷川	拝志川	拝志川	拝志川	岡井手排水	岡井手水利組合	20.0	20.0	0.68	自然排水	1.50 × 1.00	年間	S66 岡井手瀬
57	山 (松山南部)	重谷川	渡川	渡川	渡川	吉久中川原排水	吉久土改区	30.0	28.0	-	自然排水		年間	S73 地蔵の元瀬

対象番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支線川名	該当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	排水面積 (ha)	計画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排水設備		排水期間	備考
										施設の種類	現 状		
58	松山 (松山南部)	重谷川	重川	重川	岸下水路	南方土改区	137.0	25.0	-	自然排水		年 間	
59	松山 (松山南部)	重谷川	重川	宝泉川	二ノ堰水路	南方土改区	137.0	15.0	-	自然排水		年 間	
60	松山 (松山南部)	重谷川	重川	宝泉川	町裏水路	南方土改区	137.0	45.0	-	自然排水		年 間	
61	松山 (松山南部)	重谷川	重川	宝泉川	原神水路	北方土改区	158.0	16.0	-	自然排水		年 間	

( 2 磯河川国近川水系 )

対象 番号	利水現況図名 ( 5 万分 1 ) 地形図名	水系名	第 1 次 支流川名	該当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	排水面積 (ha)	計 排水量 ㎥/s	排水設備		排水期間	備 考
										施設の種類	規 模		
Ku1	松山(部中)	国近川		国近川	北川原	大字北川原	133.0	60.0	3.0	自然排水	1.3 × 1.3	6 ~ 10 月	
2	松山(部中)	国近川		国近川	筒井	大字筒井	183.0	12.5	0.6	自然排水	1.3 × 1.3	6 ~ 10 月	
3	松山(部中)	国近川		国近川	凸奥内・大間	大字凸奥内	68.0	85.0	4.3	樋 管	φ 600	6 ~ 10 月	
4	松山(部中)	国近川		国近川	中川原	大字中川原	160.0	37.5	1.9	自然排水		6 ~ 10 月	
5	松山(部中)	国近川		国近川	河原	大字中川原	160.0	107.5	5.4	自然排水		6 ~ 10 月	
6	松山(部中)	国近川	大井手川	大井手川	出作	大字出作	88.0	12.5	0.6	自然排水		6 ~ 10 月	
7	松山(部中)	国近川	大井手川	大井手川	徳丸	大字徳丸	150.0	10.0	0.5	自然排水		6 ~ 10 月	
8	松山(部中)	国近川	大井手川	神寄川	永田	大字永田	53.0	45.0	2.3	樋 門		6 ~ 10 月	
9	松山(部中)	国近川	大井手川	神寄川	横田丁	大字悪久美	85.0	17.5	0.9	自然排水		6 ~ 10 月	
10	松山(部中)	国近川	大井手川	神寄川	泉屋	大字悪久美	85.0	20.0	1.0	自然排水		6 ~ 10 月	
11	松山(部中)	国近川	大井手川	神寄川	鶴吉 1	大字悪久美	85.0	15.0	0.6	自然排水		6 ~ 10 月	
12	松山(部中)	国近川	大井手川	神寄川	鶴吉 2	大字悪久美	85.0	22.5	1.1	自然排水		6 ~ 10 月	

( 2 級河川長尾谷川水系 )

対象 番号	科水現況四名 (5 万分1 地形四名)	水系名	第 1 次 支派川名	該 河川名	排 水 名 称	管 理 者 の 名 称	団 体 面 積 (ha)	排 水 面 積 (ha)	計 画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排 水 設 備		排 水 期 間	備 考
										施設の種類	規 模		
Na1	松 山 ( 郡 中 )	長尾谷川	長尾谷川	長尾谷川	原田, 土手, 神谷	大字浜	20.0	137.5	3.8	自然排水		6 ~ 10 月	
2	松 山 ( 郡 中 )	長尾谷川	長尾谷川	長尾谷川	大溝, 茶蔵原	大字浜	20.0	75.0	6.9	自然排水		6 ~ 10 月	
3	松 山 ( 郡 中 )	長尾谷川	長尾谷川	長尾谷川	漏水防除, 筒井	松前町		72.2	2.9	排水ポンプ	φ1200 × 2	海 水 時	
4	松 山 ( 郡 中 )	長尾谷川	長尾谷川	長尾谷川	加作, 安井	大字大溝	53.0	67.5	3.4	自然排水		6 ~ 10 月	
5	松 山 ( 松山南郡 )	長尾谷川	長尾谷川	長尾谷川	兼瀬排水路	大字上野	60.0	10.0	—	自然排水	0.4 × 0.4	6/14 ~ 10/10	

( 2 級河川大谷川水系 )

対象 番号	科水現況四名 (5 万分1 地形四名)	水系名	第 1 次 支派川名	該 河川名	排 水 名 称	管 理 者 の 名 称	団 体 面 積 (ha)	排 水 面 積 (ha)	計 画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排 水 設 備		排 水 期 間	備 考
										施設の種類	規 模		
O11	松 山 ( 郡 中 )	大谷川	大谷川	大谷川	横 田	大字横 田	80.0	57.5	2.9	自然排水		6 ~ 10 月	
2	松 山 ( 郡 中 )	大谷川	大谷川	大谷川	高瀬排水路	大字上三谷	120.0	10.0	—	自然排水	0.7 × 0.5	6 ~ 10 月	
3	松 山 ( 郡 中 )	大谷川	大谷川	大谷川	一ノ井手排水路	大字上三谷	120.0	15.0	—	自然排水	1.3 × 1.0	6 ~ 10 月	
4	松 山 ( 郡 中 )	大谷川	八反地川	殿 田 川	柳井田排水路	大字上三谷	150.0	15.0	—	自然排水	0.5 × 0.3	6 ~ 10 月	
5	松 山 ( 郡 中 )	大谷川	保 田 川	保 田 川	田ノ浦排水路	大字上三谷	150.0	19.0	—	自然排水	0.5 × 0.3	6 ~ 10 月	

( 2級河川桐川水系 )

対象番号	利水現況四名 (5万分1) 地形四名	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	湧水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	湧水面積 (ha)	計画 湧水量 ㎥/s	湧水設備		当湧水口が受ける 用水の番号・名称	湧水期間	備 考
										施設の種類	規模			
Kz1	松山(部中)	桐川		桐川	むくの湧湧水跡	大字下吾川	283.0	15.0	-	自然湧水	0.35 x 0.35	Kz1 むくの湧	6/14~10/14	
2	松山(部中)	桐川		桐川	桐川区湧水跡	大字下吾川	283.0	19.0	-	自然湧水	1.0 x 0.7	Kz2 桐川湧	6/14~10/14	
3	松山(部中)	桐川		桐川	湯干湧水跡	大字上吾川	85.0	14.0	-	自然湧水	0.25 x 0.2	Kz5 湯干取入口	6/14~10/14	
4	松山(部中)	桐川		桐川	郷底湧水跡	大字上吾川	85.0	16.0	-	自然湧水	0.6 x 0.3	Kz6 郷底湧	6/14~10/14	

( 2級河川森川水系 )

対象番号	利水現況四名 (5万分1) 地形四名	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	湧水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	湧水面積 (ha)	計画 湧水量 ㎥/s	湧水設備		当湧水口が受ける 用水の番号・名称	湧水期間	備 考
										施設の種類	規模			
Mo1	松山(部中)	森川		森川	末宗第2区湧水跡	伊予農業協同組合	12.0	12.0	-	自然湧水		Mo1 末宗第2湧	6/12~10/12	
2	松山(部中)	森川		森川	大井手湧水跡	大井手灌漑水利組合	48.0	48.0	-	自然湧水	1.0 x 0.5	Mo2 大井手湧	6/12~10/12	
3	松山(部中)	森川		森川	中村井手湧水跡	中村井手水利組合	17.0	17.0	-	自然湧水	0.6 x 0.6	Mo3 中村井手湧	6/10~10/10	
4	松山(部中)	森川		森川	中井手湧水跡	中井手水利組合	35.0	35.0	-	自然湧水	0.5 x 0.2	Mo4 中井手湧	6/10~10/10	
5	松山(部中)	森川		森川	小野湧水跡	小野水利組合	10.0	10.0	-	自然湧水	0.3 x 0.2	Mo5 小野湧	6/10~10/12	
6	松山(部中)	森川	三秋川	荒谷川	神手電水跡	神手電水利組合	10.0	10.0	-	自然湧水	0.3 x 0.2	Mo6 神手湧	6/6~10/6	

対象番号	利水施設区名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支線川名	該当 河川名	排水名称	管理者の名称	団地面積 (ha)	排水面積 (ha)	計 排水量 m <sup>3</sup> /s	排水設備		当排水口が受ける 排水の番号・名称	排水期間	備 考
										施設の種別	規格			
H1	大(大洲) 大(大洲)	飯川	矢野川	飯谷川	町裏水路	大洲市土地改良区	30	30	0.833	コンクリート 三万坪	B×H 1.0m×0.7m		通年	
H2	大(大洲) 大(大洲)	飯川	小田川	宮の谷川	上宿間水路	五十崎町	20	20	0.55	コンクリート 三万坪	0.6×0.7		通年	

## V. 2 水道用取水口資料

### V. 2.1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表

使用 事項別 / 水系別	上水道		簡易水道		計		備 考
	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	
重 倍 川	2	1.383	9	(0.02031)	11	(1.40331)	
肱 川	6	0.145	75	0.05947	81	0.20447	予備3ヶ所含む
そ の 他	1	0.0208	11	0.00943	12	0.03023	
計	9	1.5488	95	0.08921	104	(1.63801)	

# V.2.2 水道用取水口一覽表

対象番号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	水系名	第1次 支那川名	河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水量		取水設備		備考
										最大	常時	水利権水量	施設の種類	
S1	松山 (松山中)	重谷川		瓜谷川	松山市東畑生1番地先	松山市	松山市上水道	上水道	建設大臣	0.237	(計) 0.237	集水埋込	φ=900mm L=205m	
2	松山 (松山北部)	重谷川	石手川	石手川	松山市食場乙79番地先	松山市	松山市上水道	上水道	建設大臣	1.146	(計) 1.146	全可動埋	L=12.5m H=6.35m	
3	松山 (松山北部)	重谷川	石手川	石手川	松山市酒野町	松山市	松山市湯山	簡易水道		0.0247	0.0182	取水埋	L=6.5m H=2.3m	
4	松山 (松山南部)	重谷川	久谷川支流	久谷川支流	松山市久谷甲1406	松山市	松山市久谷中組	簡易水道		0.0004	0.0003	取水埋	L=1.5m H=0.7m	
5	松山 (松山南部)	重谷川	酒野川支流	酒野川支流	松山市久谷甲822	松山市	松山市酒野	簡易水道		0.0007	0.0005	取水埋	L=2 H=0.8	
6	松山 (松山南部)	重谷川	酒野川	酒野川	松山市久谷甲1513	松山市	松山市酒野	簡易水道		0.0007	0.0005	取水埋		砂防埋込
7	松山 (松山南部)	重谷川	藤川上流	藤川上流	松山市久谷甲1377先	松山市	松山市酒野 砥部町 川下, 川中	簡易水道		0.00036	0.00025	取水埋	H=0.7 L=2.0	
8	松山 (松山南部)	重谷川	万年川上流	万年川上流	砥部町万年1152	砥部町	砥部町万年	簡易水道		0.00021	0.00013	取水埋	H=0.5 L=2.65	
9	松山 (松山南部)	重谷川	万年川上流 支流	万年川上流 支流	砥部町万年1135	砥部町	砥部町万年	簡易水道		0.00021	0.00013	取水埋	H=0.45 L=3.45	
10	松山 (松山南部)	重谷川	拝志川	拝志川	重谷川荒谷口甲346	重谷川	重谷町上林	簡易水道				集水管	φ=700mm L=10m	建設中
11	松山 (松山南部)	重谷川	表川	表川	川内町西之内乙108先	川内町	川内町拜崎	簡易水道		0.0003	0.0003	取水埋	L=4.36 H=1.2	

対照 番号	精水別図名 (5万分1) 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	結水区域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利用者	取水量		取水設備		備 考
										最大	常時	水利権水量	施設の種類	
Mo1	松(郡中)	森川	森川	森川	伊子市森190-192先	伊子市	伊子市	上水道	愛知県知事	0.0312	0.0208	②	φ=500□ L=40m	
2	松(郡中)	森川	三秋川	荒谷川支流	伊子市三秋乙116	伊子市	伊子市三秋	簡易水道		0.0006	0.0005		H=1.5 L=5	
3	松(郡中)	森川	本谷川	本谷川支流	伊子市上郷川乙308-6	伊子市	伊子市上郷川	簡易水道		0.0008	0.0005		H=1.15 L=1.7	
Ko1	松(郡中)	小網川	小網川	小網川	双徳町小網	双徳町	双徳町小網	簡易水道	愛知県知事	0.00043	0.00031	②	H=7.1 L=5.6	
2	松(郡中)	小網川	小網川	小網川支流	双徳町小網上迫田	双徳町	双徳町小網上迫田	簡易水道		0.00026	0.00022		H=2.0 L=3.0	
Xx1	松(郡中)				双徳町上郷日補45先	双徳町	双徳町城ノ下	簡易水道		0.00021	0.00016		H=1.9 L=11.0	
Ka1	松(郡中)	上郷川	上郷川	上郷川支流	双徳町上郷日補45先	双徳町	双徳町上郷	簡易水道		0.00347	0.00227		H=1.9 L=11.0	
Hi1	松(大)	引地川	引地川	引地川上流	双徳町高畑ニルノ乙377	双徳町	双徳町本郷	簡易水道		0.00178	0.00133		H=1.2 L=4.0	
To1	松(大)	豊田川	豊田川	豊田川	双徳町中郷甲325-2	双徳町	双徳町豊田	簡易水道	愛知県知事	0.00137	0.00098	②	H=2.5 L=2.0	
Ik1	松(大)	池ノ窪川	池ノ窪川	池ノ窪川	双徳町中郷乙854-5	双徳町	双徳町豊田	簡易水道	愛知県知事	0.00204	0.00146	②	H=1.45 L=4.0	
2	松(大)	池ノ窪川	池ノ窪川	池ノ窪川	双徳町中郷甲1315先	双徳町	双徳町豊田	簡易水道	愛知県知事	0.00207	0.00149	②	φ=500□ L=2.43	
hi1	松(大)	日ノ瀬川	日ノ瀬川	日ノ瀬川	長浜町今坊	長浜町	長浜町今坊	簡易水道	愛知県知事	0.00025	0.00021		H=2.9 L=4.7	備 子

村照 番号	利水現況区名 (5万分1 地形区名)	水溝名	第1次 支溝川名	該 河川名	取水地点	集果者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水量		取水設備	備 考
										最大	常時		
H 1	大(大洲)	川		川	大洲市中村990地先	大洲市	大洲市	上水道	建設大臣	0.059	0.059	取水井 口径φ300mm 深H=200mm	H64上 交互運送
2	大(大洲)	川		川	野村町野村10-1	野村町	野村町	上水道	建設大臣	0.043	0.043	取水管 口径φJm 長さL=40m	
3	大(伊予長浜)	川	大和川	大和川	長浜町鶴岡ツェウ甲1120	長浜町	須賀	簡易水道		0.0006	0.0006	取水井 口径1.5m×L5m 深H=0.7m	
4	大(伊予長浜)	川	大和川	大和川支流	長浜町鶴岡ツェウ乙756-2	長浜町	茂	簡易水道		0.0010	0.0010	取水井 口径L=3.0 深H=2.5	
5	大(大洲)	川	上須成川	上須成川	大洲市上須成ツェウ乙756-2	大洲市	上須成	簡易水道	建設大臣	0.0014	0.0017	取水井 口径φ2m 長さL=6m	
6	大(大洲)	川	矢落川	矢落川支流	大洲市鶴岡ヒッコエ乙1060	大洲市	有久保	簡易水道		0.0002	0.0002	取水井 口径L=6.5 深H=2.0	
7	大(大洲)	川	矢落川	東川支流	大洲市田島ナカヤブ乙1460	大洲市	田島	簡易水道		0.0003	0.0003	取水井 口径L=4.4 深H=1.0	
8	大(伊予之町)	川	本郷川	本郷川支流	大洲市吉田町大竹本郷2204	大洲市	大竹	簡易水道		0.0003	0.0003	取水井 口径L=1.4 深H=0.7	
9	大(大洲)	川	深野寺川	深野寺川	大洲市宇津原野乙106	大洲市	板野	簡易水道		0.0003	0.0003	取水井 口径L=4.5 深H=1.5	
10	大(大洲)	川	小田川	小田川	五十崎町平岡甲1151地先	五十崎町	平岡	簡易水道	愛媛県知事	0.0116	0.0085	取水井 口径φ2.5m 深H=3.66m	
11	大(大洲)	川	小田川	小田川	内子町大瀬	内子町	大瀬	簡易水道	愛媛県知事	0.0036	0.0028	集水堰 口径φ300mm 長さL=2m	
12	大(久洲)	川	小田川	小田川	小田町寺村城山	小田町	寺村	簡易水道		0.0027	0.0027	取水井 口径L=2.0 深H=1.3	
13	大(久洲)	川	小田川	小田川	小田町寺村亀の上乙42	小田町	恩地町上	簡易水道		0.0016	0.0016	集水堰 口径φ350mm 長さL=80m	
14	大(久洲)	川	小田川	柳城川上流	内子町大瀬	内子町	池田	簡易水道		0.0002	0.0002	集水堰 口径φ50mm 長さL=3.45m	
15	大(久洲)	川	小田川	中山町	中山町佐社谷甲46-1先	中山町	中山	簡易水道	愛媛県知事	0.008	0.008	集水堰 口径φ600mm 長さL=12.25m	
16	大(久洲)	川	小田川	中山町	中山町日浦甲574-1	中山町	佐礼谷	簡易水道	愛媛県知事	0.0021	0.0021	取水井 口径L=3.4 深H=1.0	
17	大(久洲)	川	小田川	下地野尾川 支流	内子町石壁	内子町	岡の成	簡易水道		0.0001	0.0001	取水井 口径φ300mm 長さL=2m	
18	大(久洲)	川	小田川	田邊川支流	小田町吉野川	小田町	突合	簡易水道		0.0005	0.0005	取水井 口径L=0.5 深H=0.7	
19	大(久洲)	川	小田川	田邊川支流	小田町中田渡南谷	小田町	中田渡	簡易水道		0.0003	0.0003	取水井 口径L=4.0 深H=1.0	

対照番号	降水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支線川名	取 水 河 川 名	取 水 地 点	事業者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)	主要使用 事項	水料種名	取水量 m <sup>3</sup> /sec		取水設備 施設の種類	備 考
										最大	常時		
H20	大(久洲方)	飯川	小田川	田邊川支流	小田町上田渡甲75	小田町	上田渡	簡易水道		0.0002	0.0002	取水堰 L=4.5 H=1.8	
21	大(久洲方)	飯川	小田川	中野川支流	広田村所蔵	広田村	總津	簡易水道		0.0021	0.0021	取水堰 L=5 H=1	
22	大(久洲方)	飯川	小田川	立石川支流	小田町立石森山成1050	小田町	立石	簡易水道		0.0004	0.0004	取水堰 L=9.0 H=1.1	
23	大(久洲方)	飯川	小田川	小田川支流	小田町寺村花ノ木	小田町	寺村	簡易水道		0.0027	0.0027	取水堰 L=2.0 H=1.3	
24	大(久洲方)	飯川	小田川	豊谷川	小田町寺村豊谷茂846-1	小田町	町下京ノ森	簡易水道		0.0014	0.0014	取水堰 L=2.7 H=1.0	
25	大(久洲方)	飯川	小田川	大平川	小田町日野川チナヤンチ内49	小田町	日野本川	簡易水道		0.0002	0.0002	有孔 ヒール管 φ400mm L=4.4	
26	大(久洲方)	飯川	小田川	大平川支流	小田町日野川サカバタ T1282	小田町	日野本川	簡易水道		0.0002	0.0002	取水堰 L=3.3 H=1.1	
27	大(久洲方)	飯川	小田川	船戸川	小田町船戸西畑乙997	小田町	船戸	簡易水道		0.0002	0.0002	取水堰 L=10 H=0.85	
28	大(久洲方)	飯川	小田川	打木川	小田町本川打木	小田町	宮原	簡易水道		0.0015	0.0015	取水堰 L=4.6 H=2.7	
29	大(久洲方)	飯川	小田川	小田川支流	小田町中川祝谷	小田町	中川	簡易水道		0.0006	0.0006	取水堰 L=10 H=3.3	
30	大(久洲方)	飯川	小田川	小田川支流	小田町上川奥谷	小田町	上川今生	簡易水道		0.0002	0.0002	取水堰 L=4.8 H=1.3	
31	大(久洲方)	飯川	小田川	小田川支流	小田町上川白水甲1303	小田町	北地久保政	簡易水道		0.0002	0.0002	取水堰 L=2.65 H=0.7	
32	大(久洲方)	飯川	河辺川	河辺川支流	河辺村標山2211番地	河辺村	細松	簡易水道		0.0003	0.0003	取水堰 L=2.5 H=1.5	
33	大(久洲方)	飯川	河辺川	カビシ支	河辺村川崎2951番地	河辺村	名場瀬	簡易水道		0.0002	0.0002	取水堰 L=1.5 H=1.0	
34	大(久洲方)	飯川	河辺川	河辺川支流	河辺村北平635	河辺村	納成	簡易水道		0.0002	0.0002	取水堰 L=1.5 H=1.0	
35	大(久洲方)	飯川	黒瀬川	船戸川支流	野村町子林子林1695	野村町	河成	簡易水道		0.0015	0.0015	取水堰 L=1.2 H=0.4	
36	大(久洲方)	飯川	黒瀬川	小原が谷川	野村町子林子林5160先	野村町	子林子	簡易水道	愛媛県知事 0.00065	0.00065	0.00065	取水堰 L=3.6 H=1.1	
37	大(久洲方)	飯川	黒瀬川	津の登川 越前川上流	野村町越前川3095先	野村町	天沖	簡易水道		0.0024	0.0024	取水堰 L=4 H=1.5	
38	大(久洲方)	飯川	黒瀬川	船戸川支流	野村町越前川2508先	野村町	天沖	簡易水道		0.0058	0.0058	取水堰 L=6.1 H=1.95	

対照 番号	河水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支線川名	該 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水量 m <sup>3</sup> /sec		取水設備 施設の種類	備考
										最大	常時		
439	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	船戸川支流	野村町船戸939先	野村町	天沖	簡易水道		0.00015	0.00015	取水埋 L=4.2 H=1.6	
40	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	野井川支流	城川町瀧子谷	城川町	平	簡易水道		0.00009	0.00009	取水埋 L=2.4 H=0.5	
41	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	西川	城川町瀧子谷	城川町	瀬	簡易水道		0.00016	0.00015	取水埋 L=2.0 H=0.5	
42	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	野井川支流	城川町野井川	城川町	谷	簡易水道		0.00017	0.00015	取水埋 L=1.0 H=0.3	
43	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	三石川支流	城川町男河内	城川町	男河内成瀬	簡易水道		0.00041	0.00027	取水埋 L=3.5 H=1.5	
44	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	杖の窪川	城川町男河内	城川町	男河内成瀬	簡易水道	愛媛県知事	0.00058	0.00058	砂防ダム L=25.7 H=8.1	
45	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	黒瀬川支流	城川町喜喜尾	城川町	成	簡易水道		0.00026	0.00023	取水管 φ=30mm L=3m	
46	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	魚成川上流	城川町魚成	城川町	魚成	簡易水道		0.00088	0.00083	土のう L=2.3m	
47	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	中津川上流	城川町田邊	城川町	瀬	簡易水道		0.00068	0.00063	取水埋 L=1.9 H=1.2	
48	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	黒瀬川支流	城川町魚成	城川町	田	簡易水道		0.00098	0.00047	取水埋 L=5.7 H=2.0	
49	大(卯之)洲(町)	該川	黒瀬川	安室谷川	城川町下相	城川町	下相	簡易水道		0.00046	0.00045	取水埋 L=3.6 H=0.75	
50	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	鳥の川上流	城川町下相	城川町	下相上	簡易水道		0.00082	0.00075	取水埋 L=6.6 H=0.7	
51	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	川井川上流	城川町古市	城川町	市	簡易水道		0.00057	0.00053	取水埋 L=2.2 H=1.1	
52	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	三滝川	城川町土居	城川町	土居	簡易水道	愛媛県知事	0.00075	0.00075	取水斜 1.0×1.0 ×2.0m	
53	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	久井川	城川町土居	城川町	土居	簡易水道		0.00025	0.00009	取水埋 L=1.7 H=0.75	
54	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	黒瀬川支流	城川町高野子	城川町	高野子	簡易水道		0.00014	0.00013	取水埋 L=3.2 H=0.43	
55	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	菊野谷川	城川町高野子	城川町	菊野谷	簡易水道		0.0003	0.00027	取水埋 L=2.0 H=0.5	
56	大(柳)洲(原)	該川	黒瀬川	黒瀬川支流	城川町高野子	城川町	六十本村	簡易水道		0.00062	0.00056	取水埋 L=2.3 H=1.0	
57	大(卯之)洲(町)	該川	尾崎川	尾崎川支流	野村町板石883	野村町	丸	簡易水道		0.00066	0.00066	取水埋 L=5.0 H=1.4	

対照 番号	村水取汲区名 (5万分1) (地勢図名)	水系名	第1次 支派川名	川名	当 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水量		取水設備		備 考
											最大	常時	本村排水量	施設の種類	
58	大(卯之町)	菰川	中屋敷川	中屋敷川	野村町	野村町岡下1-966-1	野村町	石	簡易水道		0.0003	0.0003	取水堰	L=1.2 H=0.6	
59	大(卯之町)	菰川	中屋敷川	中屋敷川	野村町	野村町岡下1-602	野村町	石	簡易水道		0.00029	0.00029	取水堰	L=2.0 H=1.0	
60	大(卯之町)	菰川	芭蕉田川	芭蕉田川	野村町	野村町岡下3-523	野村町	下	簡易水道		0.0013	0.0013	取水堰	L=5.0 H=1.5	
61	大(卯之町)	菰川	富野川	高瀬川支流	野村町	野村町高瀬2654	野村町	王	簡易水道		0.00023	0.00023	取水堰	L=1.0 H=2.0	
62	大(卯之町)	菰川	片川	大久保川	野村町	野村町片川1-899	野村町	川	簡易水道		0.00029	0.00029	取水堰	L=1.7 H=0.4	
63	大(卯之町)	菰川	片川	菰川支流	野村町	野村町野村7-650	野村町	川	簡易水道		0.0004	0.0004	取水堰	L=2.0 H=0.9	
64	大(卯之町)	菰川	深山川	深山川	野村町	野村町野村8-6-2	野村町	落	上水道	建設大臣	0.043	0.043	取水堰	L=8.3 H=1.3	H2上 交互運転
65	大(卯之町)	菰川	福生川	福生川	野村町	野村町地194-1	野村町	地	簡易水道	愛媛県知事	0.0003	0.0003	取水管	φ400mm L=25.5m	
66	大(卯之町)	菰川	福生川	内崎川支流	野村町	野村町四郎谷1-106	野村町	場	簡易水道		0.0004	0.0004	取水堰	L=1.2 H=0.8	
67	大(卯之町)	菰川	福生川	狭谷川	野村町	野村町四郎谷2-310	野村町	場	簡易水道		0.00025	0.00035	取水堰	L=5.5 H=1.4	
68	大(卯之町)	菰川	福生川	狭谷川支流	野村町	野村町狭谷755	野村町	谷	簡易水道		0.00046	0.00046	取水堰	L=7.2 H=1.6	
69	大(卯之町)	菰川	福生川	狭谷川	野村町	野村町鳥籠野161-1	野村町	島	簡易水道		0.00093	0.00093	取水堰	L=4.4 H=1.3	
70	大(卯之町)	菰川	滝山川	滝山川	宇和町	宇和町下川	宇和町	川	簡易水道		0.00071	0.00054	取水堰	L=4.4 H=1.0	
71	大(卯之町)	菰川	岩瀬川	岩瀬川	宇和町	宇和町窪	宇和町	窪・平野	簡易水道		0.0003	0.00023	取水堰	L=1.4 H=1.0	
72	大(卯之町)	菰川	岩瀬川	岩瀬川支流	宇和町	宇和町伊崎	宇和町	崎	簡易水道		0.00021	0.00015	取水堰	L=3.2 H=1.4	
73	大(卯之町)	菰川	岩瀬川	深山川	宇和町	宇和町田野中	宇和町	野中	簡易水道		0.0006	0.00045	取水堰	L=2.5 H=0.6	
74	大(八幡浜)	菰川	松ヶ川	松の元川	宇和町	宇和町野田	宇和町	野田	簡易水道		0.00037	0.00029	取水堰	L=1.6 H=1.1	
75	大(八幡浜)	菰川	深ヶ川	永田川上流	宇和町	宇和町西山田	宇和町	山田	簡易水道		0.00085	0.00068	取水堰	L=2.3 H=2.5	
76	大(卯之町)	菰川	菰川	菰川支流	宇和町	宇和町上松兼	宇和町	(上松兼)	上水道		0	0	取水堰	L=4.9 H=2.3	予 備

对照番号	料水現況図名 (5万分1 地形図名)	水系名	第1次 支流川名	該川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区 (工場所在地)	主要使用 事項	水料種番	取水量			取水設備		備考
										最大	常時	日/sec	水料種水量	施設の種類	
H77	洲 大(卯之町)	取川		取川支流	字和町坂戸	字和町	(坂戸)	上水道		0	0		取水堤	L=5.0 H=2.5	予備
78	洲 大(卯之町)	取川		取川支流	字和町真土	字和町	真土西	側溝水道		0.00034	0.00027		取水堤	L=1.9 H=0.8	
79	洲 大(卯之町)	取川	加茂川	加茂川支流	字和町加茂	字和町	(加茂)	上水道		0	0		取水堤	L=2.5 H=0.5	予備
80	洲 大(八幡村)	取川	島越川	島越川	字和町河内	字和町	河内	側溝水道		0.00061	0.00049		取水堤	L=8 H=4	
81	洲 大(卯之町)	取川	平野川	平野川	字和町白里	字和町	多田	側溝水道		0.00035	0.00026		取水堤	L=4 H=1.8	

### V.3 工業用取水口，排水口資料

#### V.3.1 工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表

取水方法別 水系別	ポンプによる取水		集水埋渠による取水		計	
	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec
重信川			1	0.557	1	0.557
肱川	1	0.016			1	0.016
計	1	0.016	1	0.557	2	0.573

V.3.2 工業用取水口一覽表

参照番号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水水量 m <sup>3</sup> /sec		取水設備		備考
										最大	常時	取水の種別	規模	
S1	松山(部中)	重谷川		重谷川	松山市夏組生町1番地先	帝人㈱松山工場 帝人物産機工場 丸善松山石油㈱ 帝人化成㈱ 大坂曹達㈱ 昭和工業㈱ レンゴロー㈱ 日本石油㈱	松山市北吉田町 77番地 松山市西組生町 2345番地 松山市大河賀 580番地 松山市北吉田町 77番地 松山市大河賀 77番地 松山市大河賀 3丁目360番地 松山市隣野田町 1861番地 松山市大河賀 470番地		松山市	0.557	0.557	有孔 ヒューム管	φ900 φ1,600 φ616m	
H1	大洲(大洲)	重谷川		重谷川	大洲市若宮字ナカヅカ 1914先	松下英子工業 ㈱大洲專業窓	大洲市兼大洲 1220-1		大洲市	0.023	0.016	取水井 水中ポンプ	φ3.3m φ100mm	

V.3.3 工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水		ポンプによる排水		計	
	ヶ所	排水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	排水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	排水量 m <sup>3</sup> /sec
重信川	28	0.12658	3	0.0122	31	0.13878
肱川	18	0.10727	5	0.0128	23	0.12007
計	46	0.23385	8	0.0250	54	0.25885

V.3.4 工業用排水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	幹 河川名	排水地点	事業者 名 又 事業 名	計 画 排水 量 m <sup>3</sup> /s	排水設備		備考
								施設	規模	
S 1	松山 (松山南部)	重信川	重信川	重信川	松前町大字徳丸灯明田	井関農機開発本部技術部	0.00078	自然排水		
2	松山 (松山南部)	重信川	重信川	重信川	松前町大字徳丸灯明田	愛媛県経済農業連合会食鳥センター	0.0035	ポンプ		
3	松山 (松山南部)	重信川	重信川	重信川	重信町大字志津川甲454	愛媛大学医学部	0.026	自然排水		
4	松山 (松山南部)	重信川	重信川	重信川	重信町大字見奈良1243	松山刑務所	0.0029	自然排水		
5	松山 (松山南部)	重信川	重信川	重信川	重信町大字横河原366	国立療養所愛媛病院	0.0061	ポンプ		
6	松山 (松山北部)	重信川	重信川	重信川	重信町大字山之内	愛媛石臼山之内工場	0.0023	自然排水		
7	松山 (松山北部)	重信川	石手川	石手川	松山市薄辺町65	松山市公営企業局市之井出浄水	0.0027	自然排水		
8	松山 (松山北部)	重信川	石手川	石手川	松山市食場町甲172	道後台団地	0.0019	自然排水		
9	松山 (松山北部)	重信川	石手川	石手川	松山市末町267	奥道後国際観光 榑	0.013	自然排水		
10	松山 (松山北部)	重信川	石手川	伊台川	松山市湯の山1丁目9	湯の山ニュータウン汚水処理施設	0.013	自然排水		
11	松山 (松山北部)	重信川	石手川	伊台川	松山市下伊台町520	榑六興伊台団地汚水処理場	0.0041	自然排水		
12	松山 (松山北部)	重信川	石手川	白水川	松山市下伊台町2330	森田住宅伊台団地	0.0021	自然排水		
13	松山 (松山北部)	重信川	石手川	白水川	松山市下伊台町1309	四国建設瀬戸風ハイッ	0.0018	自然排水		
14	松山 (松山南部)	重信川	石手川	小野川	松山市西石井町115	松山タンパン協業組合	0.0025	自然排水		
15	松山 (松山南部)	重信川	石手川	小野川	松山市朝生田町42	榑十栄トーエエタウン	0.0014	自然排水		

対照番号	利用現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該河川名	排水地点	事業者は 事業名	計画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排水設備		備考
								施設	規模	
S16	松山 (松山南部)	重信川	石手川	川付川	松山市松末2丁目	松山市公営住宅松末南団地	0.0016	自然排水		
17	松山 (松山南部)	重信川	石手川	堀越川	松山市鷹の子町744	鷹ノ子温泉開発株式会社	0.0081	自然排水		
18	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	松山市南高井町1577	ルナ物産株式会社	0.0017	自然排水		
19	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	松山市南高井町522	東温青果株式会社	0.0028	自然排水		
20	松山 (松山南部)	重信川	内川	内川	重信町大字牛湫1957-1	県営住宅牛湫団地	0.0059	自然排水		
21	松山 (松山南部)	重信川	内川	悪社川	松山市北梅木町甲640	四国電気通信局北海木宿舍	0.0019	自然排水		
22	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	砥部川	砥部町大字麻生甲1244	株式会社ラボネットワーク	0.0031	自然排水		
23	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	砥部川	砥部町高尾田1234-1	上野団地	0.0029	自然排水		
24	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	砥部川	砥部町大字宮内	県営総合運動公園汚水処理場	0.0014	自然排水		
25	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	砥部川	砥部町大字宮内116	山並ハイジ	0.0035	自然排水		
26	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	砥部川	砥部町大字北川毛49	向南台汚水処理施設	0.0052	自然排水		
27	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	砥部川	砥部市大字大南字大谷	砥部大南ニュータウン	0.0035	自然排水		
28	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	御坂川	松山市上野町甲706	愛媛総合教育センター青年の家	0.0011	自然排水		
29	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	御坂川	松山市上野町甲774	雇用促進住宅松山上野宿舍	0.0019	自然排水		
30	松山 (松山南部)	重信川	砥部川	御坂川	松山市上野町乙123	上野団地(松山)	0.0027	自然排水		
31	松山 (松山南部)	重信川	表川	渋谷川	川内町大字松瀬川字黒穂	川内グリーンタウン	0.0064	自然排水		

対照 番号	利水異況区名 (5万分1 地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	排 水 地 点	事 業 者 名 又 は 事 業 名	計 画 排 水 量 m <sup>3</sup> /s	排 水 設 備		備 考
								施 設	規 模	
H 1	大洲 (伊予長浜)	肱川	肱川	肱川	長浜町大字沖浦甲76	長浜町小浦団地	0.0023	ポンプ		
2	大洲 (大洲)	肱川	肱川	肱川	長浜町大字下須成	カルビー食品(株)長浜工場	0.0030	自然排水		
3	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	大洲市菅田大竹甲13	谷木産業(株)	0.0052	自然排水		
4	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	肱川町大字嶋坂241	伊予肱川簡易保健保養センター	0.0011	自然排水		
5	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	野村町大字阿下6号188	東宇和衛生事務所合し尿処理場	0.0093	自然排水		
6	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	野村町大字野村12-10	愛媛蚕糸農業協同組合	0.0019	自然排水		
7	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	宇和町大字皆田1-10	サンワ食品(株)	0.0029	自然排水		
8	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	宇和町大字稲生1-666	宇和製紙(株)	0.0016	自然排水		
9	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	宇和町大字卯之町2丁目	愛媛食品興業(株)	0.0036	自然排水		
10	大洲 (卯之町)	肱川	肱川	肱川	宇和町大字瀬戸390-1	宇和町農業協同組合	0.00058	自然排水		
11	大洲 (大洲)	肱川	肱川	清永川	大洲市米津字久保甲251	大洲喜多衛生事務所合	0.023	自然排水		
12	大洲 (大洲)	肱川	肱川	和田川	大洲市春賀	(株)愛媛クミアイ食肉センター	0.013	自然排水		
13	大洲 (大洲)	肱川	矢部川	都谷川	大洲市東大洲5	大洲中央病院	0.0022	ポンプ		
14	大洲 (大洲)	肱川	肱川	久米川	大洲市大洲810-1	市立大洲病院	0.0024	ポンプ		
15	大洲 (大洲)	肱川	肱川	宮ヶ瀬川	大洲市菅田町	(株)サンフーズ	0.0035	自然排水		

対照 番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	排 水 地 点	事 業 者 名 又 は 業 名	計 画 排水量 m <sup>3</sup> /s	排 水 設 備		備 考
								施 設	規 模	
H16	大洲(大洲)	肱川	肱川	宮ヶ瀬川	大洲市藤271-4	伊予蚕糸農業協同組合連合会	0.0026	自然排水		
17	大洲(大洲)	肱川	肱川	小田川	五十崎町大字古田	寿冷凍食品(株)	0.0016	ポンプ		
18	大洲(大洲)	肱川	肱川	小田川	五十崎町大字平岡	(株)天神産紙工場	0.0043	ポンプ		
19	大洲(大洲)	肱川	小田川	柿原川	五十崎町大字平岡	八幡浜紙業(株)大登工場	0.023	自然排水		
20	大洲(大洲)	肱川	小田川	大久保川	五十崎町大字平岡	大森産業(株)	0.0013	自然排水		
21	大洲(大洲)	肱川	小田川	御 川	五十崎町大字只海	久保興業(株)砕石工場	0.0081	自然排水		
22	松山(大洲)	肱川	小田川	中山川	中山町大字中山北204-1	中山町農業協同組合缶詰工場	0.0029	自然排水		
23	大洲(卯之町)	肱川	肱川	河辺川	肱川町大字轉坂	肱川農業協同組合農産加工工場	0.00069	自然排水		



## VI 主要井戸資料

VI. 1	主要井戸（用途別）総括表 .....	185
VI. 2	主要井戸（市郡別，用途別）総括表 .....	185
VI. 3	農業用井戸一覧表 .....	186
VI. 4	水道用井戸一覧表 .....	204
VI. 5	工業用井戸一覧表 .....	207



## VI 主要井戸資料

### VI.1 主要井戸（用途別）総括表

用途別 県	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		計	
	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )
愛媛県	304	768,352	49	87,037	30	11,800	383	867,189

### VI.2 主要井戸（市郡別，用途別）総括表

用途別 市郡別	農業用井戸		水道用井戸		工業用井戸		計	
	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )	本数	揚水量 ( $\text{m}^3/\text{日}$ )
松山市	157	348,910	15	28,860	25	0	197	377,770
大洲市	14	40,798	1	523	—	—	15	41,321
伊予市	1	1,024	2	9,000	—	—	3	10,024
温泉郡	42	130,529	11	9,712	—	—	53	140,241
伊予郡	87	244,591	9	17,439	—	—	96	262,030
喜多郡	3	2,500	6	14,767	5	11,800	14	29,067
東宇和郡	—	—	5	6,730	—	—	5	6,730
計	304	768,352	49	87,037	30	11,800	383	867,189

# VI.3 農業用井戸一覽表

対照 番号	利水現況河名 (5分1) (地内河名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備 考
1	松山 (松山北部)	松山市平田町	平田町水利組合	農業用水	S. 42		125			900		4.0	
2	松山 (松山北部)	松山市平田町	平田町水利組合	農業用水	S. 42		75			720		4.0	
3	松山 (松山北部)	松山市平田町	平田町水利組合	農業用水	S. 42		75			720		4.0	
4	松山 (三津浜)	松山市太山寺町	太山寺土地改良区	農業用水	S. 45		100			1354		3.5	
5	松山 (三津浜)	松山市太山寺町	太山寺土地改良区	農業用水	S. 45		100			1354		4.0	
6	松山 (三津浜)	松山市安城寺町	安城寺土地改良区	農業用水	S. 30		100			564		4.5	
7	松山 (三津浜)	松山市西長戸町	西長戸土地改良区	農業用水	S. 55		125			900		4.0	
8	松山 (三津浜)	松山市西長戸町	西長戸土地改良区	農業用水	S. 59		100			564		4.0	
9	松山 (三津浜)	松山市西長戸町	西長戸土地改良区	農業用水	S. 50		100			564		4.5	
10	松山 (松山北部)	松山市東長戸町	東長戸土地改良区	農業用水	S. 47		200			1824		-	
11	松山 (松山北部)	松山市東長戸町	東長戸土地改良区	農業用水	S. 35		130			900		5.0	
12	松山 (松山北部)	松山市山越3丁目	南山越水利組合	農業用水	S. 20		100			1354		5.0	
13	松山 (松山北部)	松山市久万ノ台	久万ノ台水利組合	農業用水	S. 40		100			677		-	
14	松山 (松山北部)	松山市久万ノ台	久万ノ台水利組合	農業用水	不明		150			1714		2.0	
15	松山 (松山北部)	松山市久万ノ台	久万ノ台水利組合	農業用水	S. 38		180			1800		-	
16	松山 (松山北部)	松山市中央1丁目	衣山町水利組合	農業用水	S. 57	40.0	125			800		2.0~20.9	
17	松山 (松山北部)	松山市朝美2丁目	朝美2丁目	農業用水	S. 9		150			714		5.0	
18	松山 (松山南部)	松山市立花町	立花水利組合	農業用水	S. 25		175			1620		3.5	
19	松山 (松山南部)	松山市平井町	平井土地改良区	農業用水						500			自然湧水

対照 番号	科水現況図名 (5万分1 地形図名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備 考
20	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水						3600			自然湧水
21	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水						2880			自然湧水
22	松山 (松山南區)	松山市島井町	島井町	農業用水	S. 59		200			684		1.0	
23	松山 (松山南區)	松山市島井町	島井町	農業用水	S. 51		200			860		4.0	
24	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 58		200			2508		3.0	
25	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 52		150			1570		2.5	
26	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 30		125			990		2.5	
27	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 60	10.0	200			2508		2.5	
28	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 56		200			2508		2.5	
29	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	不 明		200			2508		2.5	
30	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 54		150			1100		2.5	
31	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 35		350			7920		2.5	
32	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 53		200			1756		2.5	
33	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 50		200			2160		1.5	
34	松山 (松山南區)	松山市島井町	島井町	農業用水	S. 39		160			540		3.0	
35	松山 (松山南區)	松山市島井町	島井町	農業用水	S. 15		200			684		1.0	
36	松山 (松山南區)	松山市島井町	島井町	農業用水	S. 54		200			686		0.5	
37	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水	S. 51		200			2508		1.2	
38	松山 (松山南區)	松山市南島井町	南島井町	農業用水						1320			自然湧水

列照 番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備 考
39	松山 (松山南部)	松山市南高井町	南高井町	農業用水	S. 50		200			2508		1.5	
40	松山 (松山南部)	松山市南高井町	南高井町	農業用水	S. 58	10.0	200			2130		2.5	
41	松山 (松山南部)	松山市南高井町	南高井町	農業用水	S. 55		150			1250		2.5	
42	松山 (松山南部)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 50		300			9828		2.5	
43	松山 (松山南部)	松山市中野町	中野町	農業用水	S. 56		200			8550		2.5	
44	松山 (松山南部)	松山市中野町	中野町	農業用水	S. 5		150			3780		2.5	
45	松山 (松山南部)	松山市中野町	中野町	農業用水	S. 8		150			3780		3.0	
46	松山 (松山南部)	松山市中野町	中野町	農業用水	S. 40		150			3780		3.0	
47	松山 (松山南部)	松山市中野町	中野町	農業用水	S. 5		100			900		3.0	
48	松山 (松山南部)	松山市大磯町	大磯町	農業用水	S. 38		200			5470		1.0	
49	松山 (松山南部)	松山市大磯町	大磯町	農業用水	S. 58	8.0	200			5470		1.0	
50	松山 (松山南部)	松山市小村町	小村町	農業用水	S. 54	8.0	150			1714		1.5	
51	松山 (松山南部)	松山市大磯町	大磯町	農業用水	S. 45		200			5470		1.0	
52	松山 (松山南部)	松山市大磯町	大磯町	農業用水						2160			自然湧水
53	松山 (松山南部)	松山市小村町	小村町	農業用水	S. 15		150			1714		2.0	
54	松山 (松山南部)	松山市小村町	小村町	農業用水	S. 57		200			2736		2.0	
55	松山 (松山南部)	松山市南高井町	南高井町	農業用水	S. 50		150			1142		2.5	
56	松山 (松山南部)	松山市大磯町	大磯町	農業用水	S. 40		250			4320		0.5	
57	松山 (松山南部)	松山市上野町	上野町	農業用水	S. 35	8.0	200			3420		1.0	

対照番号	井戸名 (5分1) (地図図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備考
58	松山 (松山南部)	松山市上野町	上野町	農業用水	S. 30	8.0	150			3422		1.0	
59	松山 (松山南部)	松山市上野町	上野町	農業用水	S. 15	8.0	200			3420		0.8	
60	松山 (松山南部)	松山市上野町	上野町	農業用水	S. 54	8.0	150			1428		0.7	
61	松山 (松山南部)	松山市上野町	上野町	農業用水	S. 54		200			2280		0.5	
62	松山 (松山南部)	松山市上野町	上野町	農業用水	S. 50	7.0	150			1428		0.5	
63	松山 (松山南部)	松山市久米窪田町	南窪田町	農業用水	S. 42		200			912		2.5	
64	松山 (松山南部)	松山市栗住町	栗住町	農業用水	S. 48		160			1080		2.5	
65	松山 (松山南部)	松山市栗住町	栗住町	農業用水	S. 50		250			2160		2.5	
66	松山 (松山南部)	松山市南土居町	南土居町	農業用水	S. 56		200			1730		2.5	
67	松山 (松山南部)	松山市南土居町	南土居町	農業用水	S. 57		150			720		2.5	
68	松山 (松山南部)	松山市栗住町	栗住町	農業用水	S. 60		150			1260		2.7	
69	松山 (松山南部)	松山市土居町	土居町	農業用水	S. 53		150			1080		2.5	
70	松山 (松山南部)	松山市南高井町	南高井町	農業用水	S. 40		130			643		2.5	
71	松山 (松山南部)	松山市土居町	土居町	農業用水	S. 14		125			1170		2.5	
72	松山 (松山南部)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 50	4.5, 3.3	150			1200		2.5	
73	松山 (松山南部)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 54		150			2520		2.5	
74	松山 (松山南部)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 50		150			2556		2.5	
75	松山 (松山南部)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 50		150			2556		2.5	
76	松山 (松山南部)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 50	8.0	150			540		2.5	

対照 番号	料水現況図名 (5万分1 地形図名)	井戸の位置	所有者又 又管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備 考
77	松山 (松山南區)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 30		125			1080		2.5	
78	松山 (松山南區)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 50		200			5760		2.5	
79	松山 (松山南區)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 49	2.3, 2.6	125			1080		2.5	
80	松山 (松山南區)	松山市兼住町	兼住町	農業用水	S. 38		125			540		3.0	
81	松山 (松山南區)	松山市兼住町	兼住町	農業用水	S. 55		200			1800		3.0	
82	松山 (松山南區)	松山市土居町	土居町	農業用水	S. 14		160			1856		2.5	
83	松山 (松山南區)	松山市土居町	土居町	農業用水	S. 40		150			857		4.0	
84	松山 (松山南區)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 55		150			2160		2.5	
85	松山 (松山南區)	松山市森松町	森松町	農業用水	S. 49		150			2304		2.5	
86	松山 (松山南區)	松山市北土居町	北土居町	農業用水	S. 5		150			1999		3.0	
87	松山 (松山南區)	松山市北土居町	北土居町	農業用水	S. 9		150			1999		3.0	
88	松山 (松山南區)	松山市北土居町	北土居町	農業用水	S. 12		200			3190		3.0	
89	松山 (松山南區)	松山市井門町	井門町	農業用水	S. 55		125			720		4.0	
90	松山 (松山南區)	松山市井門町	井門町	農業用水	S. 43		100			900		4.0	
91	松山 (松山南區)	松山市井門町	井門町	農業用水	S. 43		150			1800		4.0	
92	松山 (松山南區)	松山市井門町	井門町	農業用水	S. 43		150			1800		4.1	
93	松山 (松山南區)	松山市井門町	井門町	農業用水	S. 43		150			3600		4.1	
94	松山 (松山南區)	松山市井門町	井門町	農業用水	S. 55		125			900		4.1	
95	松山 (松山南區)	松山市井門町	松前町大字肥丸	農業用水						18000			自然湧水

対照番号	科水現況図名 (5万分1) (地勢図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深さ m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備考
96	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.55		125			900		4.0	
97	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.55		200			2400		4.05	
98	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.58		125			2520		4.05	
99	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.43		100			720		4.0	
100	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.57	8.8	200			4320		4.1	
101	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.55		200			3600		4.1	
102	松山 (松山南部)	松山市北土居町	西石井土地改良区	農業用水						1296			自然湧水
103	松山 (松山南部)	松山市東石井町	東石井土地改良区	農業用水	S.47		160			3427		8.0	
104	松山 (松山南部)	松山市東石井町	東石井土地改良区	農業用水	S.47		100			677		8.0	
105	松山 (松山南部)	松山市西石井町	西石井土地改良区	農業用水	S.57		75			547		7.5	
106	松山 (松山南部)	松山市西石井町	西石井土地改良区	農業用水	S.20		75			547		7.5	
107	松山 (松山南部)	松山市東石井町	東石井土地改良区	農業用水	S.47		100			677		8.0	
108	松山 (松山南部)	松山市居相町	居相土地改良区	農業用水	S.37		150			714		3.0	
109	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.59		125			1800		4.1	
110	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.55		200			2400		4.15	
111	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.55		200			2100		4.15	
112	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.55		200			2100		4.2	
113	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.55		150			1136		4.2	
114	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S.43		200			2100		4.2	

村照 番号	村名 (所在地)	井戸の位置	所有者 は管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備考
115	松山 (松山南部)	松山市西石井町	西石井土地改良区	農業用水	S. 57		150			3427		8.0	
116	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 60		150			1714		2.5	
117	松山 (松山南部)	松山市西石井町	西石井土地改良区	農業用水	S. 57		100			1354		8.0	
118	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 55		125			1080		2.5	
119	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 48	8.0	125			1080		2.0	
120	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 53		150			1714		2.0	
121	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 50	7.0	125			1080		2.0	
122	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 36		125			1080		2.0	
123	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 48		150			1714		2.0	
124	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 45		150			1714		2.0	
125	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 40		125			1080		2.0	
126	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 36		150			1714		2.0	
127	松山 (松山南部)	松山市井門町	井門町	農業用水	S. 43		150			1680		4.2	
128	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 47		150			1714		2.0	
129	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 59		150			1080		2.0	
130	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 48		150			1714		2.0	
131	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 58		150			1714		2.0	
132	松山 (松山南部)	松山市古川町	古川土地改良区	農業用水	S. 43		150			1714		2.0	
133	松山 (松山南部)	松山市市坪町	市坪土地改良区	農業用水	S. 36		200			5472		4.0	

対照番号	特殊状況四名(5万分1) (地帯四名)	井戸の位置	所有者又は管理者	用途	さく井年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレートの位置	備考
134	松山 (松山南部)	松山市市坪町	市坪土地改良区	農業用水	S. 36	6.6	160			3427		4.0	
135	松山 (松山南部)	松山市市坪町	市坪土地改良区	農業用水	S. 36		180			4320		4.0	
136	松山 (松山南部)	松山市市坪町	市坪土地改良区	農業用水	S. 36		130			2160		4.0	
137	松山 (松山南部)	松山市朝生田町	朝生田土地改良区	農業用水	S. 60	10.0	150			857		1.2	
138	松山 (松山南部)	松山市和泉町	和泉土地改良区	農業用水	不明		150			857		2.0	
139	松山 (松山南部)	松山市土居田町	土居田土地改良区	農業用水	S. 59		200			2304		4.0	
140	松山 (松山南部)	松山市保免	保免土地改良区	農業用水	S. 53	4.9	150			3427		0.3	
141	松山 (松山南部)	松山市保免3丁目	保免土地改良区	農業用水	S. 37		100			1354		0.3	
142	松山 (松山南部)	松山市保免3丁目	保免土地改良区	農業用水	S. 37		150			3427		0.3	
143	松山 (松山中部)	松山市市坪町	市坪土地改良区	農業用水	S. 36		200			5472		4.0	
144	松山 (松山中部)	松山市余戸	余戸土地改良区	農業用水	S. 43	4.9	180			4320		3.9	
145	松山 (松山中部)	松山市余戸	余戸土地改良区	農業用水	S. 37	6.8	150			3427		5.4	
146	松山 (松山中部)	松山市余戸	余戸土地改良区	農業用水	S. 57	7.5	150			3427		6.0	
147	松山 (松山中部)	松山市余戸	余戸土地改良区	農業用水	S. 37	7.5	180			4320		6.5	
148	松山 (松山中部)	松山市余戸	余戸土地改良区	農業用水	S. 50	5.6	180			4320		5.0	
149	松山 (松山中部)	松山市余戸	余戸土地改良区	農業用水	S. 42	5.6	160			3427		4.6	
150	松山 (松山中部)	松山市余戸	余戸土地改良区	農業用水	S. 36		130			2160		5.8	
151	松山 (松山中部)	松山市久保田町	久保田土地改良区	農業用水	S. 45		175			2160		4.0	
152	松山 (松山中部)	松山市美垣生町	垣生土地改良区	農業用水	S. 25		125			2760		2.0	

対照 番号	利水現況四名 (土地別名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深さ m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレナーナの位置 m	備考
153	松山(郡中)	松山市東垣生町	垣生土地改良区	農業用水	S. 18		100			1354		2.0	
154	松山(郡中)	松山市東垣生町	垣生土地改良区	農業用水	S. 20		125			2760		2.0	
155	松山(郡中)	松山市東垣生町	垣生土地改良区	農業用水	S. 25		100			1354		2.0	
156	松山(郡中)	松山市東垣生町	垣生土地改良区	農業用水	S. 25		150			3427		2.0	
157	松山(郡中)	松山市東垣生町	垣生土地改良区	農業用水	S. 25		75			864		2.0	

対照 番号	利水取戻区名 (5分1 地形図名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備 考
1	大 洲 (大 洲)	大洲市五郎本村	大洲市土地改良区	かんがい	S. 42	11.0	3,000	8.9	6.5	S. 61.2. 2 5,400	12.0	10.0 ~ 5.0	20 cm 37 kW 6,000 $\frac{L}{min}$
2	大 洲 (大 洲)	大洲市新谷南郷1	大洲市土地改良区	かんがい	S. 46	14.0	4,000	11.4	9.5	S. 61.2. 2 3,168	13.0	13.0 ~ 9.0	15 cm 37 kW 5,320 $\frac{L}{min}$
3	大 洲 (大 洲)	大洲市新谷北郷	大洲市土地改良区	かんがい	S. 46	16.0	3,000	13.5	9.2	S. 61.2. 2 2,890	12.5	15.5 ~ 10.0	15 cm 37 kW 4,820 $\frac{L}{min}$
4	大 洲 (大 洲)	大洲市新谷南郷2	大洲市土地改良区	かんがい	S. 46	(10m×20m) H=3	200	2.0	1.5	S. 61.2. 2 3,168	13.0		15 cm 37 kW 5,320 $\frac{L}{min}$
5	大 洲 (大 洲)	大洲市五郎	大洲市土地改良区	かんがい	S. 37	10.0	4,000	7.5	5.2	S. 61.1.27 5,400	13.2	9.0 ~ 6.0	吐出口径 20 cm 揚水量 15 P.S. 9,000 $\frac{L}{min}$
6	大 洲 (大 洲)	大洲市東大新691	代表 村上勝雄	かんがい	S. 22	10.0	50	8.5	5.0	S. 61.1.27 1,080	13.0	9.0 ~ 5.0	打 抜 4 cm 3 P.S. 350 $\frac{L}{min}$
7	大 洲 (大 洲)	大洲市若宮 大洲市シハノクサ	代表 吉岡 隆	かんがい	S. 36	16.0	50	14.0	10.0	S. 61.1.27 547	13.0	15.0 ~ 8.0	打 抜 4 cm 4.5 P.S. 390 $\frac{L}{min}$
8	大 洲 (大 洲)	大洲市若宮 大洲市堀内460-1	代表 吉岡 隆	かんがい	S. 36	16.0	50	13.0	8.4	S. 61.1.27 650	12.5	15.0 ~ 8.0	打 抜 4 cm 4.5 P.S. 390 $\frac{L}{min}$
9	大 洲 (大 洲)	大洲市東大新257	代表 村上勝雄	かんがい	S. 22	10.0	50	7.8	6.0	S. 61.1.27 3,240	13.0	9.0 ~ 5.0	打 抜 4 cm 3 P.S. 350 $\frac{L}{min}$
10	大 洲 (大 洲)	大洲市菅田町村島	大洲市土地改良区	かんがい	S. 39	9.0	4,000	6.8	4.9	S. 61.1.27 8,784	11.5	8.5 ~ 5.5	45 cm 37 kW 4,700 $\frac{L}{min}$
11	大 洲 (大 洲)	大洲市菅田	大洲市土地改良区	かんがい	S. 44	9.0	3,000	6.5	5.2	S. 61.1.27 2,300	12.0	8.0 ~ 6.0	15 cm 37 kW 3,270 $\frac{L}{min}$
12	大 洲 (卯之町)	大洲市菅田町成見	大洲市土地改良区	かんがい	S. 41	11.0	3,500	9.2	7.4	S. 61.1.27 1,650	12.0	10.0 ~ 5.0	15 cm 37 kW 2,124 $\frac{L}{min}$
13	大 洲 (卯之町)	大洲市菅田町藤山	大洲市土地改良区	かんがい	S. 42	12.0	4,000	10.2	7.5	S. 61.1.27 1,189	12.0	11.0 ~ 5.0	15 cm 37 kW 2,200 $\frac{L}{min}$
14	大 洲 (卯之町)	大洲市大川成郷	大洲市土地改良区	かんがい	S. 40	8.0	3,500	6.0	3.7	S. 61.1.27 1,332	13.0	7.5 ~ 4.0	12 cm 7.5 kW 2,200 $\frac{L}{min}$
1	松 山 (松山南郷)	伊予市上野	大字上野	農業用水	M. 20	12.0	200			1,024		5.0	

対照 番号	利水渠区名 (5分目) (地形区名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自 然 水 位 (観測年月日) m	揚 水 水 位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	温 水 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備 考
1	松 山 (松山南部)	重谷町志津川	志津川土地改良区	農業用水	S. 35	13.0	175			3,024		11.0	
2	松 山 (松山南部)	重谷町志津川	志津川土地改良区	農業用水	S. 60	13.0	150			2,592		10.0	
3	松 山 (松山南部)	重谷町見奈良	見奈良土地改良区	農業用水	S. 55	12.0	200			3,456		10.0	
4	松 山 (松山南部)	重谷町田窪	田窪土地改良区	農業用水						8,640			自然湧水
5	松 山 (松山南部)	重谷町田窪	田窪土地改良区	農業用水	S. 14	7.0	100			1,209		6.0	
6	松 山 (松山南部)	重谷町田窪	田窪土地改良区	農業用水						3,400			自然湧水
7	松 山 (松山南部)	重谷町田窪	田窪土地改良区	農業用水	S. 60	7.0	250			5,788		4.0	
8	松 山 (松山南部)	重谷町下林	下林下土地改良区	農業用水						3,456			自然湧水
9	松 山 (松山南部)	重谷町下林	下林下土地改良区	農業用水	S. 9	6.0	200			6,048		3.0	
10	松 山 (松山南部)	重谷町田窪	牛湖上土地改良区	農業用水						2,592			自然湧水
11	松 山 (松山南部)	重谷町牛湖	牛湖上土地改良区	農業用水						5,184			自然湧水
12	松 山 (松山南部)	重谷町牛湖	牛湖上土地改良区	農業用水	S. 9	8.0	150			2,419		8.0	
13	松 山 (松山南部)	重谷町牛湖	牛湖上土地改良区	農業用水	S. 30	9.0	200			4,320		7.0	
14	松 山 (松山南部)	重谷町牛湖	牛湖上土地改良区	農業用水	S. 55	12.0	200			3,456		10.0	
15	松 山 (松山南部)	重谷町牛湖	南野田土地改良区	農業用水						1,728			自然湧水
16	松 山 (松山南部)	重谷町上村	上村土地改良区	農業用水						3,456			自然湧水
17	松 山 (松山南部)	重谷町上村	上村土地改良区	農業用水	S. 14	8.0	200			4,320		4.0	
18	松 山 (松山南部)	重谷町牛湖	北野田土地改良区	農業用水						1,728			自然湧水
19	松 山 (松山南部)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水	S. 9	10.0	200			2,592		8.0	

対照番号	所在地(町名、市名、郡名)	井戸の位置	所有者又は管理者	用途	さく井年月	深さ m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備考
20	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水	S.14	8.0	200			4,320		6.0	
21	松山(松山南郡)	重谷町南野田	南野田土地改良区	農業用水	S.14	10.0	160			2,160		8.0	
22	松山(松山南郡)	重谷町南野田	南野田土地改良区	農業用水	S.53	12.0	200			4,608		9.0	
23	松山(松山南郡)	重谷町南野田	南野田土地改良区	農業用水	S.9	8.0	150			3,067		6.0	
24	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水						864			自然湧水
25	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水						864			自然湧水
26	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水	S.53	12.0	150			3,456		9.0	
27	松山(松山南郡)	重谷町南野田	南野田土地改良区	農業用水	S.54	12.0	150			3,202		10.0	
28	松山(松山南郡)	重谷町南野田	南野田土地改良区	農業用水						1,728			自然湧水
29	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水						864			自然湧水
30	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水	S.54	12.0	200			4,377		9.0	
31	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水	S.12	10.0	200			4,320		8.0	
32	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水	S.9	8.0	200			4,147		6.0	
33	松山(松山南郡)	重谷町北野田	北野田土地改良区	農業用水	S.9	8.0	160			2,592		6.0	
34	松山(松山南郡)	重谷町南野田	南野田土地改良区	農業用水	S.14	10.0	150			3,456		8.0	
35	松山(松山南郡)	重谷町南野田	南野田土地改良区	農業用水	S.14	8.0	125			2,580		6.0	
36	松山(松山南郡)	重谷町北野田	松山市高井町	農業用水	S.48		250			1,980		4.0	
1	松山(松山南郡)	川内町則ノ内	徳吉水利組合	農業用水	S.52	6.0	80	5.0	2.0	692	10.0	5.0	
2	松山(松山南郡)	川内町南方	南方土地改良区	農業用水	S.9	6.0	120	5.0	1.0	750	18.0	5.0	

対照 番号	精水取戻区名 (5分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) ℃	ストレーターの位置 m	備 考
3	松山 (松山南部)	川内町南方	南方土地改良区	農業用水		4.0		2.4	2.0	800	18.0		自然湧水
4	松山 (松山南部)	川内町南方	南方土地改良区	農業用水	S.45	10.5	150	8.7	6.7	790	18.0	6.0	
5	松山 (松山南部)	川内町南方	見奈良土地改良区	農業用水						8,640			自然湧水
6	松山 (松山南部)	川内町吉久	見奈良土地改良区	農業用水						864			自然湧水
1	松山 (松山南部)	松前町徳丸	大字徳丸	農業用水	S.45	12.0	350	1.0	3.0	4,300	15.0	11.0	
2	松山 (松山南部)	松前町徳丸	大字徳丸	農業用水	S.45	8.0	200	1.0	3.0	2,430	16.0	7.0	
3	松山 (松山南部)	松前町徳丸	大字徳丸	農業用水	不 明	6.0	150	1.0	3.0	1,300	15.0	5.0	
4	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.44	11.0	250	1.0	3.0	8,800	15.0	10.0	
5	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.45	11.0	250	1.0	3.0	7,800	15.0	10.0	
6	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.55	10.0	150	1.0	3.0	5,400	15.0	9.0	
7	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.32	8.0	250	1.0	3.0	9,000	15.5	7.0	
8	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.38	10.0	250	1.0	3.0	2,300	14.0	9.0	
9	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.31	6.0	200	1.0	3.0	7,100	14.0	5.0	
10	松山 (松山南部)	松前町徳丸	大字徳丸	農業用水	S.55	12.0	300	1.0	3.0	2,500	15.0	11.0	
11	松山 (松山南部)	松前町徳丸	大字徳丸	農業用水	S.50	10.0	200	1.0	3.0	1,700	14.0	9.0	
12	松山 (松山南部)	松前町徳丸	大字徳丸	農業用水	S.56	10.0	300	1.0	3.0	4,000	15.0	9.0	
13	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.9	6.0	150	1.0	3.0	3,100	14.5	5.0	
14	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.40	8.0	200	1.0	3.0	5,300	16.0	7.0	
15	松山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S.38	8.0	150	1.0	3.0	2,500	15.5	7.0	

対照 番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自 然 水 位 (観測年月日) m	揚 水 水 位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備 考
16	松 山 (松山南部)	松前町中川原	大字中川原	農業用水	S. 40	8.0	200	1.0	3.0	7,100	16.0	7.0	自然湧水
17	松 山 (松山南部)	松前町徳丸	大字徳丸	農業用水						2,600	14.0		
18	松 山 (松山南部)	松前町出作	大字出作	農業用水	S. 38	8.0	250	0.8	2.8	3,800	14.5	7.0	
19	松 山 (松山南部)	松前町出作	大字出作	農業用水	S. 55	9.1	150	0.8	2.8	1,500	15.5	8.1	
20	松 山 (松山南部)	松前町出作	大字出作	農業用水	S. 56	7.5	200	0.8	2.8	2,700	14.0	6.5	
21	松 山 (松山南部)	松前町出作	大字出作	農業用水	S. 30	6.7	150	0.8	2.8	1,200	14.5	5.7	
22	松 山 (松山南部)	松前町神崎	大字神崎	農業用水	S. 3	10.0	200	0.8	2.8	3,800	14.5	9.0	
23	松 山 (松山南部)	松前町神崎	大字神崎	農業用水	S. 55	10.0	200	0.8	2.8	3,800	14.5	9.0	
24	松 山 (松山南部)	松前町神崎	大字神崎	農業用水	S. 8	8.0	150	0.8	2.8	1,400	15.5	7.0	
25	松 山 (松山中部)	松前町神崎	大字神崎	農業用水	S. 6	6.0	150	0.8	2.8	1,900	15.0	5.0	
26	松 山 (松山中部)	松前町神崎	大字神崎	農業用水	S. 30	5.0	150	0.8	2.8	1,100	15.0	4.0	
27	松 山 (松山中部)	松前町鶴吉	大字鶴吉	農業用水	S. 9	5.0	160	0.8	2.8	700	15.0	4.0	
28	松 山 (松山中部)	松前町鶴吉	大字鶴吉	農業用水	S. 59	10.0	130	0.8	2.8	500	14.5	9.0	
29	松 山 (松山中部)	松前町鶴吉	松前町	農業用水	S. 41	5.0	200	0.8	2.8	800	15.0	4.0	
30	松 山 (松山中部)	松前町神崎	大字神崎	農業用水						17,000	14.0		自然湧水
31	松 山 (松山中部)	松前町鶴吉	大字鶴吉	農業用水	S. 55	6.0	160	0.8	2.8	700	15.5	5.0	
32	松 山 (松山中部)	松前町鶴吉	松前町	農業用水	S. 54	6.0	160	0.8	2.8	700	15.0	5.0	
33	松 山 (松山中部)	松前町鶴吉	松前町	農業用水	S. 45	6.0	210	0.8	2.8	900	14.0	5.0	
34	松 山 (松山中部)	松前町鶴吉	大字鶴吉	農業用水	S. 41	5.0	210	0.8	2.8	800	15.0	4.0	

対照 番号	利水地区名 (3方位上) (地形区分)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自 然 水 位 (観測年月日) m	揚 水 水 位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備 考
35	松 山 ( 郡 中 )	松前町水田	大字水田	農業用水	S. 40	5.0	100	0.8	2.8	5,900	14.0	4.0	
36	松 山 ( 郡 中 )	松前町水田	大字水田	農業用水	S. 59	6.0	10	0.7	2.7	500	14.0	5.0	
37	松 山 ( 郡 中 )	松前町大溝	大字大溝	農業用水	S. 20	10.0	150	0.7	2.7	950	15.5	9.0	
38	松 山 ( 郡 中 )	松前町大溝	大字大溝	農業用水	S. 10	7.0	150	0.7	2.7	1,300	16.0	6.0	
39	松 山 ( 郡 中 )	松前町横田	大字横田	農業用水	S. 34	8.0	200	0.8	2.8	2,200	15.5	7.0	
40	松 山 ( 郡 中 )	松前町大間	大字大間	農業用水	S. 25	8.0	82	0.8	2.8	1,296	14.5	7.0	
41	松 山 ( 郡 中 )	松前町大間	大字大間	農業用水	S. 40	10.0	150	0.8	2.8	4,320	14.5	9.0	
42	松 山 ( 郡 中 )	松前町大間	大字大間	農業用水	S. 34	9.0	100	0.8	2.8	1,296	15.0	8.0	
43	松 山 ( 郡 中 )	松前町大間	大字大間	農業用水	S. 37	10.0	150	0.8	2.8	4,320	14.5	9.0	
44	松 山 ( 郡 中 )	松前町大間	大字大間	農業用水	S. 35	9.0	250	0.8	2.8	11,520	15.0	8.0	
45	松 山 ( 郡 中 )	松前町大間	大字大間	農業用水	S. 43	6.0	150	0.8	2.8	1,800	14.5	5.0	
46	松 山 ( 郡 中 )	松前町上高柳	大字上高柳	農業用水	S. 20	13.0	150	0.7	2.7	1,000	14.5	12.0	
47	松 山 ( 郡 中 )	松前町上高柳	大字上高柳	農業用水	S. 20	13.0	250	0.7	2.7	3,500	15.0	12.0	
48	松 山 ( 郡 中 )	松前町上高柳	大字上高柳	農業用水	S. 37	15.0	150	0.7	2.7	1,000	15.0	14.0	
49	松 山 ( 郡 中 )	松前町惣久恵	大字惣久恵	農業用水	S. 29	8.0	150	0.7	2.7	1,500	15.5	7.0	
50	松 山 ( 郡 中 )	松前町上高柳	大字上高柳	農業用水	S. 28	15.0	250	0.7	2.7	3,500	14.0	14.0	
51	松 山 ( 郡 中 )	松前町上高柳	大字上高柳	農業用水	S. 59	13.0	200	0.7	2.7	2,000	15.0	12.0	
52	松 山 ( 郡 中 )	松前町惣久恵	大字惣久恵	農業用水	S. 30	8.0	12	0.7	2.7	600	14.5	7.0	
53	松 山 ( 郡 中 )	松前町惣久恵	大字惣久恵	農業用水	S. 31	8.0	150	0.7	2.7	1,300	15.0	7.0	

列照 番号	村水現況図名 (5万分1) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自 然 水 位 (観測年月日) m	揚 水 水 位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備 考
54	松山(郡中)	松前町西高柳	大字北川原	農業用水	S.30	3.0	250	0.7	2.7	4,000	14.5	2.0	
55	松山(郡中)	松前町凸農内	大字凸農内	農業用水	S.30	8.0	100	0.6	2.6	500	15.5	7.0	
56	松山(郡中)	松前町凸農内	大字凸農内	農業用水	S.13	7.0	130	0.7	2.7	1,100	15.0	6.0	
57	松山(郡中)	松前町恵久美	大字恵久美	農業用水	S.34	5.0	100	0.7	2.7	700	15.5	4.0	
58	松山(郡中)	松前町凸農内	大字凸農内	農業用水	S.40	7.0	130	0.6	2.6	1,000	15.5	6.0	
59	松山(郡中)	松前町西古泉	大字西古泉	農業用水	S.39	10.0	100	0.6	2.6	600	14.5	9.0	
60	松山(郡中)	松前町西古泉	大字西古泉	農業用水	S.38	6.0	250	0.6	2.6	2,200	15.5	5.0	
61	松山(郡中)	松前町西古泉	大字西古泉	農業用水	S.35	6.0	200	0.6	2.6	3,500	15.5	5.0	
62	松山(郡中)	松前町高井	大字高井	農業用水	S.13	17.0	150	0.6	2.6	680	15.0	16.0	
63	松山(郡中)	松前町東古泉	大字東古泉	農業用水	S.10	12.0	50	0.6	2.6	1,100	15.5	11.0	
64	松山(郡中)	松前町東古泉	大字東古泉	農業用水	S.21	12.0	150	0.6	2.6	1,300	15.0	11.0	
65	松山(郡中)	松前町東古泉	大字東古泉	農業用水	S.30	12.0	150	0.6	2.6	1,500	14.5	11.0	
66	松山(郡中)	松前町大溝	大字大溝	農業用水	S.31	10.0	150	0.7	2.7	900	16.0	9.0	
67	松山(郡中)	松前町高井	大字高井	農業用水	S.8	11.0	60	0.6	2.6	1,300	16.0	10.0	
68	松山(郡中)	松前町東古泉	大字東古泉	農業用水	S.21	15.0	150	0.6	2.6	2,000	15.5	14.0	
69	松山(郡中)	松前町北黒田	大字北黒田	農業用水	S.20	10.0	150	0.6	2.6	910	15.0	9.0	
70	松山(郡中)	松前町東古泉	大字東古泉	農業用水	S.32	15.0	150	0.6	2.6	1,200	14.5	14.0	
71	松山(郡中)	松前町北黒田	大字北黒田	農業用水	S.3	8.0	150	0.6	2.6	1,300	15.0	7.0	
72	松山(郡中)	松前町南黒田	大字南黒田	農業用水	S.22	20.0	150	0.6	2.6	1,000	14.0	19.0	

対照 番号	科水現況図名 (5分率) (地帯図名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備 考
73	松 山 中)	松前町南原田	大字南原田	農業用水	S. 22	9.0	100	0.6	2.6	600	14.0	8.0	
74	松 山 中)	松前町南原田	大字南原田	農業用水	S. 22	8.0	130	0.6	2.6	1,500	14.5	7.0	
75	松 山 中)	松前町南原田	大字南原田	農業用水	S. 25	13.0	70	0.6	2.6	1,000	14.0	12.0	
76	松 山 中)	松前町西森物	松前町	農業用水	S. 36	5.8	150	0.6	2.6	500	14.5	7.0	
77	松 山 中)	松前町北川原	大字北川原	農業用水	S. 25	6.0	160	0.6	2.6	1,000	16.0	5.0	
78	松 山 中)	松前町北川原	大字北川原	農業用水	S. 25	4.0	100	0.6	2.6	1,500	15.0	3.0	
79	松 山 中)	松前町呂森内	大字呂森内	農業用水	S. 30	7.0	190	0.6	2.6	2,300	15.5	6.0	
80	松 山 中)	松前町北川原	大字北川原	農業用水	S. 25	17.0	150	0.6	2.6	2,000	16.0	16.0	
81	松 山 中)	松前町藪井	大字藪井	農業用水	S. 44	18.0	150	0.6	2.6	945	15.0	17.0	
82	松 山 中)	松前町藪井	大字藪井	農業用水	S. 44	18.0	150	0.6	2.6	680	15.5	17.0	
83	松 山 中)	松前町藪井	大字藪井	農業用水	S. 41	20.0	150	0.6	2.6	712	15.0	19.0	
84	松 山 中)	松前町北川原	大字城屋	農業用水	S. 45	25.0	260	0.6	2.6	6,000	15.5	24.0	
85	松 山 中)	松前町北川原	大字北川原	農業用水	S. 40	20.0	140	0.6	2.6	1,120	15.0	19.0	

対照 番号	村水頭状図名 (5万分1 地形図名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	機本水位 (観測年月日) m	機本量 (観測年月日)	水 温 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備 考
1	松山 (松山南図)	砥部町高尾田	高尾田水利組合	農業用水			200			1,412			自然湧水
2	松山 (松山南図)	砥部町八倉	松部町徳丸	農業用水						26,000	14.0		
1	大洲 (大洲)	高多郡長浜町 白瀬字西加藤	加藤水利組合	かんがい	S.42	36.0	300	(S.61.1.22) 32.5	(S.61.1.22) 22.0	(S.61.1.22) 1,100	(S.61.1.22) 14.0	35.0 ~ 25.0	口径 13 cm 28 kW 2,500ℓ/min
2	大洲 (伊予長浜)	高多郡長浜町 下須度橋ノ木田	大和水利組合	かんがい		20.0	300	17.2	14.1	850	14.5	19.0 ~ 14.0	13 cm 20 kW 2,500ℓ/min

VI.4 水道用井戸一覽表

対照番号	科名現況四名(地形四名)	井戸の位置	所有者又は管理者	用途	さく井年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレーナの位置 m	備考
1	松山 (三津浜)	松山市美沢1丁目	松山精神病院	専用水道	33.8	5.00	3,000			599			
2	松山 (松山南部)	松山市森松(第1)	松山市	上水道	56.4	9.60	4,000	6.60	6.20	1,810			
3	松山 (松山南部)	松山市森松町324	県営松山団地	専用水道	48.2	8.00	2,500			789			
4	松山 (松山南部)	松山市南土居	松山市	上水道	55.4	7.35	4,000	4.70	3.50	2,120			
5	松山 (松山南部)	松山市一丁地	松山市	上水道	53.3	7.70	4,000	4.60	3.40	3,160			
6	松山 (松山南部)	松山市宮前(第2)	松山市	上水道	53.3	9.50	4,000	7.40	6.10	3,110			
7	松山 (松山南部)	松山市宮前(第1)	松山市	上水道	53.3	9.70	4,000	7.60	6.60	3,330			
8	松山 (松山南部)	松山市高井(第2)	松山市	上水道	57.3	9.60	4,000	7.30	6.10	2,190			
9	松山 (松山南部)	松山市高井(第1)	松山市	上水道	55.4	8.60	4,000	4.60	3.50	1,850			
10	松山 (松山南部)	松山市筋替(第1)	松山市	上水道	53.3	9.95	4,000	7.90	7.20	3,540			
11	松山 (松山南部)	松山市筋替(第2)	松山市	上水道	53.3	9.82	4,000	7.80	7.00	3,060			
12	松山 (松山南部)	松山市上野町甲1654	松山市	簡易水道	36.7	6.00	3,000						
13	松山 (松山南部)	松山市上野町甲1300-2	松山市	簡易水道	56.6	10.50	4,000			1,669 交互運転			
14	松山 (松山南部)	松山市小村町279	松山市	簡易水道	36.7	6.00	3,000						
15	松山 (松山南部)	松山市東方町甲2233-3	松山市	簡易水道	55.3	10.00	3,000			1,639 交互運転			
1	大洲 (大之町)	大洲市北只小松川652-2	大洲市	簡易水道	48.2	9.00		3,000		523		8	
1	松山 (松山南部)	伊子市八倉北久保110	伊子市	上水道	54.0	9.5	4,000			5,000			
2	松山 (松山南)	伊子市上野65-3	伊子市	上水道		9.5	4,000			4,000			
1	松山 (松山南部)	重谷町田登20	重谷町	簡易水道	54.3	8.0	2,000	(60.10.1) 6	(60.10.1) 3	(60.10.1) 1,500	(60.10.1) 15	4	

対照番号	利水地区四名(3方分)及び四名	井戸の位置	所有者又は管理者	用途	さく井年月	深度m	井径mm	自然水位(観測年月日)m	揚水水位(観測年月日)m	揚水量(観測年月日)mp/day	水温(観測年月日)°C	ストレーナの位置m	備考
2	松山(松山南部)	砥部町田窪6	砥部町	簡易水道	61.1	9.5	3,000	5	3	1,200	14	3	
3	松山(松山南部)	砥部町見奈良141	砥部町	簡易水道	56.3	14.0	4,000	10	6	1,100	15	4	
4	松山(松山南部)	砥部町見奈良43-12	砥部町	簡易水道	43.3	12.0	3,000	8	3	700	15	4	
5	松山(松山南部)	砥部町田窪121-2	砥部町	簡易水道	59.1	10.0	4,000	4	3	640	14	4	
6	松山(松山南部)	砥部町牛飼1998-1	砥部町	簡易水道	45.1	15.0	3,000	3	1.5	718	14	3	
7	松山(松山南部)	砥部町樋口446-3	砥部町	簡易水道	50.3	15.0	4,000	8	3	500	14	5	
8	松山(松山南部)	砥部町樋口26	砥部町	簡易水道	55.2	10.0	4,000	5	1.5	600	14	4	
1	松山(松山南部)	川内町南方788	川内町	簡易水道	41.0	6.0	4,000	(60.3.30)6.4	(60.3.30)2.8	(60.3.30)620			
2	松山(松山南部)	川内町南方916	川内町	簡易水道	43.0	8.0	4,000	(60.3.30)2.2	(60.3.30)2.2	(60.3.30)1,333			
3	松山(松山南部)	川内町霞之内18-12	川内町	簡易水道	49.0	7.8	4,000	(60.3.30)2.2	(60.3.30)2.2	(60.3.30)801			
1	松山(松山中)	松前町西高砂171	松前町	上水道	31.2	7.0	3,000			(60.8.28)1,593			
2	松山(松山中)	松前町上高砂松向309	松前町	上水道	57.3	17.0	6,000			(60.8.28)1,098			
3	松山(松山中)	松前町西古泉324-2	松前町	上水道	50.3	15.0	3,000			(60.8.28)2,688			
4	松山(松山中)	松前町西古泉324-2	松前町	上水道	38.12	10.0	6,000			(60.8.28)4,464			
5	松山(松山中)	松前町東古泉五反越	松前町	上水道	29.10	6.0	2,500			(60.8.28)528			
6	松山(松山南部)	松前町能丸松ノ西1249-4	松前町	上水道	36.7	7.5	3,000			(60.8.28)510			
7	松山(松山南部)	松前町神崎尾ノ尾66-1	松前町	上水道	32.12	8.0	3,000			(60.8.28)662			
1	松山(松山南部)	砥部町高尾田323	砥部町	上水道	41.4	6.2	4,000	(60.3.29)2.2	(60.3.30)2.0	(60.3.30)3,164	(59.3.14)14		
2	松山(松山南部)	砥部町高尾田288-2	砥部町	上水道	54.3	5.7	5,000	(60.3.29)1.5	(60.3.30)1.3	(60.3.30)2,732	(59.3.14)14		

対照 番号	科水取込図名 (5万分1 地形図名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水 温 (観測年月日) °C	ストレナーナの位置 m	備 考
1	(大 洲) (大 洲)	長浜町柴	長浜町	上水道	55.9	41.0	300			2,082		24~39.5	
2	(大 洲) (大 洲)	長浜町柴	長浜町	上水道	38.8	36.0	300			2,003		22~36	
3	(大 洲) (大 洲)	長浜町柴	長浜町	上水道	38.8	36.5	300			2,003		22~36	
4	(大 洲) (大 洲)	長浜町柴	長浜町	上水道	58.8	11.3	4,000			3,800		7.3~10.8	
1	(大 洲) (大 洲)	内子町知清1番地	内子町	上水道	33.4	8.0	5,000			3,799			
1	(大 洲) (大 洲)	五十崎町菅田甲1275	五十崎町	備用水道	59.12	15.0	1,000	(59.12.22) 4.0	(59.12.22) 3.8	(59.12.22) 1,080	(59.12.22) 1.6	4~8	
1	(大 洲) (卯之町)	字和町卯之町3丁目	字和町	上水道	35.1	38.0	250			1,010		18.8~	} 交互運転
2	(大 洲) (卯之町)	字和町卯之町3丁目	字和町	上水道	35.1	38.0	250			1,010		18.8~	
3	(大 洲) (卯之町)	字和町上松葉	字和町	上水道	58.6	70.0	350			2,003			
4	(大 洲) (八幡浜)	字和町れんげ	字和町	上水道	56.3	75.0	350			1,207		27.5~	
5	(大 洲) (八幡浜)	字和町水長	字和町	上水道	53.	79.0	350			1,500		27.5~	

# VI.5 工業用井戸一覽表

対照番号	料水委託町名 (5分町) (委託町名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備考
1	松山 (松山南部)	松山市古川町	松山市公営企業局	工業用水道	S.46.3	11.00	4,000	(60.3.31) 7.80	(60.3.31)	(60.3.31) 0			
2	松山 (松山南部)	松山市古川町	松山市公営企業局	工業用水道	S.56.4	8.90	4,000	4.60	-	0			
3	松山 (松山南部)	松山市古川町	松山市公営企業局	工業用水道	S.46.3	10.60	4,000	8.90	-	0			
4	松山 (松山南部)	松山市新田	松山市公営企業局	工業用水道		8.00	4,000	-	-	0			
5	松山 (松山南部)	松山市保免町	松山市公営企業局	工業用水道	S.52.3	10.00	4,000	6.80	-	0			
6	松山 (松山南部)	松山市保免町	松山市公営企業局	工業用水道	S.56.4	13.60	4,000	7.80	-	0			
7	松山 (松山南部)	松山市保免町	松山市公営企業局	工業用水道	S.56.4	9.30	5,000	4.60	-	0			
8	松山 (松山南部)	松山市和泉	松山市公営企業局	工業用水道	S.56.4	6.60	3,000	4.20	-	0			
9	松山 (松山南部)	松山市松本	松山市公営企業局	工業用水道	S.47.3	10.00	4,000	8.80	-	0			
10	松山 (松山南部)	松山市松本	松山市公営企業局	工業用水道	S.56.4	10.40	4,000	7.20	-	0			
11	松山 (松山南部)	松山市市坪町	松山市公営企業局	工業用水道	S.38.3	8.00	6,000	5.90	-	0			
12	松山 (松山南部)	松山市市坪町	松山市公営企業局	工業用水道	S.56.4	10.50	4,000	6.80	-	0			
13	松山 (松山南部)	松山市市坪町	松山市公営企業局	工業用水道		5.57	3,000	-	-	0			
14	松山 (松山中)	松山市市坪町	松山市公営企業局	工業用水道	S.46.3	70.00	350	-	-	0			
15	松山 (松山中)	松山市市坪町	松山市公営企業局	工業用水道	S.47.1	11.50	4,000	8.60	-	0			
16	松山 (松山中)	松山市市坪町	松山市公営企業局	工業用水道	S.46.3	11.00	4,000	8.50	-	0			
17	松山 (松山中)	松山市土居田町	松山市公営企業局	工業用水道	S.46.3	80.00	350	-	-	0			
18	松山 (松山中)	松山市余戸町	松山市公営企業局	工業用水道	S.36.3	45.00	350	-	-	0			
19	松山 (松山中)	松山市余戸町	松山市公営企業局	工業用水道	S.36.3	45.00	350	-	-	0			

対照 番号	利水取留名 (地方名)	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井 年月	深度 m	井径 mm	自然水位 (観測年月日) m	揚水水位 (観測年月日) m	揚水量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /day	水温 (観測年月日) °C	ストレートの位置 m	備考
20	松山(中)	松山市余戸町	松山市公営企業局	工業用水	S.36.3	45.00	350	-	-	0	-	-	-
21	松山(中)	松山市東垣生町	松山市公営企業局	工業用水	S.36.3	45.00	350	-	-	0	-	-	-
22	松山(中)	松山市東垣生町	松山市公営企業局	工業用水	S.36.3	45.00	350	-	-	0	-	-	-
23	松山(中)	松山市東垣生町	松山市公営企業局	工業用水	S.36.3	45.00	350	-	-	0	-	-	-
24	松山(中)	松山市東垣生町	松山市公営企業局	工業用水	S.36.3	45.00	350	-	-	0	-	-	-
25	松山(中)	松山市東垣生町	松山市公営企業局	工業用水	S.36.3	45.00	350	-	-	0	-	-	-
1	大洲(伊予萩)	長浜町大字下須成	長浜町	工業用水	S.46.11	40.00	350	(S.46.11.25) 3.4 (S.46.11.25) 4.1	(S.46.11.25) 4.1	(S.46.11.25) 3,800	17.5	4.0~38.0	
2	大洲(伊予萩)	長浜町大字下須成	長浜町	工業用水	S.59.3	18.00	300	(S.59.3.14) 12.6 (S.59.3.14) 13.8	(S.59.3.14) 13.8	(S.59.3.14) 1,000	17.5	11.5~16.5	
3	大洲(大洲)	長浜町大字下須成	長浜町	工業用水	S.46.12	45.00	350	(S.46.12.12) 2.8 (S.46.12.12) 3.5	(S.46.12.12) 3.5	(S.46.12.12) 3,800	17.5	12.0~44.0	
1	大洲(大洲)	五十崎町大字平岡9330	八幡浜紙業所	工業用水	S.60.4	10.00	100	(S.60.4.1) 4.0	(S.60.4.1) 4.1	(S.60.4.1) 2,200	16.0	-	
2	大洲(大洲)	五十崎町大字古田9275	九三養業所	工業用水	S.60.3	14.00	3,800	(S.60.3.23) 4.0	(S.60.3.23) 3.8	(S.60.3.23) 1,000	16.0	3.5~9.5	

## VII 上水道及び簡易水道(専用水道を含む)資料

VII. 1	水道用水(事業別, 主要項目別)総括表 .....	211
VII. 2	上水道地区一覧表 .....	212
VII. 3	簡易水道地区一覧表 .....	213
VII. 4	専用水道地区一覧表 .....	220



## VII 上水道及び簡易水道(専用水道を含む)資料

### VII.1 水道用水(事業別及び主要項目別)総括表

主要項目別 県事業別	ヶ所数	計画給水 区域内の 計画給水 人口 (人)	給水区域 内の現在 人口 (a) (人)	給水区域 内の現在 給水人口 (a) (人)	現況 普及率 (b)/(a) %	日最大取水実績量		摘 要
						地下水 (m <sup>3</sup> /日)	地表水 (m <sup>3</sup> /日)	
愛 媛 県	170	657,776	634,154	587,283	92.6	141,223	119,003	
上 水 道	9	521,300	534,005	496,539	93.0	116,221	108,793	
簡 易 水 道	124	99,799	83,041	74,472	89.7	18,920	10,210	
専 用 水 道	37	36,677	17,108	16,272	95.1	6,082	0	

Ⅶ.2 上水道地区一覽表

対照 番号	利水現況區名 (5万分1 地形區名)	所在地	事業者 体名	計画 目標 年次	計 画		現在 給水面積 km <sup>2</sup>	現在 給水人口 (b)人	現 況 普及率 b/a) x100 %	計画1人 1日当た り最大給 水量 L/day	日最大給水能力		日最大取水供水量		使用井戸数		水利權 水量 m <sup>3</sup> /sec	備 考
					給水区域 面積 km <sup>2</sup>	給水人口 人					認可済 m <sup>3</sup> /day	現在公称 m <sup>3</sup> /day	地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	深井 井本	浅井 井本		
1	松山北區(大丸之町)	松山市	松山市	57	91.79	365,000	396,868	368,589	92.9	521	190,000	190,000	56,690	96,980	3	22	① 1.383	S1, S2 #2.4~11
2	松山南區(松山南中)	大洲市	大洲市	65	32	35,500	34,115	29,100	85.3	563	20,000	20,000	15,000	5,000	8	8	① 0.059	H1
3	松山南區(松山南中)	伊予市	伊予市	57	11.34	26,000	25,875	25,072	96.9	450	11,700	11,700	10,929	3,113	2	2	① 0.0166	Mo1 #1, 2
4	松山南區(松山南中)	松前町	松前町	65	19.18	31,250	28,129	19,18	91.9	480	15,000	15,000	12,192		9	9		#1~7
5	松山南區(松山南中)	砥部町	砥部町	63	32.11	19,850	17,081	16,593	97.1	494	9,800	9,800	7,421		2	2		#1, 2
6	大洲南區(伊予共済)	長浜町	長浜町	63	8.27	18,000	8,452	8,012	94.8	556	10,000	9,800	4,670		3	1		#1~4
7	大洲南區(伊予共済)	内子町	内子町	65	3	7,000	6,105	6,075	99.5	657	4,600	4,600	3,799		1	1		#1
8	大洲南區(伊予共済)	宇和町	宇和町	63	15.85	12,000	10,680	10,565	98.9	460	5,520	4,969	5,520		5	5		H76, 77, 79 #1~5
9	大洲南區(伊予共済)	野村町	野村町	60	6.1	6,700	6,700	6,670	99.6	522	3,500	3,500	3,700				① 0.043	H2, 64

Ⅶ.3 簡易水道地区一覽表

序列番号	有現況図名 5分1 (地形図名)	所在地	事業者 体者名	計画 目標 年次	計		給水区内 現在人口 (a)人	現在 給水面積 km <sup>2</sup>	現在 給水人口 (b)人	現況 普及率 b/a) ×100 %	計画1人 1日当た り給水 量 ℓ/day	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水設備量		使用井戸数 深井戸 本 浅井戸 本	水利権 水量 m <sup>3</sup> /sec	備 考
					給水区域 面積 km <sup>2</sup>	給水人口 人						認可 m <sup>3</sup> /day	現在 公取 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day			
1	松山(松山北部)	松山市湯山	松山市	54	1.85	5,000	4,750	1.85	4,750	100	300	3,000	3,000	3,000				S3 受水 米給水	
2	松山(松山北部)	松山市湯山 松山ニュータウン	松山ハクス 松山営業所	69		2,734	0	0	0		300	820	0	820					
3	松山(松山北部)	松山市下伊台梅組	下伊台梅組 水道組合			1,560	700	700	700	100	445	312	312	312	210		1		
4	松山(三津鉄)	松山市由良・門田	松山市			1,250	1,139	105	105	9.2	120	150	8	8			1		
5	松山(三津鉄)	松山市古船場	松山市	42		400	97	97	97	100	120	48	48	48	9		2		
6	松山(三津鉄)	松山市柏本橋	松山市	42		500	511	511	511	100	150	75	75	75	96		3		
7	松山(三津鉄)	松山市彌字洗	松山市			370	149	144	144	96.6	130	48	48	48	10		1		
8	松山(松山南部)	松山市豊下	松山市 水道組合	52		200	204	204	204	100	150	30	30	30	51		1		
9	松山(松山南部)	松山市佐原川東	松山市	64	3.65	4,000	3,790	3.65	3,374	89.0	280.5	1,122	1,122	1,122	1,639		2	φ14.15	
10	松山(松山南部)	松山市佐原川西	松山市	65	2.45	3,880	3,696	2.45	3,391	91.7	438	1,700	1,700	1,700	1,669		2	φ12.13	
11	松山(松山南部)	松山市陶屋出口	松山市	64	0.28	400	424	0.28	385	90.8	275	110	110	110	117		1		
12	松山(松山南部)	松山市久谷中組	松山市		0.25	300	170	0.25	154	90.6	200	60	60	60		47		S4	
13	松山(松山南部)	松山市露野	松山市	52	0.83	470	341	0.83	312	91.5	150	71	71	71				S5, 6	
14	大洲(大洲)	大洲市田島	大洲市			220	94		91	96.8	120	26	26	26				H7	
15	大洲(大洲)	大洲市有久保	大洲市	42		230	76		76	100	120	28	28	28				H6	
16	大洲(大洲)	大洲市杉木	大洲市			192	199		167	83.9	250	48	48	48	40		1		
17	大洲(大洲)	大洲市豊多山	大洲市	52		500	368		330	89.7	160	81	81	81	155		1		
18	大洲(伊予長鉄)	大洲市上須敷	大洲市	50		860	675		513	76.0	170	150	150	150	伏150			H5	

対照 番号	利水現況区名 (5万分1 地形図名)	所在地	事業主 体者名	計画 日数 年次	計画		給水区内 人口	現在 給水人口 (人)	現在 給水人口 /人	現況 普及率 (%)	計画1人 1日当り 最大給 水量 L/day	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水実績量		使用井戸 数		水相 水量 m <sup>3</sup> /sec	備考
					給水区域 面積 km <sup>2</sup>	給水人口 人						認可済 m <sup>3</sup> /day	現在 公称 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	深 井戸 本	浅 井戸 本		
19	松山(大洲)	大洲市坂野	大洲市		220	131	100	120	26	26	26	220	26	2					H9	
20	松山(大洲)	大洲市森山	大洲市		660	660	91.7	210	141	141	141			2						
21	松山(大洲)	大洲市大竹	大洲市		200	129	100	120	24	24	24				24					H8
22	松山(大洲)	大洲市南久米	大洲市		1,390	1,162	92.8	270	385	385	385	523		1						◆1
23	松山(松山南部)	伊予市人倉	伊予市	34	700	577	100	150	105	105	105	399		1						
24	松山(松山南部)	伊予市宮下	伊予市	41	940	896	99.2	150	144.2	144.2	144.2	282		1						
25	松山(松山南部)	伊予市上野	上野水道組合	40	1,000	1,122	100	150	150	150	150	465		1						
26	松山(松山南部)	伊予市上藤川	伊予市	47	480	290	100	150	72	72	72				111					M03
27	松山(松山南部)	伊予市三秋	伊予市	33	400	278	100	150	60	60	60				95					M02
28	松山(松山南部)	重信町北吉井	重信町	67	4,950	4,095	100	335	1,980	1,980	1,980	1,000		2						◆7, 8
29	松山(松山南部)	重信町横河原	横河原水道組合	41	1,700	2,000	98.0	332	600	600	600	650		2						
30	松山(松山南部)	重信町田登外分	重信町	68	1,600	1,107	100	327	640	640	640	640		2						◆5
31	松山(松山南部)	重信町牛瀬上樋	重信町	64	2,800	1,665	100	392	718	718	718	718		1						◆6
32	松山(松山南部)	重信町北野田・新井	北野田・新井水道組合	65	800	380	92.1	342	150	150	150	150		1						
33	松山(松山南部)	重信町南吉井	重信町	67	4,950	6,407	100	554	3,607	3,607	3,607	3,857		4						◆1~4
34	松山(松山南部)	重信町拜志	重信町	59	2,000	1,757	100	275	420	420	420	494		1						
35	松山(松山南部)	重信町上林	重信町	68	950	949	0	263	420	420	420	0								S10 建設中
36	松山(松山南部)	川内町兼谷	川内町	57	910	891	67.7	200	194	194	194	202		1						

村照 番号	利水現況區名 (5分1) 地形區名	所在地	承業主 体名	計西 日曆 年次	計西		給水區 面積 km <sup>2</sup>	給水人口 在人口 (a)人	現在 給水 面積 km <sup>2</sup>	現在 給水 人口 (b)人	現況 普及率 (b/a) ×100 %	計西1人 1日当た り最大給 水量 L/day	日最大給水能力		計西 日最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水実績表		使用井戸 数		水種 水量 m <sup>3</sup> /sec	備 考
					給水人口 在人口 (a)人	給水人口 在人口 (b)人							認可 m <sup>3</sup> /day	現在 公称 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	深 井戸 本	淺 井戸 本		
37	松山(松山南區)	川内町拜勢	川内町	68	0.36	136	145	0.36	125	86.2	200	27	27	27	36					811	
38	松山(松山南區)	川内町川上	川内町		9.0	4,950	6,898	9.0	5,545	80.5	400	1,980	1,980	1,980	3,015			3		1~3	
39	松山(松山南區)	川内町西谷	川内町		0.8	250	308	0.8	220	71.4	200	81	81	81	106			1			
40	大洲(大洲)	小田町上田渡	小田町	45		180	221		78	35.3	576.9	45	45	45	推1	19					H20
41	大洲(大洲)	小田町中田渡	小田町	35		450	220		159	72.3	512.6	81.5	81.5	81.5	25						H19
42	大洲(大洲)	小田町北端久保渡	小田町	51		235	114		102	89.5	346.1	35.3	35.3	35.3	18						H31
43	大洲(大洲)	小田町上川舟生	小田町	44		500	195		110	56.4	545.5	60	60	60	20						H30
44	大洲(大洲)	小田町中川	小田町			600	567		389	68.6	363.8	141.5	141.5	141.5	55						H29
45	大洲(大洲)	小田町宮坂	小田町	49		850	740		327	44.2	458.7	150	150	150	130						H28
46	大洲(大洲)	小田町日野本川	小田町			450	214		186	86.9	262.9	67.5	67.5	67.5	31						H25, 26
47	大洲(大洲)	小田町姥戸	小田町			180	150		133	88.7	203.3	27	27	27	17						H27
48	大洲(大洲)	小田町恩地町上	小田町	52		670	927		406	43.8	352.2	143	143	143	140						H13
49	大洲(大洲)	小田町下京ノ森	小田町			310	685		482	70.4	172.8	83.3	83.3	83.3	121						H24
50	大洲(大洲)	小田町寺村	小田町	51		834	1,150		939	81.7	247.1	232	232	232	229						H12, 23
51	大洲(大洲)	小田町突谷	小田町	51		300	250		117	46.8	384.6	45	45	45	25						H18
52	大洲(大洲)	小田町立石	小田町			500	250		187	74.8	401.1	75	75	75	33						H22
53	松山(松山南區)	砥部町川下・川中	砥部町	63		300	261		187	71.6	208	62.3	62.3	62.3	52						
54	松山(松山南區)	砥部町川上	川水道組合	63		250	122		122	100	150	37.5	37.5	37.5	28						97

对照 番号	科水况因名 (5万分1 地形因名)	所在地	事業者 体者名	計画 日限 年次	計 画		結水區 域内現 在人口 (a)人	現在 給水面積 Kd	現在 給水人 数(b)人	現 況 普及率 (b/a) x100 %	計画1人 1日当 り給水 量 L/day	日最大給水能力		計 画 日最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水量		使用井戸 数	水料機 水量 m <sup>3</sup> /sec	備 考
					給水区域 面積 Kd	給水人口 人						認可 m <sup>3</sup> /day	現在 公称 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day			
55	山 松(松山南郡)	砥部町万年	砥部町	63		170		124	100	200	34	34	34	30					S8, 9
56	山・大洲 松(松山・大洲 久)	広田村松津	広田村	40	0.5	490	0.5	420	77.2	249	122.4	186	186	186					H21
57	山 松(松山・大洲 中)	中山町佐礼谷	中山町	57		579		459	76.9	200	115.8	116	116	83					H16
58	山・大洲 松(松山・大洲 大)	中山町中山	中山町	61		2,100		1,476	79.1	338	710	710	710	687					H15
59	山 松(松山・大洲 中)	双海町小瀬	双海町	32		374		358	100	103	34	37	37	65					K01
60	山 松(松山・大洲 中)	双海町小瀬上迫田	双海町	38		170		130	100	150	20	22	22	30					K02
61	山 松(松山・大洲 中)	双海町小瀬下	双海町	64		170		146	100	200	34	37	37	18					xx1
62	山 松(松山・大洲 中)	双海町上層	双海町	48		1,580		984	100	150	300	300	300	309					Ka1
63	山 松(松山・大洲 中)	双海町本郷	双海町	61		700		650	100	200	140	154	154	142					Hi1
64	山 松(松山・大洲 大)	双海町豊田	双海町	64		1,140		1,094	100	377	430	473	473	288					To1 Iki, 2
65	山 松(松山・大洲 大)	長浜町今坊	長浜町	50		135		101	73.7	92.3	92.3	92.3	92.3	22					hi1
66	山 松(松山・大洲 大)	長浜町須賀	長浜町	51		260		189	100	39	39	39	39	55					H3
67	山 松(松山・大洲 大)	長浜町豊茂	長浜町	57	8.5	615		445	70.6	150	20.3	150	150	88					H4
68	山 松(松山・大洲 大)	内子町池田	内子町	52		215		111	63.4	150	39.75	39.75	39.75	18					Hi4
69	山 松(松山・大洲 大)	内子町大瀬	内子町			1,000		669	98.0	200	244.2	244.2	244.2	314					Hi1
70	山 松(松山・大洲 大)	内子町立山	内子町			350		202	81.8	150	90	90	90	90					1
71	山 松(松山・大洲 大)	内子町西の成	内子町	47		120		80	72.7	150	18	18	18	10					Hi7
72	山 松(松山・大洲 大)	五十崎町谷ノ成内	五十崎町		0.5	150		162	72.0	460	69	69	69	57					

对照 番号	料水取回地名 (5万分1 地形図名)	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区 域内現 在人口 (a)人	現在 給水面 積 (b) ha	現在 給水 人口 (b)人	現況 普及率 (c/a) ×100 %	計画1人 1日当 り最大給 水量 L/day	日最大抽水能力 m <sup>3</sup> /day		計画 日最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水取量 m <sup>3</sup> /day		使用井戸数 本		水料機 水量 m <sup>3</sup> /sec	備考
					給水区 域面積 (a) km <sup>2</sup>	給水人口 人						認可済 m <sup>3</sup> /day	現在 公称 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	深 井戸 本	浅 井戸 本		
73	大洲 (大洲)	五十崎町平四	五十崎町	69	2.5	3,070	2,818	2.5	2,706	96.0	456	1,400	1,400	1,400	1,013	1	0.0116	H10		
74	大洲 (大洲)	五十崎町五十崎	五十崎町	69	2.0	2,520	2,301	2.0	2,275	98.9	500	1,260	1,260	1,260	1,016	1				
75	大洲 (大洲)	五十崎町大久喜	五十崎町	65	0.5	400	228	0.5	228	100	150	60	60	60	58	1				
76	大洲 (大洲)	龍川町名筒谷	龍川町	65	4.1	400	384	4.1	384	100	200	90.2	90.2	90.2	85	1				
77	大洲 (大洲)	龍川町中央	龍川町	63	8.6	1,600	1,629	8.6	1,629	100	250	535	535	535	490	1				
78	大洲 (大洲)	河辺村神納	河辺村	45	0.161	400	120	0.161	118	98.3	127.5	51	51	56.1	21			H34		
79	大洲 (大洲)	河辺村名筒邊	河辺村	61	0.449	173	168	0.449	140	83.3	92.5	16	16	17.6	15			H33		
80	大洲 (大洲)	河辺村藤松	河辺村	55		350	218		189	86.7	396	45	45	45	32			H32		
81	大洲 (大洲)	宇和町田野中	宇和町	45	0.93	550	287	0.93	285	99.3	150	83	83	91	52			H73		
82	大洲 (大洲)	宇和町窪・平野	宇和町	52	0.44	200	181	0.44	153	84.5	80	16	16	18	26			H71		
83	大洲 (大洲)	宇和町伊崎	宇和町	49	0.30	300	122	0.30	104	85.2	120	36	36	40	19			H72		
84	大洲 (大洲)	宇和町河内	宇和町	67	0.85	340	325	0.85	311	95.7	275	93.8	93.8	103	53			H80		
85	大洲 (大洲)	宇和町多田	宇和町	60	4.16	1,800	1,596	4.16	1,540	96.5	200	360	360	396	305			H81		
86	大洲 (大洲)	宇和町具土西	宇和町	63	0.51	220	179	0.51	172	96.1	300	66	66	73	30			H78		
87	大洲 (大洲)	宇和町西山田	宇和町	65	0.97	400	412	0.97	412	100	325	130	130	143	74			H75		
88	大洲 (大洲)	宇和町野田	宇和町	69	0.97	200	191	0.97	191	100	340	68	68	75	32			H74		
89	大洲 (大洲)	宇和町下川	宇和町	62	6.08	2,200	317	6.08	317	100	460	1,012	1,012	1,100	62			H70		
90	大洲 (大洲)	宇和町明間	宇和町	43	0.65	800	337	0.65	315	93.4	150	120	120	132	溝 56					

对照 番号	利水町或町名 (5万分之一 地形图名)	所在地	事業者 名称	社 团 年 次	計 画		給水区内 人口 (a)人	現在 給水 人口 (b)人	現 況 普及率 (b/a) ×100 %	計 画 1人 日 給 水 量 ml/day	日最大給水能力		計 画 日最大 取水量 ml/day	日最大取水受水量		使用井戸 数		水 料 費 水 量 ml/sec	備 考
					給水区域 面積 km <sup>2</sup>	給水人口 人					認可 量 ml/day	現在 公 称 量 ml/day		地下水 ml/day	地表水 ml/day	深 井 井 本	浅 井 井 本		
91	大(大) 洲(原)	野村町大野ヶ原	野村町	52	0.8	200	132	100	300	60	80.7	66	66					N1	
92	大(大) 洲(原)	野村町三島	野村町	43	0.1	420	136	100	192	80.7	88.8	88.8	88.8						
93	大(大) 洲(原)	野村町天神	野村町	69	0.68	320	319	100	253	81	81	84	84					H37~39	
94	大(大) 洲(原)	野村町子林	野村町	64	0.45	180	173	100	280	51	51	56	56					H36	
95	大(大) 洲(原)	野村町阿成	野村町	36	0.05	200	80	100	60	12	12	13.2	13.2					H35	
96	大(大) 洲(原)	野村町坂石	野村町	60	0.1	130	112	100	150	19.5	19.5	21.5	21.5						
97	大(大) 洲(原)	野村町高丸	野村町	46	0.1	300	117	100	173	52.1	52.1	57.3	57.3					H57	
98	大(大) 洲(原)	野村町龍木	野村町	63	0.9	327	259	100	200	65.4	65.4	71	71						
99	大(大) 洲(原)	野村町坂石	野村町	63	0.4	110	100	100	418	46	46	50.6	50.6					H58, 59	
100	大(大) 洲(原)	野村町阿下	野村町	62	0.5	260	213	100	396	103	103	113	113					H60	
101	大(大) 洲(原)	野村町坂王	野村町	60	1.4	820	495	100	175	144	144	155	155					H61	
102	大(大) 洲(原)	野村町片川	野村町	58	0.4	150	124	100	150	22.5	22.5	25	25					H62	
103	大(大) 洲(原)	野村町内崎	野村町	52	0.2	230	177	100	150	34.5	34.5	38	38					H66	
104	大(大) 洲(原)	野村町外崎	野村町	50	0.3	180	139	100	150	27	27	30	30					H67	
105	大(大) 洲(原)	野村町松森	野村町	44	0.9	700	431	100	150	105	105	115.5	115.5						
106	大(大) 洲(原)	野村町鳥越野	野村町	67	0.3	230	217	100	317	73	73	80	80					H69	
107	大(大) 洲(原)	野村町旭	野村町	54	0.3	150	86	100	150	22.5	22.5	26	26					H65	
108	大(大) 洲(原)	野村町長谷	野村町	47	0.4	240	153	100	150	36	36	40	40					H68	

河 標 番 号	特水現況區名 (5万分之一 地形図名)	所 在 地	業 主 体 名 称	計 画 目 標 年 次	計 画		給水区内 人口 K <sub>d</sub>	給水区内 人口 (a)人	現在 給水 面積 K <sub>d</sub>	現在 給水 人口 (b)人	現 況 普及率 b/a x100 %	計 画 1人 1日当 り 必要 水量 m <sup>3</sup> /day	日 最 大 給 水 能 力		計 画 日 最 大 取 水 量 m <sup>3</sup> /day	日 最 大 取 水 架 限 量		使 用 井 戸 数		水 料 精 水 量 m <sup>3</sup> /sec	備 考	
					給水区内 面積 K <sub>d</sub>	給水人口 人							認可済 m <sup>3</sup> /day	現在 公 称 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	深 井 本	浅 井 本			
109	大(洲) (卯之町)	野村町本港	野村町	59	0.4	210	208	0.4	208	31.5	100	150	31.5	31.5	35	35					H 63	
110	大(洲) (鶴原)	城川町重谷	城川町			310	64		64	46.5	100	150	46.5	46.5	14.4	80	14.4					H 42
111	大(洲) (鶴原)	城川町日麗	城川町			300	64		64	36	100	120	36	36	14	40	14					H 41
112	大(洲) (卯之町)	城川町南平	城川町			140	40		40	21	100	150	21	21	8.3	38	8.3					H 40
113	大(洲) (鶴原)	城川町新之谷	城川町	45		231	118		118	61.5	100	150	61.5	61.5	25.5	110	25.5					H 55
114	大(洲) (鶴原)	城川町高野子	城川町			220	56		56	22	100	120	22	22	12.0	170	12.0					H 54
115	大(洲) (鶴原)	城川町六十本村	城川町	50		365	246		246	54.8	100	150	54.8	54.8	53.4	287	53.4					H 56
116	大(洲) (卯之町)	城川町古市	城川町			500	207		207	108	100	120	108	108	49.6	151.2	49.6					H 51
117	大(洲) (鶴原)	城川町土居	城川町	42		1,264	410		410	189.6	100	150	189.6	189.6	86.1	340	86.1					H 52, 53
118	大(洲) (卯之町)	城川町下相上	城川町			350	325		325	62.2	100	150	62.2	62.2	70.9	68.4	70.9					H 50
119	大(洲) (卯之町)	城川町下相下	城川町			260	195		195	39	100	150	39	39	39.6	43.6	39.6					H 49
120	大(洲) (卯之町)	城川町杭	城川町	47		250	102		102	37.5	100	150	37.5	37.5	22.5	41.3	22.5					H 45
121	大(洲) (卯之町)	城川町合田	城川町	43		680	398		398	102	100	150	102	102	84.8	125	84.8					H 48
122	大(洲) (卯之町)	城川町野内成織	城川町	67		400	400		400	95	100	238	95	95	85.2	106	85.2					H 43, 44
123	大(洲) (卯之町)	城川町魚成	城川町			900	320		320	126	100	140	126	126	76.8	150	76.8					H 46
124	大(洲) (卯之町)	城川町田織	城川町	47		550	280		280	92.3	100	150	92.3	92.3	58.5	119	58.5					H 47

Ⅶ.4 専用水道地区一覽表

対照 番号	利水現況部名 (5万1) 地区部名	所在地	事業主 体者名	計画 年度	計画		給水区内 人口 人	給水区内 人口 (a)人	現在給水 人口 (b)人	現況 普及率 (b/a) ×100 %	計画1人 1日当り 最大給水 量 m <sup>3</sup> /day	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水來源量		使用井戸 数		水利権 水量 m <sup>3</sup> /sec-	備考
					給水区域 面積 m <sup>2</sup>	給水人口 人						認可済 m <sup>3</sup> /day	現在 公称 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	深 井戸 本	浅 井戸 本		
1	松山 (松山北部)	松山市下伊台町	県立農学校 大野		0.0154	194	160	0.0154	160	100	530	54	54	121		1				
2	松山 (松山北部)	松山市下伊台町	伊白ランド ハイランド		0.0238	416	297	0.0238	297	100	250	117	117	74		1				
3	松山 (松山北部)	松山市下伊台町	瀬戸風 ハイツ		0.0187	480	236	0.0187	236	100	270	158	158	65		1				
4	松山 (松山北部)	松山市下伊台町	伊田住宅		0.0283	800	301	0.0283	301	100	280	280	280	86		1				
5	松山 (松山北部)	松山市文京町	松山 赤十字病院		0.0985	2,232	1,830	0.0985	1,830	100	208	426	426	381		1				受水併用
6	松山 (松山南部)	松山市春日町	県立病院		0.1185	2,000	750	0.1185	750	100	1,369	810	810	810						
7	松山 (松山北部)	松山市久万ノ台	県立西学校		0.019	250	96	0.019	96	100	382	50	50	57		1				受水
8	松山 (三津浜)	松山市美沢1丁目	松神病院		0.022	1,070	805	0.022	805	100	465	972	972	599		1				
9	松山 (三津浜)	松山市山西町	新田高校		0.0503	3,089	82	0.0503	82	100	350	217	217	157		1				
10	松山 (松山南部)	松山市高森井町	真光園		0.0099	270	240	0.0099	240	100	290	150	150	89		1				
11	松山 (松山南部)	松山市土居町	土居団地		0.0592	240	330	0.0592	330	100	200	85	85	66		1				
12	松山 (松山南部)	松山市森松町	県立公園 地		0.0371	2,200	1,866	0.0371	1,866	100	423	560	560	789		1				
13	松山 (松山南部)	松山市土居町	三桂 石井ハイム		0.0237	280	280	0.0237	280	100	400	62	62	112		1				
14	松山 (松山南部)	松山市土居町	豊野団地		0.0080	112	112	0.0080	112	100	300	65	65	34		1				
15	松山 (松山南部)	松山市今佐町	今佐集団地		0.0304	215	210	0.0304	210	100	170	45	45	43		1				
16	松山 (松山南部)	松山市北土居町	北土居水道		0.0355	150	150	0.0355	150	100	667	288	288	100		1				
17	松山 (松山南部)	松山市中央2丁目	野 マッシュン		0.0034	336	172	0.0034	172	100	400	134	134	59		1				
18	松山 (松山南部)	松山市越前町	越前水道		0.0790	1,400	1,130	0.0790	1,130	25.0	329	800	800	329		1				

対照 番号	利水場宛四名 (5万分1) 地号四名	所在地	事業主 体者名	計画 日数 年次	計画		給水区内 人口 人	給水区内 人口 人	現在 給水面積 ㎡	現在 給水人口 人 (b)	現況 普及率 b/a) ×100 %	計画1人 1日当り 取水量 ℓ/day	日最大給水能力		計画 日最大 取水量 ㎥/day	日最大取水量		使用水量		水料費 水量 ㎥/sec	備考
					給水区内 面積 ㎡	給水人口 人							認可 ㎥/day	現在 公称 ㎥/day		地下水 ㎥/day	地表水 ㎥/day	井戸 本	雑 井戸 本		
19	松山 (松山南區)	松山市和泉	松和泉団地		364	297	364	297		297	100	369	92	92	92	110		1			
20	松山 (松山南區)	松山市居相町	居相第1		116	206	116	206	0.0948	206	100	360	60	60	60	74		1			
21	松山 (松山南區)	松山市古川町	穂の宮団地		330	360	330	360	0.044	360	100	360	433	433	433	433		1			
22	松山 (松山南區)	松山市古川町	古川第4		171	385	171	385	0.0673	385	100	300	20	20	20	116		1			
23	松山 (松山南區)	松山市古川町	古川第1		120	360	120	360	0.0742	360	100	400	200	200	200	150		1			
24	松山 (松山南區)	松山市古川町	古川第5		145	394	145	394	0.0771	394	100	720	600	600	600	303		1			
25	松山 (松山南區)	松山市古川町	古川第2		550	297	550	297	0.0691	297	100	350	10	10	10	104		1			
26	松山 (松山南區)	松山市古川町	一の宮団地		750	525	750	525	0.0474	525	100	370	720	720	720	206		1			
27	松山 (松山南區)	松山市古川町	古川第3		137	132	137	132	0.0251	132	100	480	388	388	388	388		1			
28	松山 (松山南區)	松山市和泉町	市宮和泉北 団地		800	778	800	778	0.0106	778	100	348	300	300	300	300		1			
29	松山 (三津浜)	松山市北吉田町	大阪豊達		400	90	400	90	0.1341	90	100	1,600	720	720	720	206		1			受水
30	松山 (松山中)	松山市北吉田町	帝山工場 松山工場		8,000	1,135	8,000	1,135	0.4347	1,135	100	1,000	12,000	12,000	12,000	12,000		1			受水
31	松山 (松山中)	松山市西垣生町	愛媛技能 開発センター		400	0	400	0	0.0182	0	-	107	42	42	42	30		1			受水
32	松山 (松山中)	松山市西垣生町	帯出住宅 人		1,304	892	1,304	892	0.0434	892	100	335	280	280	280	280		1			受水
33	松山 (松山中)	松山市西垣生町	帝山工場 人		2,301	947	2,301	947	0.8451	947	100	995	4,800	4,800	4,800	4,800		1			受水
34	松山 (松山南區)	重信町見奈良	県立第3 養護学校		452	218	452	218		218	100	800	360	360	360	72		1			受水
35	松山 (松山南區)	重信町田窪	県立第1 養護学校		300	65	300	65		65	100	120	36	36	36	23		1			受水
36	松山 (松山南區)	温泉部 川内町鳥ノ子	川内町鳥ノ子 クレーンタウン		1,600	309	1,600	309		309	100	300	480	480	480	132		1			受水
37	松山 (松山中)	伊予郡 松前町鶴井	軍要工場		2,703	671	2,703	671		671	100	150	500	500	500	480		1			受水



## VIII 工業用水使用狀況資料

VIII. 1	工業用水使用狀況（水源別）總括表 .....	225
VIII. 2	工業用水使用狀況調查一覽表 .....	226



## VIII 工業用水使用状況資料

### VIII.1 工業用水使用状況（水源別）総括表

用途別 事業所数 県名	事業所数	1日当りの淡水平均実積水量（ $m^3$ /日）					地下水の使用井戸本数		
		工業用水	地表水	地下水	上水道	その他	合計	浅井戸	深井戸
愛媛県	243	203,279	18,107	31,075	6,774	749,117	1,008,352		

Ⅷ.2 工業用水使用状況調査一覽表

市郡名	主要業種 (中分類)	主要事業所 名と事業所 数	1日当たり淡水(平均)(最大)						実績水量 m <sup>3</sup> /day		地下水の使用 井戸本数(本)		備考
			工業用水道	地表水 (伏流水を含む)	地下水	上水道	その他 (回収水を含む)	合 計	浅井戸	深井戸			
松山市	化学他	109	159,587	6	12,528	2,994	721,178	896,293	浅井戸	深井戸			
大洲市	電気他	18	917	1,464	412	476	15	3,284					
伊予市	食料他	19			2,366	2,125	9,656	14,147					
重信町	窯業他	11		1,684	4,360	20		6,064					
川内町	電気他	5				310		310					
小田町	電気他	4			3	30		33					
松前町	化学他	11	40,597	14,433	7,675	49	17,688	80,442					
砥部町	食料他	9			336	85	563	984					
広田村	その他	5		250	1	358		609					
中山町	その他	5											
双海町	衣料	1											

59年工業統計調査(従業者30人以上事業所)

市郡名	主要業種 (中分類)	主要事業所 名と事業所 数	1日当たり淡水(最大)				平均) 実績水量 m <sup>3</sup> /day			地下水の使用 井戸本数(本)		備考
			工業用水道	地表水 (伏流水を含む)	地下水	上水道	その他 (回取水を含む)	合 計	浅井戸	深井戸		
長浜町	窯業他	12	2,178		79	86	14	2,357				
内子町	機械他	7			25	78		103				
五十崎町	パルプ他	6			2,635	22		2,657				
朧川町	衣料他	2			—	—		—				
河辺村	衣料	1			—	—		—				
宇和町	衣料他	15		70	606	31	3	710				
野村町	織雑他	4		200	40	106		346				
城川町	機械他	4			9	4		13				



## IX ダム資料

K. 1	ダム（主要項目別，水系別）総括表 .....	231
K. 2	ダム一覧表 .....	232



## IX ダム資料

IX.1 ダム（主要項目別，水系別）総括表

主要項目別 水系別	ダム 数	有効 貯水量 (10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> )	経済効果別ダム数							備考
			水調整 ダム	かんがい(ダム)		発電(ダム)		上水道(ダム)		
			ヶ所 1	ヶ所 3	ha 2,305	ヶ所 —	KW —	ヶ所 1	m <sup>3</sup> /日 99,000	
重信川	3	11,824	2	3	6,692	1	10,400	1	42,300	
肱川	4	43,650	—	1	550	—	—	—	—	
その他	1	1,758	—	1	550	—	—	—	—	
計	8	55,632	3	7	9,547	1	10,400	2	141,300	

## IX.2 ダム一覽表

対照番号	科水現況 (5分1) 図名(地形図名)	ダム名	位置	目的	水系名	該当 河川名	集水面積 km <sup>2</sup>	型式		竣工 年月	有効 貯水量 10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	計画 堆砂量 10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	突績 堆砂量 10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	洪水調節量 (計画 洪水量) m <sup>3</sup> /day	かんがい (面積) ha	発電 (最大出力) KW	上水道 (日給水量) m <sup>3</sup> /day	工業用 (日給水量) m <sup>3</sup> /day	使用開始 年月	使用者名 (管理人名)	事業者 団体名 (管理人名)	備考
								高さ m	型式													
1	松山(松山北郷)	石手川ダム	松山市 宿野町	F A W	重徳川	石手川	72.6	87.0	重力式 コンクリート	S.48.3	10,600	2,200	546	250 (550)	550	—	99,000	—	S.47.10	松山市	建設省	
2	"	横谷調整池	松山市 越山	A	"	横谷川	4.55	35.0	中心=7型 セメント コンクリート	S.43	454	48	—	(54)	1,303	—	—	—	S.43	道後平野 土地改良区	農林水産省	
3	"	鏡子ダム	喜多郡 川庄	A	"	鏡子川	3.5	48.0	"	S.53	770	10	—	(40)	452	—	—	—	S.60	喜多郡 土地改良区	愛媛県	
4	"	大谷池	伊予市 上三谷	A	大谷川	大谷川	4.69	40.0	中心=7型 コンクリート	S.20	1,758	60	—	(43)	550	—	—	—	S.20	大谷池 土地改良区	"	
5	大洲(仰之町)	藤野川ダム	喜多郡 藤野町	F P	藤野川	藤野川	455.6	61.0	重力式 コンクリート	S.34.3	29,800	12,000	2,336	1,250 (2,750)	—	10,400	—	—	S.34.3	愛媛県	"	
6	"	野村ダム	東予和郎 野村町	F A W	"	"	168.0	60.0	"	S.57.3	12,700	3,300	0	300 (1,300)	5,670	—	42,300	—	S.61.1	関予水道 企業団	"	
7	"	徳兵衛池	横川町	A	"	魚成川	0.22	22.5	7-スラム	S.32	150	—	—	—	92	—	—	S.32.4	魚成 土地改良区	鳥取県		
8	"	関池	宇和町	A	"	平野川	3.16	22.5	"	S.36	1,000	—	—	—	930	—	—	S.36.3	宇和町 土地改良区	愛媛県		

## X 水力発電所資料

X. 1	水力発電所総括表 .....	235
X. 2	水力発電所一覧表 .....	236



## X 水力発電所資料

### X.1 水力発電所総括表

主要項目別 水系別	発電所数	型式分類			使用水量		発電力		年間発生 電力量 (MWH)	企業者別の数
		ダム式	水路式	ダム水路式	最大 (m <sup>3</sup> /sec)	常時 (m <sup>3</sup> /sec)	最大 (KW)	常時 (KW)		
重信川	1		1		2.50	0.88	3,400	1,000	16,821	四国電力… 1
肱川	5	1	3	1	38.34	16.014	17,590	4,980	80,079	建設省… 1 愛媛県… 1 四国電力… 3
計	6	1	4	1	40.84	16.894	20,990	5,980	96,900	建設省… 1 愛媛県… 1 四国電力… 4

X.2 水力発電所一覽表

対照番号	現地名(市町村名)	水系名	該当河川名	事業者名	発電所名	型式	位置		集水面積 km <sup>2</sup>	使用水量		有効落差		発電能力		年間 発電 電力量 MWH	貯水(調整)池		水位 (BLm)		発電開始年月日	備考
							取水口 (取水 河川名)	放水口		最大 m <sup>3</sup> /sec	常時 m <sup>3</sup> /sec	最大 m	常時 m	最大 KW	常時 KW		高さ m	型式	有効貯水量 10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	放水位 m		
1	松山(松山北郷)	重盛川	石手川	四国電力	涌山	水輪式	松山市 藤野町 (石手川)	松山市 真場町	66.0	最大 2.50	常時 0.88	最大 178.5	常時 171.0	3,400	1,000	16,821	—	—	251.0	72.5	S.32.9.11	
2	大洲(卯之町)	庄川	庄川	愛媛県	庄川	ダム式	喜多郡 庄川町 (庄川)	喜多郡 庄川町	455.6	最大 26.00	常時 12.00	最大 44.3	常時 30.8	10,400	2,700	40,600	23,300	コンクリート	72.0	41.0	S.33.12.9	
3	( " )	"	"	四国電力	備林	水輪式	喜多郡 野村町 (舟戸川)	"	112.7	最大 6.34	常時 2.19	最大 104.5	常時 99.5	5,000	1,450	24,568	—	—	187.5	83.0	S.33.3.19	
4	( " )	"	"	建設省	野村ダム 管理用	ダム・ 水輪式	" (庄川)	東予郡 野村町	168.0	最大 1.60	常時 0.80	最大 50.6	常時 48.7	600	150	3,500	11,900	コンクリート	147.2	115.0	S.37.4.1	
5	( " )	"	舟戸川	四国電力	敏川	水輪式	" (舟戸川)	"	35.5	最大 1.40	常時 0.69	最大 112.0	常時 105.1	1,130	530	7,935	—	—	298.2	186.1	T.13.12.24	
6	( " )	"	"	"	船渡	"	" ( " )	"	30.9	最大 1.00	常時 0.334	最大 66.0	常時 62.7	460	150	3,476	—	—	366.1	299.5	T.15.10.18	

## XI 溜池資料

XI. 1 溜池(市郡別)総括表 .....	239
XI. 2 溜池一覽表 .....	240
XI. 2. 1 溜池一覽表(100,000 m <sup>3</sup> 以上) .....	240
XI. 2. 2 溜池一覽表(10,000 m <sup>3</sup> 以上100,000 m <sup>3</sup> 未満) .....	242



# XI 溜池資料

## XI.1 溜池（市郡別）総括表

目的別 市郡別	農 業 用 溜 池			備 考
	ヶ 所 数		有 効 貯 水 量 m <sup>3</sup>	
	10 万 m <sup>2</sup> 以上	10 万 ~ 1 万 m <sup>2</sup>		
松 山 市	2 0	1 1 1	8,3 5 1,0 0 0	
大 洲 市	—	4	1 0 2,0 0 0	
伊 予 市	5	4 6	1,9 0 9,2 0 0	
温 泉 郡	6	4 7	2,3 8 9,0 0 0	
伊 予 郡	1	2 6	1,7 4 2,0 0 0	
喜 多 郡	—	7	3 2 5,0 0 0	
東 宇 和 郡	2	6 3	1,9 6 0,0 0 0	
計	3 4	3 0 4	1 6,7 7 8,2 0 0	

# XI.2 溜池一覽表

## XI.2.1 溜池一覽表 (100,000 m<sup>3</sup>以上)

別添番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤形式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1	新池	松山市福江町		1800年代	湖上土地改良区	農業用水	40.0	土堰堤	136,000	6.0	800.0	土砂堆積 堤体に変化 糸水乳断面の不足	溜
2	吉藤池	松山市吉藤町	愛媛県	1952-1956	吉藤土地改良区	農業用水	550.0	土堰堤	325,000	31.5	126.9	大規模かんがい排水 事業 松山北部地区	ダ
3	長谷新池	松山市久万ノ台		明治以前	三津土地改良区	農業用水	30.0	土堰堤	178,000	9.5	100.0	取水施設不良	実
4	東谷池	松山市南高松町		1778年以前	東谷池水利組合	農業用水	80.0	土堰堤	177,000	10.3	97.0		I
5	東野一番池	松山市東野町		江戸中期	東野2丁目	農業用水	17.0	土堰堤	110,000	11.4	142.0	1983年に内法を改修	I
6	逆瀬池	松山市平井町			平井土地改良区	農業用水	149.0	土堰堤	385,000	19.5	135.0	1955-1957年に 取替旧事業にて改修	I
7	尾股池	松山市北橋本町		1916年	西橋本土地改良区	農業用水	3.0	土堰堤	145,000	15.6	80.0	1973年に取替旧田 事業にて改修	I
8	堀越池	松山市平井町		1800年以前	平井土地改良区	農業用水	35.0	土堰堤	136,000	12.3	139.0		I
9	枝染乃下池	松山市北橋本町		1934年	平井土地改良区	農業用水	40.0	土堰堤	570,000	21.5	152.0	取替旧事業にて現 在改修中	I
10	山田池	松山市南橋本町		江戸中期	逆瀬平野 土地改良区	農業用水	480.0	土堰堤	173,000	10.8	229.0	取替かん排付帯既存 事業にて改修1969年	I
11	兼佐池	松山市北橋本町		江戸末期	南橋本土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	117,000	9.9	252.0	1972年に堤体改修	I
12	北池	松山市北橋本町		江戸末期	南橋本土地改良区	農業用水	15.0	土堰堤	214,000	9.2	420.0	土砂堆積 堤体に変化 取水施設不良	I
13	鷹ノ子水池	松山市鷹ノ子町		江戸中期	逆瀬平野 土地改良区	農業用水	178.0	土堰堤	329,000	7.1	714.5	取替かん排付帯既存 事業にて1969年改修	I
14	大池	松山市北橋本町		文化4年	南橋本土地改良区	農業用水	40.0	土堰堤	536,000	10.0	280.0		I
15	下栗池	松山市南橋本町		1780年以前	南橋本土地改良区	農業用水	15.0	土堰堤	137,000	10.0	232.0	堤体老朽化 糸水吐の断面不足	I
16	水尻新池	松山市水尻町		江戸中期	水尻土地改良区	農業用水	39.0	土堰堤	118,000	6.8	630.0	堤体老朽化 漏水有り	I
17	阪池	松山市津吉町		江戸中期	中野町 津吉町	農業用水	39.0	土堰堤	112,000	7.0	420.0		I
18	兼下池	松山市東方町		江戸中期	東方町	農業用水	55.0	土堰堤	118,000	7.0	456.0	1978年に改修	I
19	長生池	松山市東方町		江戸中期	東方町	農業用水	35.0	土堰堤	163,000	6.5	268.0	1977-79年に改修	I
20	住居谷池	松山市窪野町		江戸中期	窪野町	農業用水	12.0	土堰堤	160,000	12.0	197.0	1959年に取水施設 改修	実

(注) 備考欄 溜は溜池台帳、ダはダム台帳、実は50年経営後の実態調査、Iは道前通排水I期事業の調査による。

対照番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	埋没形式	有効水量	堤高 m	竣工	灌池の現況	備考
1	岩崎池 (松山中)	伊予市下三谷		1600年代	大字下三谷	農業用水	20.0	土堰堤	179,000	7.8	655.0	1981年に灰岩置換 事業にて堤体改修	I
2	八区地池 (松山中)	伊予市下香川		1700年代	大字下香川	農業用水	6.9	土堰堤	144,000	6.0	300.0	1979年に灰岩置換 事業にて堤体改修	I
3	客池 (松山中)	伊予市上三谷		1600年代	大字上三谷	農業用水	100.0	土堰堤	100,200	12.0	365.9	1964~66年に県営 行瀬池事業にて改修	I
4	八幡池 (松山中)	伊予市上香川		1645年以前	大字上香川	農業用水	21.0	土堰堤	103,000	9.0	250.0	1981~82年に県営 旧事業等にて改修	I
5	三秋大池 (松山中)	伊予市三秋	大字及び兼道香	1809年	大字三秋他	農業用水	186.0	土堰堤	304,000	16.3	115.0		I
1	迫込池 (松山)	重谷町志津川	部落	1678年	志津川土地改良区	農業用水	15.0	土堰堤	125,000	14.0	113.0	県営老朽灌池事業 にて改修済み	I
2	奥原新池 (松山)	重谷町西岡	部落	1837年	西岡土地改良区	農業用水	15.0	土堰堤	115,000	10.0	370.0	県営老朽灌池事業 にて改修済み	I
3	横塚新池 (松山)	重谷町西岡	部落	1830年代	西岡土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	139,000	6.5	240.0	1982年地域改修事 業にて改修済み	I
4	源平谷池 (松山)	重谷町上村	部落	1860年代	上村土地改良区	農業用水	55.3	土堰堤	104,000	10.5	142.0	県営老朽灌池事業 にて改修済み	I
5	佐古池 (松山)	重谷町下林	部落	1807年	下林土地改良区	農業用水	60.0	土堰堤	308,000	17.0	120.0	土砂の堆積	I
1	吹上池 (松山)	川内町南方		1800年代	南方土地改良区	農業用水	70.0	土堰堤	275,000	15.5	381.0	現在改修中	I
1	通谷池 (松山)	砥部町宮内	農林省	1959年	道後平野 土地改良区	農業用水	26.0	土堰堤	825,000	25.6	176.5		I
1	松森池 (大洲)	東字和郎字和町大字 田野中1166	田之助 土地改良区	1952年~ 1958年	田之助部落	かんがい	180.0	土堰堤	140,000	15.0	78.0	余水社・老朽化改修 予定	ため池等整備事 業で改修予定
2	山田大池 (大洲)	東字和郎字和町大字 山田2682		1662年	山田部落	かんがい	80.0	土堰堤	207,000	11.8	213.0	1963年~大規模老 朽化改修済	

(注) 備考欄 池は灌池台帳、ダはダム台帳、実は50年度改築の実施調査、Iは道庁道後I期事業の調査による。

# XI.2.2 溜池一覽表 (10,000 m<sup>3</sup> 以上 100,000 m<sup>3</sup> 未満)

行番 番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	溜池の現況	備考	
1	上山池	松山市普賢町		1777年	普賢町	農業用水	14.0	土堰堤	50,000	13.0	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	溜	
2	大明神池	松山市普賢町		1777年	普賢町	農業用水	16.0	土堰堤	60,000	12.3	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	溜	
3	竹谷池	松山市福角町		1677年	福角町土地改良区	農業用水	3.0	土堰堤	17,000	8.0	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	溜	
4	大城池	松山市堀江町		1750年	堀江土地改良区	農業用水	1.6	土堰堤	16,000	14.0	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	溜	
5	西ノ谷上池	松山市権現町		1750年	権現町	農業用水	10.0	土堰堤	12,000	12.0		溜	
6	日吉上池	松山市福角町		1677年	福角町土地改良区	農業用水	15.0	土堰堤	45,000	8.1	土砂堆積 堤体劣化	溜	
7	大入道池	松山市東大塚町		1812年	東大塚町	農業用水	10.0	土堰堤	12,000	22.0	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	溜	
8	天行寺中池	松山市権現町		1750年	権現町	農業用水	2.5	土堰堤	10,000	7.0	土砂堆積 溜水有り	溜	
9	岡池	松山市福角町		1440年	福角町土地改良区	農業用水	5.0	土堰堤	13,000	5.0	土砂堆積 溜水有り	溜	
10	茄子池	松山市堀江町		1800年	堀江土地改良区	農業用水	5.0	土堰堤	20,000	4.0	261.0		溜
11	後池	松山市福角町		1667年	福角町土地改良区	農業用水	7.0	土堰堤	26,000	6.0	84.0	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	溜
12	勝岡大池	三津浜 松山市勝岡町		1750年	勝岡土地改良区	農業用水	1.5	土堰堤	30,000	7.9	66.0		溜
13	勝岡池	三津浜 松山市勝岡町		1762年	勝岡土地改良区	農業用水	12.0	土堰堤	56,000	7.1	156.0		現
14	道ノ谷池	松山市福角町		1750年	福角町土地改良区	農業用水	12.0	土堰堤	40,000	10.0	86.0	1976年に北宮復旧 事業にて改修	溜
15	鳥越池 (枝原御池)	松山市平田町		明治以前	平田町	農業用水	16.0	土堰堤	46,000	11.5	60.0	1941年築 1989年内法改修	溜
16	馬木池	松山市高木町		1600年	馬木町土地改良区	農業用水	16.8	土堰堤	49,000	5.3	640.0	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	二
17	経田池	三津浜 松山市大山寺町		明治以前	大山寺土地改良区	農業用水	13.0	土堰堤	54,000	6.7	118.0	溜水有り 取水口の断面不足	実
18	王神池	松山市平田町		明治以前	平田町	農業用水	7.0	土堰堤	32,000	11.6	80.0	1973年余水比 改修	実
19	平田池	松山市平田町		1700年	平田町	農業用水	20.0	土堰堤	13,000	4.0	388.0		溜
20	高木池	松山市高木町		江戸中期	高木町	農業用水	19.6	土堰堤	50,000	4.3	823.0	土砂堆積 堤体劣化 余水比の断面不足	二

(注) 備考欄 溜は溜池台帳、ダはダム台帳、実は50年度実施の築池調査、Iは道前道後I期事業の調査による。

対照番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	建設形式	有効貯水量 ㎥	堤高 m	堤長 m	現状	備考
21	入山田池	松山市大山村	松山市大山村	明治以前	太山寺土地改良区	農業用水	14.0	土堰堤	52,000	7.3	101.0	取水装置不良 倉水吐の断面不足	突
22	姥ヶ谷池	松山市大山村	松山市大山村	1700年	太山寺土地改良区	農業用水	0.5	土堰堤	33,000	8.4	90.0	漏水有り 取水装置不良	漏
23	大谷池	松山市大山村	松山市大山村	1700年	太山寺土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	64,000	9.5	83.0	堤体老朽化 倉水吐の断面不足	漏
24	太山寺野池	松山市大山村	松山市大山村	1700年	太山寺土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	52,000	10.1	91.7	土砂堆積 堤体老朽化	漏
25	ポッコ池	松山市大山村	松山市大山村	1650年	伊台土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	14,000	7.0	64.0	土砂堆積 堤体老朽化	漏
26	ドンド池	松山市大山村	松山市大山村	1677年	伊台土地改良区	農業用水	5.0	土堰堤	12,000	11.0	71.0	土砂堆積 堤体老朽化 倉水吐の断面不足	漏
27	山田池	松山市大山村	松山市大山村	明治以前	谷町土地改良区	農業用水	3.0	土堰堤	72,000	14.0	122.0	1972年 内法改修	突
28	大池	松山市大山村	松山市大山村	明治以前	谷町土地改良区	農業用水	3.0	土堰堤	49,000	4.5	84.0	土砂堆積 堤体老朽化 倉水吐の断面不足	突
29	志津川池	松山市志津川町	松山市志津川町	江戸時代	志津川土地改良区	農業用水	25.9	土堰堤	75,000	5.2	655.0	土砂堆積 堤体老朽化 倉水吐の断面不足	二
30	池ヶ谷池	松山市吉備町	松山市吉備町	1700年	百藤土地改良区	農業用水	0.7	土堰堤	12,000	10.6	54.4	土砂堆積 堤体老朽化 倉水吐の断面不足	漏
31	四谷池	松山市大山村	松山市大山村	明治以前	伊台土地改良区	農業用水	12.0	土堰堤	30,000	12.0	38.1	1959年 斜傾改修	突
32	高戸池	松山市吉備町	松山市吉備町	1700年	百藤土地改良区	農業用水	5.0	土堰堤	17,000	10.0	75.4	土砂堆積 堤体老朽化 倉水吐の断面不足	漏
33	日ノ坂池	松山市吉備町	松山市吉備町	1750年	百藤土地改良区	農業用水	25.0	土堰堤	50,000	14.0	80.0	土砂堆積 堤体老朽化 倉水吐の断面不足	漏
34	桑六池	松山市吉備町	松山市吉備町	江戸時代	百藤土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	43,000	12.5	75.0	土砂堆積 堤体老朽化 倉水吐の断面不足	突
35	船池	松山市大山村	松山市大山村	1812年	飯原町	農業用水	15.0	土堰堤	40,000	6.0	70.0		漏
36	角田池	松山市大山村	松山市大山村	1890年	東長戸土地改良区	農業用水	5.2	土堰堤	65,000	5.0	580.0	土砂堆積 堤体老朽化 漏水有り	二
37	駒ヶ爪池	松山市大山村	松山市大山村	1750年	久乃ノ台	農業用水	10.0	土堰堤	64,000	2.7	325.0	土砂堆積 堤体老朽化 取水装置不良	突
38	船ヶ谷池	松山市大山村	松山市大山村	1862年	船ヶ谷町	農業用水	3.0	土堰堤	11,000	5.2	37.0	土砂堆積	突
39	北山大池	松山市北山町	松山市北山町	1700年	北山町	農業用水	4.0	土堰堤	10,000	10.5	90.0	土砂堆積 取水装置不良	漏
40	市ノ谷池	松山市飯谷町	松山市飯谷町	1700年	飯谷土地改良区	農業用水	1.1	土堰堤	10,000	7.8	52.0	土砂堆積 倉水吐の断面不足	漏

(注) 備考欄 漏は漏池台帳、ダブはダブ台帳、突は50年度突集の突集四五、Iは道前道後I期集の四集による。

外照番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積ha	構造形式	有効貯水量m <sup>3</sup>	堤高m	堤長m	溜池の現況	備考
41	東光寺池	松山市祝谷町		1700年	祝谷土地改良区	農業用水	1.5	土堰堤	25,000	9.0	92.0	土砂堆積 余水吐の断面不足	溜
42	衣山新池	松山市衣山町		1750年	衣山町	農業用水	1.0	土堰堤	15,000	6.0	60.0	土砂堆積 取水施設不良	溜
43	衣山古池	松山市衣山町		1750年	衣山町	農業用水	16.0	土堰堤	26,000	4.5	84.0	1965年斜樋改修	突
44	大水谷池	松山市山西町		1700年	山西町	農業用水	10.0	土堰堤	25,000	9.6	70.0		溜
45	(山田池) 山西中池	松山市山西町		1700年	山西町	農業用水	8.0	土堰堤	49,000	7.7	70.0	土砂堆積 余水吐断面不足	I
46	日笠池	松山北部		1662年	溝辺町	農業用水	4.0	土堰堤	14,000	6.0	90.0	土砂堆積 漏水有り	溜
47	黒谷池	松山北部		1662年	高野町	農業用水	3.0	土堰堤	12,000	6.0	55.0	土砂堆積 躯体老朽化 余水吐断面不足	溜
48	白石二番池	松山北部		1677年	溝辺町	農業用水	13.5	土堰堤	23,000	8.0	51.0	土砂堆積 躯体老朽化	I
49	白石一番池	松山北部		1662年	溝辺町	農業用水	13.5	土堰堤	74,000	9.2	90.0	土砂堆積 躯体老朽化 余水吐断面不足	I
50	谷池	松山北部		1777年	東野町	農業用水	2.7	土堰堤	81,000	11.0	140.0	土砂堆積 漏水有り 躯体老朽化	I
51	宝谷池	松山北部		1662年	畑寺土地改良区	農業用水	8.0	土堰堤	19,000	9.0	180.0	土砂堆積 取水施設不良	I
52	東野一番池	松山北部		1777年	東野町	農業用水	30.0	土堰堤	14,000	5.3	79.0	1976年に改善 事業にて改修	I
53	北谷池	松山南部		1632年	畑寺土地改良区	農業用水	6.0	土堰堤	14,000	8.6	49.0	土砂堆積 躯体老朽化 余水吐断面不足	I
54	三町新池	松山南部		1812年	三町土地改良区	農業用水	26.0	土堰堤	45,000	3.0	447.0	躯体老朽化 漏水有り	突
55	三町古池	松山南部		1777年	三町土地改良区	農業用水	26.0	土堰堤	22,000	2.0	580.0	漏水有り	突
56	鉢田池	松山南部		1632年	畑寺土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	54,000	7.6	113.0	土砂堆積 躯体老朽化 余水吐断面不足	I
57	福音寺上池	松山南部		1777年	福音寺町	農業用水		土堰堤	30,000	4.3	220.0	躯体老朽化 漏水有り	I
58	福音寺新池	松山南部		1777年	福音寺町	農業用水		土堰堤	21,000	4.6	210.0	1979年改善 事業にて改修	I
59	南久米新池	松山南部		1777年	南久米町	農業用水		土堰堤	14,000	4.4	113.0	躯体老朽化 漏水有り	I
60	茨谷上池	松山南部		1700年	平井土地改良区	農業用水	25.0	土堰堤	12,000	7.6	75.0	1976年改善 事業にて改修	I

(注) 備考欄 溜は溜池台帳、ダはダム台帳、突は50年度実施の実態調査、Iは道前道後I期事業の調査による。

村照 番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	堤長 m	堰池の現況	備考
61	浅谷下池	松山市平井		1662年	平井土地改良区	農業用水	25.0	土堰堤	71,000	9.3	112.0	土砂堆積 堰体老朽化 取水口の断面不足	I
62	土居奥上池	松山市平井		1662年	平井土地改良区	農業用水	20.0	土堰堤	73,000	9.1	105.0		I
63	土居奥下池	松山市平井		1708年	平井土地改良区	農業用水	16.0	土堰堤	41,000	10.2	90.0	取水口断面不良	I
64	鼠ヶ谷池	松山市平井		1777年	平井土地改良区	農業用水	1.0	土堰堤	36,000	7.1	113.0	余水社断面不良	I
65	谷ノ内上池	松山市平井		1777年	平井土地改良区	農業用水	20.0	土堰堤	14,000	8.9	57.0	土砂堆積 堰体老朽化 余水社断面不足	I
66	谷ノ内下池	松山市平井		1662年	平井土地改良区	農業用水	20.0	土堰堤	29,000	9.7	105.0	土砂堆積 堰体老朽化 取水口の断面不足	I
67	鷹ノ子池	松山市鷹ノ子町		1777年	鷹ノ子町	農業用水		土堰堤	64,000	9.7	124.0	土砂堆積 堰体老朽化	I
68	大門東池	松山市平井		1662年	平井土地改良区	農業用水	70.0	土堰堤	12,000	5.7	115.0	土砂堆積 堰体に変化	I
69	空田池	松山市鷹ノ子町		1700年	鷹ノ子町	農業用水	75.0	土堰堤	20,000	6.0	400.0	堰体に変化 漏水有り	I
70	明神ノ鼻池	松山市平井		1858年	平井土地改良区	農業用水	10.0	土堰堤	27,000	6.0	206.0	1980年に改修 堰体にて改修	I
71	堀貝坊池	松山市平井		1762年	平井土地改良区	農業用水	8.0	土堰堤	72,000	6.5	381.0	堰体の老朽化	I
72	設池	松山市南徳本町		1662年	梅本土池改良区	農業用水	10.0	土堰堤	33,000	7.1	67.0	土砂堆積 堰体老朽化 余水社の断面不足	I
73	赤池	松山市北徳本町		1662年	梅本土池改良区	農業用水	0.5	土堰堤	36,000	3.5	426.0	1984年に改修 堰体にて改修	I
74	奥池	松山市北徳本町		1677年	梅本土池改良区	農業用水	1.4	土堰堤	13,000	5.1	136.0		I
75	切池	松山市南徳本町		1777年	梅本土池改良区	農業用水	5.0	土堰堤	10,000	7.4	170.0	堰体老朽化 漏水有り 取水口断面不良	II
76	新池	松山市南徳本町		1778年	梅本土池改良区	農業用水	2.0	土堰堤	23,000	3.6	407.0	土砂堆積 堰体老朽化 取水口断面不良	I
77	徳阿弥池	松山市南徳本町		1662年	梅本土池改良区	農業用水	25.0	土堰堤	49,000	5.9	338.0	堰体老朽化 漏水有り 余水社の断面不足	I
78	水尻古池	松山市水尻町		1850年	水尻土地改良区	農業用水	22.7	土堰堤	55,000	6.5	471.0	1965年に新築改修	I
79	原池	松山市北窪田町		1777年	北窪田町	農業用水	24.0	土堰堤	58,000	5.8	519.0		I
80	分水池	松山市南窪田町		1777年	南窪田町	農業用水	40.0	土堰堤	85,000	6.3	612.0	余水社断面不足 取水口断面不良	I

(注) 備考欄 湖は堰池台帳、ダはダム台帳、家は50年度家屋の築造年、Iは道庁道後I期事業の調査による。

台帳 番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤形式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	堤長 m	湖池の現況	備考
81	寄台池	松山南郡 松山市津吉町		1700年	津吉町	農業用水	5.0	土堰堤	92,000	6.0	560.0	余水吐断面不足 取水施設不良	I
82	新池	松山南郡 松山市津吉町		1762年	津吉町	農業用水	17.0	土堰堤	32,000	4.0	365.0		I
83	山田下池	松山南郡 松山市津吉町		1700年	津吉町	農業用水	6.0	土堰堤	18,000	5.0	190.0		I
84	若宮池	松山南郡 松山市津吉町		1700年	津吉町	農業用水	5.0	土堰堤	22,000	7.0	100.0		I
85	天神池	松山南郡 松山市津吉町		1700年	津吉町	農業用水	10.0	土堰堤	24,000	6.0	120.0		I
86	万吉池	松山南郡 松山市津吉町		1712年	津吉町	農業用水	17.0	土堰堤	69,000	5.7	440.0	1976年に災害復旧 事業にて改修	I
87	千鶴池	松山南郡 松山市中野町		1700年	中野町	農業用水	24.0	土堰堤	35,000	10.0	650.0		I
88	千鶴上池	松山南郡 松山市中野町		1700年	中野町	農業用水	24.0	土堰堤	27,000	7.5	56.0	余水吐断面不足	I
89	通谷池	松山南郡 松山市東方町		1762年	東方町	農業用水	4.0	土堰堤	33,000	8.5	61.0		I
90	奥池	松山南郡 松山市東方町		1700年	東方町	農業用水	5.0	土堰堤	74,000	11.4	135.0	取水口の断面不足 取水施設不良	I
91	前池	松山南郡 松山市東方町		1700年	東方町	農業用水	5.0	土堰堤	79,000	11.4	127.0	漏水有り 取水施設不良	I
92	東大池	松山南郡 松山市上野町		1712年	上野町	農業用水	15.0	土堰堤	98,000	6.8	450.0		I
93	西大池	松山南郡 松山市上野町		1700年	上野町	農業用水	20.0	土堰堤	59,000	3.4	295.0		I
94	光明寺池	松山南郡 松山市西野町		1700年	西野町	農業用水	5.0	土堰堤	13,000	5.5	100.0	堤体老朽化 余水吐断面不足	I
95	藤宮池	松山南郡 松山市西野町		1700年	西野町	農業用水	5.0	土堰堤	11,000	5.0	110.0	堤体老朽化 余水吐断面不足	I
96	松本池	松山南郡 松山市志原町		1712年	志原町	農業用水	30.0	土堰堤	96,000	7.5	290.0	1976年に災害復旧 事業にて改修	I
97	土用郡池	松山南郡 松山市志原町		1700年	志原町	農業用水	18.0	土堰堤	82,000	6.5	440.0		I
98	春日谷上池	松山南郡 松山市西野町		1700年	西野町	農業用水	0.1	土堰堤	16,000	6.0	90.0	土砂堆積 堤体老朽化	I
99	春日谷池	松山南郡 松山市西野町		1700年	西野町	農業用水	8.6	土堰堤	26,000	8.0	152.0	取水施設不良	I
100	春日池	松山南郡 松山市西野町		1700年	西野町	農業用水	7.0	土堰堤	20,000	7.0	70.0		I

(注) 欄外欄 湖は湖池台帳、ダはダム台帳、は50年度実施の実態調査、Iは道前道後I期事業の調査による。



対照番号	名称	所在地(5方位)	所在池	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積ha	堰堤形式	有効貯水量 <sup>1)</sup> ㎡	堤高m	堤長m	溜池の現況	備考
1	北谷池	松山南郡	伊予市宮下		1600年	大字宮下	農業用水	3.0	土堰堤	12,000	5.8	80.0		I
2	間池	松山南郡	伊予市宮下		1650年	大字宮下	農業用水	10.0	土堰堤	12,000	6.0	178.0	1974〜75年に内法を改修	I
3	木谷池	松山南郡	伊予市宮下		1600年	大字宮下	農業用水	10.0	土堰堤	13,000	7.8	116.0		I
4	堤池	郡中	伊予市上三谷		1600年	大字上三谷	農業用水	2.0	土堰堤	20,000	5.0	200.0	1982年に取水施設を改修	I
5	宮下新池	松山南郡	伊予市宮下		1800年	大字宮下	農業用水	3.0	土堰堤	27,000	7.0	228.0		I
6	土居池	松山南郡	伊予市上野		1700年	大字上野	農業用水	3.0	土堰堤	31,000	6.0	209.0	1975年に取替復旧事業にて改修	I
7	長尾谷下池	松山南郡	伊予市上野		1750年	大字上野	農業用水	1.0	土堰堤	10,000	7.0	59.0	堤体からの漏水	I
8	長尾谷上池	松山南郡	伊予市上野		1750年	大字上野	農業用水	4.0	土堰堤	47,000	9.0	220.0	1981、83年に堤体改修	I
9	富田池	郡中	伊予市下三谷		1600年	大字下三谷	農業用水	10.0	土堰堤	91,000	3.7	340.0	1982年に取替復旧事業にて改修	I
10	柳井田池	松山南郡	伊予市上野		1650年	大字上野	農業用水	1.0	土堰堤	10,000	5.0	70.0	1975年に取替復旧事業にて改修	I
11	郷ノ下池	郡中	伊予市上野		1750年	大字上野	農業用水	3.2	土堰堤	32,000	8.0	100.0	1974年に取替復旧事業にて改修	I
12	郷ノ上池	郡中	伊予市上野		1800年	大字上野	農業用水	1.6	土堰堤	16,000	10.0	100.0		I
13	上三谷新池	郡中	伊予市上三谷		1700年	大字上三谷	農業用水	7.0	土堰堤	73,000	10.0	300.0	1976、79年に取水施設を改修	I
14	蔵池	郡中	伊予市上三谷		1600年	大字上三谷	農業用水	3.0	土堰堤	30,000	6.0	200.0		I
15	小林池	郡中	伊予市下三谷		1800年	大字下三谷	農業用水	3.0	土堰堤	21,000	4.7	200.0	1980年に取替復旧事業にて改修	I
16	下古川新池	郡中	伊予市下古川		1600年	大字下古川	農業用水		土堰堤	17,000	4.0	120.0		I
17	武ノ宮池	郡中	伊予市上古川		1700年	大字上古川	農業用水	1.6	土堰堤	26,000	5.0	150.0		I
18	田ノ瀬池	郡中	伊予市下三谷		1600年	大字下三谷	農業用水	5.0	土堰堤	69,000	8.2	230.0		I
19	雁又池	郡中	伊予市上古川		1700年	大字上古川	農業用水	1.4	土堰堤	19,000	5.0	130.0	1976年に取替復旧事業にて堤体改修	I
20	十合池	郡中	伊予市上古川		1700年	大字上古川	農業用水	5.5	土堰堤	26,000	8.0	150.0	1979年に取替復旧事業にて取水施設改修	I

(注) 備考欄 溜は溜池台輪、ダはダム台輪、実は50年度完成の実態調査、Iは通前道伏I期事業の調査による。

対照番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堤堰型式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	堤長 m	灌池の現況	備考
21	市ノ坪池	伊予市上吾川		1650年	大字上吾川	農業用水	13.6	土堰堤	30,000	8.2	230.0	1980年に災害復旧事業にて解体	1
22	小泉池	伊予市上吾川		1645年	大字上吾川	農業用水	4.0	土堰堤	11,000	4.3	130.0	1980年に災害復旧事業にて解体	1
23	米積新池	伊予市米積		1750年	大字米積	農業用水	7.5	土堰堤	12,000	4.0	268.0	1980、83年に災害復旧にて改修	1
24	布郎池	伊予市上吾川		1645年	大字上吾川	農業用水	12.0	土堰堤	11,000	4.3	113.0	1983、84年に災害復旧にて改修	1
25	米積大池	伊予市米積		1700年	大字米積	農業用水	14.2	土堰堤	33,000	3.0	102.0		1
26	生田池	伊予市上吾川		1700年	大字上吾川	農業用水	5.0	土堰堤	20,000	5.3	270.0	1980年に災害復旧事業にて解体改修	1
27	吾水池	伊予市上吾川		1695年	大字上吾川	農業用水	3.5	土堰堤	17,000	6.4	122.0		1
28	八幡池	伊予市福荷		1600年	大字福荷	農業用水	19.0	土堰堤	21,000	7.0	65.0		1
29	天神池	伊予市尾崎		1800年	大字尾崎	農業用水	25.0	土堰堤	18,000	5.5	152.0	土砂の堆積	1
30	尾崎新池	伊予市尾崎		1700年	大字尾崎	農業用水	25.0	土堰堤	12,000	4.2	198.0	土砂の堆積	1
31	(ひょうたん) 罌粟池	伊予市尾崎		1600年	大字尾崎	農業用水	25.0	土堰堤	14,000	6.0	180.0	土砂の堆積	1
32	河池	伊予市福荷		1700年	大字福荷	農業用水	11.0	土堰堤	21,000	7.0	68.0	1979、83年に災害復旧事業にて改修	1
33	菊御池	伊予市福荷		1800年	大字福荷	農業用水	5.0	土堰堤	15,000	7.5	73.0		1
34	征露池	伊予市福荷		1800年	大字福荷	農業用水	10.0	土堰堤	24,000	16.5	49.0		1
35	八幡奥池	伊予市福荷		1700年	大字福荷	農業用水	19.0	土堰堤	12,000	14.0	43.0		1
36	釜谷上池	伊予市福荷		1800年	大字福荷	農業用水	32.2	土堰堤	38,000	12.0	90.0	1974年に災害復旧事業にて解体改修	1
37	フクロ池	伊予市福荷		1600年	大字福荷	農業用水	45.0	土堰堤	13,000	4.5	320.0		1
38	石積池	伊予市市場		1700年	大字市場	農業用水	18.0	土堰堤	20,000	15.5	42.0	土砂の堆積	1
39	森山田池	伊予市森		1700年	大字市場	農業用水	15.4	土堰堤	43,000	12.0	71.0	土砂の堆積	1
40	水口谷池	伊予市上吾川	福山崎農事協同組合	1965 - 1966	水口谷農水組合	農業用水	37.2	土堰堤	30,000	18.4	48.3		ダ

(注) 備考欄 湖は灌池台帳、ダはダム台帳、ヌは50年度災害の現況調査、1は運用後1期調査の調査による。

列照番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 万立	堰高 m	堰長 m	堰池の現況	備考
41	立峰谷上池	伊予市大平下		1700年	伊予市よび新井市水利組合	農薬用水	3.0	土堰堤	10,000	10.0	100.0		堰
42	立峰谷下池	伊予市大平下	耕地墾殖組合	1935-1936	大字大平	農薬用水	3.0	土堰堤	12,000	15.0	100.0		堰
43	森大谷池	伊予市森	伊予市	1971-1972	大字森	農薬用水	15.0	土堰堤	10,000	9.0	53.9		堰
44	森ヶ谷上池	伊予市大平下		1600年	大字大平	農薬用水	5.0	土堰堤	10,000	8.0	50.0		堰
45	西ノ奥池	伊予市大平上		1600年	大字大平	農薬用水	5.0	土堰堤	10,000	10.0	30.0		堰
46	本谷池	伊予市上郷川	上郷川水利組合	1967年	上郷川水利組合	農薬用水	15.0	土堰堤	10,000	9.0	53.9		堰
1	日谷下池	重谷町樋口	部落	1870年	樋口土地改良区	農薬用水	5.0	土堰堤	25,000	7.2	81.0	1982年取水施設を改修 改修計画有り	I
2	邊込中池	重谷町樋口	部落	1677年	志津川土地改良区	農薬用水	12.0	土堰堤	78,000	11.4	147.0	県営事業にて改修済	I
3	姥ヶ谷池	重谷町西岡	部落	1830年	西岡土地改良区	農薬用水	5.0	土堰堤	13,000	6.0	60.0	1979年取水施設を改修	I
4	姥ヶ谷下池	重谷町西岡	部落	1830年	西岡土地改良区	農薬用水	5.0	土堰堤	33,000	9.3	95.0	土砂の堆積	I
5	奥屋敷上池	重谷町西岡	部落	1830年	西岡土地改良区	農薬用水	5.0	土堰堤	24,000	10.0	200.0	県営事業にて改修済	堰
6	奥屋敷中池	重谷町西岡	部落	1850年	西岡土地改良区	農薬用水	5.0	土堰堤	10,000	4.5	50.0	県営事業にて改修済	堰
7	原新池	重谷町西岡	部落	1830年	西岡土地改良区	農薬用水	20.0	土堰堤	19,000	8.0	230.0	土砂の堆積	堰
8	上野上池	重谷町牛岡	部落	1817年	牛岡上井手土地改良区	農薬用水	25.0	土堰堤	19,000	4.0	406.0	県営事業にて改修中	I
9	上野下池	重谷町牛岡	部落	1678年	牛岡上井手土地改良区	農薬用水	30.0	土堰堤	15,000	3.0	308.0	県営事業にて改修中	I
10	岡池	重谷町下林	部落	1860年	下林土地改良区	農薬用水	36.0	土堰堤	78,000	7.8	276.0	1967年に改修 旧事業にて改修済み	I
11	凸林池	重谷町下林	部落	1857年	下林土地改良区	農薬用水	4.0	土堰堤	34,000	8.8	216.0	1984年に改修済み	I
12	明木谷池	重谷町下林	部落	1850年	下林土地改良区	農薬用水	13.0	土堰堤	69,000	12.0	88.0	土砂の堆積	I
13	宇根池	重谷町下林	部落	1860年	下林土地改良区	農薬用水	30.0	土堰堤	15,000	7.7	55.0	1976年取水施設を改修	堰
14	宮前池	重谷町下林	部落	1870年	下林土地改良区	農薬用水	15.0	土堰堤	25,000	7.8	57.0	1983年取水施設を改修 改修計画有り	堰

(注) 備考欄 湖は湖池台帳、ダはダム台帳、築は50年度築造の堤防台帳、Iは追加調査、Iは追加調査後1期事業の調査による。



対照番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理区	目的	受益面積ha	堰堤形式	有効貯水量 <sup>立</sup>	堤高 <sup>m</sup>	堤長 <sup>m</sup>	堰池の現況	備考
1	東谷池	松山南郡 川内町北方		1820年	北方土地改良区	農業用水	120	土堰堤	28,000	20.0	67.0	1982年洪水を以て 堤体より漏水	溜
2	天神池	松山南郡 川内町北方		1820年	北方土地改良区	農業用水	100	土堰堤	14,000	12.0	150.0	1982年堤体改修	溜
3	空泉池	松山南郡 川内町北方		不明	北方土地改良区	農業用水	30	土堰堤	28,000	13.5	73.0	1984年堤体改修	溜
4	菅谷池	松山南郡 川内町北方		1850年	蜂畑田土地改良区	農業用水	320	土堰堤	92,000	12.8	149.0		I
5	山戸池	松山南郡 川内町松瀬川		1776年	松瀬川土地改良区	農業用水	50	土堰堤	18,000	19.0	80.0	1985年改修予定	溜
6	黒穂池	松山南郡 川内町松瀬川		1690年	松瀬川土地改良区	農業用水	130	土堰堤	60,000	8.9	155.0	1983、84年に内法 改修	I
7	原上池	松山南郡 川内町松瀬川		1700年	松瀬川土地改良区	農業用水	50	土堰堤	14,000	6.3	88.0	1974年取水施設改修	I
8	原下池	松山南郡 川内町松瀬川		1834年	松瀬川土地改良区	農業用水	11.0	土堰堤	50,000	10.0	153.0	堤体不良	I
9	仙道休池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	土谷水利組合	農業用水	30	土堰堤	15,000	15.0	50.0		溜
10	陣ヶ谷池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	徳吉水利組合	農業用水	20.0	土堰堤	30,000	18.0	70.0		溜
11	駄馬池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	徳吉水利組合	農業用水	20.0	土堰堤	15,000	7.0	100.0	1976年内法改修	溜
12	水野上池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	上水野水利組合	農業用水	10.0	土堰堤	20,000	10.0	150.0		溜
13	互原池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	水野水利組合	農業用水	11.0	土堰堤	40,000	11.0	210.0		溜
14	丁字ヶ谷池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	上坂水利組合	農業用水	50	土堰堤	10,000	15.0	50.0	土砂の堆積	溜
15	余野池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	日隔水利組合	農業用水	30	土堰堤	30,000	13.0	150.0	1969年災害復旧で 改修	溜
16	両瀬池	松山南郡 川内町河ノ内		1900年	日隔水利組合	農業用水	20	土堰堤	10,000	20.0	50.0		溜
17	日隔天神池	松山南郡 川内町河ノ内		1870年	日隔水利組合	農業用水	50	土堰堤	17,000	25.0	60.0	1969年に改修	溜
18	ヒ。ウチン池	松山南郡 川内町河ノ内		1800年	久尾水利組合	農業用水	20	土堰堤	10,000	25.0	100.0	堤体の老朽化	溜
19	堀越池	松山南郡 川内町井内		1800年	中野水利組合	農業用水	70	土堰堤	10,000	20.0	50.0		溜
1	夢原池	郡 中 松前町横田		1850年	大字横田	農業用水	100	土堰堤	21,000	70	412.0		I

(注) 備考欄 溜は堰池台帳、ダはダム台帳、築は50年度実況の実測調査、Iは通前年度 I 初事業の調査による。

行順 番号	名称	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	堤長 m	堰地の現況	備考
2	備池	松前町備田		1850年	大字備田	農業用水	20.0	土堰堤	44,000	7.0	340.0		I
1	尻倉池	砥部町麻生		1916年	麻生水科組合	農業用水	22.0	土堰堤	12,000	9.0	38.0		I
2	(西ノ谷上池) 釜比羅上池	砥部町麻生		1875年	西ノ谷水科組合	農業用水	20.0	土堰堤	33,000	8.4	41.0		I
3	狭谷池	砥部町川井		1870年	下一ノ瀬水科組合	農業用水	22.0	土堰堤	61,000	10.0	72.0		I
4	横谷池	砥部町川井		1967年	上原町水科組合	農業用水	5.0	土堰堤	22,000	7.0	50.0		I
5	奥池	砥部町川井		1887年	西ノ谷水科組合	農業用水	20.0	土堰堤	50,000	9.8	36.0		I
6	天包池	砥部町川井		1915年	川井水科組合	農業用水	10.0	土堰堤	42,000	9.2	40.5		湖
7	水立寺池	砥部町宮内		1932年	宮内水科組合	農業用水	8.0	土堰堤	24,000	4.6	85.9		湖
8	林久寺池	砥部町宮内		1938年	宮内水科組合	農業用水	2.0	土堰堤	48,000	9.0	57.0		湖
9	幸田池	砥部町宮内		1931年	宮内水科組合	農業用水	1.5	土堰堤	60,000	5.5	63.5		湖
10	持谷新池	砥部町川井		1940年	川井水科組合	農業用水	8.0	土堰堤	15,000	10.3	37.0		湖
11	オオツエ下池	砥部町千足		1940年	千足水科組合	農業用水	1.2	土堰堤	15,000	6.5	60.0	1974, 80年に改修 事業にて一部改修	湖
12	葛橋池	砥部町北川毛		1967年	北川毛水科組合	農業用水	5.0	土堰堤	30,000	5.6	107.0		湖
13	角谷池	砥部町北川毛		1946年	北川毛水科組合	農業用水	2.0	土堰堤	70,000	12.3	132.0		湖
14	原池	砥部町大南		1969年	大南水科組合	農業用水	1.1	土堰堤	20,000	10.0	68.0		湖
15	北谷池	砥部町岩谷口		1936年	岩谷口水科組合	農業用水	39.0	土堰堤	30,000	9.0	57.0		湖
16	西ノ谷池	砥部町五本松		1966年	五本松水科組合	農業用水	40.0	土堰堤	44,000	15.5	80.0		湖
17	岩谷堂所池	砥部町岩谷口		1968年	岩谷水科組合	農業用水	17.0	土堰堤	20,000	6.0	85.0		湖
18	外山奥池	砥部町外山		1941年	外山水科組合	農業用水		土堰堤	50,000	15.0	38.0		湖
19	ツラシロ池	砥部町大南		1968年	大南区長	農業用水	5.0	土堰堤	15,000	16.0	48.0		湖

(注) 備考欄 湖は堰池台帳、ダはダム台帳、突は50年度突進の突進関係、Iは道前道後I期事業の両立による。



溜池一覽表 (10,000 m<sup>3</sup> ~ 100,000 m<sup>3</sup>)

別添 番号	名称	所在地 (市町村名)	所在 地	事業主体	工事期間	管理 者	目的	受益面積 ha	堰堤形式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備 考
1	林池	卯之町	栗字和郎字和町大字 河内740			河内部落	かんがい	28.0	土堰堤	46,000	10.0	70	余水吐 取水屢修葺改良	
2	藏谷下池	卯之町	栗字和郎字和町大字 久保174			栗多田水利組合	かんがい	6.0	土堰堤	26,000	9.5	110	堤体老朽し改修費 あり	
3	丸山池	卯之町	栗字和郎字和町大字 伊延東1041			伊延東部落	かんがい	17.0	土堰堤	24,000	9.0	210	堤体老朽し改修費 あり	
4	早穂田池	卯之町	栗字和郎字和町大字 岡山421			岡山部落	かんがい	15.0	土堰堤	40,000	4.7	270	1970年災害復旧で 改修済	
5	馬渡池	卯之町	栗字和郎字和町大字 岡山955			岡山部落	かんがい	12.0	土堰堤	12,000	5.0	120	1971年老朽のため 池壁補修築工	
6	フケヶ下池	卯之町	栗字和郎字和町大字 大江704			大江部落	かんがい	5.0	土堰堤	14,000	6.0	82	堤体老朽 要改修	
7	江ヶ池	卯之町	栗字和郎字和町大字 大江1195			大江部落	かんがい	13.0	土堰堤	39,000	8.0	254	堤体老朽 要改修	
8	フウヶ谷下池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 田面真土604			田面真土部落	かんがい	10.0	土堰堤	12,000	9.0	37	堤体老朽 要改修	
9	フウヶ谷下池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 田面真土603			田面真土部落	かんがい	10.0	土堰堤	10,000	9.0	37	堤体老朽 要改修	
10	フウヶ谷下池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 田面真土602			田面真土部落	かんがい	10.0	土堰堤	14,000	9.0	39	堤体老朽 要改修	
11	馬塚池	卯之町	栗字和郎字和町大字 加茂1001			加茂部落	かんがい	5.0	土堰堤	22,000	7.0	167	堤体老朽 要改修	
12	立石池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 立所72			立所部落	かんがい	13.0	土堰堤	35,000	9.0	174	堤体老朽 要改修	
13	河内池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 岩木1272			岩木部落	かんがい	25.0	土堰堤	23,000	6.0	163	1970年災害復旧 改修済	
14	辨床池	卯之町	栗字和郎字和町大字 加茂590			加茂部落	かんがい	15.0	土堰堤	58,000	10.0	231	1968年災害復旧 改修済	
15	ハッコ池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 立所769			立所部落	かんがい	7.0	土堰堤	19,000	8.0	127	堤体老朽 要改修	
16	浜池	卯之町	栗字和郎字和町大字 加茂590			加茂部落	かんがい	6.0	土堰堤	13,000	8.0	136	堤体老朽 要改修	
17	地中池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 岩木2738			岩木部落	かんがい	30.0	土堰堤	35,000	7.0	218	1973年災害復旧 改修済	
18	大祭池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 岩木1709			岩木部落	かんがい	20.0	土堰堤	26,000	7.0	253	1971年災害復旧 改修済	
19	神谷池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 岩木1894			岩木部落	かんがい	20.0	土堰堤	16,000	6.4	163	1969年災害復旧 改修済	
20	土橋下池	八幡浜	栗字和郎字和町大字 清沢568			清沢部落	かんがい	30.0	土堰堤	47,000	9.0	178	1968年災害復旧 改修済	

(注) 備考欄 溜は溜池古称、ダはダム右称、築は50年度築葺の築期調査、Iは道前道後I期築葺の調査による。

対照番号	名称	種別 (5方分)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堤高 m	堤長 m	池の現況	備考
21	鹿木池	卯之町 新字和歌字和町大字 清沢1388	新字和歌字和町大字 清沢1388	河内部落		河内部落	かんがい	5.0	土堰堤	14,000	3.0	120	堤体老朽 要改修	
22	今西池	八幡浜 郷内1789	郷内1789	郷内部落		郷内部落	かんがい	37.0	土堰堤	56,000	7.0	218	1968年災害復旧 改修例	
23	定広池	八幡浜 小原255	郷内1789	小原部落		小原部落	かんがい	24.0	土堰堤	48,000	7.0	364	堤体老朽 要改修	1960年度から 順次で改修
24	上池	卯之町 郷内1020	郷内1020	坂戸部落		坂戸部落	かんがい	30.0	土堰堤	17,000	7.0	86	堤体老朽 要改修	
25	中池	卯之町 坂戸1091	郷内1020	坂戸部落		坂戸部落	かんがい	12.0	土堰堤	18,000	8.0	128	堤体老朽 要改修	
26	下池	卯之町 坂戸1138	郷内1020	坂戸部落		坂戸部落	かんがい	7.0	土堰堤	41,000	8.0	260	堤体老朽 要改修	
27	滝和田池	八幡浜 小原502	郷内1020	小原部落		小原部落	かんがい	19.0	土堰堤	36,000	8.0	236	1960年老朽 事業改修済	
28	新池	卯之町 上松業531	郷内1020	上松業部落		上松業部落	かんがい	14.0	土堰堤	25,000	6.0	235	堤体老朽化 要改修	
29	東池	八幡浜 水長147	郷内1020	水長部落		水長部落	かんがい	10.0	土堰堤	12,000	4.0	260	良好	
30	西池	八幡浜 水長59	郷内1020	水長部落		水長部落	かんがい	10.0	土堰堤	13,000	4.0	260	堤体老朽化 要改修	
31	松業路池	八幡浜 郷内759	郷内1020	郷内部落		郷内部落	かんがい	25.0	土堰堤	40,000	7.0	223	1970年災害復旧 改修済	
32	鬼防田池	卯之町 常定寺199	郷内1020	須合田水有組合		須合田水有組合	かんがい	20.0	土堰堤	12,000	7.0	197		
33	狭間池	八幡浜 西山田2482	郷内1020	西山田部落		西山田部落	かんがい	15.0	土堰堤	20,000	8.0	153	取水施設老朽 要改修	
34	奥池	卯之町 上松業419	郷内1020	上松業部落		上松業部落	かんがい	14.0	土堰堤	14,000	7.0	220	堤体老朽化 要改修	
35	夫婦池	卯之町 新橋884	郷内1020	新橋部落		新橋部落	かんがい	25.0	土堰堤	15,000	8.0	250	堤体老朽 要改修	
36	上池	卯之町 下松業859	郷内1020	下松業部落		下松業部落	かんがい	18.0	土堰堤	17,000	7.0	150	堤体老朽 要改修	
37	下池	卯之町 下松業726	郷内1020	下松業部落		下松業部落	かんがい	25.0	土堰堤	30,000	8.0	325	堤体老朽 要改修	
38	四反田池	卯之町 明石1964	郷内1020	明石部落		明石部落	かんがい	50.0	土堰堤	14,000	7.0	232	堤体老朽 要改修	
39	越前池	卯之町 明石2179	郷内1020	明石部落		明石部落	かんがい	15.0	土堰堤	30,000	7.0	115	堤体老朽 要改修	
40	谷ノ内下池	八幡浜 小原田1438	郷内1020	久枝・谷ノ内組合		久枝・谷ノ内組合	かんがい	18.0	土堰堤	16,000	8.0	230	堤体老朽 要改修	

(注) 備考欄 池は池田台紙、ダはダム台紙、突は50年築築の突部四五、Iは道前運後I期築築の調査による。





## XII 下水道資料

XII. 1 下水道一覽表 .....	261
---------------------	-----



Ⅻ.1 下水道一覽表

対照 番号	排水現況図名 (5万分1) 地形図名	水系名	該当 河川名	排水地点 (放流)	事業者 または 事業者名	計画 目標 年次	排水区域 面積	計画排水 人口	計 排水量 m <sup>3</sup> /day	排水施設		処理施設		備 考
										施設の種類	規模	処理方法	処理能力 晴天日平均 m <sup>3</sup> /day 雨天日平均 m <sup>3</sup> /day	
1	松山 (松山北部 (松山南部 三津坂、郡中)	宮前川	中の川	松山市生石町 南江戸4丁目	松山公共 下水道事業	66	1,688.5	137,100	101,890	—	—	高濃排水濾床法 曝気活性汚泥法	107,100 142,900	



### XIII 河道横断施設資料

XIII. 1	河道横断の堰堤・水門一覧表 .....	265
---------	---------------------	-----



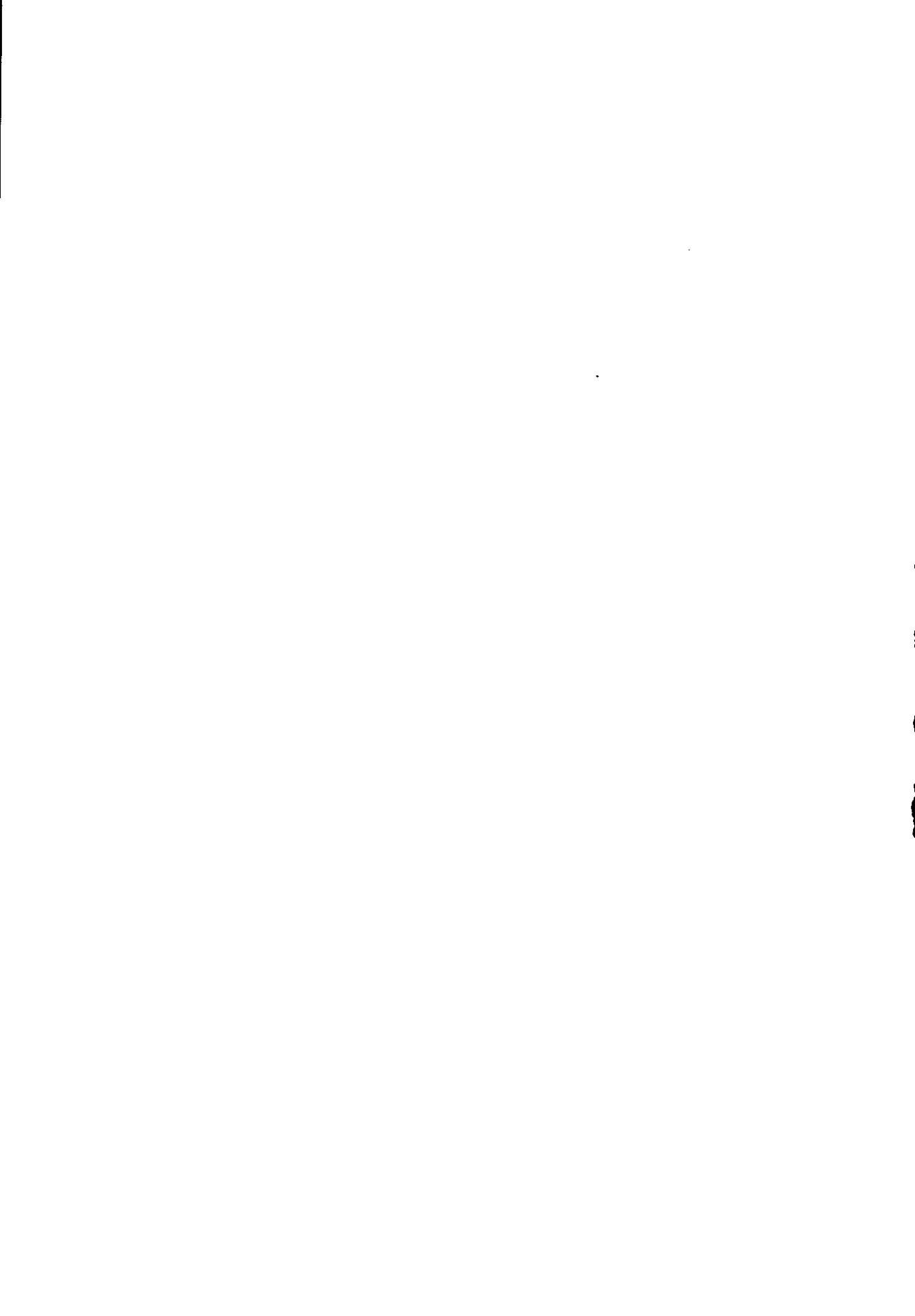
XII.1 河道横断の堰堤・水門一覽表

対照番号	5万分1地形図名	堰堤・水門名	位 置	目的	水系名	該当河川名	無水面積 km <sup>2</sup>	堰 堤			水 門		洪水調節量 計画洪水量 m <sup>3</sup> /S	使用開始年月	使用者名	事業主体者名 (管理者)	考 考
								長さ×高さm	型 式	長さ×門数 ×高さm	型 式						
1	三津浜	大川防沖水門	松山市新島町	防 潮	大 川	大 川	14.0			12.66m × 2 × 4.26m	スローズゲート	150	52.4	愛媛県	愛媛県		
2	"	久万川防沖水門	"	"	"	久万川	7.8			2.04m × 4 × 2.51m 2.06m × 2 × 2.80m	スローズゲート フラップゲート			"	"		
3	"	宮前川防沖水門	松山市大可賀町	"	宮前川	宮前川 菟水陸	12.9			12.88m × 1 × 6.00	スローズゲート	110	59.4	"	"		
4	"	宮前川分枝堰	松山市新島町	治 水	"	"	12.9	17.00 × 1 × 0.07	低欄堰 (フラップゲート)			110	59.4	"	"		
5	大 洲	都谷川排水樋門	大洲市新谷	"	鹿 川	都谷川	10.3			5.0m × 4 × 4.2m	ローラーゲート	110	58.7	建設省	建設省		



## XIV 漁業権資料

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表 .....	269
----------------------------	-----



XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類 (許可期間)	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
重倍川	共同 漁業権	・あおさ ・あおのり (59.4.1~ 69.3.31)	10.1 ~ 5.31	重倍川 (河口から上流千メートル)	松山市今出 漁業協同組合	松山市及び松前町
重倍川	共同 漁業権	・あゆ ・こい ・うなぎ ・あまご ・にじます	6.1 ~ 12.31 1.1 ~ 12.31 1.1 ~ 12.31 2.1 ~ 9.30 2.1 ~ 9.30	重倍川 (河口から上流の本支流)	重倍川 漁業協同組合	松山市, 松前町, 砥部町, 重倍町及び 川内町
肱川	共同 漁業権	・あゆ ・こい ・うなぎ ・あまご	6.1 ~ 12.31 1.1 ~ 12.31 1.1 ~ 12.31 2.1 ~ 9.30	肱川 (河口から上流の肱川町鹿 野川ダム堰堤下流端に達 する区域の本流及び支流)	肱川 漁業協同組合	小田町, 広田村, 中山町, 長浜町, 内子町, 五十崎町, 肱川町及び河辺町
肱川	共同 漁業権	・あゆ ・こい ・うなぎ ・あまご ・ふな	6.1 ~ 12.31 1.1 ~ 12.31 1.1 ~ 12.31 2.1 ~ 9.30 1.1 ~ 12.31	肱川 (肱川町鹿野川ダム堰堤の 上流端の線から上流の本 流及び支流)	肱川 漁業協同組合	宇和町, 野村町, 城川町及び肱川町